盛岡市
地域福祉計画アンケート
調査報告書

平成 26 年 2 月
盛　　岡　　市

目　　次

■調査概要 …… 1

■市民(18歳以上) …… 5
1　回答者の属性 …… 8
2　地域との関わりについて …… 11
3　地域の支え合いに関する考えについて …… 19
4　ボランティア活動について …… 47
5　福祉サービスにおける権利擁護について …… 52
6　地域福祉のあり方について …… 54

■市民(12歳以上18歳未満) …… 65
1　回答者の属性 …… 67
2　地域社会について …… 72
3　ボランティア活動について …… 86

■団体 …… 105
1　回答者の属性 …… 107
2　活動について …… 116
3　今後の活動意向・要望について …… 130

■資料編
調査票　市民(18歳以上(一般用)) …… 133
調査票　市民(12歳以上18歳未満(少年・少女用)) …… 145
調査票　団体用 …… 151

調査の概要

調査概要

１　調査の目的

盛岡市では、誰もが住み慣れた地域で、人としての尊厳をもって、その人らしい自立した生活を送ることができる地域社会の形成が求められており、盛岡市では、人と人とが支えあう地域社会の実現を目的として、平成 17 年度に「盛岡市地域福祉計画」を策定しました。（計画の詳細は概要版をご覧ください。）この計画が平成 26 年度で終了となるため、25 年度から２カ年にわたり、計画の進捗状況や地域課題を整理し、27 年度を初年度する次期計画を策定する予定です。

このアンケート調査は、現行計画の評価や次期計画の策定に必要な基礎資料とするため、皆様が地域で暮らしていく上での課題や地域での福祉活動に関するお考えや要望・意見などが、前回調査（平成 16 年２月、平成 20 年 12 月）に比べて、どのくらい変化しているかを把握するために実施したものです。

２　調査の内容

(1) 地域活動について
(2) 地域の支え合いについて
(3) ボランティア活動について
(4) 今後の地域福祉について
(5) 地域社会について
(6) ボランティア、ＮＰＯ法人等の活動について
(7) その他

３　調査の対象

(1) 市民

ア　一般

市内に在住する 18 歳以上の方（住民基本台帳より無作為抽出）
（平成７年４月１日以前生まれの方）
抽出数　2,650 名　回答数　918 名（回収率 34.6%）

イ　中学生・高校生等

市内に在住する 12 歳以上 18 歳以下の方（住民基本台帳より無作為抽出）
（平成７年４月２日から平成 13 年４月１日生まれの方）
抽出数　250 名　回答数　84 名（回収率 33.6%）

(2) 団体

団体　ボランティア団体・保健福祉活動を行う NPO 等
対象　232 団体　124 団体（回収率 53.4%）
（ボラ団体（112）、NPO（87）、福祉推進会(32)、ワーカーズコープ(1)）市内で活動するボランティアグループ、福祉関係団体、ＮＰＯ法人。）

【参考】

（１）　前回調査の回収状況等

ア　市民

(ｱ) 一般　　平成 16 年　1,360 人／2652 人　＝　51.3%

　　平成 20 年　1,107 人／2699 人　＝　41.0%

(ｲ) 中学生・高校生等　　平成 16 年　110 人／248 人　＝ 44.4%

　　平成 20 年　89 人／201 人　＝　41.0%

イ　団体　　平成 16 年　69 人／100 人　＝　69.0%

　　平成 20 年　53 人／100 人　＝　53.0%

（２）　年代別回答状況

ア　平成 20 年調査

平成 20 年	対象者	構成比（%）	回答数	構成比（%）	回答率（%）
10 歳代	58	2.1	11	1.0	19.0
20 歳代	411	15.2	100	9.0	24.3
30 歳代	488	18.1	179	16.2	36.7
40 歳代	428	15.9	175	15.8	40.9
50 歳代	419	15.5	185	16.7	44.2
60 歳代	394	14.6	201	18.2	51.0
70 歳代	323	12.0	164	14.8	50.8
80 歳代以上	178	6.6	81	7.3	45.5
無回答	－	－	11	－	－
合計	2,699	100.0	1,107	100.0	41.0

イ　平成 25 年調査

平成 25 年	対象者	構成比（%）	回答数	構成比（%）	回答率（%）
10 歳代	45	1.7	6	0.7	13.3
20 歳代	332	12.5	55	6.0	16.6
30 歳代	414	15.6	104	11.3	25.1
40 歳代	389	14.7	115	12.5	29.6
50 歳代	366	13.8	132	14.4	36.1
60 歳代	458	17.3	208	22.7	45.4
70 歳代	368	13.9	184	20.0	50.0
80 歳代以上	278	10.5	110	12.0	39.6
無回答	－	－	4	－	－
合計	2,650	100.0	918	100.0	34.6

４　調査の方法

市民、団体ともに郵送法による。

５　調査の時期

平成 25 年 7 月 22 日から 8 月 23 日

６　分析・表示について

(1) グラフ中のｎはその項目の有効回答者数で、比率算出の基数となります。
(2) 単回答（Single Answer）では、比率を小数点第２位で四捨五入しているため、比率の合計が 100%とならないことがあります。
(3) 複数回答（Multiple Answer）の設問では、原則として、その設問の回答対象となる者の数を基数として比率算出をしているので、比率の合計は 100%を超えることになります。
(4) 無回答には､無効回答を含んでいます。
(5) 自由回答（Free Answer）については､紙面の都合上､掲載を省略しました。
(6) グラフは、特に断りがない限り平成 25 年調査の結果を表示しています。

市民（一般　１８歳以上）

結果概要

■　回答者の属性

・60 歳代以降の回答者の割合が高くなっています。
・単身世帯の割合が高くなっています。

■　地域との属性について

・地域活動への参加状況は、減少傾向となっています。（問８）
・参加している地域活動は、子どもが中心となる行事は減少傾向であるほか、高齢者が中心となる行事や防災訓練が増加傾向となっています。（問８－１）
・地域活動に参加しない理由としては、「仕事をもっているので時間がない」と回答した方が多いほか、「健康や体力に自信がない」と回答した方が増加傾向となっています。（問８－２）

■　地域の支え合いに関する考え方について

・隣近所の困っている世帯に手助けできることとして、「安否確認の声かけ」が高い割合と維持している一方で、「ちょっとした買い物」、「玄関前の掃除や除雪」などの日常生活支援に関する項目は減少傾向となっています。（問 12(1)）
・隣近所の人に手助けしてもらいたいこととして、「安否確認の声かけ」増加傾向となっている一方で、「玄関前の掃除や除雪」を除く日常生活支援に関する項目は減少傾向となっています。（問 12(2)）
・隣近所で困っている人にできることと隣近所に手助けしたもらいたいことをそれぞれの項目で比較すると、すべての項目でできることの方が上回っています。（問 12(1)、問 12(2)）
・地域に支えられたこと（助けられた）と感じたことがあると回答した方は微増の傾向となっている。具体的には、玄関先の除雪や掃除、震災時における声かけなどのほか、民生委員による相談があげられています（問 13）
・住みよい地域社会を実現していくうえでの問題点として、回答した方の割合は減少傾向にあるものの、「近所付き合いが減っていること」、「地域に関心のない方が多いこと」、「若い人の参加が少ないこと」が高い割合となっています。（問 15）
・日常生活の困ったときの相談相手として、「家族」、「知人・友人」と回答した割合が高い一方で、「市役所」、「民生委員・児童委員」、「かかりつけの医師」、「福祉サービス業者」と回答した割合が増加傾向となっています。（問 18-2）
・今後、地域の蹴る福祉を充実させるために、重要だと思う取り組みとして、前回調査と比較して、「支え合い活動を広める」、「地域福祉のリーダーを見つけ、育成する」が大幅に高くなっています。（問 22-１）

■ボランティア活動について

・ボランティア活動の参加したきっかけとして、「人の役に立ちたい」、「自分たちのために必要な活動だから」と回答した方の割合が高くなっています。（問 25）
・ボランティア活動の輪を広げていくために必要なこととして、「経済的負担がかからないように交通費などの実費を補助する」と回答した方の割合が増加傾向となっています。（問 27）

■　福祉サービスにおける権利擁護について

・サービス利用者のうち、サービス内容が説明と違っていた、サービスの内容に不満な疑問を感じたと回答した方は、４人に１人の割合で、前回調査と比較して横ばいとなっています。（問 28）

・サービス内容が説明と違っていたと回答した方のうち、「サービスを受ける側なのであきらめた」と回答しています。（問 29）

■　地域福祉のあり方について

・子どもたちへの福祉教育については、「学校教育の中で」と回答した方の割合が高くなっています。（問 30）

・福祉や健康に関する情報の入手先としては、「広報もりおか」と回答した方の割合が高いほか、前回調査と比較して、「インターネット」と回答した方が増加傾向となっています。（問 31）

・地域福祉を充実させていくうえでの、住民と行政の関係については、「協力し合い、ともに取り組むべき」と回答した割合が高くなっています。（問 33）

・地域福祉計画の取り組みの評価では、「生活環境の整備」、「地域における災害時の体制整備」、「福祉サービスの充実」、「地域における雪かきの推進」について、取り組みが進んだと回答した方の割合が高く、「地域福祉に関連する人材の育成」、「事業者との協働」、「世代間交流」について、取り組みが進んだと回答した方の割合が低くなっています。

・地域福祉計画の取り組みの評価では、「生活環境の整備」、「地域における災害時の体制整備」、「福祉サービスの充実」、「地域における雪かきの推進」について、取り組みが進んだと回答した方の割合が高く、「地域福祉に関連する人材の育成」、「事業者との協働」、「世代間交流」について、取り組みが進んだと回答した方の割合が低くなっています。（問 35－１）

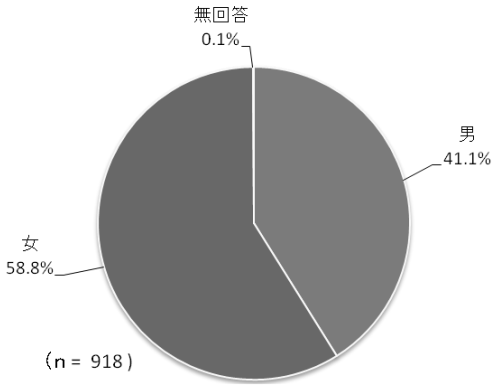
・地域福祉を充実させるための重要な取り組みについては、「生活環境の整備」、「地域における災害時の体制整備」、「福祉サービスの充実」、「福祉に関する相談体制の整備」と回答した方の割合が高くなっています。（問 35－１）

■回答者の属性

問 1 性別

回答者の総数は 918 人で、「女性」が 58.8%、「男性」が 41.1%で女性が男性を 17.7 ポイント上回っています。

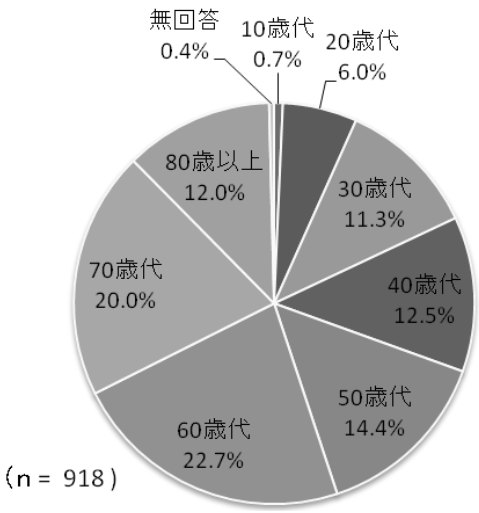
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
男	596	43.9	452	40.8	377	41.1
女	755	55.6	642	58.0	540	58.8
無回答	7	0.5	13	1.2	1	0.1
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



問 2 年齢

回答者の年代は、「60 歳代」が 22.7%で最も多く、次いで多い順に「70 歳代」,「50 歳代」、「40 歳代」、「80 歳以上」となっています。

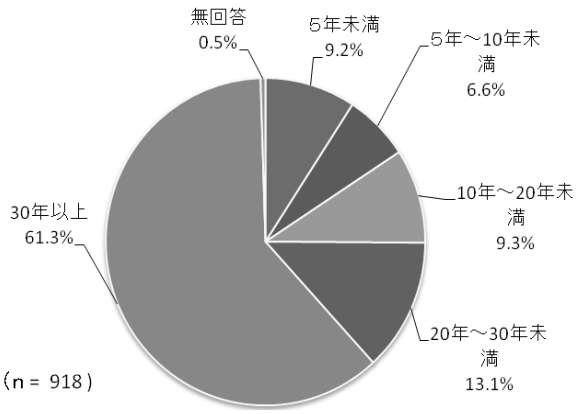
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
10 歳代	14	1.0	11	1.0	6	0.7
20 歳代	137	10.1	100	9.0	55	6.0
30 歳代	171	12.6	179	16.2	104	11.3
40 歳代	224	16.5	175	15.8	115	12.5
50 歳代	263	19.4	185	16.7	132	14.4
60 歳代	256	18.9	201	18.2	208	22.7
70 歳代	223	16.4	164	14.8	184	20.0
80 歳以上	62	4.6	81	7.3	110	12.0
無回答	8	0.6	11	1.0	4	0.4
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



問 3 居住年数

盛岡市に住んで通算した居住年数では、「30 年以上」が回答者の半数以上の 61.3%で最も多い回答となっています。

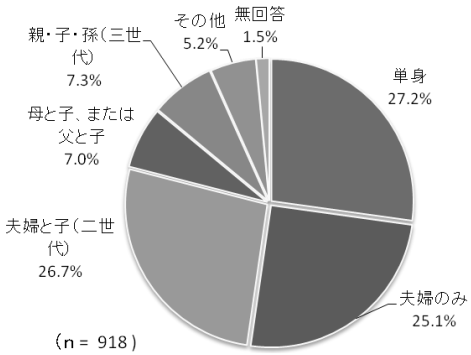
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
～５年未満	95	7.0	90	8.1	84	9.2
５年～10 年未満	88	6.5	83	7.5	61	6.6
10 年～20 年未満	170	12.5	131	11.8	85	9.3
20 年～30 年未満	238	17.5	182	16.4	120	13.1
30 年以上	757	55.7	604	54.6	563	61.3
無回答	10	0.7	17	1.5	5	0.5
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



問 5 暮らしている家族形態

現在、暮らしている家族形態では「単身」が 27.2%と多く，次いで，「夫婦と子（二世代)」の 26.7%，「夫婦のみ」の 25.1%となっています。

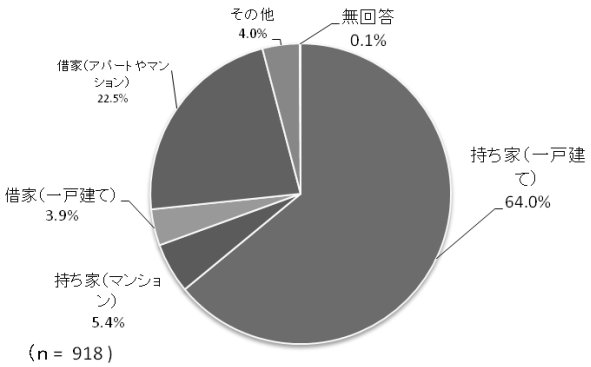
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
単身	140	10.3	140	12.6	250	27.2
夫婦のみ	308	22.7	258	23.3	230	25.1
夫婦と子（二世代）	486	35.8	422	38.1	245	26.7
母と子、または父と子	123	9.1	81	7.3	64	7.0
親・子・孫（三世代）	218	16.1	145	13.1	67	7.3
その他	72	5.3	49	4.4	48	5.2
無回答	11	0.8	12	1.1	14	1.5
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



問 6 暮らしている住宅の種別

現在、暮らしている住宅の種別では「持ち家（一戸建て）」が 63.9%で最も多い回答となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
持ち家（一戸建て）	966	71.1	741	66.9	587	63.9
持ち家（マンション）	60	4.4	50	4.5	50	5.4
借家（一戸建て）	88	6.5	58	5.2	36	3.9
借家（アパートやマンション）	218	16.1	221	20.0	207	22.5
その他	20	1.5	28	2.5	37	4.0
無回答	6	0.4	9	0.8	1	0.1
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0

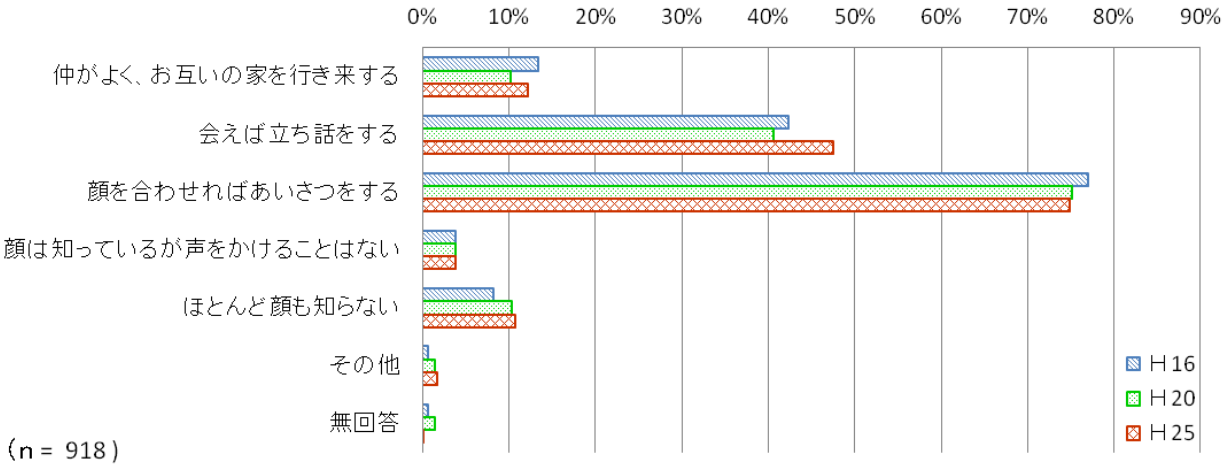


■地域との関わりについて

問 7　地域の人との関わり(2つまで)

地域の人とどのような付き合いをしているかを見ると、「顔を合わせればあいさつをする」が 74.9%と約４人に３人の割合となっています。次いで「会えば立ち話をする」が 47.5%と約２人に１人の割合となっています。

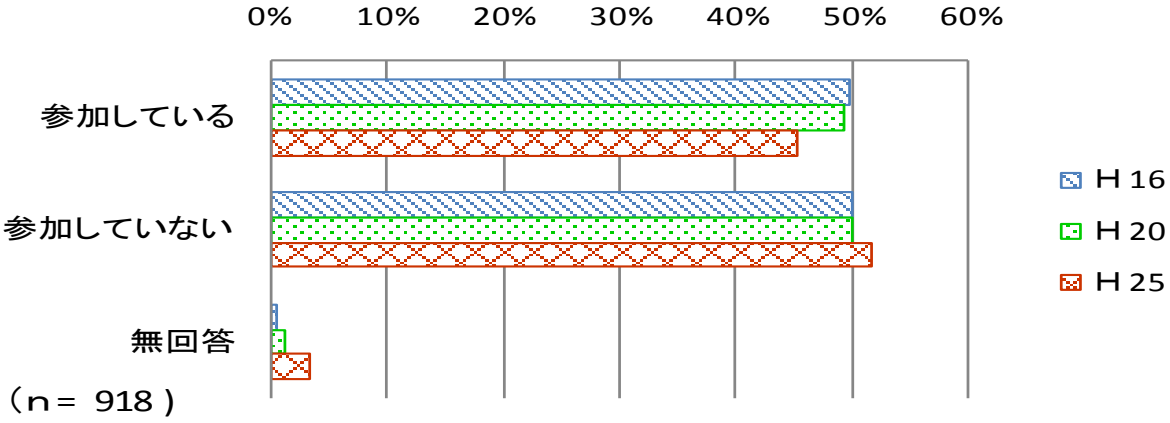
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	割合	(全体)%
仲がよく、お互いの家を行き来する	182	13.4	113	10.2	112	12.2
会えば立ち話をする	576	42.4	451	40.7	436	47.5
顔を合わせればあいさつをする	1,046	77.0	831	75.1	688	74.9
顔は知っているが声をかけることはない	53	3.9	43	3.9	35	3.8
ほとんど顔も知らない	113	8.3	114	10.3	99	10.8
その他	10	0.7	15	1.4	16	1.7
無回答	8	0.6	15	1.4	1	0.1
合　計	1,358	－	1,107	－	918	－



問 8 地域活動の参加状況

地域活動の参加状況を見ると、「参加している」の 45.1%を、「参加していない」の 51.5%が 6.4 ポイント上回っています。

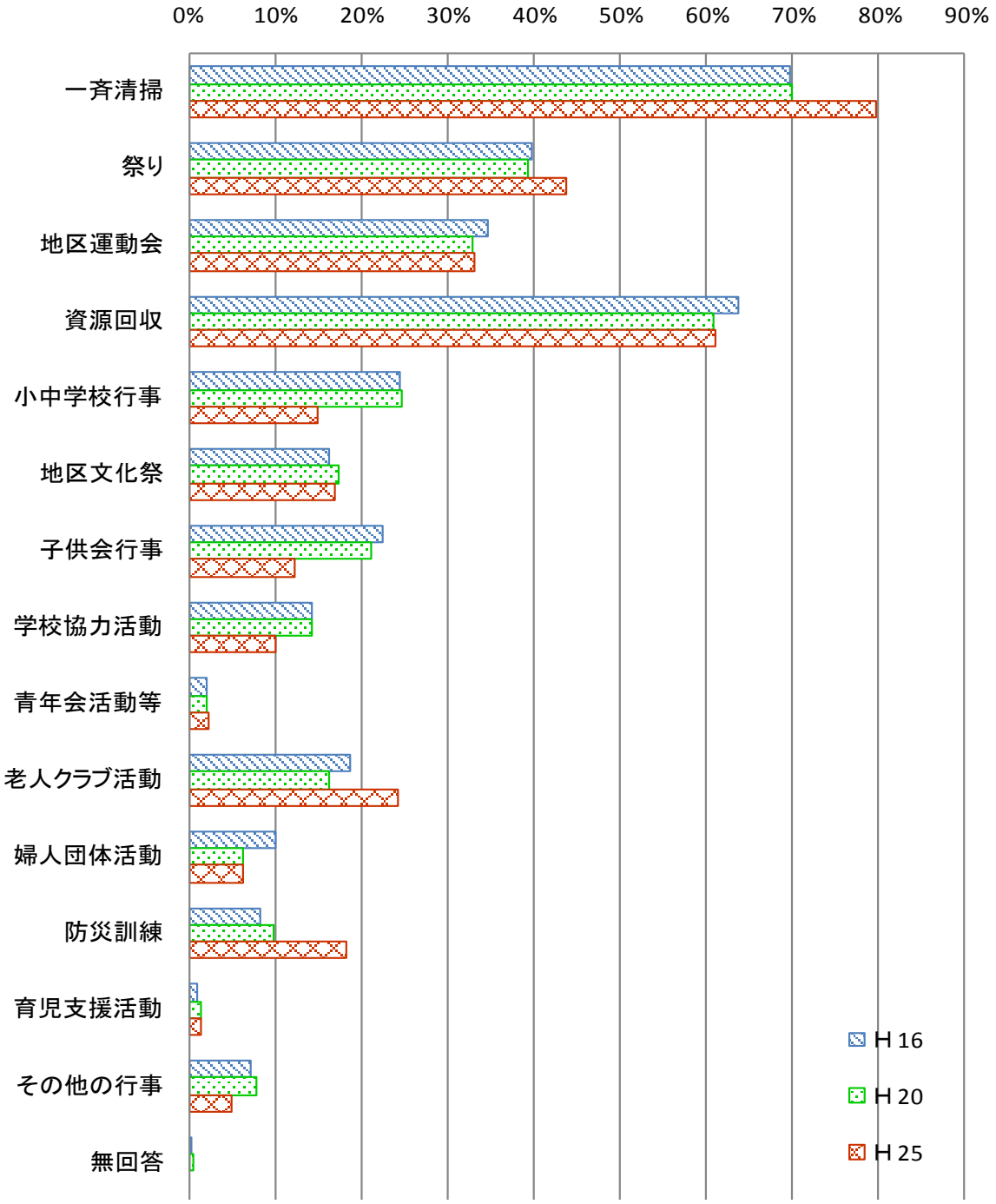
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	割合	(全体)%
参加している	675	49.7	543	49.1	414	45.1
参加していない	676	49.8	551	49.8	473	51.5
無回答	7	0.5	13	1.2	31	3.4
合　計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



問 8－1 参加している地域活動

地域活動に参加していると回答した 414 人の参加している地域活動をみると、上位の「一斉清掃」、「資源回収」は、参加している割合が 60%以上と他の地域活動と比較して特に参加率の高い活動となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	割合	(全体)%
一斉清掃	471	69.8	380	70.0	330	79.7
祭り	269	39.9	214	39.4	181	43.7
地区運動会	235	34.8	179	33.0	137	33.1
資源回収	430	63.7	330	60.8	253	61.1
小中学校行事	166	24.6	134	24.7	62	15.0
地区文化祭	111	16.4	94	17.3	70	16.9
子供会行事	152	22.5	115	21.2	51	12.3
学校協力活動	96	14.2	77	14.2	42	10.1
青年会活動等	15	2.2	12	2.2	10	2.4
老人クラブ活動	126	18.7	89	16.4	100	24.2
婦人団体活動	69	10.2	34	6.3	26	6.3
防災訓練	57	8.4	54	9.9	76	18.4
育児支援活動	7	1.0	8	1.5	6	1.4
その他の行事	48	7.1	43	7.9	21	5.1
無回答	1	0.1	3	0.6	0	0.0
回答者合計	675	－	543	－	414	－

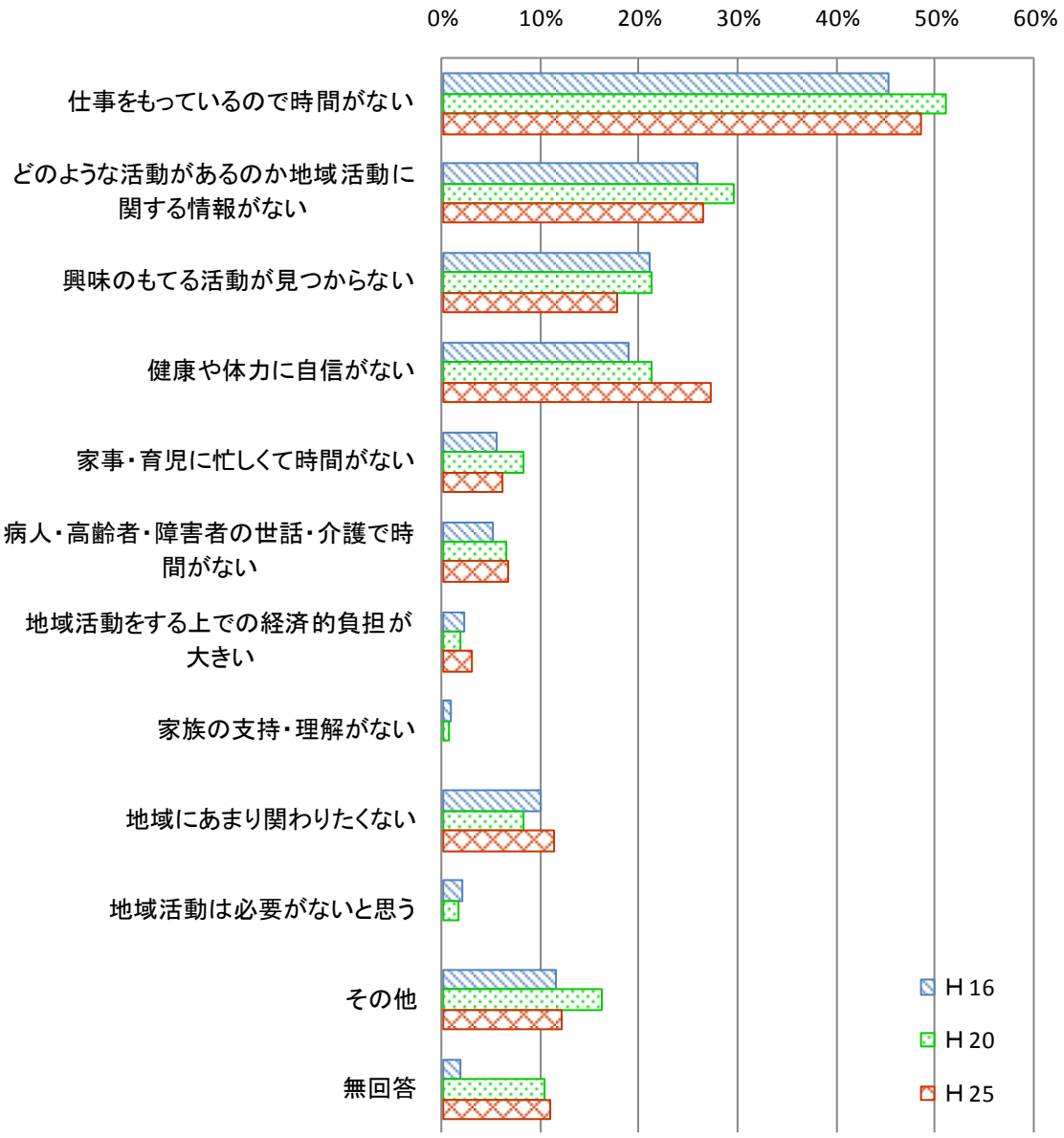

0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
一斉清掃
祭り
地区運動会
資源回収
小中学校行事
地区文化祭
子供会行事
学校協力活動
青年会活動等
老人クラブ活動
婦人団体活動
防災訓練
育児支援活動
その他の行事
無回答
H 16
H 20
H 25

（n＝ 414)

問 8－2 地域活動に参加していない理由（3つまで）

地域活動に「参加していない」と回答した 473 人の参加できない理由では、「仕事をもっているので時間がない」が 48.4%、「健康や体力に自信がない」が 27.1%、「どのような活動があるのか地域活動に関する情報がない」が 26.4%となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	割合	(全体)%
仕事をもっているので時間がない	305	45.1	281	51.0	229	48.4
どのような活動があるのか地域活動に関する情報がない	175	25.9	163	29.6	125	26.4
興味のもてる活動が見つからない	141	20.9	116	21.1	84	17.8
健康や体力に自信がない	127	18.8	117	21.2	128	27.1
家事・育児に忙しくて時間がない	38	5.6	46	8.3	29	6.1
病人・高齢者・障害者の世話・介護で時間がない	35	5.2	35	6.4	31	6.6
地域活動をする上での経済的負担が大きい	15	2.2	10	1.8	14	3.0
家族の支持・理解がない	6	0.9	4	0.7	0	0.0
地域にあまり関わりたくない	67	9.9	46	8.3	54	11.4
地域活動は必要がないと思う	14	2.1	9	1.6	0	0.0
その他	78	11.5	89	16.2	57	12.1
無回答	12	1.8	114	10.3	101	11.0
回答者合計	676	－	551	－	473	－

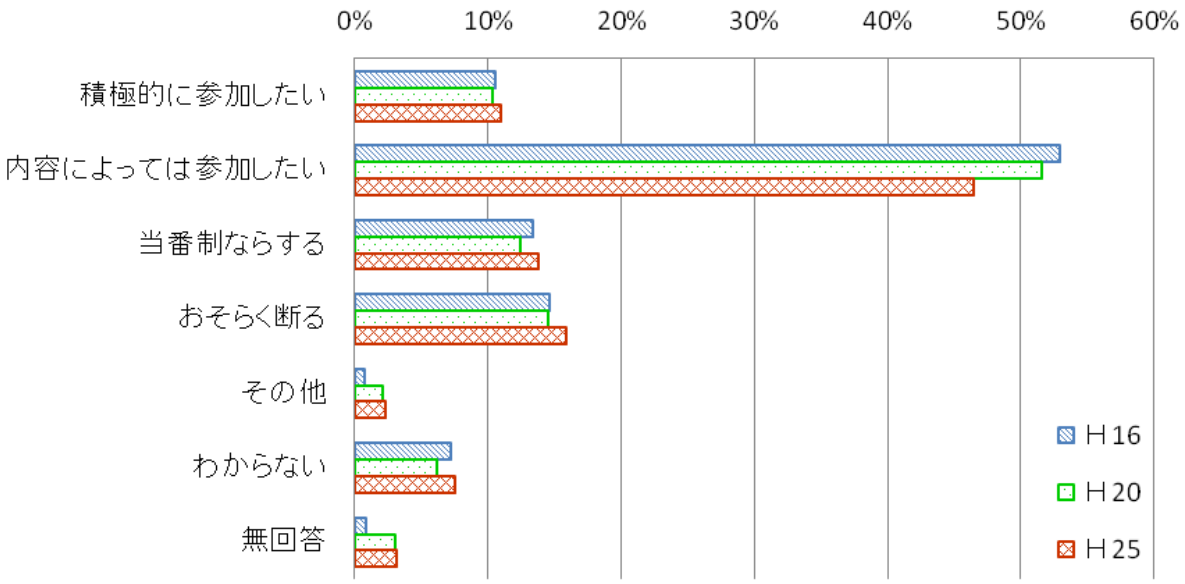

0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
仕事をもっているので時間がない
どのような活動があるのか地域活動に関する情報がない
興味のもてる活動が見つからない
健康や体力に自信がない
家事・育児に忙しくて時間がない
病人・高齢者・障害者の世話・介護で時間がない
地域活動をする上での経済的負担が大きい
家族の支持・理解がない
地域にあまり関わりたくない
地域活動は必要がないと思う
その他
無回答
H 16
H 20
H 25

（n＝ 473 ）

問 9　今後、地域活動への参加依頼への対応

今後、地域活動への参加の依頼があった場合の対応を見ると、「内容によっては参加したい」と回答した割合が 46.5%と最も多い回答となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
積極的に参加したい	142	10.5	114	10.3	101	11.0
内容によっては参加したい	718	52.9	570	51.5	427	46.5
当番制ならする	181	13.3	137	12.4	127	13.8
おそらく断る	198	14.6	161	14.5	146	15.9
その他	10	0.7	23	2.1	21	2.3
わからない	98	7.2	69	6.2	69	7.5
無回答	11	0.8	33	3.0	27	2.9
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0

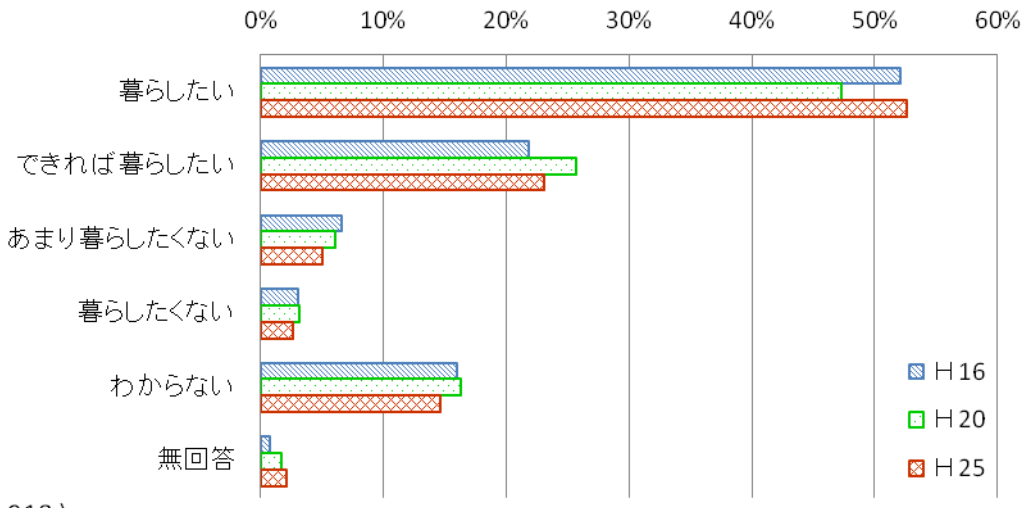


(n = 918)

問 10 将来も現在の地域で暮らし続ける意向

将来も現在の地域で暮らしていきたいと思うか尋ねたところ、「暮らしたい」が 52.6%、「できれば暮らしたい」が 23.1%の回答があり、合計すると 75.7%が今の地域で暮らしたいと回答しています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
暮らしたい	706	52.0	524	47.3	483	52.6
できれば暮らしたい	296	21.8	284	25.7	212	23.1
あまり暮らしたくない	89	6.6	66	6.0	46	5.0
暮らしたくない	41	3.0	34	3.1	24	2.6
わからない	217	16.0	180	16.3	134	14.6
無回答	9	0.7	19	1.7	19	2.1
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



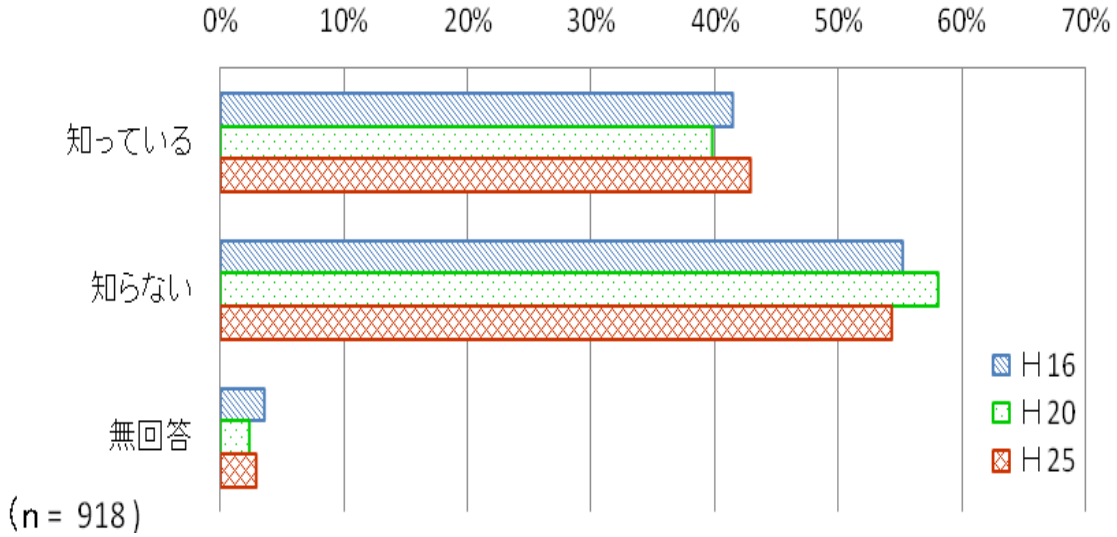
(n = 918)

■地域の支え合いに関する考えについて

問 11 地区福祉推進会の認知度

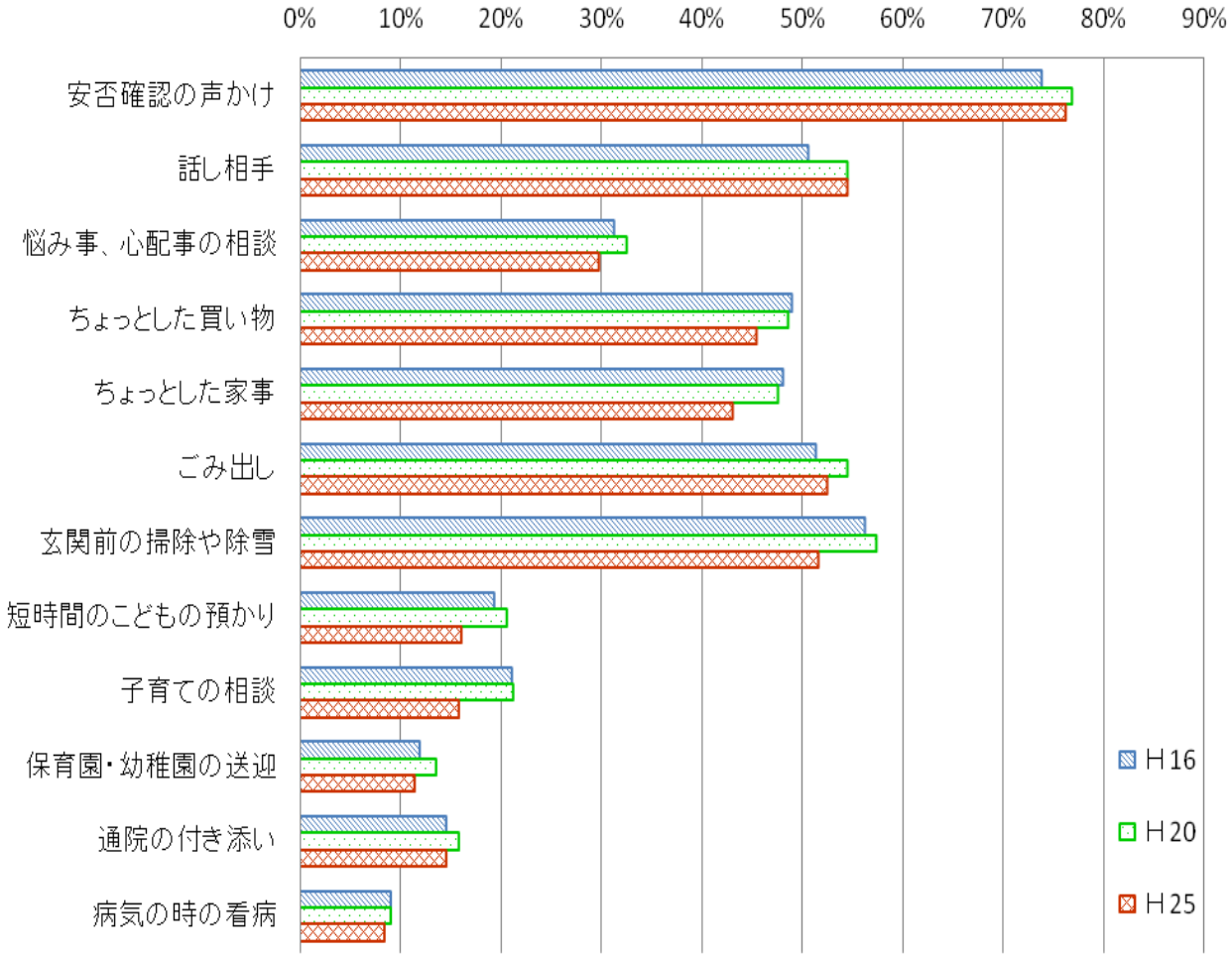
地区福祉推進会が組織され地域福祉活動を行っていることを知っていると回答した割合は 42.8%と、「知らない」と回答した割合の 54.2%を 11.4 ポイント下回っています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
知っている	562	41.4	439	39.7	393	42.8
知らない	748	55.1	642	58.0	498	54.2
無回答	48	3.5	26	2.3	27	2.9
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



問 12 （1） 隣近所の困っている世帯に手助けできること

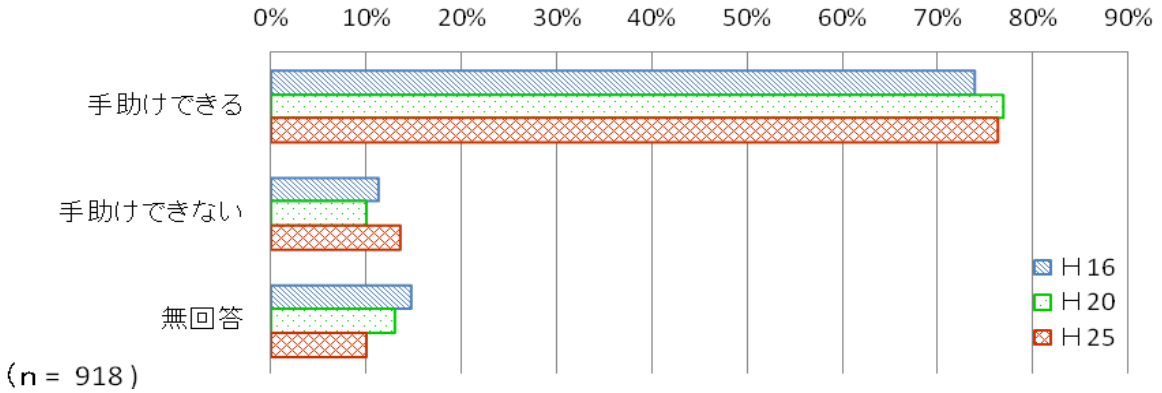
隣近所の人に手助けするとしたらどんなことができるかを見ると「安否確認の声かけ」が 76.4%と最も高く、次いで、「話し相手」が 54.6%、「ごみ出し」が 52.6%、「玄関前の掃除や除雪」が 51.7%となっています。



（n = 918）

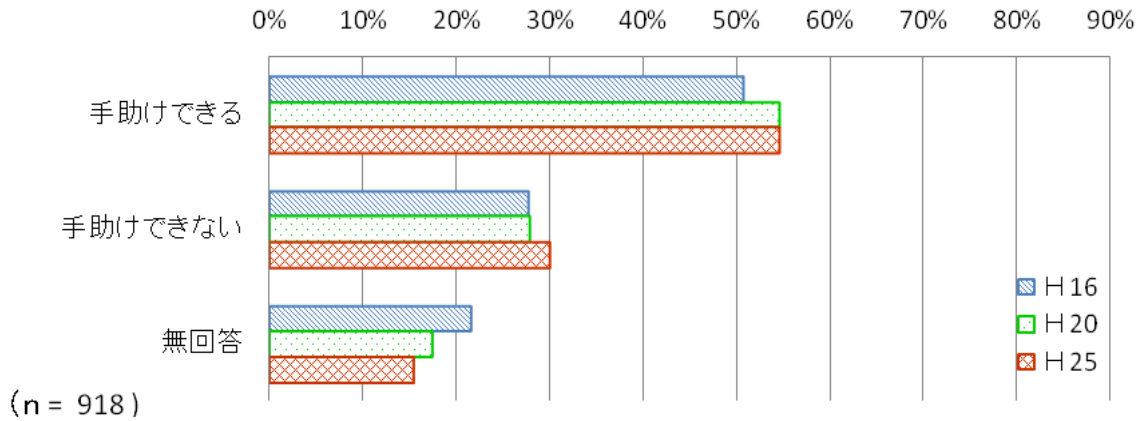
（1）安否確認の声かけ

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	1,005	74.0	852	77.0	701	76.4
手助けできない	153	11.3	111	10.0	125	13.6
無回答	200	14.7	144	13.0	92	10.0
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



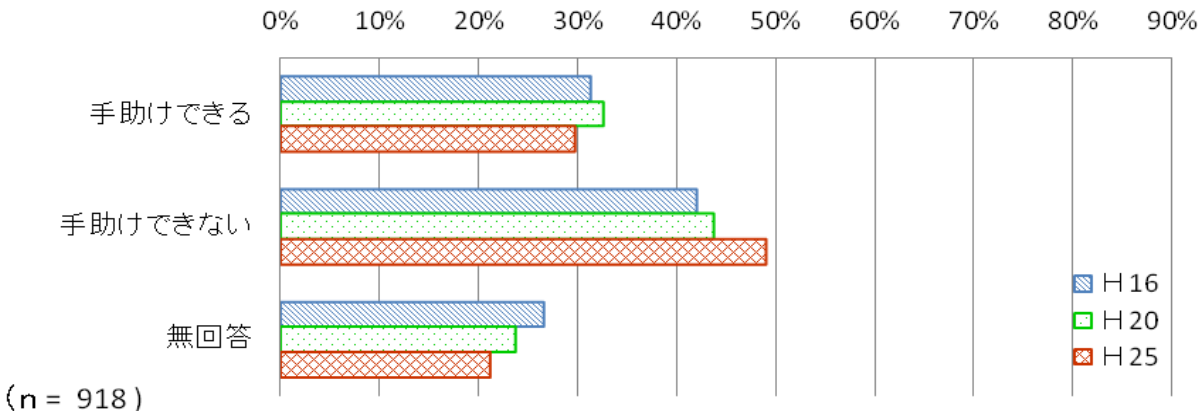
（2）話し相手

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	689	50.7	604	54.6	501	54.6
手助けできない	376	27.7	309	27.9	276	30.1
無回答	293	21.6	194	17.5	141	15.4
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



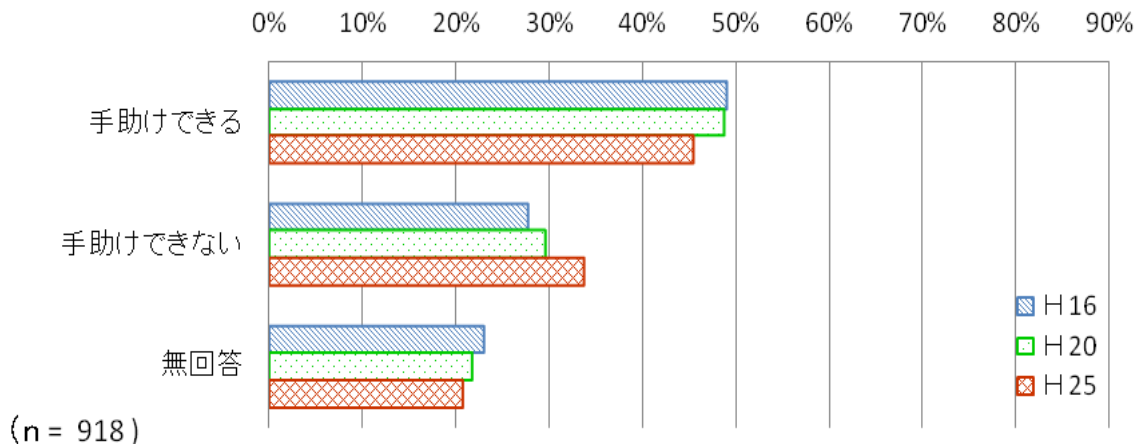
(3) 悩み事、心配事の相談

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	425	31.3	361	32.6	274	29.8
手助けできない	572	42.1	484	43.7	450	49.0
無回答	361	26.6	262	23.7	194	21.1
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



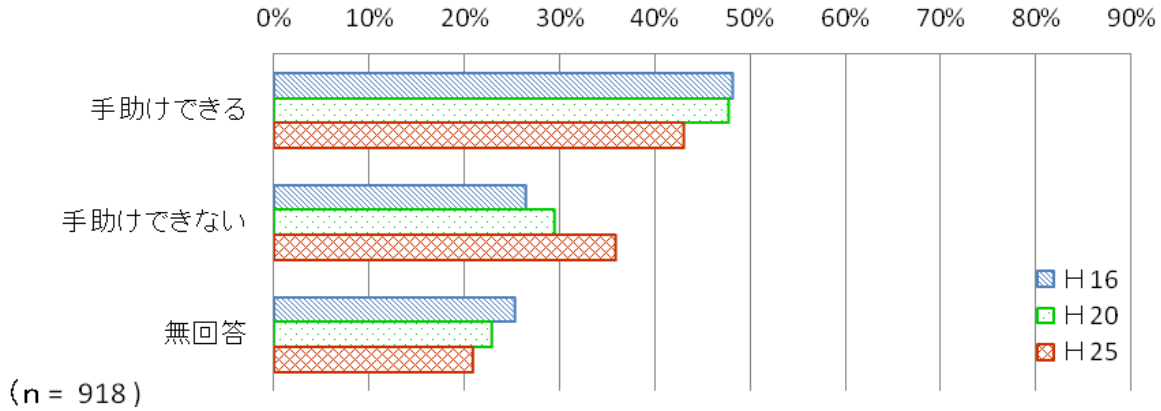
(4) ちょっとした買い物

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	667	49.1	539	48.7	418	45.5
手助けできない	378	27.8	328	29.6	309	33.7
無回答	313	23.0	240	21.7	191	20.8
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



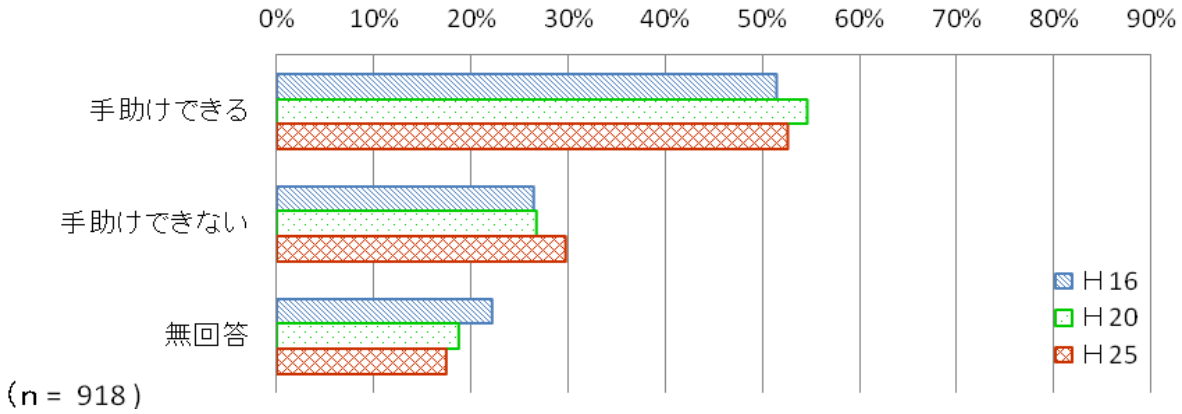
⑸ ちょっとした家事

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	655	48.2	528	47.7	396	43.1
手助けできない	359	26.4	325	29.4	330	35.9
無回答	344	25.3	254	22.9	192	20.9
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



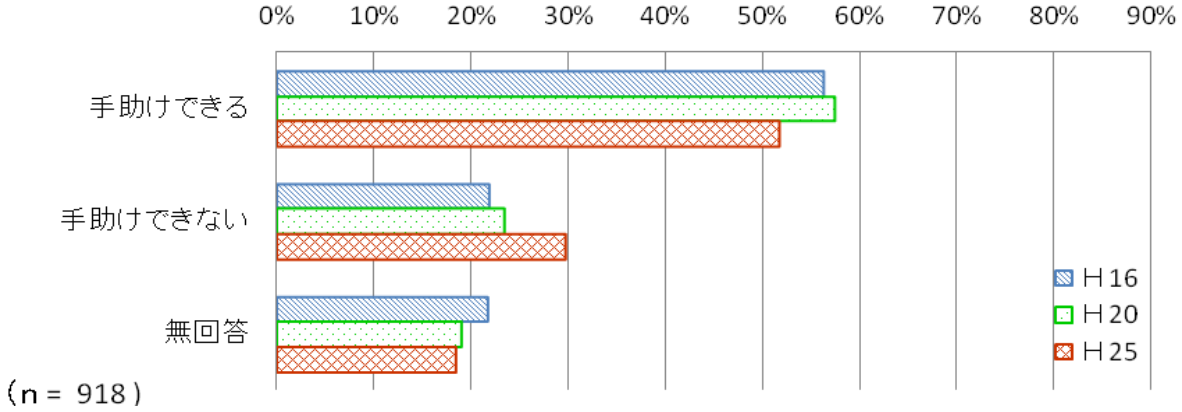
⑹ ごみ出し

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	700	51.5	604	54.6	483	52.6
手助けできない	358	26.4	296	26.7	274	29.8
無回答	300	22.1	207	18.7	161	17.5
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



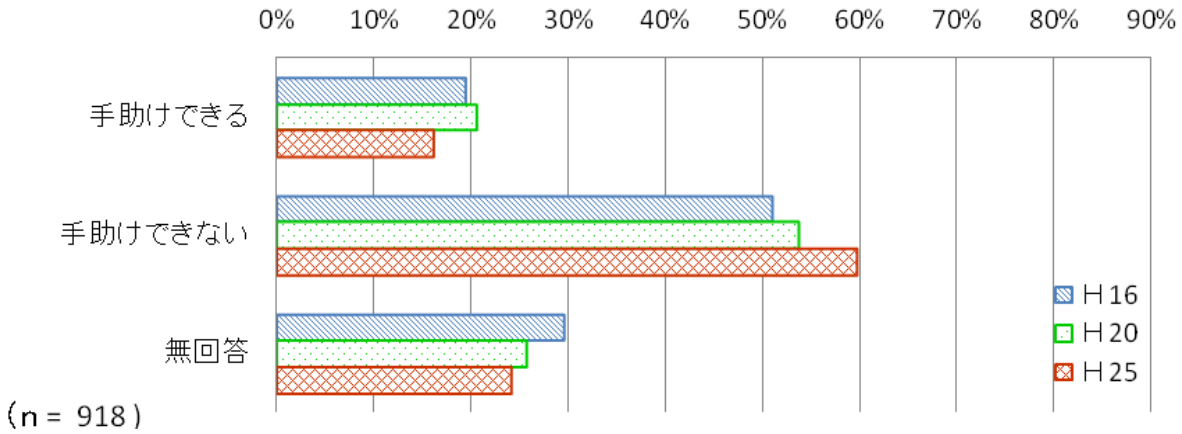
(7) 玄関前の掃除や除雪

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	766	56.4	637	57.5	475	51.7
手助けできない	297	21.9	260	23.5	273	29.7
無回答	295	21.7	210	19.0	170	18.5
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



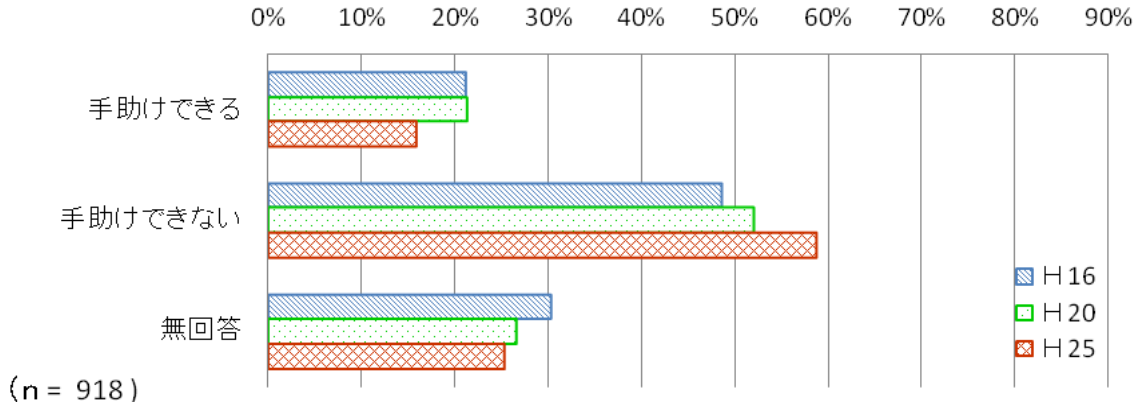
(8) 短時間の子どもの預かり

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	264	19.4	228	20.6	148	16.1
手助けできない	692	51.0	594	53.7	549	59.8
無回答	402	29.6	285	25.7	221	24.1
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



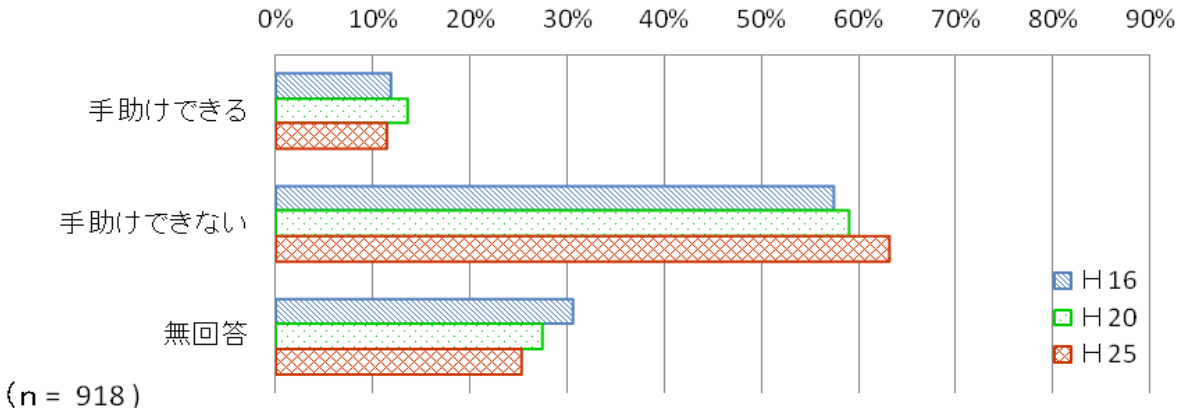
(9) 子育ての相談

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	287	21.1	236	21.3	146	15.9
手助けできない	660	48.6	577	52.1	540	58.8
無回答	411	30.3	294	26.6	232	25.3
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



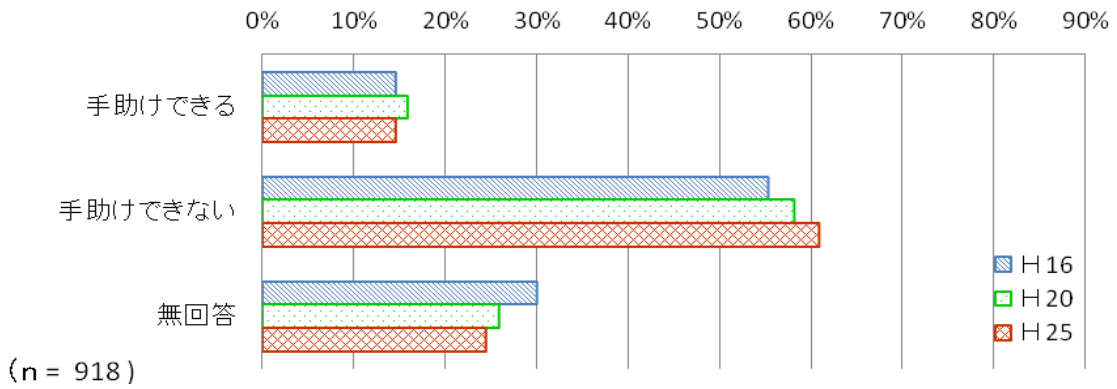
(10) 保育園・幼稚園の送迎

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	162	11.9	150	13.6	106	11.5
手助けできない	781	57.5	654	59.1	580	63.2
無回答	415	30.6	303	27.4	232	25.3
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



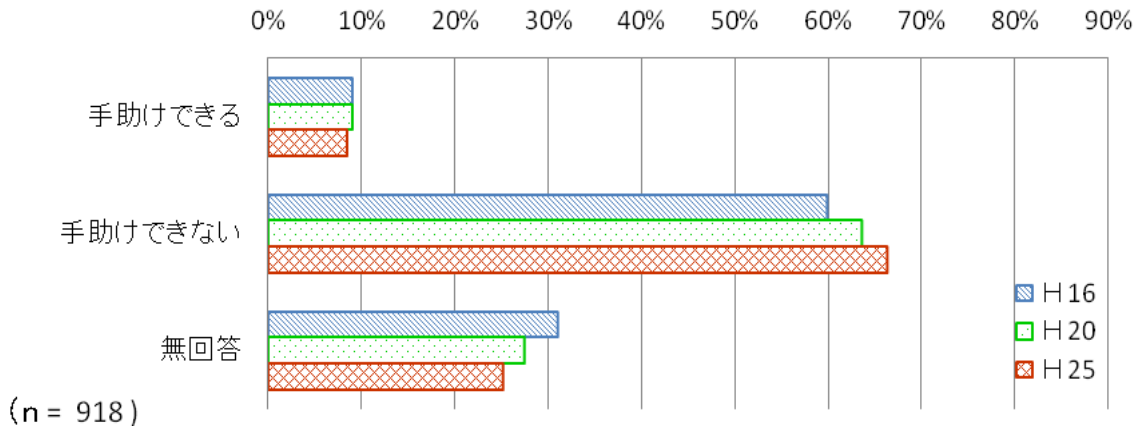
（11）通院の付き添い

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	198	14.6	176	15.9	134	14.6
手助けできない	751	55.3	644	58.2	559	60.9
無回答	409	30.1	287	25.9	225	24.5
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



（12）病気の時の看病

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	122	9.0	100	9.0	77	8.4
手助けできない	814	59.9	704	63.6	610	66.4
無回答	422	31.1	303	27.4	231	25.2
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0

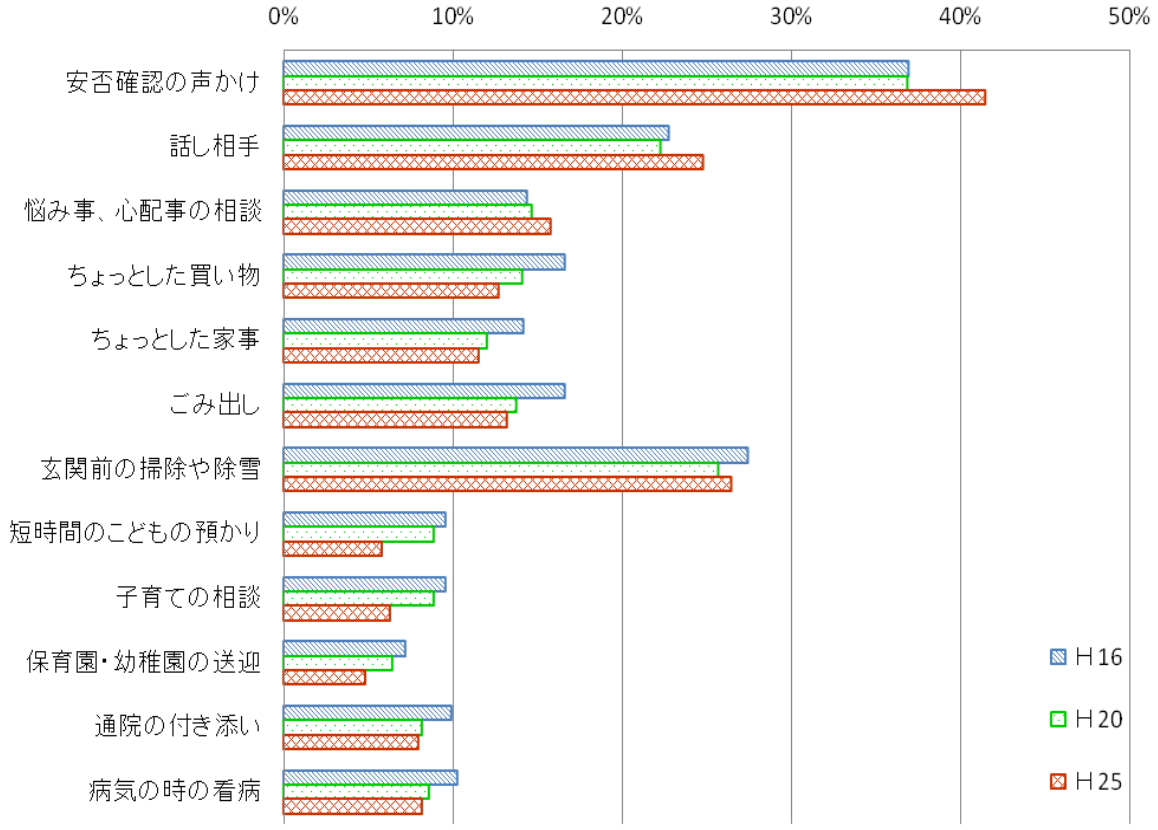


問 12 （2） 隣近所の人に手助けしてもらいたいこと

隣近所の人に手助けしてもらうとしたらどんなことをして欲しいかを見ると、「手助けしてほしい」項目で最も高い項目は、「安否確認の声かけ」が 41.5%で「手助けできること」と同様最も高くなっています。

「安否確認の声かけ」以外で「手助けしてほしい」項目では、「玄関前の掃除や除雪」が 26.5%、「話し相手」が 24.8%となっているほかは 20%未満となっています。

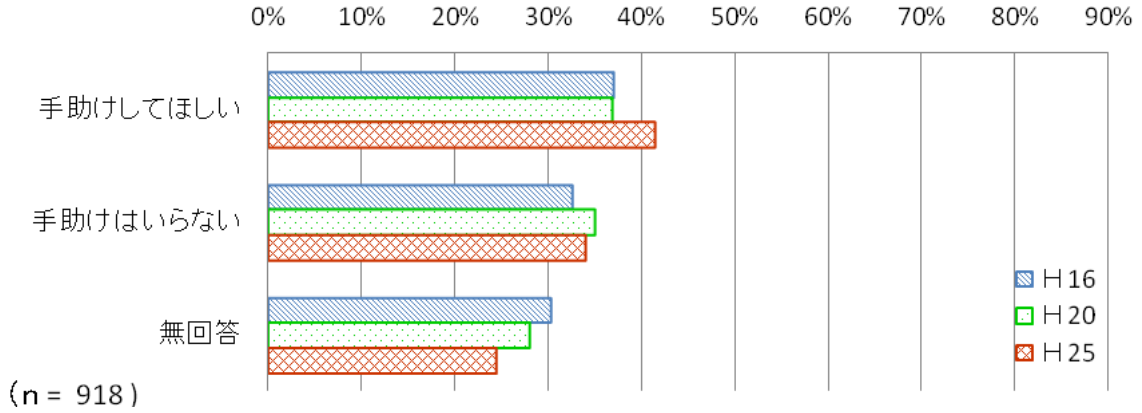
また、「手助けはいらない」項目では、「手助けしてほしい」で上位にあげられた「安否確認の声かけ」以外は、概ね 50%以上が「手助けはいらない」と回答しています。



（n = 918）

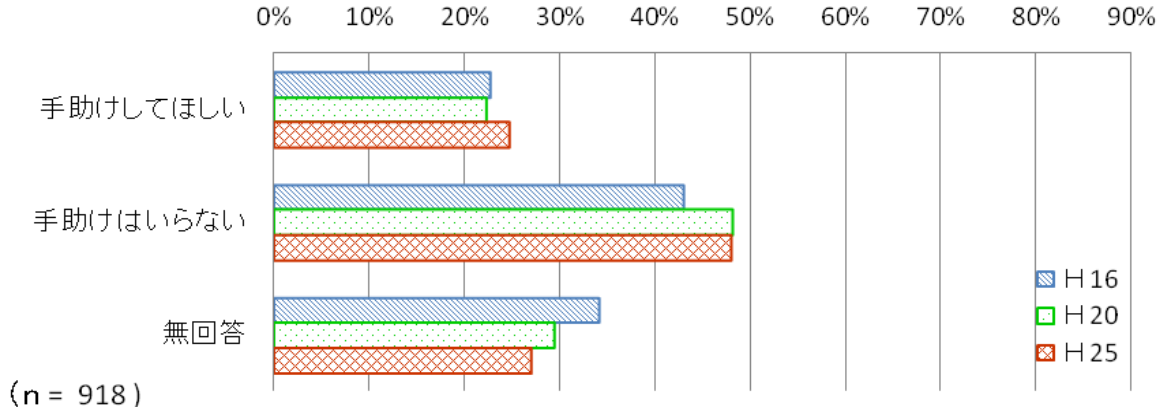
（1）安否確認の声かけ

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けしてほしい	503	37.0	408	36.9	381	41.5
手助けはいらない	443	32.6	389	35.1	312	34.0
無回答	412	30.3	310	28.0	225	24.5
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



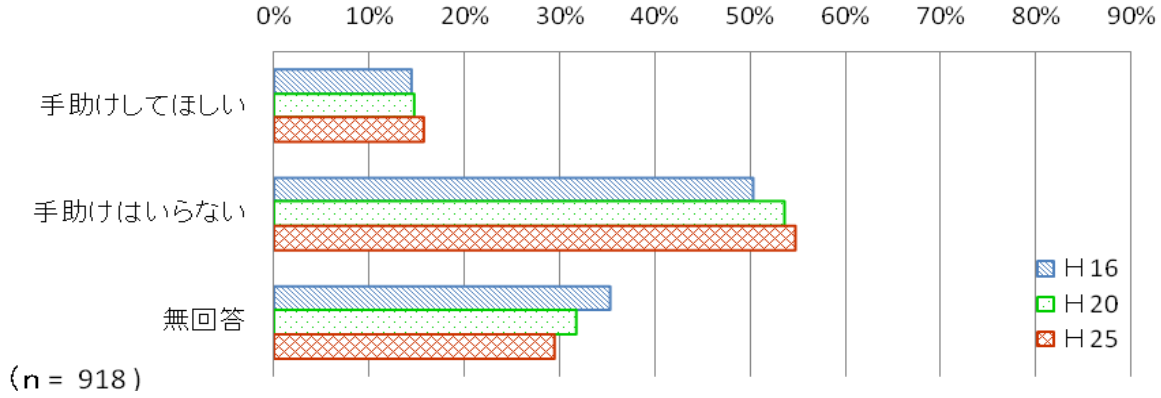
（2）話し相手

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けしてほしい	310	22.8	247	22.3	228	24.8
手助けはいらない	584	43.0	534	48.2	442	48.1
無回答	464	34.2	326	29.4	248	27.0
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



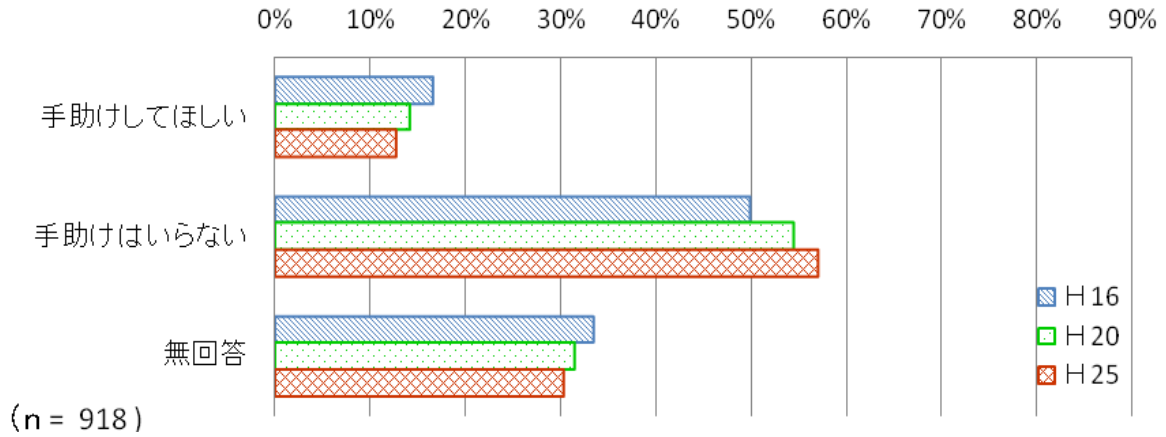
(3) 悩み事、心配事の相談

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けしてほしい	196	14.4	163	14.7	145	15.8
手助けはいらない	683	50.3	593	53.6	502	54.7
無回答	479	35.3	351	31.7	271	29.5
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



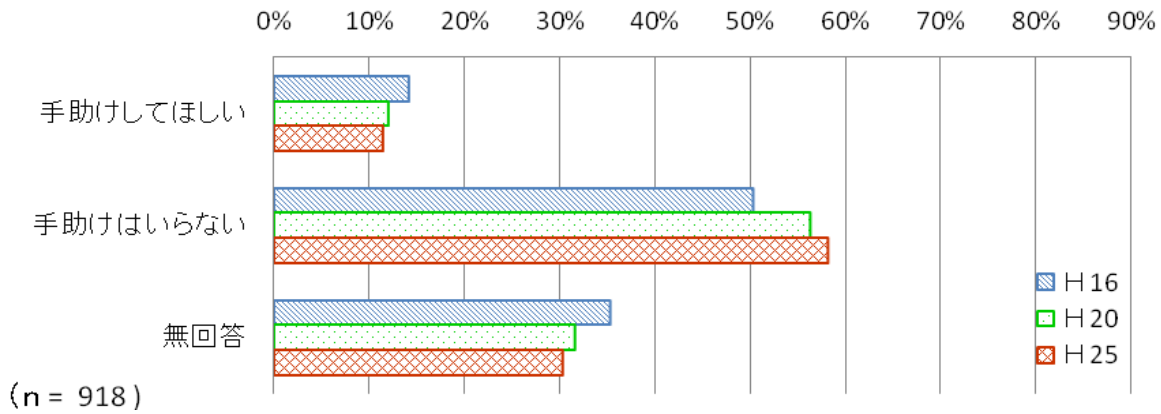
(4) ちょっとした買い物

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けしてほしい	226	16.6	156	14.1	117	12.7
手助けはいらない	678	49.9	603	54.5	523	57.0
無回答	454	33.4	348	31.4	278	30.3
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



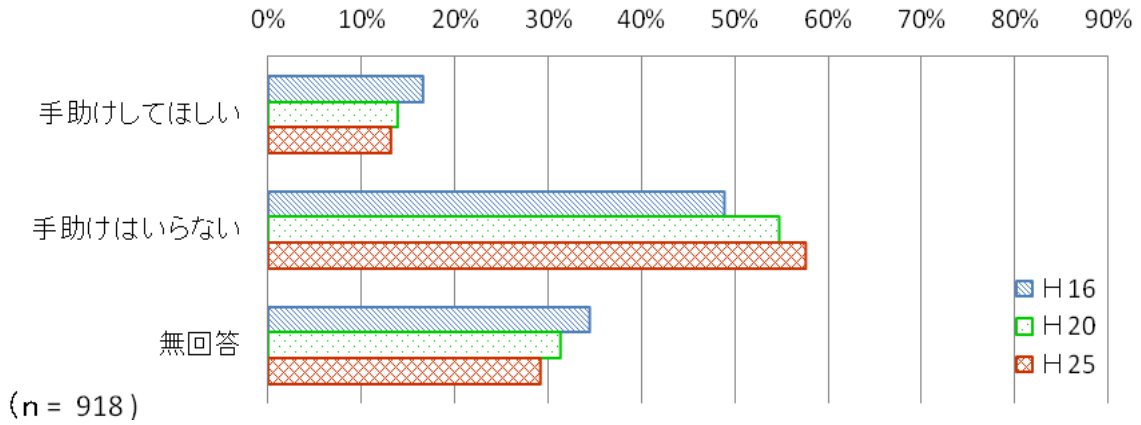
⑸ ちょっとした家事

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けしてほしい	193	14.2	133	12.0	106	11.5
手助けはいらない	685	50.4	624	56.4	534	58.2
無回答	480	35.3	350	31.6	278	30.3
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



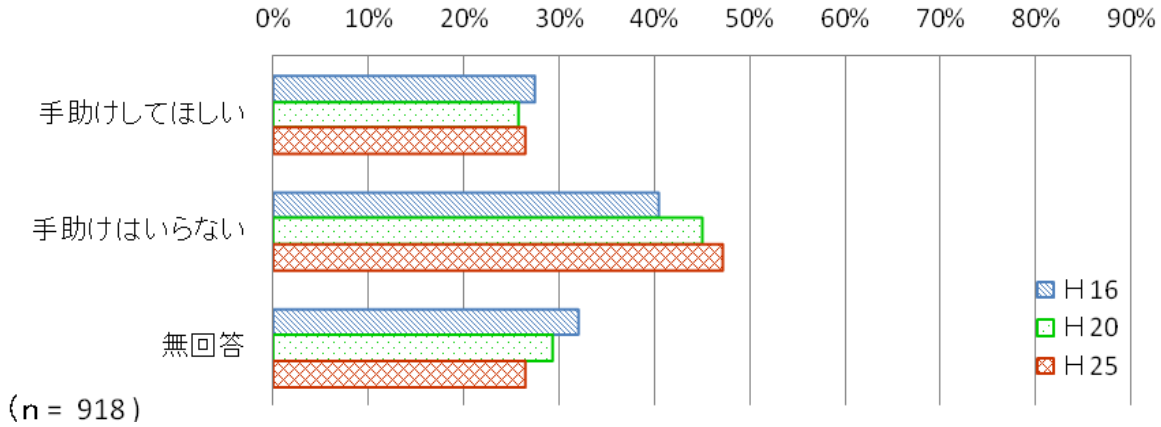
⑹ ごみ出し

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けしてほしい	225	16.6	153	13.8	121	13.2
手助けはいらない	664	48.9	607	54.8	529	57.6
無回答	469	34.5	347	31.3	268	29.2
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



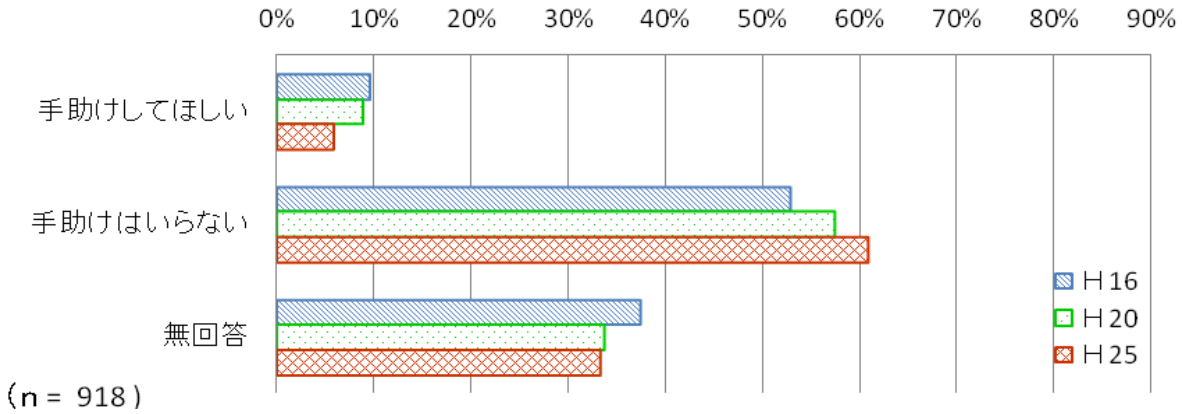
(7) 玄関前の掃除や除雪

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けしてほしい	373	27.5	285	25.7	243	26.5
手助けはいらない	549	40.4	498	45.0	433	47.2
無回答	436	32.1	324	29.3	242	26.4
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



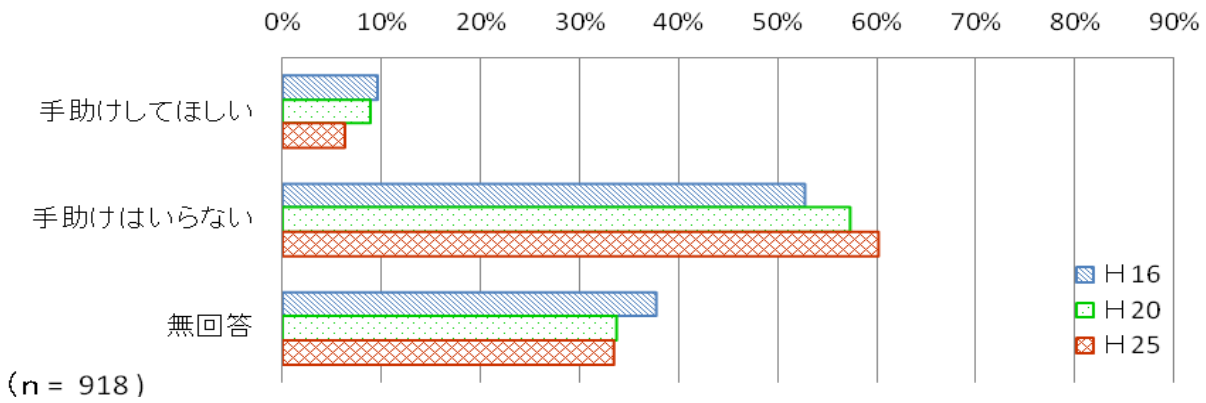
(8) 短時間の子どもの預かり

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けしてほしい	130	9.6	98	8.9	53	5.8
手助けはいらない	719	52.9	636	57.5	559	60.9
無回答	509	37.5	373	33.7	306	33.3
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



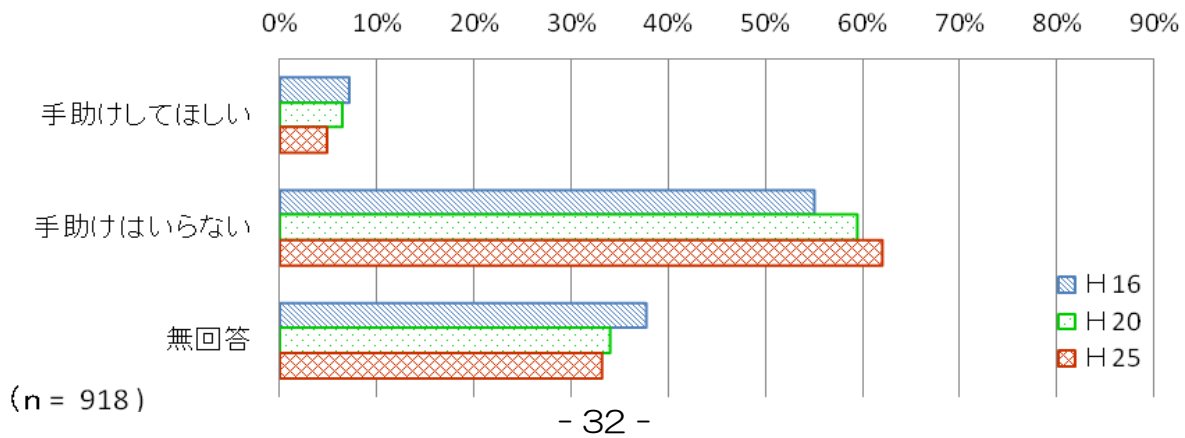
(9) 子育ての相談

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けしてほしい	131	9.6	98	8.9	58	6.3
手助けはいらない	715	52.7	635	57.4	553	60.2
無回答	512	37.7	374	33.8	307	33.4
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



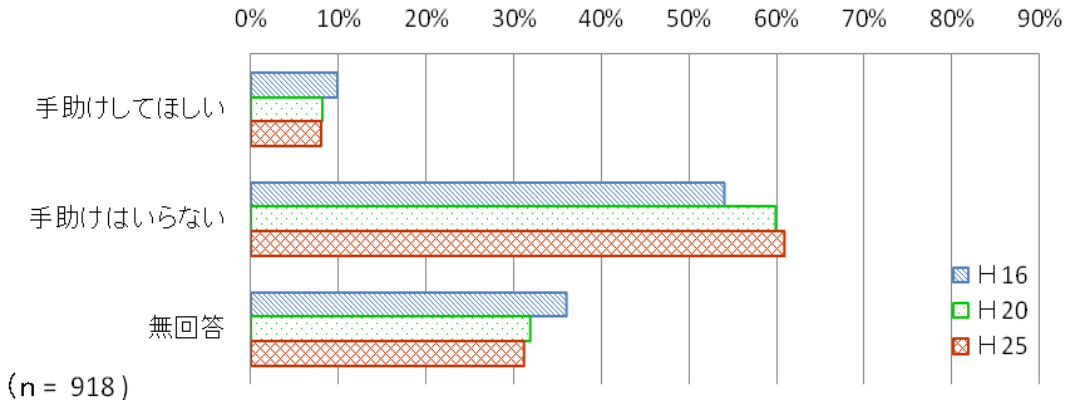
(10) 保育園・幼稚園の送迎

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けしてほしい	98	7.2	71	6.4	44	4.8
手助けはいらない	747	55.0	659	59.5	569	62.0
無回答	513	37.8	377	34.1	305	33.2
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



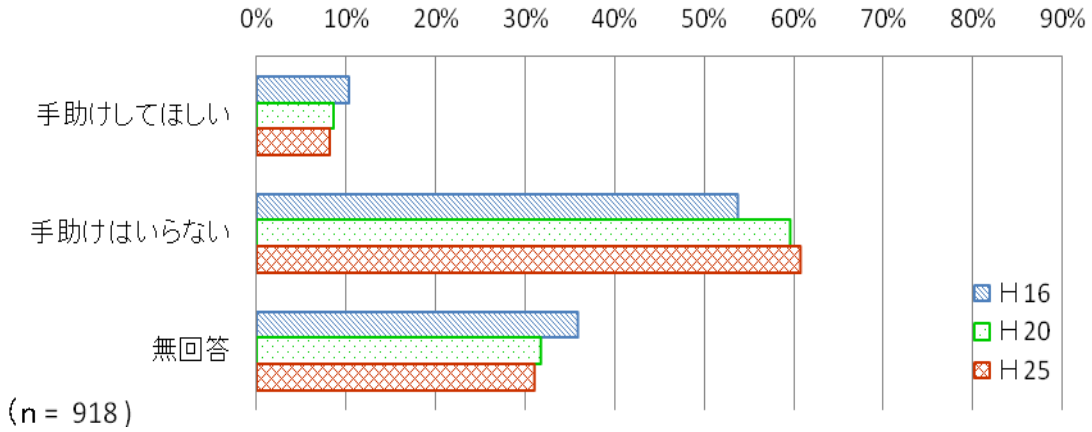
（11）通院の付き添い

	H16		H20		H20	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けしてほしい	134	9.9	91	8.2	73	8.0
手助けはいらない	734	54.1	663	59.9	559	60.9
無回答	490	36.1	353	31.9	286	31.2
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



（12）病気の時の看病

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けしてほしい	140	10.3	95	8.6	75	8.2
手助けはいらない	731	53.8	661	59.7	558	60.8
無回答	487	35.9	351	31.7	285	31.0
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0

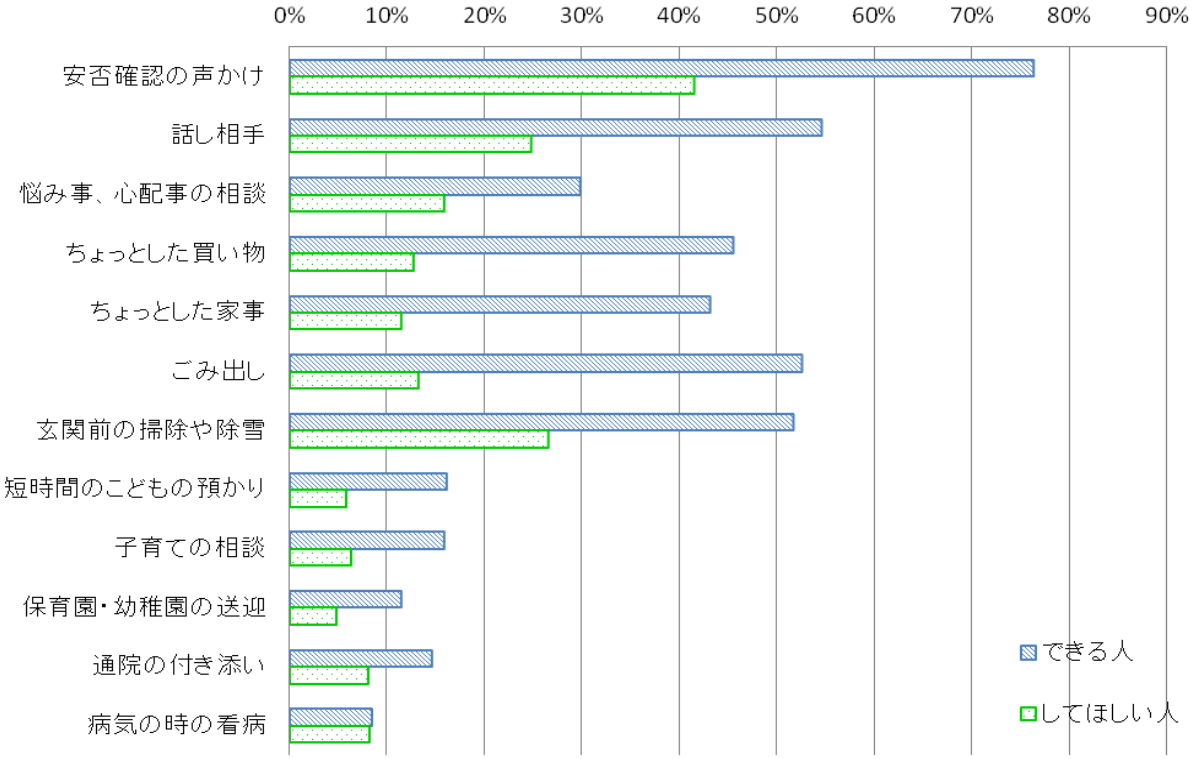


問 12 隣近所で困っている人にできることと隣近所の人に手助けしてもらいたいことの比較

隣近所で困っている人にできることと隣近所に手助けしてもらいたいことを比較すると、「安否確認の声かけ」から「通院の付き添い」までは、「手助けしてほしい」を「手助けできる」が大きく上回っていますが、「病気の時の看病」は、「手助けして欲しい」と「手助けできる」の差が少ない傾向にあります。

（単位：人）

	できる人（A）	してほしい人（B）	A－B
安否確認の声かけ	701	381	320
話し相手	501	228	273
悩み事、心配事の相談	274	145	129
ちょっとした買い物	418	117	301
ちょっとした家事	396	106	290
ごみ出し	483	121	362
玄関前の掃除や除雪	475	243	232
短時間のこどもの預かり	148	53	95
子育ての相談	146	58	88
保育園・幼稚園の送迎	106	44	62
通院の付き添い	134	73	61
病気の時の看病	77	75	2

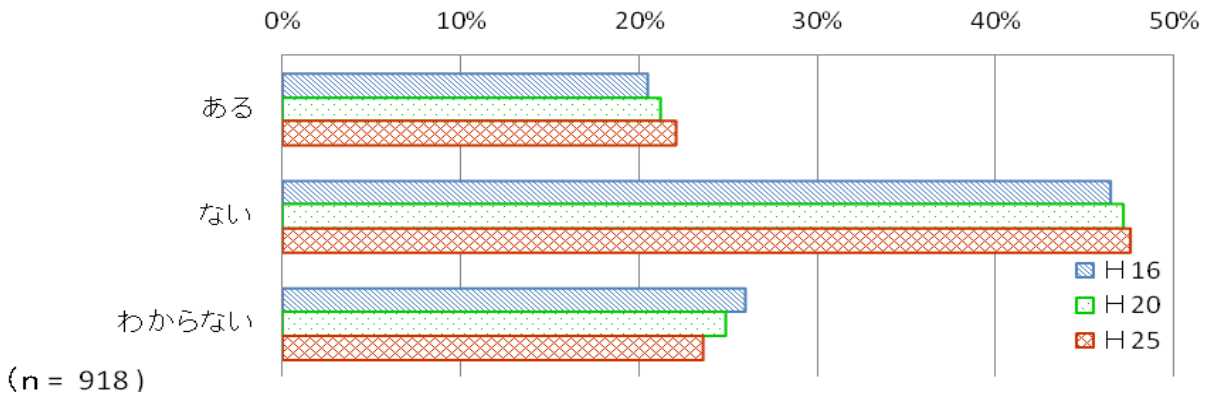


（n = 918）

問 13 地域に支えられた(助けられた)ことの有無

地域に支えられた（助けられた）と感じたことがありますかと尋ねたところ、22.1%が「ある」と回答しています。

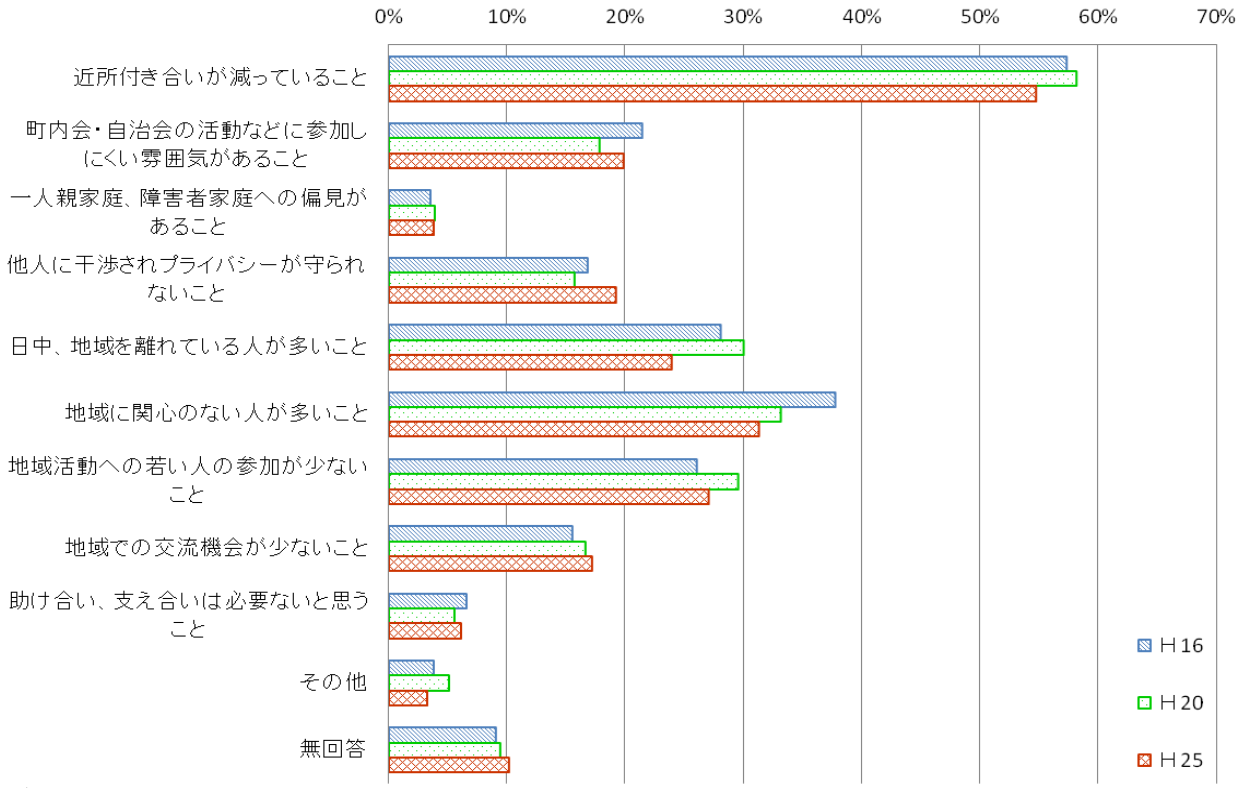
	H16		H20		H25 月	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
ある	279	20.5	235	21.2	203	22.1
ない	631	46.5	522	47.2	437	47.6
わからない	353	26.0	276	24.9	217	23.6
無回答	95	7.0	74	6.7	61	6.6
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



問 15 住みよい地域社会を実現していくうえでの問題（3つまで）

地域の人々がお互いの力を合わせて、住みよい地域社会を実現していくうえで問題となることを見ると、半数以上の 54.8%が「近所付き合いが減っていること」をあげています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
近所付き合いが減っていること	779	57.4	644	58.2	503	54.8
町内会・自治会の活動などに参加しにくい雰囲気があること	290	21.4	197	17.8	183	19.9
一人親家庭、障害者家庭への偏見があること	47	3.5	43	3.9	35	3.8
他人に干渉されプライバシーが守られないこと	228	16.8	174	15.7	176	19.2
日中、地域を離れている人が多いこと	382	28.1	332	30.0	219	23.9
地域に関心のない人が多いこと	514	37.8	367	33.2	287	31.3
地域活動への若い人の参加が少ないこと	354	26.1	328	29.6	249	27.1
地域での交流機会が少ないこと	210	15.5	184	16.6	158	17.2
助け合い、支え合いは必要ないと思うこと	90	6.6	61	5.5	56	6.1
その他	52	3.8	57	5.1	29	3.2
無回答	124	9.1	104	9.4	94	10.2
合計	1,358	－	1,107	－	918	－

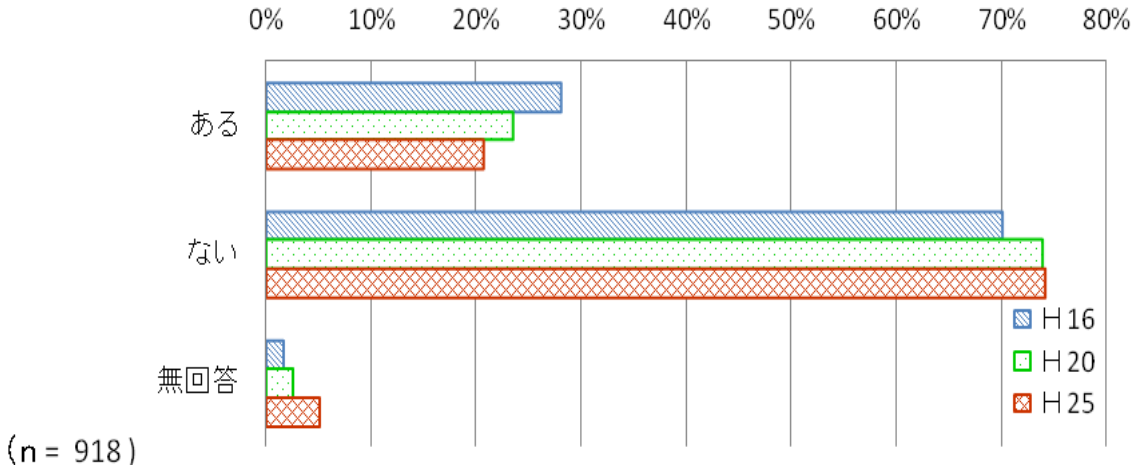


（n = 918）

問 16 日常生活での困りごとの有無

日常生活で困っていることがあるか尋ねたところ、20.7%が「ある」と回答しています。

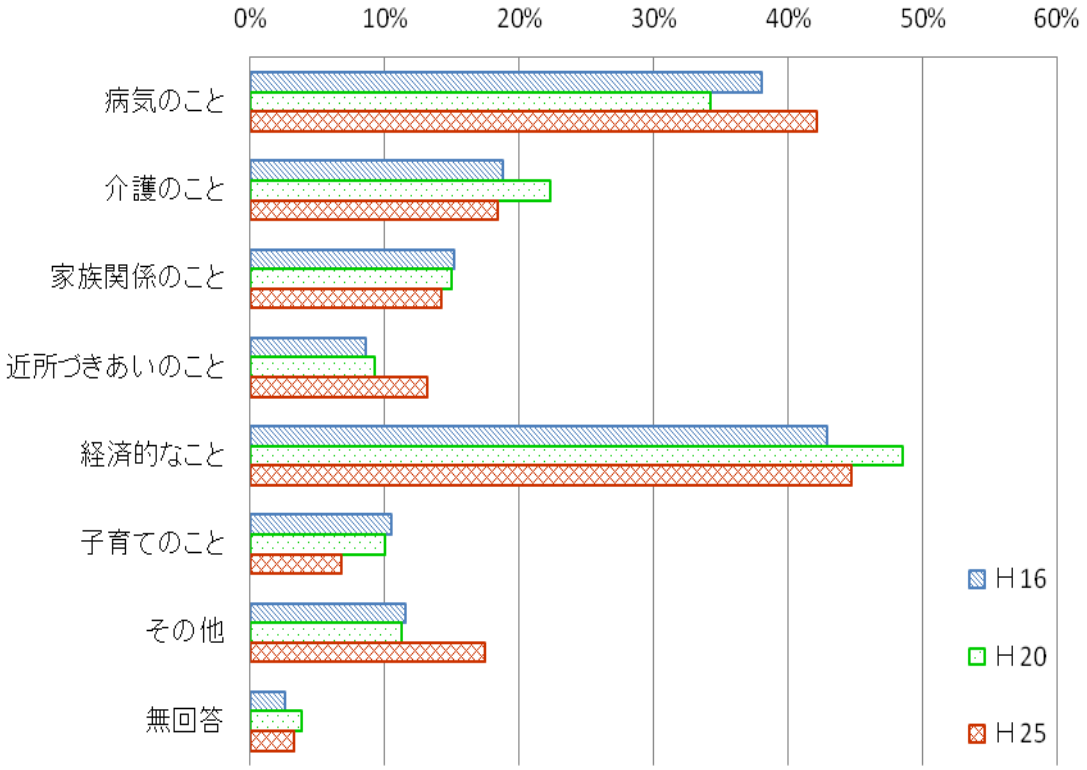
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
ある	382	28.1	260	23.5	190	20.7
ない	953	70.2	819	74.0	681	74.2
無回答	23	1.7	28	2.5	47	5.1
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



問 17　日常生活での困りごとの内容（あてはまるものすべて）

日常生活で困っていることがあると回答した 190 人の困っていることを見ると、「経済的なこと」が 44.7%、「病気のこと」が 42.1%と、上位の２項目が他の項目と比較して特に多い回答となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
病気のこと	145	38.0	89	34.2	80	42.1
介護のこと	72	18.8	58	22.3	35	18.4
家族関係のこと	58	15.2	39	15.0	27	14.2
近所づきあいのこと	33	8.6	24	9.2	25	13.2
経済的なこと	164	42.9	126	48.5	85	44.7
子育てのこと	40	10.5	26	10.0	13	6.8
その他	44	11.5	29	11.2	33	17.4
無回答	10	2.6	10	3.8	6	3.2
回答者合計	382	－	260	－	190	－



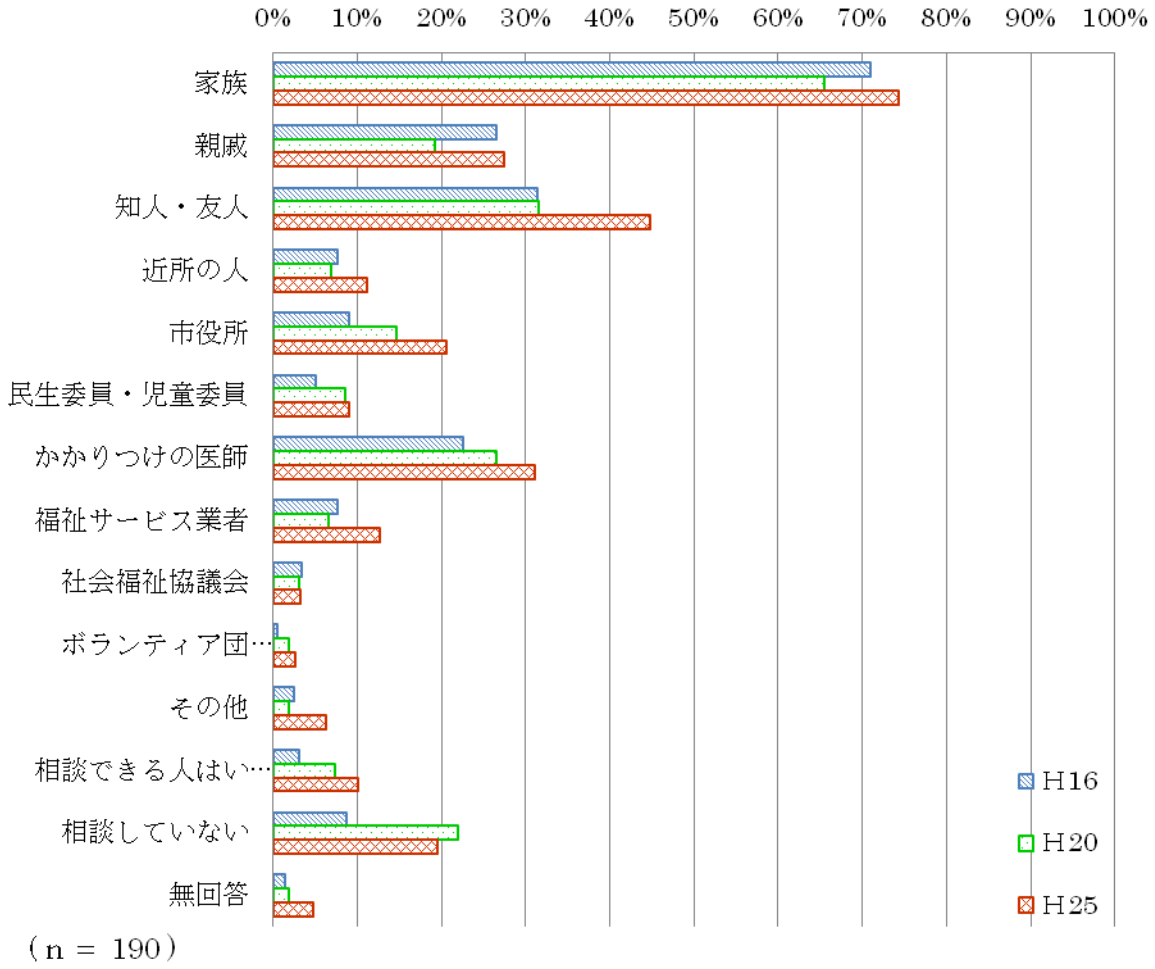
（n＝ 190）

問 18-1　日常生活の困っていることの相談相手（あてはまるものすべて）

日常生活で困っていることがあると回答した 190 人に対して、困っていることを相談している相手について尋ねたところ、「家族」が 74.2%と突出しており、次いで「知人・友人」の 44.7%、「かかりつけの医師」の 31.1%となっています。

「相談できる人はいない」と回答した人は 10.0%、「相談していない」と回答した人は 19.5%となっています。

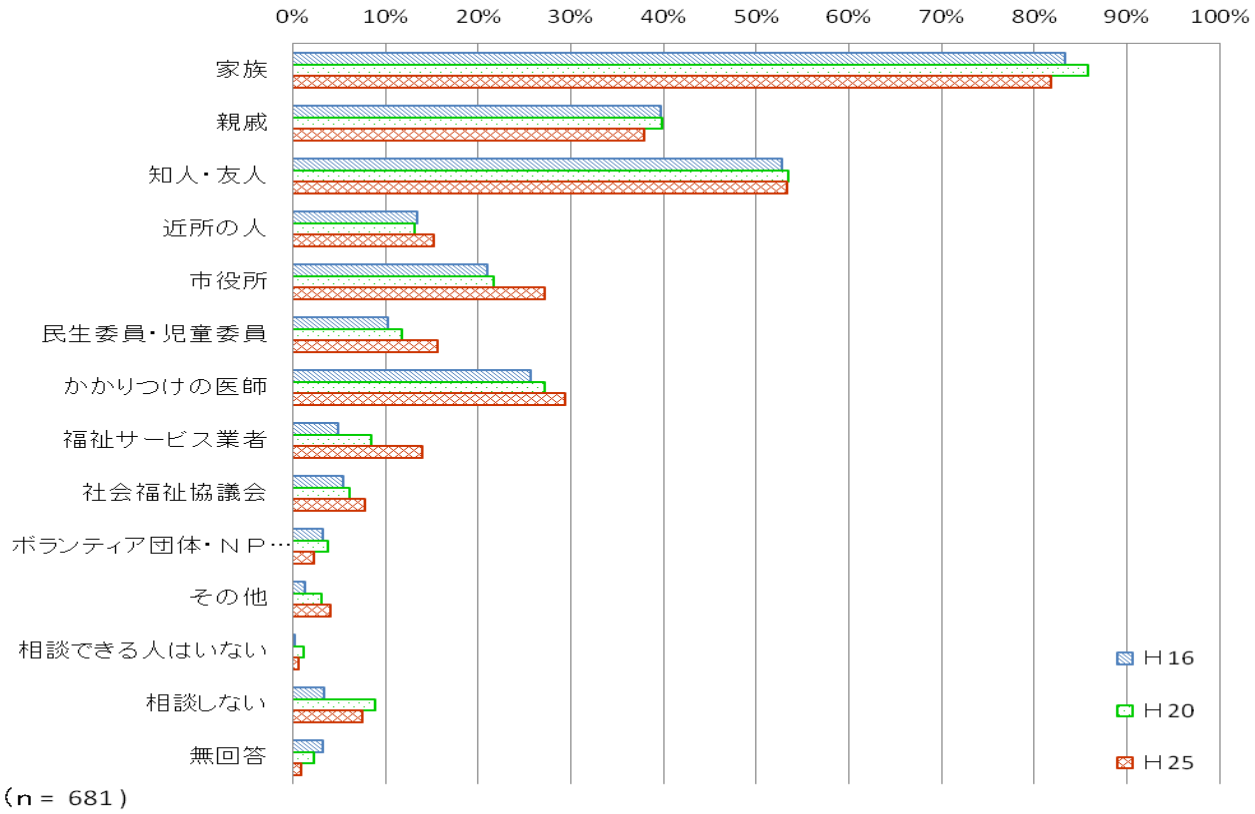
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
家族	271	70.9	170	65.4	141	74.2
親戚	101	26.4	50	19.2	52	27.4
知人・友人	120	31.4	82	31.5	85	44.7
近所の人	29	7.6	18	6.9	21	11.1
市役所	34	8.9	38	14.6	39	20.5
民生委員・児童委員	19	5.0	22	8.5	17	8.9
かかりつけの医師	86	22.5	69	26.5	59	31.1
福祉サービス業者	29	7.6	17	6.5	24	12.6
社会福祉協議会	13	3.4	8	3.1	6	3.2
ボランティア団体・ＮＰＯ法人	2	0.5	5	1.9	5	2.6
その他	9	2.4	5	1.9	12	6.3
相談できる人はいない	12	3.1	19	7.3	19	10.0
相談していない	33	8.6	57	21.9	37	19.5
無回答	5	1.3	5	1.9	9	3.0
回答者合計	382	－	260	－	190	－


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
家族
親戚
知人・友人
近所の人
市役所
民生委員・児童委員
かかりつけの医師
福祉サービス業者
社会福祉協議会
ボランティア団…
その他
相談できる人はい…
相談していない
無回答
H16
H20
H25
（n ＝ 190）

問 18－2　今後、日常生活の困ったときの相談する相手（あてはまるものすべて）

現在困っていることはないと回答した 681 人に対して、今後、日常生活で困ったときに誰に相談するかを尋ねたところ、「家族」が 81.8%で最も高く、次いで、「知人・友人」が 53.3%となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
家族	795	83.4	703	85.8	557	81.8
親戚	379	39.8	327	39.9	259	38.0
知人・友人	503	52.8	438	53.5	363	53.3
近所の人	129	13.5	108	13.2	104	15.3
市役所	201	21.1	178	21.7	185	27.2
民生委員・児童委員	98	10.3	97	11.8	107	15.7
かかりつけの医師	245	25.7	223	27.2	201	29.5
福祉サービス業者	48	5.0	70	8.5	95	14.0
社会福祉協議会	52	5.5	51	6.2	53	7.8
ボランティア団体・ＮＰＯ法人	31	3.3	31	3.8	16	2.3
その他	13	1.4	26	3.2	28	4.1
相談できる人はいない	3	0.3	11	1.3	5	0.7
相談しない	33	3.5	74	9.0	68	10.0
無回答	31	3.3	20	2.4	7	1.0
回答者合計	953	－	819	－	681	－

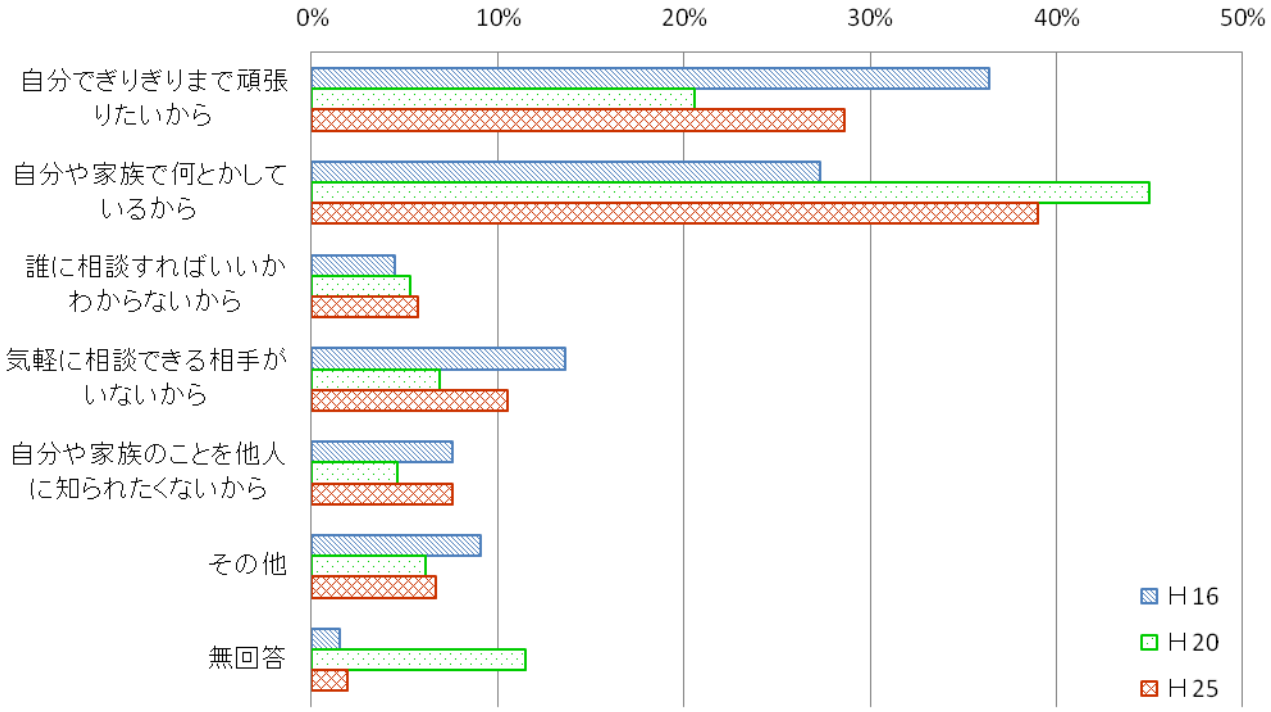


（n＝ 681）

問 19 「相談していない(しない)」理由

困っていることがあると回答して「相談していない」、「今後、困った時に相談しない」と回答した 105 人にその理由を尋ねたところ、「自分や家族でなんとかしているから」が 39.0%ともっと高く、次いで「自分でぎりぎりまで頑張りたいから」の 28.6%となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
自分でぎりぎりまで頑張りたいから	24	36.4	27	20.6	30	28.6
自分や家族で何とかしているから	18	27.3	59	45.0	41	39.0
誰に相談すればいいかわからないから	3	4.5	7	5.3	6	5.7
気軽に相談できる相手がいないから	9	13.6	9	6.9	11	10.5
自分や家族のことを他人に知られたくないから	5	7.6	6	4.6	8	7.6
その他	6	9.1	8	6.1	7	6.7
無回答	1	1.5	15	11.5	2	1.9
回答者合計	66	100.0	131	100.0	105	100.0

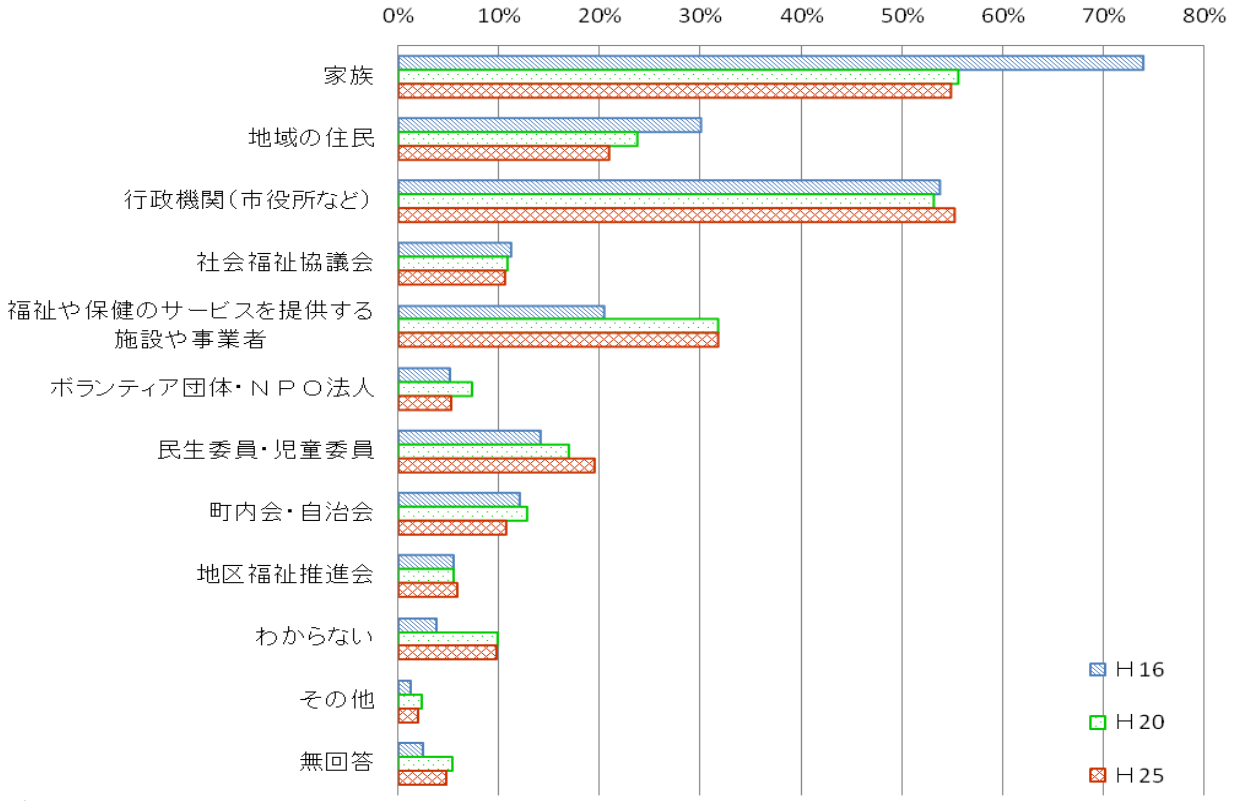


(n = 105)

問 20 誰もが住み慣れた地域で生活していくために必要な手助けは、誰が（どこが）行うべきか（3つまで）

日常生活において困ったことが起きた場合でも、誰もが住みなれた地域で生活していくために必要な手助けは、誰が（どこが）行うべきだと思いますかとの問では、「行政機関（市役所など）」の 55.2%、「家族」の 54.8%が高く、次いで「福祉や保健のサービスを提供する施設や事業者」は 31.8%となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
家族	1,004	73.9	615	55.6	503	54.8
地域の住民	409	30.1	262	23.7	192	20.9
行政機関（市役所など）	730	53.8	588	53.1	507	55.2
社会福祉協議会	152	11.2	120	10.8	97	10.6
福祉や保健のサービスを提供する施設や事業者	277	20.4	351	31.7	292	31.8
ボランティア団体・ＮＰＯ法人	69	5.1	81	7.3	48	5.2
民生委員・児童委員	191	14.1	187	16.9	179	19.5
町内会・自治会	163	12.0	142	12.8	98	10.7
地区福祉推進会	75	5.5	61	5.5	53	5.8
わからない	52	3.8	109	9.8	89	9.7
その他	16	1.2	26	2.3	17	1.9
無回答	32	2.4	59	5.3	44	4.8
合計	1,358	－	1,107	－	918	－

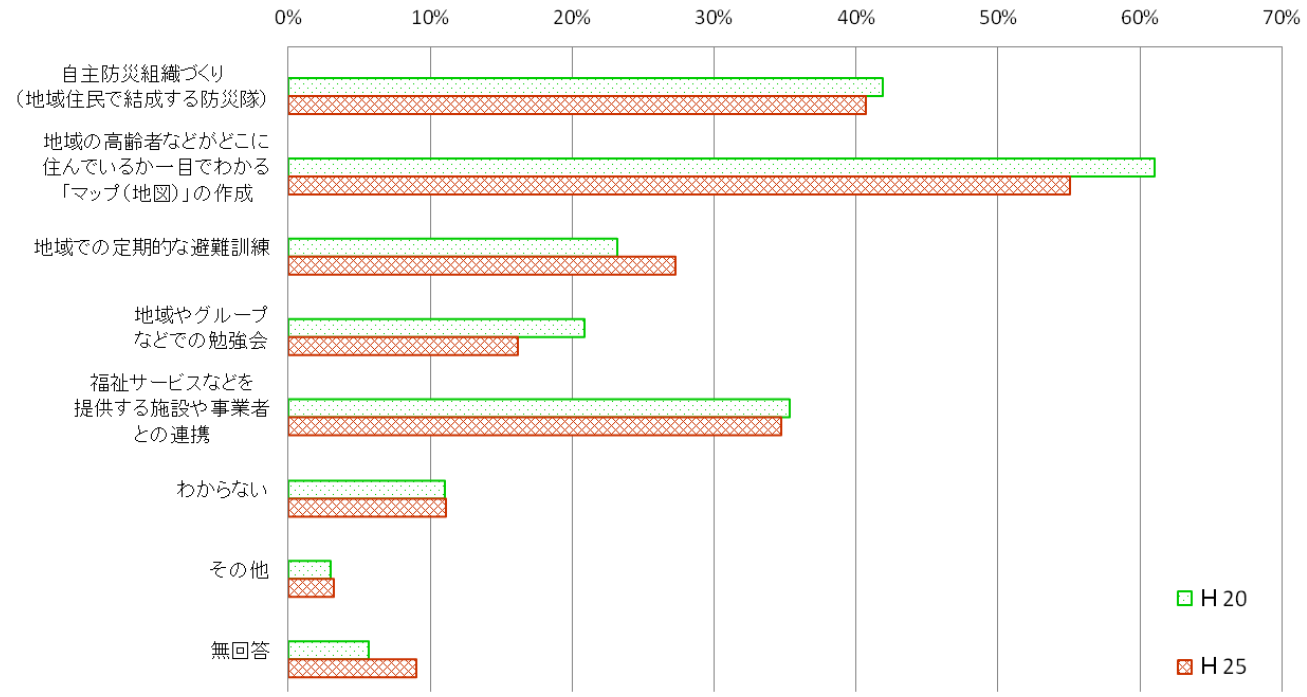


（n = 918）

問 21 「災害時に住民が支えあう地域づくり」には何が必要だと思いますか（3つまで）

「地域の高齢者などがどこに住んでいるか一目で分かる「マップ（地図）」の作成」が 55.1%、次いで「自主防災組織づくり（地域住民で結成する防災隊）」が 40.7%、「福祉サービスなどを提供する施設や事業者との連携」が 34.7%となっています。

	H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%
自主防災組織づくり（地域住民で結成する防災隊）	464	41.9	374	40.7
地域の高齢者などがどこに住んでいるか一目でわかる「マップ（地図）」の作成	675	61.0	506	55.1
地域での定期的な避難訓練	257	23.2	251	27.3
地域やグループなどでの勉強会	231	20.9	149	16.2
福祉サービスなどを提供する施設や事業者との連携	391	35.3	319	34.7
わからない	122	11.0	102	11.1
その他	33	3.0	29	3.2
無回答	63	5.7	83	9.2
合計	1,107	－	918	－



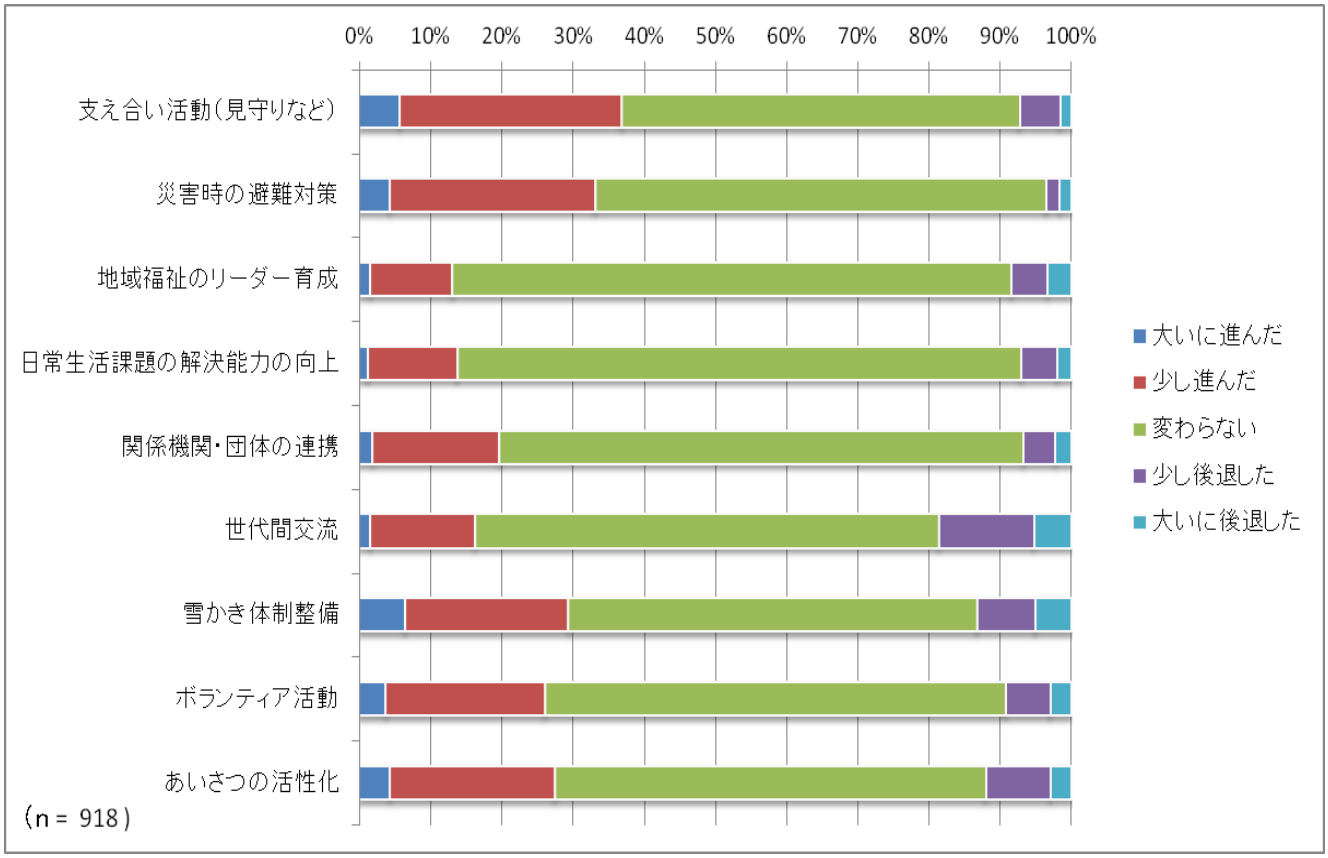
（n = 918）

問 22-1 地域活動について、10 年くらい前と比較して、どの程度進んだと感じますか

いずれの項目についても、「変わらない」という回答が 50%近くを占めているが、その中でも、取り進んだと回答した割合が高かったものが、「支え合い活動」の 30.1%、「災害時の避難対策」の 25.6%となっている。また、「世代間交流」が唯一、進んだと回答した割合が後退したと回答した割合を上回っている。

（単位：%）

	大いに進んだ	少し進んだ	変わらない	少し後退した	大いに後退した	無回答	合計
支え合い活動（見守りなど）	4.5	24.6	44.0	4.5	1.3	21.1	100.0
災害時の避難対策	3.3	22.3	48.8	1.5	1.3	22.8	100.0
地域福祉のリーダー育成	1.2	8.7	59.2	3.8	2.6	24.5	100.0
日常生活課題の解決能力の向上	0.9	9.3	58.6	3.8	1.5	25.9	100.0
関係機関・団体の連携	1.4	13.2	54.5	3.3	1.7	25.9	100.0
世代間交流	1.2	11.0	48.9	10.0	4.0	24.8	100.0
雪かき体制整備	5.0	18.0	44.9	6.4	4.0	21.7	100.0
ボランティア活動	2.8	16.8	48.6	4.7	2.3	24.8	100.0
あいさつの活性化	3.3	17.8	46.5	7.0	2.3	23.2	100.0

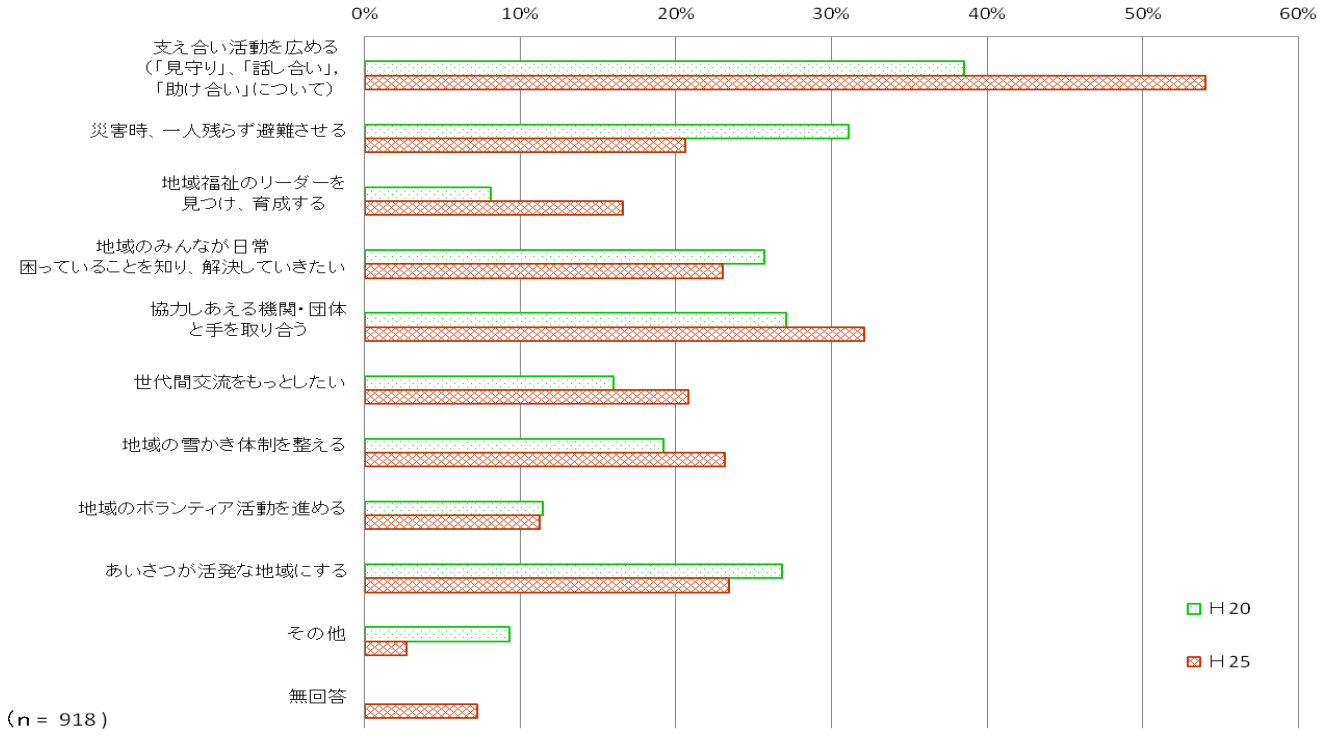


問 22-2 今後、地域における福祉を充実させるために、重要だと思う取り組み（3つまで）

今後、地域における福祉を充実させるために、重要だと思う取り組みについては、「支え合い活動を広めたい（「見守り」、「話し合い」、「助け合い」について）」が 54.0%、次いで「協力しあえる機関・団体と手を取り合う」が 32.1%となっています。

実際のワークショップでも、「支え合い活動を広めたい（「見守り」、「話し合い」、「助け合い」について）」は一番多く選択されたテーマです。

	H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%
支え合い活動を広める(「見守り」、「話し合い」,「助け合い」について)	426	38.5	496	54.0
災害時、一人残らず避難させる	344	31.1	189	20.6
地域福祉のリーダーを見つけ、育成する	90	8.1	152	16.6
地域のみんなが日常困っていることを知り、解決していきたい	285	25.7	211	23.0
協力しあえる機関・団体と手を取り合う	300	27.1	295	32.1
世代間交流をもっとしたい	177	16.0	191	20.8
地域の雪かき体制を整える	212	19.2	212	23.1
地域のボランティア活動を進める	126	11.4	103	11.2
あいさつが活発な地域にする	297	26.8	215	23.4
その他	103	9.3	25	2.7
無回答			66	7.2
合計	1,107	-	918	-

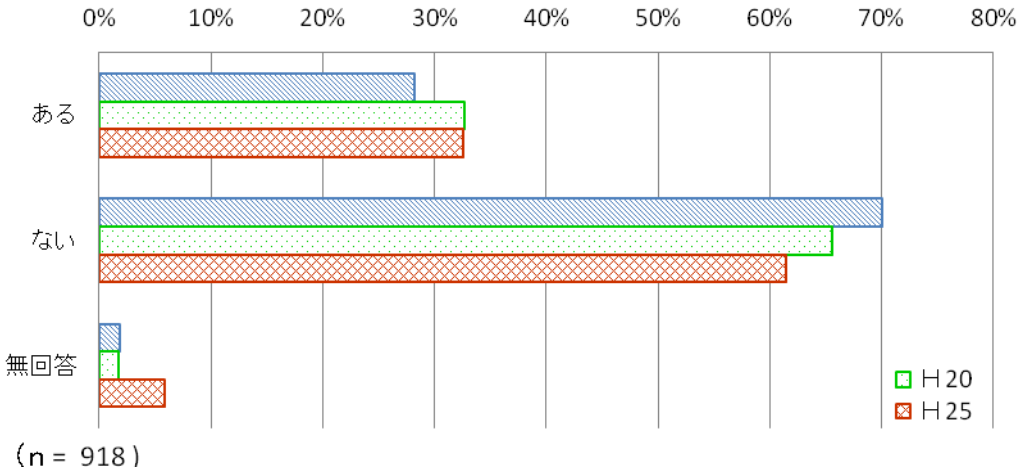


■ボランティア活動について

問 23 ボランティア活動の経験

ボランティア活動の経験では、34.1%がボランティア活動の経験が「ある」と回答しています。

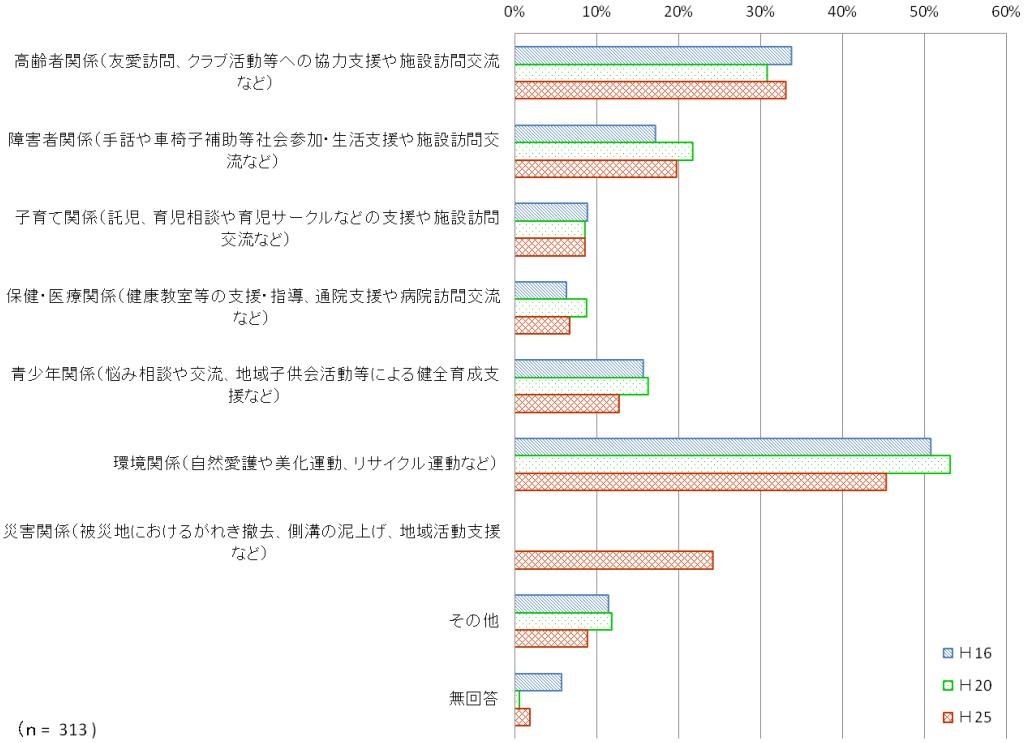
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
ある	383	28.2	362	32.7	313	34.1
ない	950	70.0	726	65.6	567	61.8
無回答	25	1.8	19	1.7	38	4.1
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



問 24 どんなボランティア活動か（あてはまるものすべて）

ボランティアの経験があると回答した 313 人にその内容について尋ねたところ、「環境関係」のボランティアが最も多く、次いで「高齢者関係」、「災害関係」となっています。

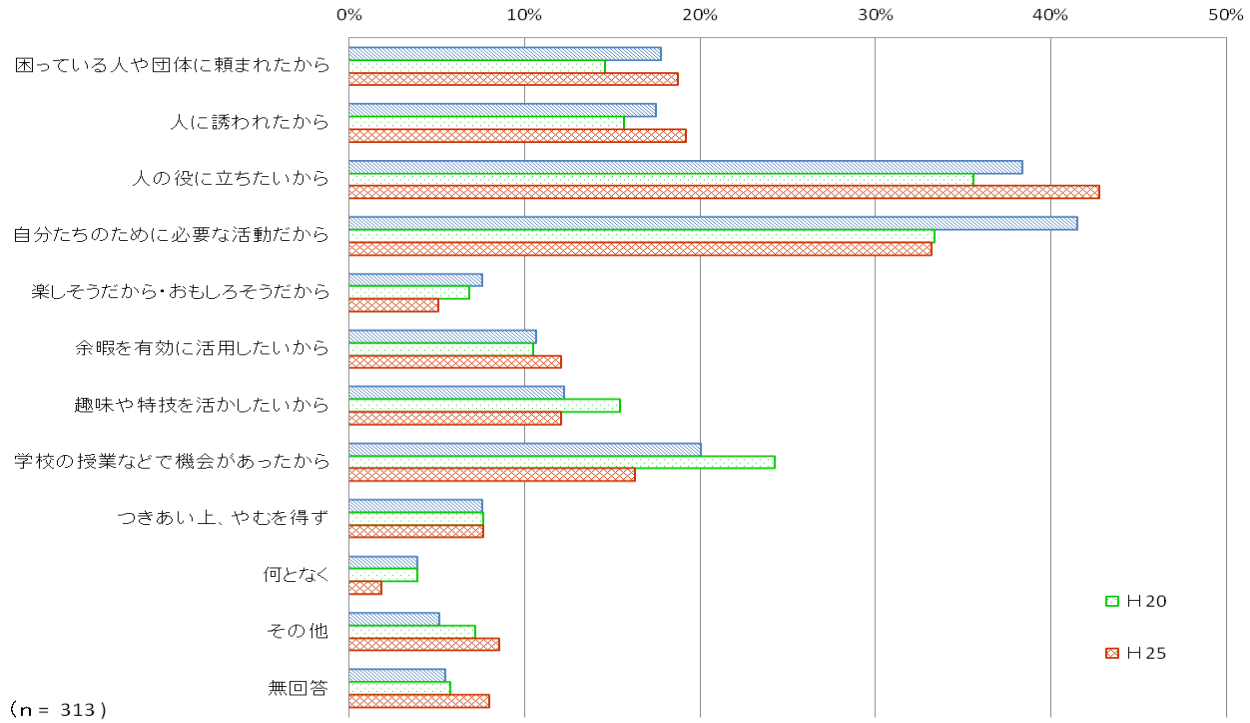
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
高齢者関係（友愛訪問、クラブ活動等への協力支援や施設訪問交流など）	130	33.9	112	30.9	104	33.2
障害者関係（手話や車椅子補助等社会参加・生活支援や施設訪問交流など）	66	17.2	79	21.8	62	19.8
子育て関係（託児、育児相談や育児サークルなどの支援や施設訪問交流など）	34	8.9	31	8.6	27	8.6
保健・医療関係（健康教室等の支援・指導、通院支援や病院訪問交流など）	24	6.3	32	8.8	21	6.7
青少年関係（悩み相談や交流、地域子供会活動等による健全育成支援など）	60	15.7	59	16.3	40	12.8
環境関係（自然愛護や美化運動、リサイクル運動など）	195	50.9	193	53.3	142	45.4
災害関係（被災地におけるがれき撤去、側溝の泥上げ、地域活動支援など）	－	－	－	－	76	24.3
その他	44	11.5	43	11.9	28	8.9
無回答	22	5.7	2	0.6	6	1.9
回答者合計	383	－	362	－	313	－



問 25 ボランティア活動に参加したきっかけ（3つまで）

ボランティア活動の経験があると回答した 313 人に、ボランティア活動に参加したきっかけについて尋ねたところ、「人の役に立ちたいから」が 42.8%、「自分たちのために必要な活動だから」が 33.2%となっています。

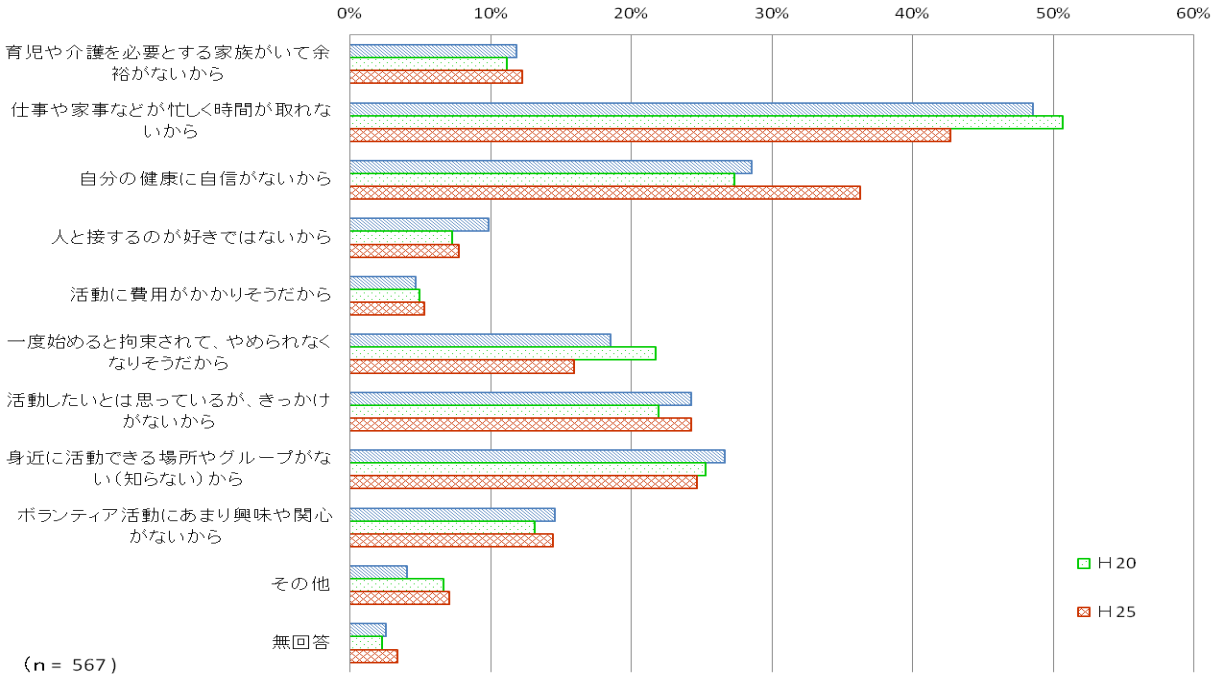
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
困っている人や団体に頼まれたから	68	17.8	53	14.6	59	18.8
人に誘われたから	67	17.5	57	15.7	60	19.2
人の役に立ちたいから	147	38.4	129	35.6	134	42.8
自分たちのために必要な活動だから	159	41.5	121	33.4	104	33.2
楽しそうだから・おもしろそうだから	29	7.6	25	6.9	16	5.1
余暇を有効に活用したいから	41	10.7	38	10.5	38	12.1
趣味や特技を活かしたいから	47	12.3	56	15.5	38	12.1
学校の授業などで機会があったから	77	20.1	88	24.3	51	16.3
つきあい上、やむを得ず	29	7.6	28	7.7	24	7.7
何となく	15	3.9	14	3.9	6	1.9
その他	20	5.2	26	7.2	27	8.6
無回答	21	5.5	21	5.8	25	8.0
回答者合計	383	－	362	－	313	－



問 26 ボランティア活動に参加したことがない理由（3つまで）

ボランティア活動に参加したことがないと回答した 567 人の理由を見ると、「仕事や家事などが忙しく時間が取れないから」が 42.7%、次いで「自分の健康に自信がないから」が 36.3%となっています。

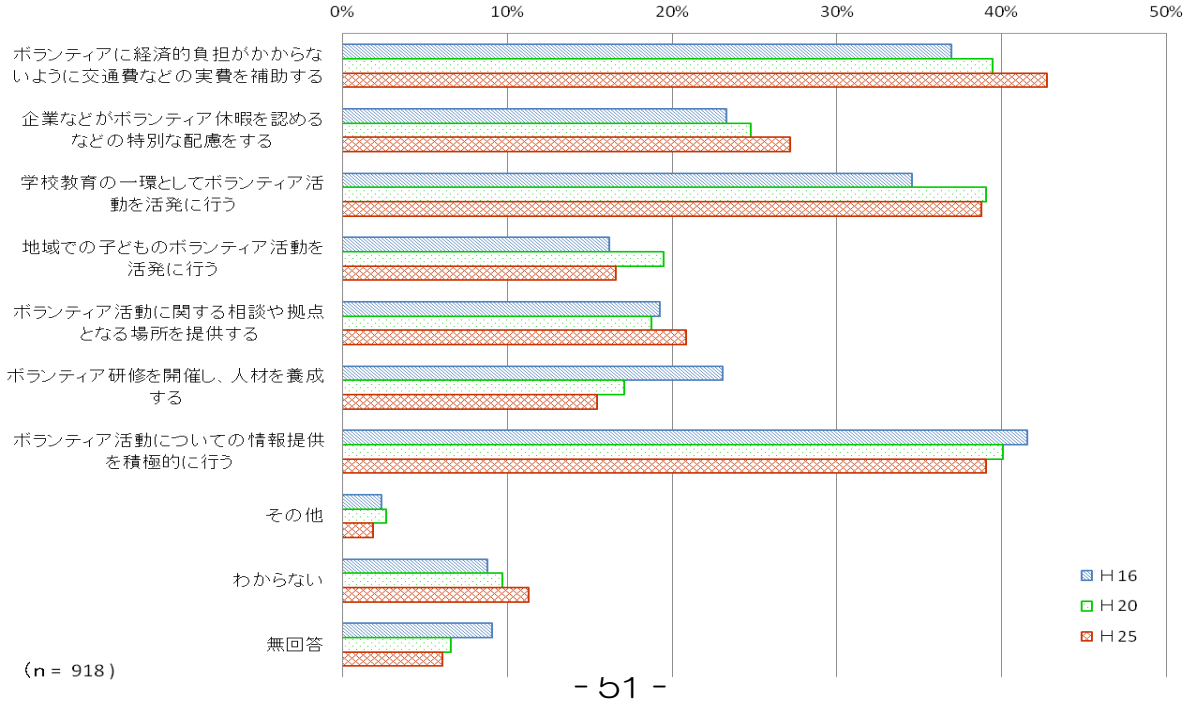
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
育児や介護を必要とする家族がいて余裕がないから	113	11.9	81	11.2	70	12.3
仕事や家事などが忙しく時間が取れないから	462	48.6	368	50.7	242	42.7
自分の健康に自信がないから	272	28.6	199	27.4	206	36.3
人と接するのが好きではないから	94	9.9	53	7.3	44	7.8
活動に費用がかかりそうだから	45	4.7	36	5.0	30	5.3
一度始めると拘束されて、やめられなくなりそうだから	177	18.6	158	21.8	91	16.0
活動したいとは思っているが、きっかけがないから	231	24.3	160	22.0	138	24.3
身近に活動できる場所やグループがない（知らない）から	254	26.7	184	25.3	140	24.7
ボランティア活動にあまり興味や関心がないから	139	14.6	96	13.2	82	14.5
その他	39	4.1	49	6.7	40	7.1
無回答	25	2.6	17	2.3	19	3.4
回答者合計	950	－	726	－	567	－



問 27 ボランティア活動の輪を広げていくために必要なこと(3つまで)

今後、ボランティア活動の輪を広げていくために、必要なことについて尋ねたところ、多い順に「ボランティアに経済的負担がかからないように交通費などの実費を補助する」、「ボランティア活動についての情報提供を積極的に行う」、「学校教育の一環としてボランティア活動を活発に行う」がそれぞれ約 40%となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
ボランティアに経済的負担がかからないように交通費などの実費を補助する	503	37.0	437	39.5	393	42.8
企業などがボランティア休暇を認めるなどの特別な配慮をする	316	23.3	274	24.8	250	27.2
学校教育の一環としてボランティア活動を活発に行う	470	34.6	433	39.1	356	38.8
地域での子どものボランティア活動を活発に行う	220	16.2	216	19.5	152	16.6
ボランティア活動に関する相談や拠点となる場所を提供する	262	19.3	208	18.8	192	20.9
ボランティア研修を開催し、人材を養成する	314	23.1	189	17.1	142	15.5
ボランティア活動についての情報提供を積極的に行う	565	41.6	444	40.1	359	39.1
その他	33	2.4	30	2.7	17	1.9
わからない	120	8.8	107	9.7	104	11.3
無回答	124	9.1	73	6.6	56	6.1
合計	1,358	－	1,107	－	918	－

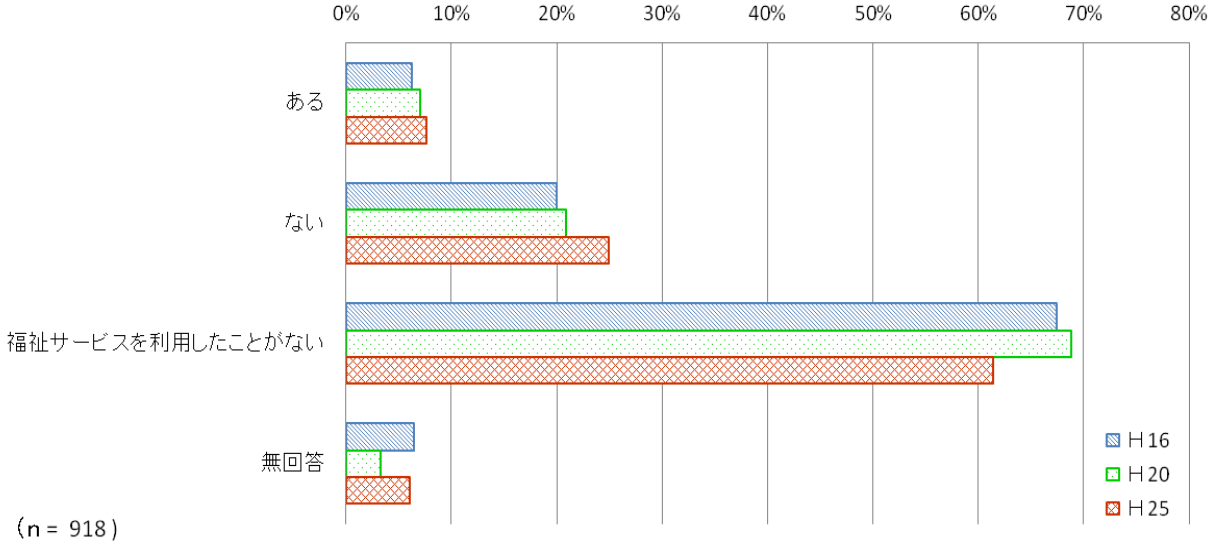


■福祉サービスにおける権利擁護について

問 28　福祉サービス利用時に説明内容とサービス内容の相違の有無

子育てや高齢者・障がい者などに関する福祉サービスを利用した時に、あらかじめ説明された内容と違っていたり、サービスの内容に不満や疑問を感じたことがあるか尋ねたところ、7.6%にあたる 70 人が「ある」と回答しています。「福祉サービスを利用したことがない」と「無回答」を除いた 299 人（サービス利用者）に占める割合では 23.4%となっています。

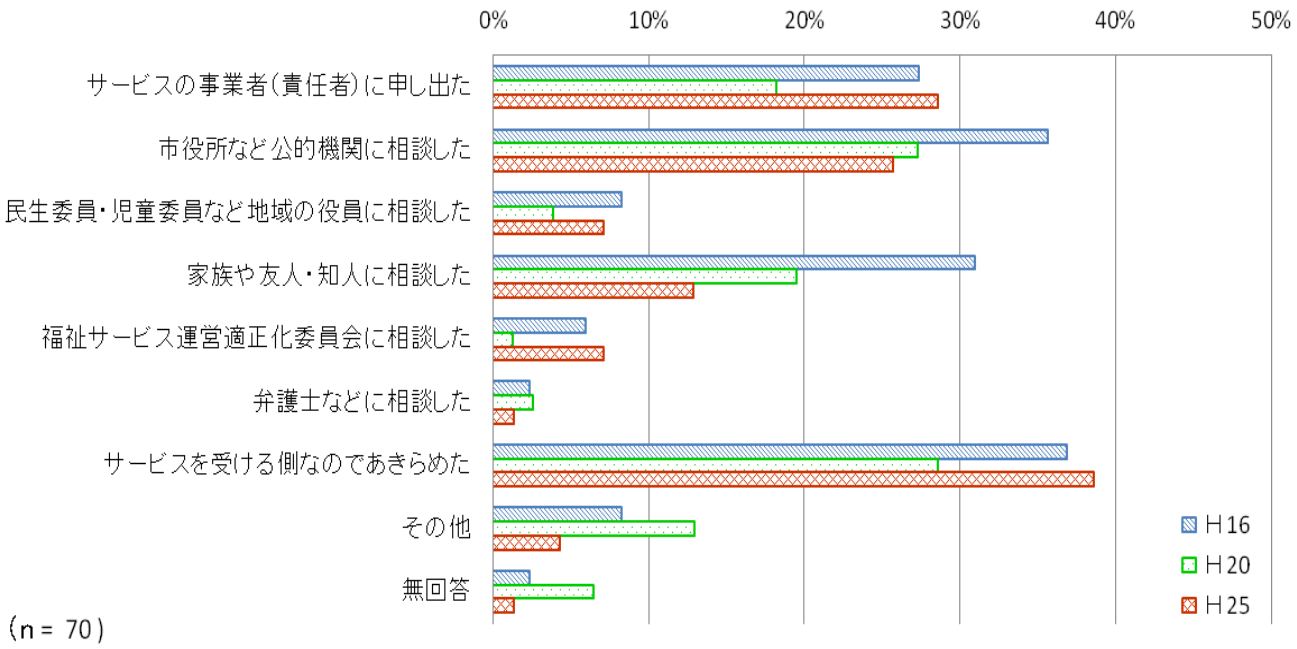
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
ある	84	6.2	77	7.0	70	7.6
ない	272	20.0	231	20.9	229	24.9
福祉サービスを利用したことがない	915	67.4	762	68.8	564	61.4
無回答	87	6.4	37	3.3	55	6.0
合計	1,358	100.0	1,107	100.0	918	100.0



問 29 サービス内容に不満や疑問を感じた場合のその後の対応（あてはまるものすべて）

あらかじめ説明された内容と違っていたり、サービスの内容に不満や疑問を感じた場合の対応を見ると、「サービスを受ける側なのであきらめた」が最も多く 38.6%となっています。次いで「サービス事業者（責任者）に申し出た」が 28.6%、「市役所など公的機関に相談した」が 25.7%、「家族や友人・知人に相談した」が 12.9%となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
サービスの事業者（責任者）に申し出た	23	27.4	14	18.2	20	28.6
市役所など公的機関に相談した	30	35.7	21	27.3	18	25.7
民生委員・児童委員など地域の役員に相談した	7	8.3	3	3.9	5	7.1
家族や友人・知人に相談した	26	31.0	15	19.5	9	12.9
福祉サービス運営適正化委員会に相談した	5	6.0	1	1.3	5	7.1
弁護士などに相談した	2	2.4	2	2.6	1	1.4
サービスを受ける側なのであきらめた	31	36.9	22	28.6	27	38.6
その他	7	8.3	10	13.0	3	4.3
無回答	2	2.4	5	6.5	1	1.4
回答者合計	84	－	77	－	70	－

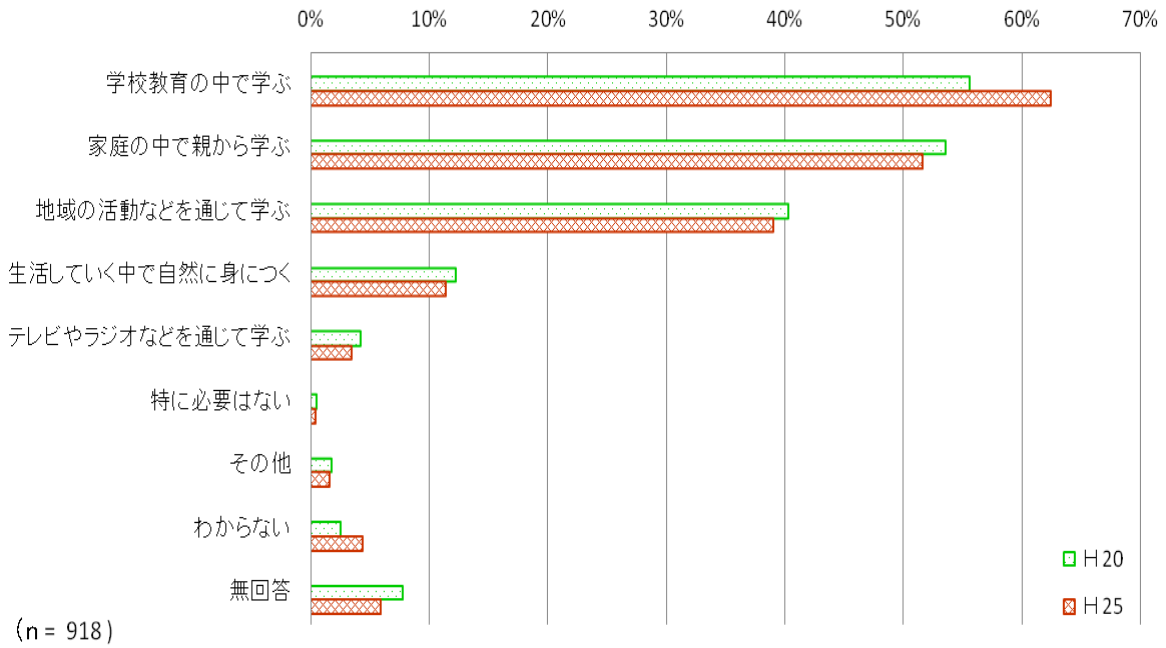


■地域福祉のあり方について

問 30　子どもたちに対する福祉教育について（あてはまるものすべて）

未来を担う子どもたちへの福祉教育についてどのように考えられているかを見ると、「学校教育で学ぶ」が 62.5%と最も多く、次いで「家庭の中で親から学ぶ」が 51.7%、「地域の活動などを通じて学ぶ」が 39.1%となっています。

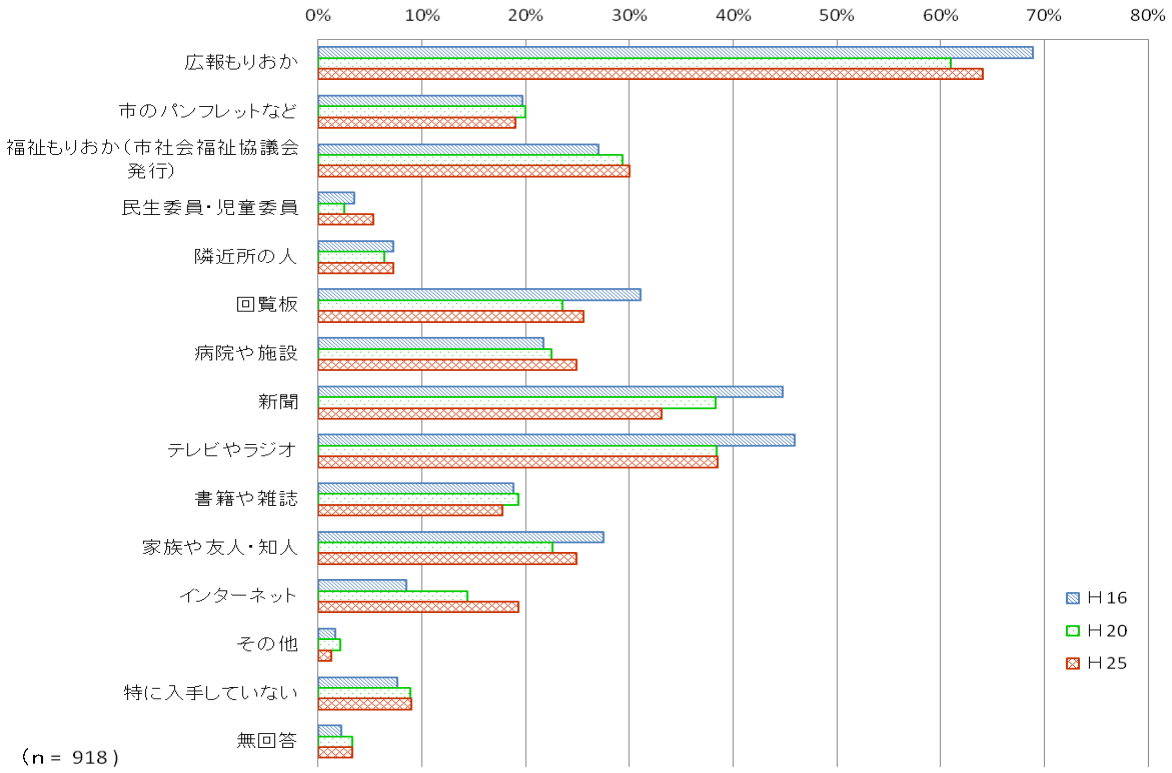
	H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%
学校教育の中で学ぶ	616	55.6	574	62.5
家庭の中で親から学ぶ	593	53.6	475	51.7
地域の活動などを通じて学ぶ	446	40.3	359	39.1
生活していく中で自然に身につく	136	12.3	105	11.4
テレビやラジオなどを通じて学ぶ	47	4.2	32	3.5
特に必要はない	5	0.5	4	0.4
その他	20	1.8	15	1.6
わからない	28	2.5	40	4.4
無回答	86	7.8	54	5.9
合計	1,107	－	918	－



問 31　福祉や健康に関する情報の入手先（あてはまるものすべて）

福祉や健康に関する情報を何から入手しているかを見ると、全戸配布が行われている「広報もりおか」が 64.1%と最も多く、次いでマスメディアの「テレビやラジオ」が 38.5%、「新聞」が 33.1%となっています。

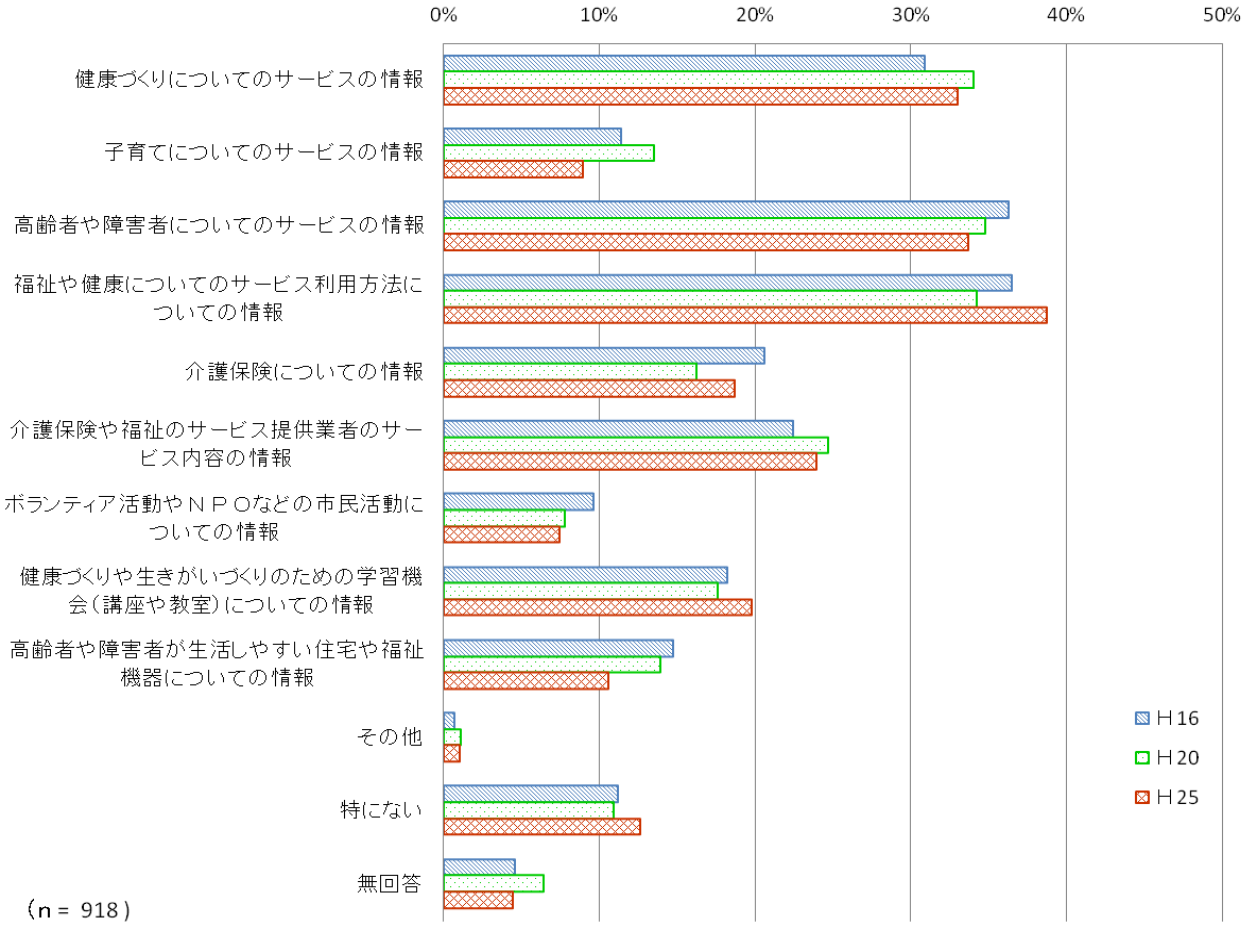
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
広報もりおか	935	68.9	675	61.0	588	64.1
市のパンフレットなど	267	19.7	221	20.0	174	19.0
福祉もりおか（市社会福祉協議会発行）	367	27.0	324	29.3	275	30.0
民生委員・児童委員	47	3.5	28	2.5	49	5.3
隣近所の人	98	7.2	71	6.4	66	7.2
回覧板	423	31.1	260	23.5	235	25.6
病院や施設	295	21.7	249	22.5	229	24.9
新聞	609	44.8	424	38.3	304	33.1
テレビやラジオ	624	45.9	425	38.4	353	38.5
書籍や雑誌	255	18.8	214	19.3	163	17.8
家族や友人・知人	373	27.5	250	22.6	229	24.9
インターネット	116	8.5	159	14.4	177	19.3
その他	22	1.6	23	2.1	12	1.3
特に入手していない	103	7.6	99	8.9	83	9.0
無回答	30	2.2	37	3.3	30	3.3
合計	1,358	－	1,107	－	918	－



問３２　福祉や健康について知りたい情報（３つまで）

福祉や健康について知りたい情報はどのようなものかを見ると、多い順に「福祉や健康についてのサービス利用方法についての情報」が 38.7%、「高齢者や障がい者についてのサービスの情報」が 33.7%、「健康づくりについてのサービスの情報」が 33.0%となっています。

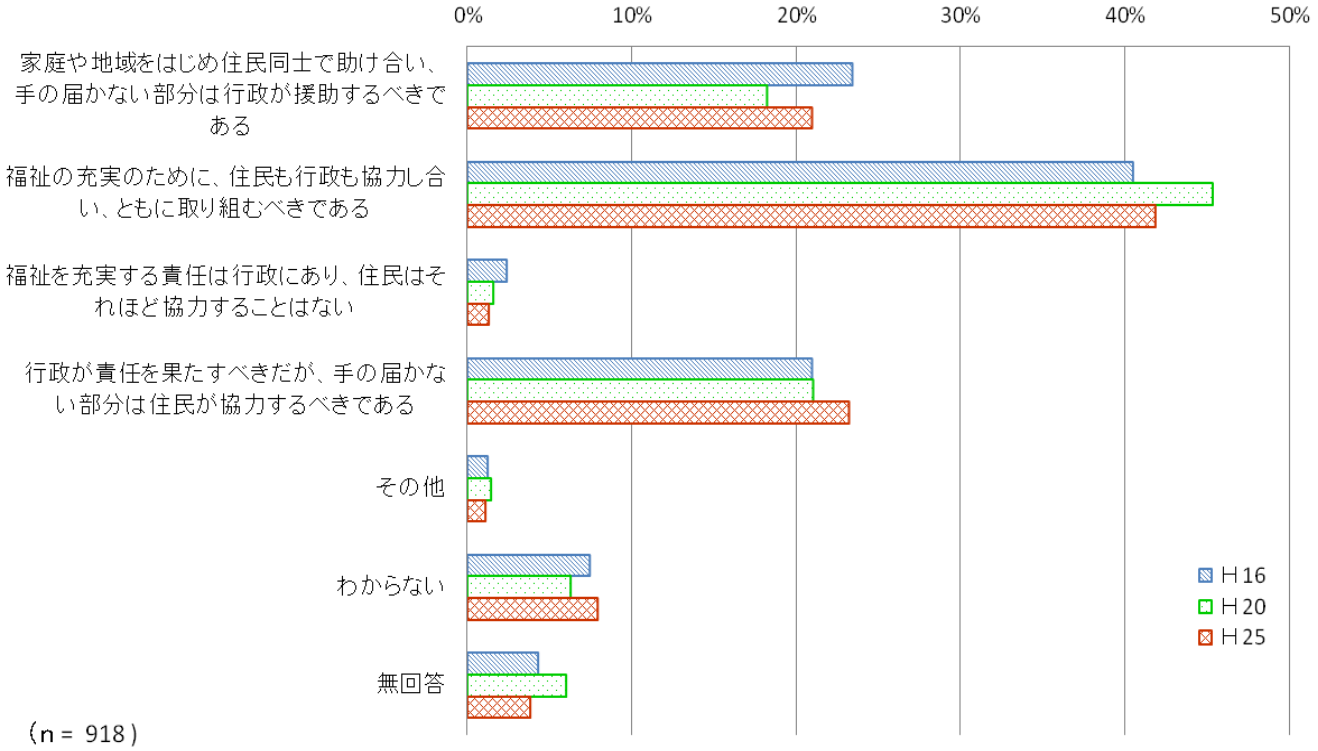
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
健康づくりについてのサービスの情報	419	30.9	376	34.0	303	33.0
子育てについてのサービスの情報	155	11.4	149	13.5	82	8.9
高齢者や障がい者についてのサービスの情報	493	36.3	385	34.8	309	33.7
福祉や健康についてのサービス利用方法についての情報	496	36.5	379	34.2	355	38.7
介護保険についての情報	280	20.6	179	16.2	172	18.7
介護保険や福祉のサービス提供業者のサービス内容の情報	304	22.4	273	24.7	219	23.9
ボランティア活動やＮＰＯなどの市民活動についての情報	130	9.6	86	7.8	68	7.4
健康づくりや生きがいづくりのための学習機会（講座や教室）についての情報	247	18.2	195	17.6	182	19.8
高齢者や障害者が生活しやすい住宅や福祉機器についての情報	200	14.7	154	13.9	97	10.6
その他	9	0.7	12	1.1	9	1.0
特にない	152	11.2	121	10.9	116	12.6
無回答	63	4.6	71	6.4	40	4.4
合計	1,358	－	1,107	－	918	－


0%
10%
20%
30%
40%
50%
健康づくりについてのサービスの情報
子育てについてのサービスの情報
高齢者や障害者についてのサービスの情報
福祉や健康についてのサービス利用方法についての情報
介護保険についての情報
介護保険や福祉のサービス提供業者のサービス内容の情報
ボランティア活動やＮＰＯなどの市民活動についての情報
健康づくりや生きがいづくりのための学習機会（講座や教室）についての情報
高齢者や障害者が生活しやすい住宅や福祉機器についての情報
その他
特にない
無回答
Ｈ16
Ｈ20
Ｈ25
（n = 918）

問 33 地域福祉を充実させていくうえでの、住民と行政との関係

地域福祉を充実させていくうえで、住民と行政との関係はどうあるべきか尋ねたところ、住民と行政が協働する「福祉の充実のために、住民も行政も協力し合い、ともに取り組むべきである」との考えが 41.7%と最も多い回答となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
家庭や地域をはじめ住民同士で助け合い、手の届かない部分は行政が援助するべきである	318	23.4	202	18.2	192	20.9
福祉の充実のために、住民も行政も協力し合い、ともに取り組むべきである	548	40.4	502	45.3	383	41.7
福祉を充実する責任は行政にあり、住民はそれほど協力することはない	33	2.4	18	1.6	12	1.3
行政が責任を果たすべきだが、手の届かない部分は住民が協力するべきである	284	20.9	233	21.0	212	23.1
その他	16	1.2	16	1.4	10	1.1
わからない	100	7.4	70	6.3	74	8.1
無回答	59	4.3	66	6.0	35	3.8
合計	1,358	100.0	1,107	99.8	918	100.0

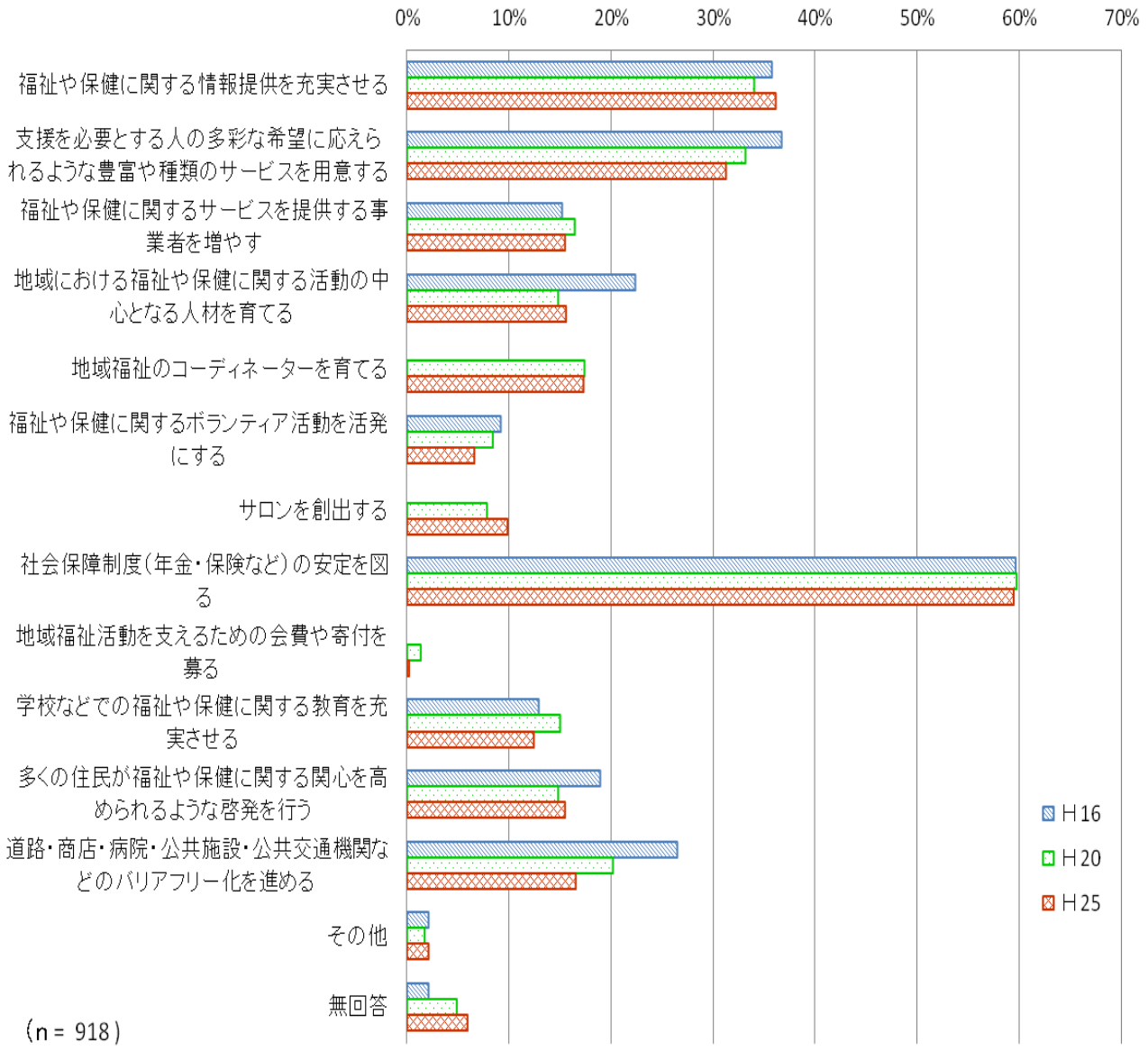


問 34 住みなれた地域で安心して生活していくために必要なこと(3つまで)

誰もが住みなれた地域で安心して生活していくために、どのようなことが必要か尋ねたところ、「社会保障制度（年金・保険など）の安定を図る」を 59.5%と高い割合となっています。

次いで福祉サービスの充実である「福祉や保健に関する情報提供を充実させる」や「支援を必要とする人の多彩な希望に応えられるような豊富な種類のサービスを用意する」があげられています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
福祉や保健に関する情報提供を充実させる	485	35.7	376	34.0	332	36.2
支援を必要とする人の多彩な希望に応えられるような豊富や種類のサービスを用意する	498	36.7	366	33.1	287	31.3
福祉や保健に関するサービスを提供する事業者を増やす	206	15.2	182	16.4	142	15.5
地域における福祉や保健に関する活動の中心となる人材を育てる	303	22.3	164	14.8	143	15.6
地域福祉のコーディネーターを育てる	－	－	193	17.4	159	17.3
福祉や保健に関するボランティア活動を活発にする	125	9.2	93	8.4	61	6.6
サロンを創出する	－	－	86	7.8	90	9.8
社会保障制度（年金・保険など）の安定を図る	809	59.6	661	59.7	546	59.5
地域福祉活動を支えるための会費や寄付を募る	－	－	14	1.3	2	0.2
学校などでの福祉や保健に関する教育を充実させる	175	12.9	166	15.0	114	12.4
多くの住民が福祉や保健に関する関心を高められるような啓発を行う	257	18.9	164	14.8	142	15.5
道路・商店・病院・公共施設・公共交通機関などのバリアフリー化を進める	358	26.4	223	20.1	152	16.6
その他	29	2.1	19	1.7	19	2.1
無回答	29	2.1	54	4.9	54	5.9
合計	1,358	－	1,107	－	918	－

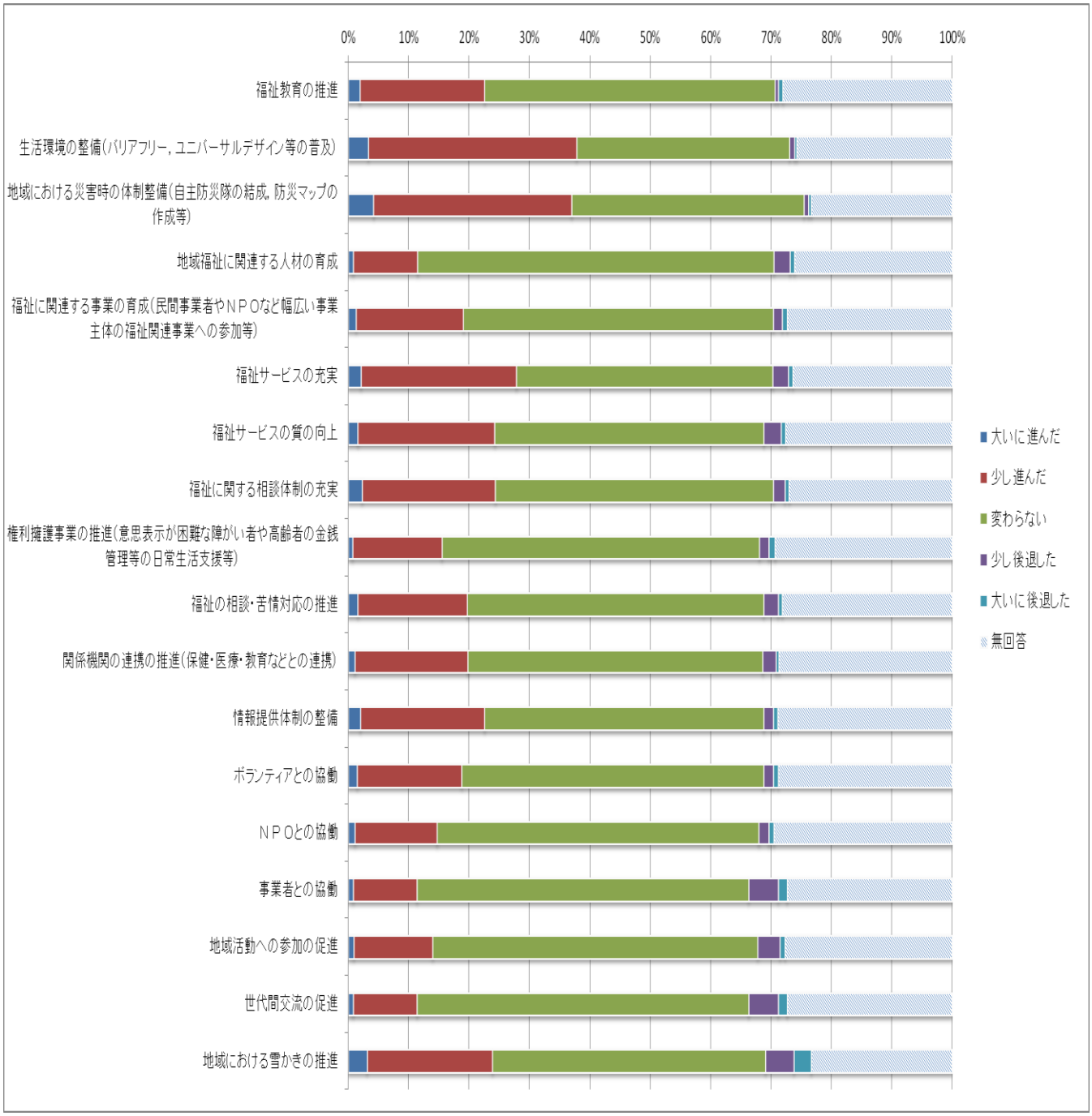

0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
福祉や保健に関する情報提供を充実させる
支援を必要とする人の多彩な希望に応えられるような豊富や種類のサービスを用意する
福祉や保健に関するサービスを提供する事業者を増やす
地域における福祉や保健に関する活動の中心となる人材を育てる
地域福祉のコーディネーターを育てる
福祉や保健に関するボランティア活動を活発にする
サロンを創出する
社会保障制度（年金・保険など）の安定を図る
地域福祉活動を支えるための会費や寄付を募る
学校などでの福祉や保健に関する教育を充実させる
多くの住民が福祉や保健に関する関心を高められるような啓発を行う
道路・商店・病院・公共施設・公共交通機関などのバリアフリー化を進める
その他
無回答
（n = 918）
H16
H20
H25

問 35-1　地域福祉計画の取り組みに係る評価

地域福祉計画からの見た取り組みの評価では、進んだと回答した割合でみると、「生活環境の整備」、「地域における災害時の体制整備」がそれぞれ、37.8%、37.0%と高くなっています。逆に、「世代間交流の促進」、「事業者との協働」、「地域福祉に関連する人材の育成」の取り組みが進んだと回答した人の割合は 11%台にとどまっています。

（単位:%）

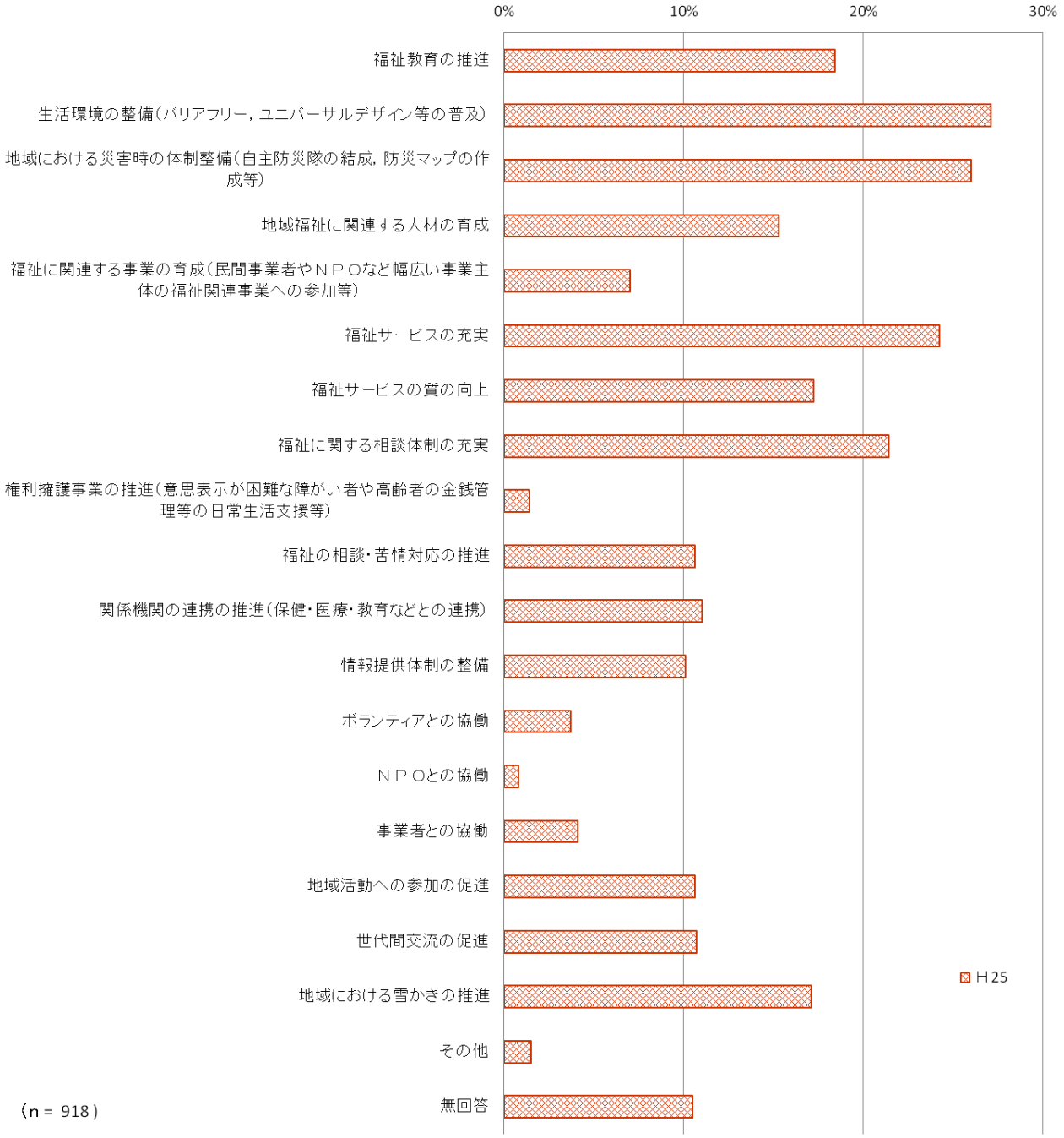
	大いに進んだ	少し進んだ	変わらない	少し後退した	大いに後退した	無回答	合計
福祉教育の推進	1.9	20.7	48.1	0.5	0.8	28.0	100.0
生活環境の整備（バリアフリー，ユニバーサルデザイン等の普及）	3.3	34.5	35.3	0.8	0.4	25.7	100.0
地域における災害時の体制整備（自主防災隊の結成，防災マップの作成等）	4.2	32.8	38.5	0.7	0.5	23.3	100.0
地域福祉に関連する人材の育成	0.8	10.7	59.0	2.7	0.7	26.1	100.0
福祉に関連する事業の育成（民間事業者やＮＰＯなど幅広い事業主体の福祉関連事業への参加等）	1.3	17.8	51.3	1.5	0.8	27.3	100.0
福祉サービスの充実	2.1	25.8	42.5	2.6	0.7	26.4	100.0
福祉サービスの質の向上	1.6	22.7	44.6	2.9	0.7	27.6	100.0
福祉に関する相談体制の充実	2.3	22.1	46.1	1.9	0.7	27.0	100.0
権利擁護事業の推進（意思表示が困難な障がい者や高齢者の金銭管理等の日常生活支援等）	0.7	14.8	52.6	1.6	1.0	29.3	100.0
福祉の相談・苦情対応の推進	1.6	18.1	49.1	2.4	0.7	28.1	100.0
関係機関の連携の推進（保健・医療・教育などとの連携）	1.1	18.7	48.8	2.2	0.5	28.6	100.0
情報提供体制の整備	2.0	20.6	46.3	1.6	0.7	28.9	100.0
ボランティアとの協働	1.5	17.3	50.0	1.6	0.8	28.8	100.0
ＮＰＯとの協働	1.1	13.6	53.3	1.7	0.8	29.5	100.0
事業者との協働	0.8	10.6	54.9	4.9	1.5	27.3	100.0
地域活動への参加の促進	0.9	13.1	53.9	3.7	0.8	27.7	100.0
世代間交流の促進	0.8	10.6	54.9	4.9	1.5	27.3	100.0
地域における雪かきの推進	3.1	20.8	45.2	4.7	2.9	23.3	100.0


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
福祉教育の推進
生活環境の整備(バリアフリー，ユニバーサルデザイン等の普及)
地域における災害時の体制整備(自主防災隊の結成，防災マップの作成等)
地域福祉に関連する人材の育成
福祉に関連する事業の育成(民間事業者やＮＰＯなど幅広い事業主体の福祉関連事業への参加等)
福祉サービスの充実
福祉サービスの質の向上
福祉に関する相談体制の充実
権利擁護事業の推進(意思表示が困難な障がい者や高齢者の金銭管理等の日常生活支援等)
福祉の相談･苦情対応の推進
関係機関の連携の推進(保健･医療･教育などとの連携)
情報提供体制の整備
ボランティアとの協働
ＮＰＯとの協働
事業者との協働
地域活動への参加の促進
世代間交流の促進
地域における雪かきの推進
大いに進んだ
少し進んだ
変わらない
少し後退した
大いに後退した
無回答

問 35－2 地域福祉を充実させるための重要な取り組みについて（3つまで）

地域福祉計画を充実させるための重要な取り組みについて回答した人の割合が高いのは、「生活環境の整備」が 27.1%、「地域における災害時の体制整備」が 26.0%、「福祉サービスの充実」が 24.2%となっています。

	H25	
	件数	(全体)%
福祉教育の推進	169	18.4
生活環境の整備（バリアフリー，ユニバーサルデザイン等の普及）	249	27.1
地域における災害時の体制整備（自主防災隊の結成，防災マップの作成等）	239	26.0
地域福祉に関連する人材の育成	140	15.3
福祉に関連する事業の育成（民間事業者やNPOなど幅広い事業主体の福祉関連事業への参加等）	64	7.0
福祉サービスの充実	222	24.2
福祉サービスの質の向上	158	17.2
福祉に関する相談体制の充実	196	21.4
権利擁護事業の推進（意思表示が困難な障がい者や高齢者の金銭管理等の日常生活支援等）	13	1.4
福祉の相談・苦情対応の推進	97	10.6
関係機関の連携の推進（保健・医療・教育などとの連携）	101	11.0
情報提供体制の整備	93	10.1
ボランティアとの協働	34	3.7
NPOとの協働	7	0.8
事業者との協働	38	4.1
地域活動への参加の促進	97	10.6
世代間交流の促進	98	10.7
地域における雪かきの推進	157	17.1
その他	14	1.5
無回答	96	10.5
合計	918	－


0%
10%
20%
30%
福祉教育の推進
生活環境の整備（バリアフリー，ユニバーサルデザイン等の普及）
地域における災害時の体制整備（自主防災隊の結成，防災マップの作成等）
地域福祉に関連する人材の育成
福祉に関連する事業の育成（民間事業者やＮＰＯなど幅広い事業主体の福祉関連事業への参加等）
福祉サービスの充実
福祉サービスの質の向上
福祉に関する相談体制の充実
権利擁護事業の推進（意思表示が困難な障がい者や高齢者の金銭管理等の日常生活支援等）
福祉の相談・苦情対応の推進
関係機関の連携の推進（保健・医療・教育などとの連携）
情報提供体制の整備
ボランティアとの協働
ＮＰＯとの協働
事業者との協働
地域活動への参加の促進
世代間交流の促進
地域における雪かきの推進
その他
無回答
Ｈ25
（n = 918）

市民（中学生・高校生等　１２歳以上１８歳以下）

結果概要

■　回答者の属性

・同居家族について、「兄妹姉妹」と回答した方の割合が減少傾向となっています。（問４）
・近所の大人との付き合いは、「たまに話をする」と回答した方の割合が減少し、「あいさつ程度はする」と回答した方の割合が増加しています。（問７）

■　地域社会について

・地域活動への参加意向では、「祭り」と回答した方の割合が高くなっています。（問８）
・近所で困っている家があった場合、手助けできることについては、「玄関前の掃除や除雪」と回答した割合が８割と高いほか、「安否確認の声かけ」、「話し相手」、「ごみ出し」など他の項目でも、回答する方の割合が４割から７割と全体的に高い傾向となっています。（問９）

■　ボランティア活動について

・参加したことがあるボンラティア活動として、「清掃・美化、ごみ・リサイクル」、「子ども会活動や子どもの遊び相手」と回答した方の割合が高くなっている。（問８）
・参加してみたいボランティア活動として、「祭りやイベントの手伝い」、「募金活動」と回答した方の割合が高くなっている。（問８）
・誰とボランティアを一緒に活動したかについては、「学校で」と回答した方の割合が６割と高くなっているほか、「家族で」、「個人で」と回答した方の割合が増加傾向となっています。
・ボランティア活動のきっかけとして、「学校の活動」と回答した方の割合が高くなっている。（問 13）
・ボランティア活動に参加したことがない（参加したくない）理由は、「時間がない」、「興味がない」、「きっかけがない」と回答した方の割合が高くなっている。（問 14）

■　地域福祉のあり方について

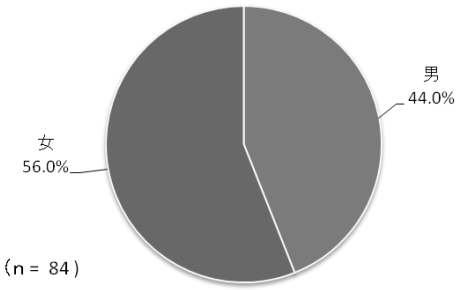
・誰もが住み慣れた地域社会で安心して生活するために必要なことについては、「あいさつから始まる近所付き合い」と回答した方の割合が約８割と高くなっています。（問 20）

■回答者の属性

問 1 性別

回答者の総数は 84 人で、女性が 56.0%、男性が 44.0%で女性が男性を 12.0 ポイント上回っています。

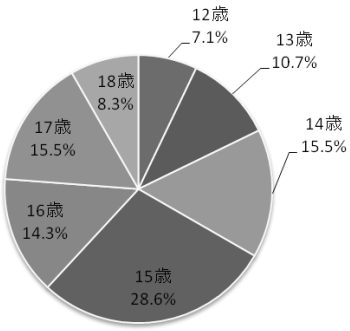
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
男	51	46.8	41	46.1	37	44.0
女	58	53.2	48	53.9	47	56.0
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



問 2 年齢

回答者の年代は、15 歳が 28.6%で最も多く、次いで多い順に 14 歳、17 歳、16 歳となっています。

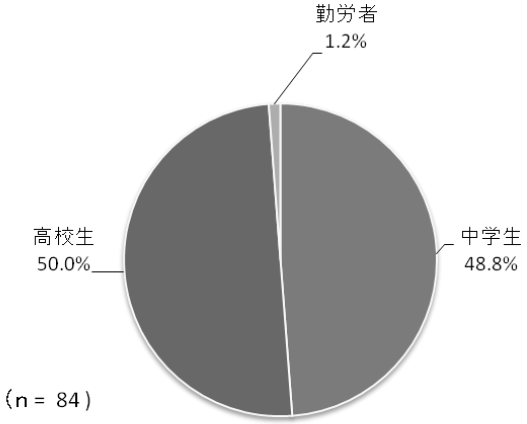
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
12 歳	0	0.0	6	6.7	6	7.1
13 歳	24	22.0	18	20.2	9	10.7
14 歳	16	14.7	14	15.7	13	15.5
15 歳	20	18.3	16	18.0	24	28.6
16 歳	17	15.6	10	11.2	12	14.3
17 歳	18	16.5	16	18.0	13	15.5
18 歳	13	11.9	9	10.1	7	8.3
無回答	1	0.9	0	0.0	0	0.0
サンプル数（%ﾍﾞｰｽ）	109	100.0	89	100.0	84	100.0



問 3 就学及び就業区分

回答者が在学中であれば中学生または高校生、在学中でなければ就業中かを尋ねたところ、中学生が 48.8%、高校生が 50.0%で高校生の回答が中学生の回答を 1.2 ポイント上回っています。就業中の回答者は 1.2%でした。

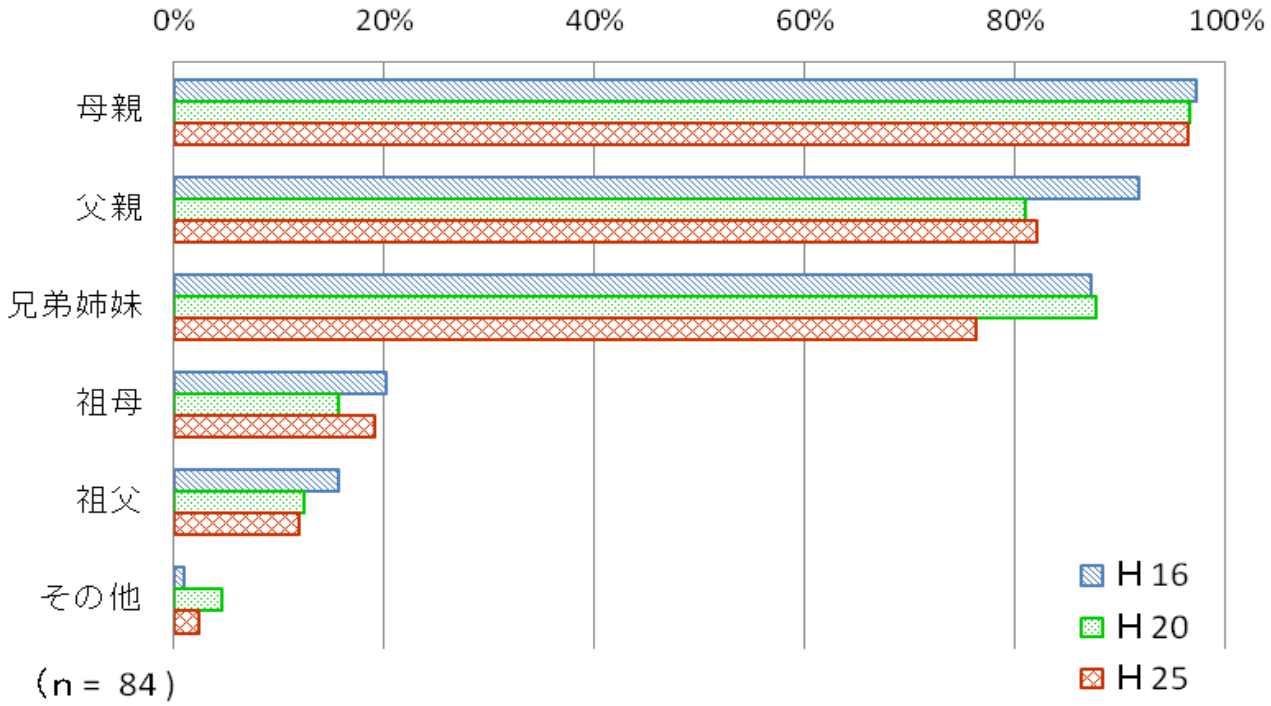
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
中学生	59	54.1	49	55.1	41	48.8
高校生	49	45.0	39	43.8	42	50.0
勤労者	0	0.0	1	1.1	1	1.2
その他	1	0.9	0	0.0	0	0.0
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



問 4 同居の家族

現在一緒に暮らしている家族は誰か（単身赴任など仕事の都合で一時的に別に暮らしている場合は、一緒に暮らしているとします）を尋ねたところ、「母親」、「父親」、「兄弟姉妹」の家族構成が 76.2%以上となっています。

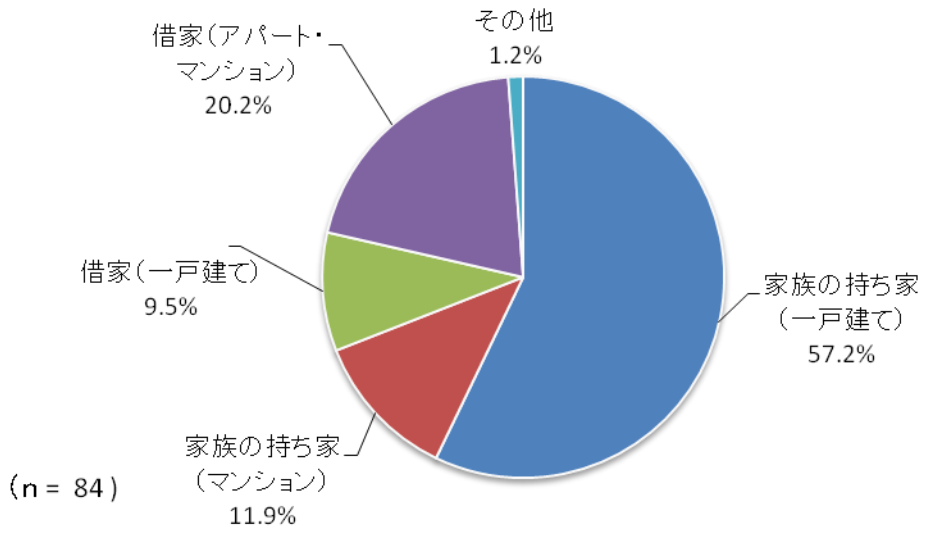
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
母親	106	97.2	86	96.6	81	96.4
父親	100	91.7	72	80.9	69	82.1
兄弟姉妹	95	87.2	78	87.6	64	76.2
祖母	22	20.2	14	15.7	16	19.0
祖父	17	15.6	11	12.4	10	11.9
その他	1	0.9	4	4.5	2	2.4
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	109	－	89	－	84	－



問 6 暮らしている住宅

暮らしている住宅の種類では、「家族の持ち家（一戸建て）」が 57.1%で最も多く、次いで「借家（アパート、マンション）」の 20.2%となっています。

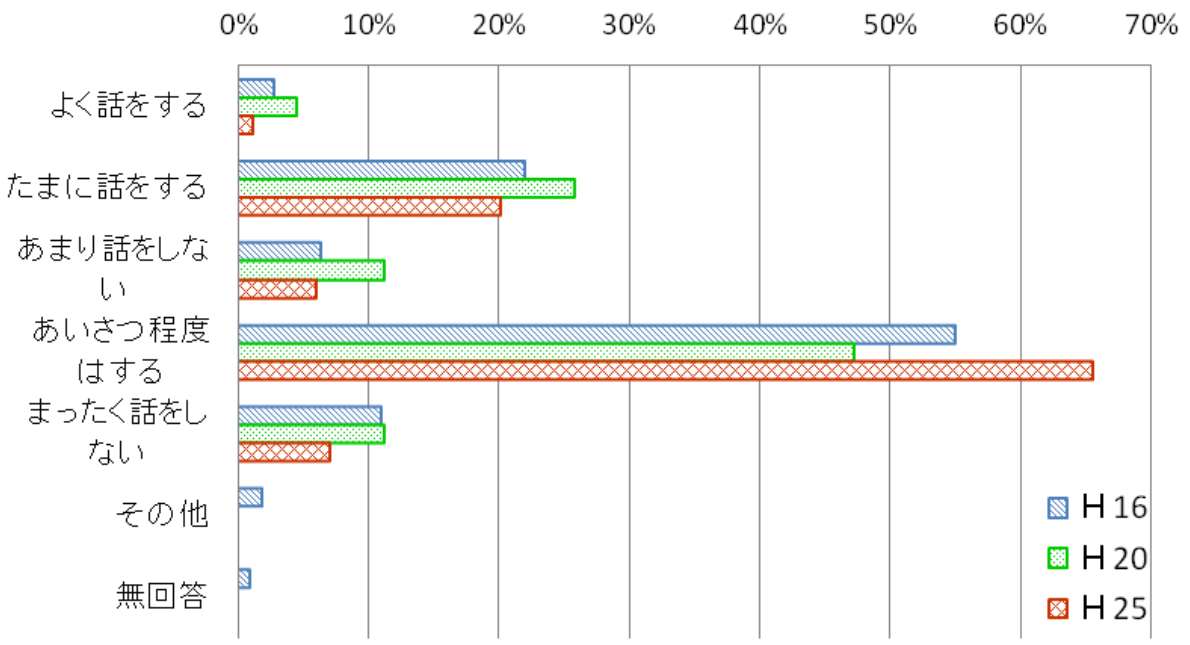
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
家族の持ち家（一戸建て）	73	67.0	53	59.6	48	57.1
家族の持ち家（マンション）	6	5.5	5	5.6	10	11.9
借家（一戸建て）	10	9.2	10	11.2	8	9.5
借家（アパート・マンション）	17	15.6	19	21.3	17	20.2
その他	3	2.8	2	2.2	1	1.2
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



問 7　近所の大人とどのような付き合いをしているか

近所の大人とどのような付き合いをしているか尋ねたところ、約半数の 65.5%が「あいさつ程度はする」と答えています。また、20.2%が「たまに話をする」と答えています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
よく話をする	3	2.8	4	4.5	1	1.2
たまに話をする	24	22.0	23	25.8	17	20.2
あまり話をしない	7	6.4	10	11.2	5	6.0
あいさつ程度はする	60	55.0	42	47.2	55	65.5
まったく話をしない	12	11.0	10	11.2	6	7.1
その他	2	1.8	0	0.0	0	0.0
無回答	1	0.9	0	0.0	0	0.0
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



（n = 84）

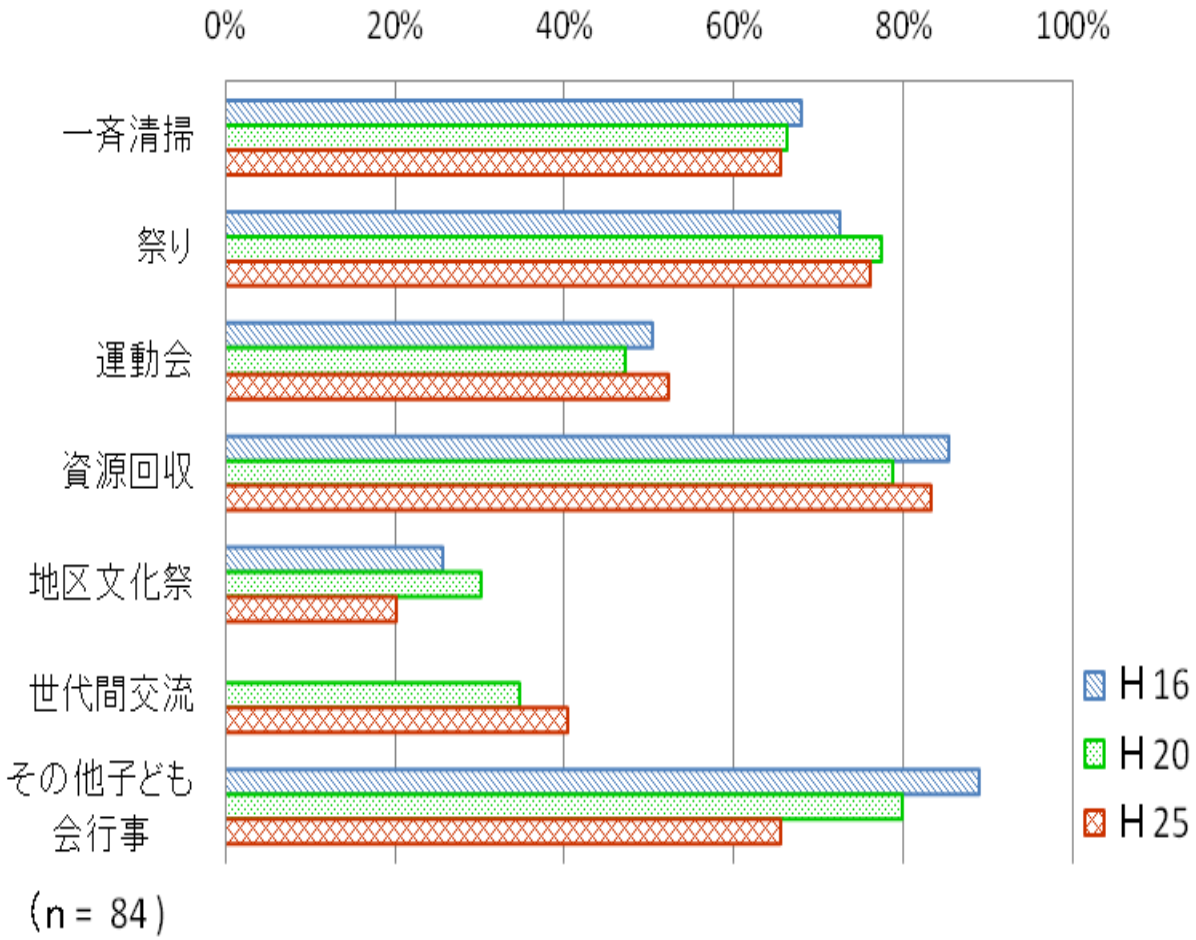
■地域社会について

問 8 町内の行事の参加状況、参加意向

【参加状況】

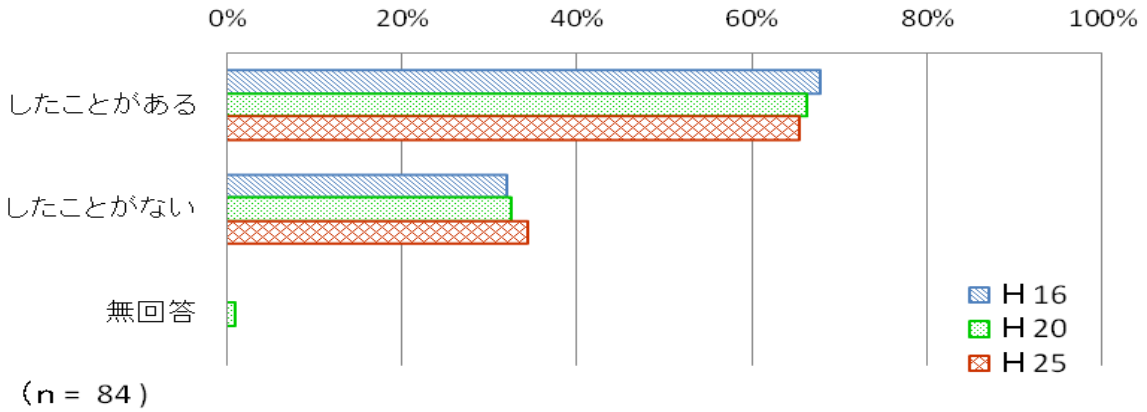
町内の行事の参加状況を見ると、以下のグラフのようになっています。

参加したことがある行事では、特に「資源回収」の 83.3%、「祭り」の 76.2%、「一斉清掃」、「その他子ども行事」の 65.5%が高い参加率となっています。



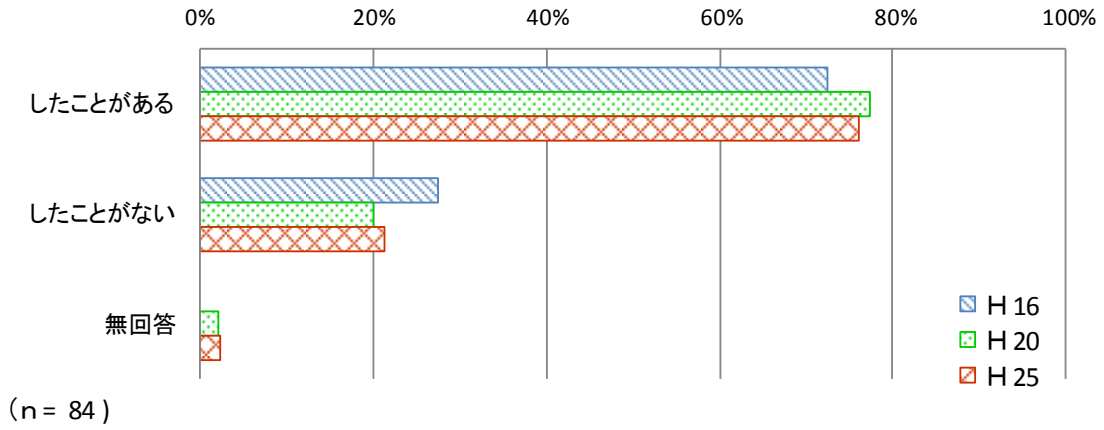
（1）一斉清掃

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
したことがある	74	67.9	59	66.3	55	65.5
したことがない	35	32.1	29	32.6	29	34.5
無回答	0	0.0	1	1.1	0	0.0
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



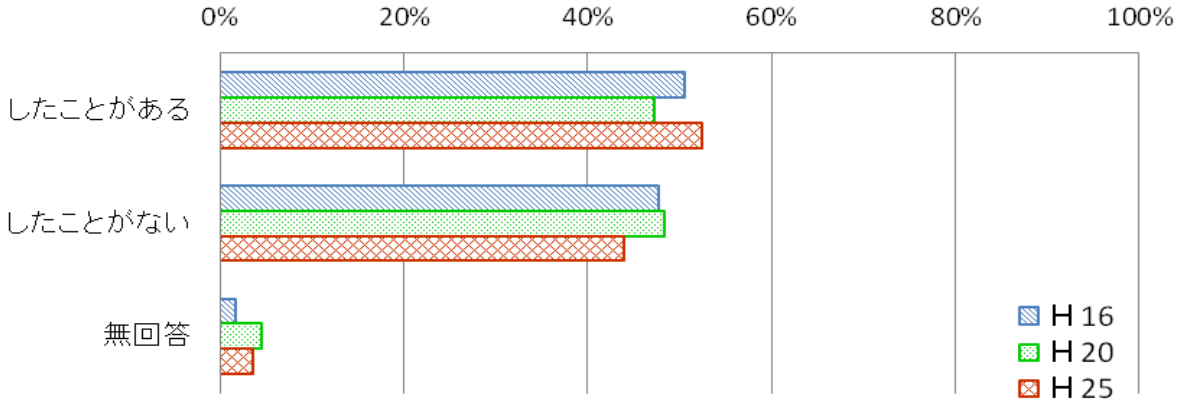
（2）祭り

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
したことがある	79	72.5	69	77.5	64	76.2
したことがない	30	27.5	18	20.2	18	21.4
無回答	0	0.0	2	2.2	2	2.4
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



(3)運動会

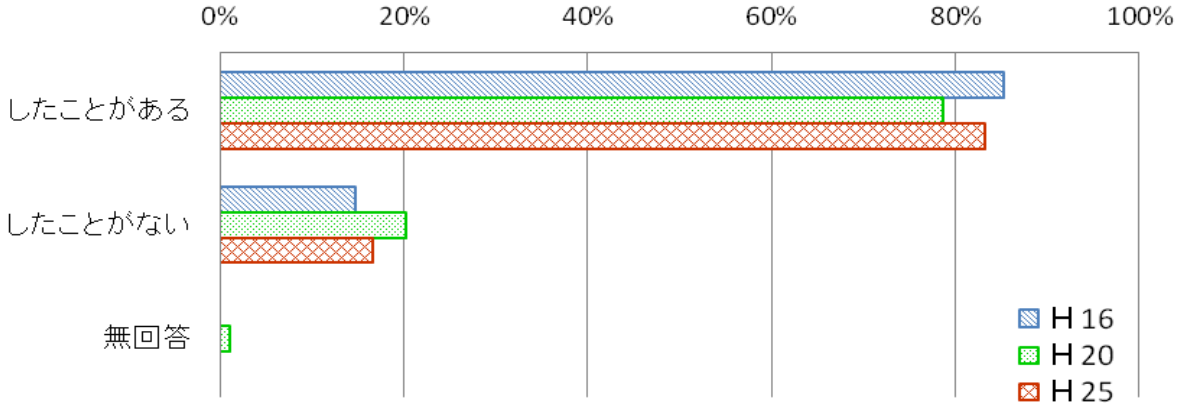
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
したことがある	55	50.5	42	47.2	44	52.4
したことがない	52	47.7	43	48.3	37	44.0
無回答	2	1.8	4	4.5	3	3.6
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



(n = 84)

(4)資源回収

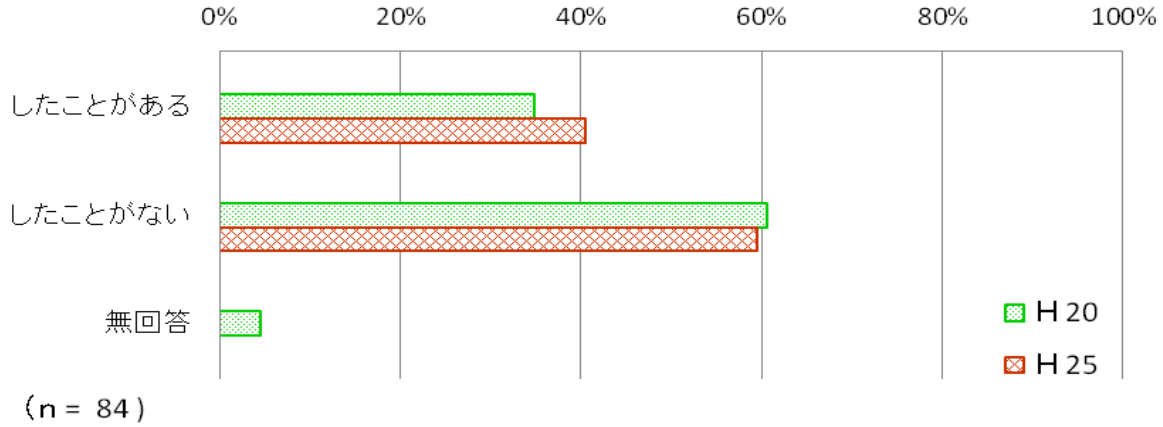
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
したことがある	93	85.3	70	78.7	70	83.3
したことがない	16	14.7	18	20.2	14	16.7
無回答	0	0.0	1	1.1	0	0.0
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



(n = 84)

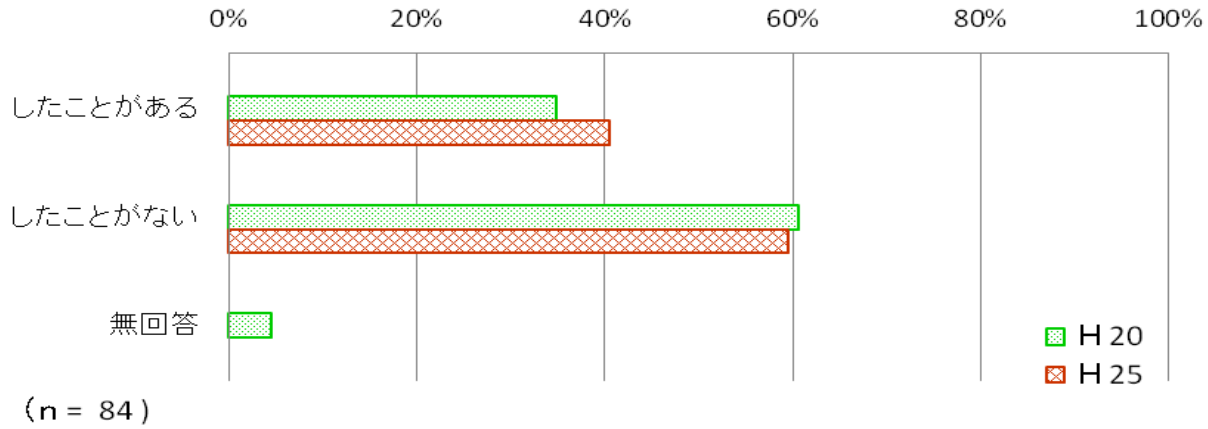
(5) 地区文化祭

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
したことがある	28	25.7	27	30.3	17	20.2
したことがない	74	67.9	58	65.2	65	77.4
無回答	7	6.4	4	4.5	2	2.4
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



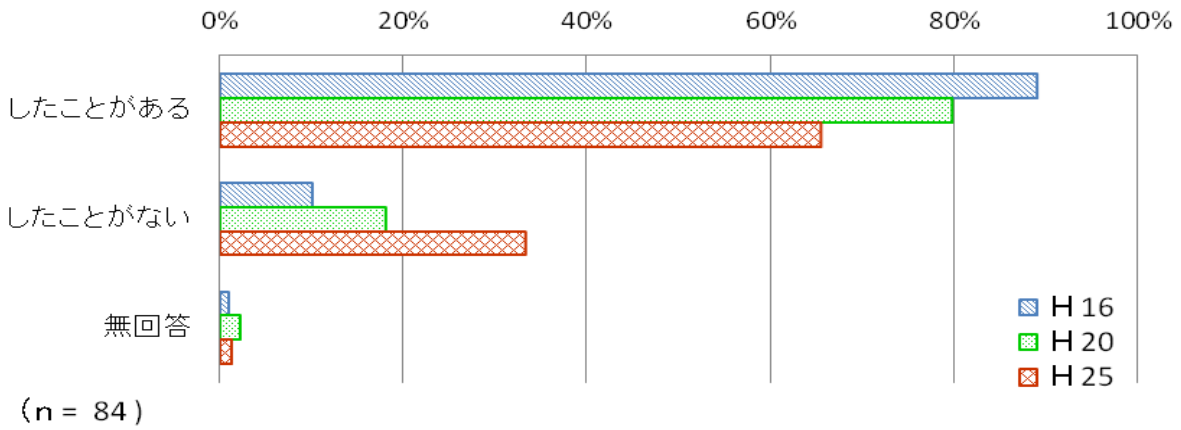
(6) 世代間交流

	H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%
したことがある	31	34.8	34	40.5
したことがない	54	60.7	50	59.5
無回答	4	4.5	0	0.0
合計	89	100.0	84	100.0



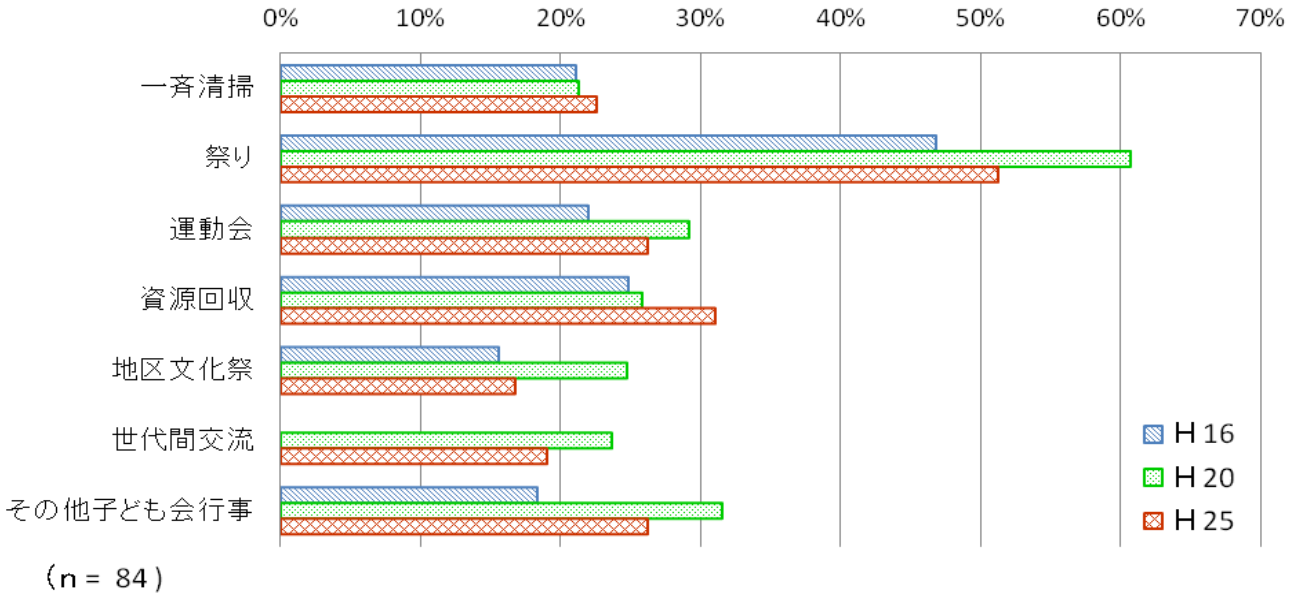
(7) その他子ども会行事

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
したことがある	97	89.0	71	79.8	55	65.5
したことがない	11	10.1	16	18.0	28	33.3
無回答	1	0.9	2	2.2	1	1.2
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



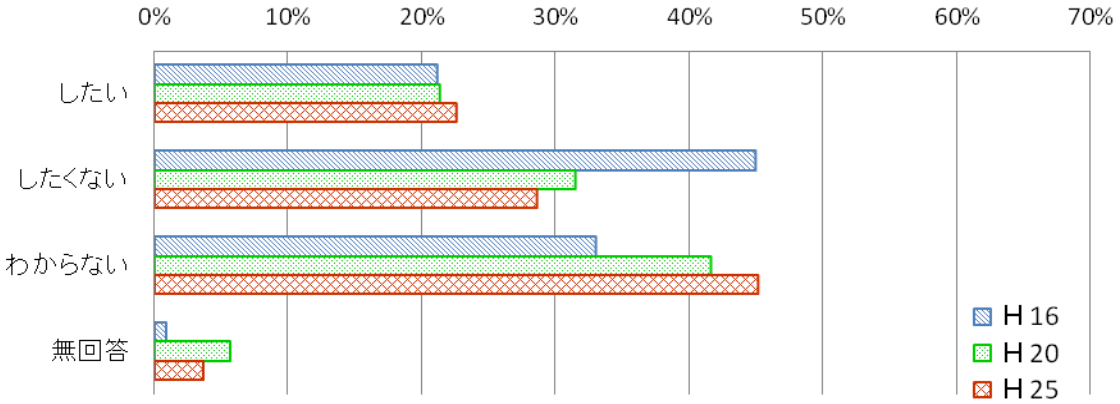
【参加意向】

町内の行事の参加意向を見ると、「祭り」が 51.2%で、最も多くが参加したい町内行事となっています。「参加したい」及び「参加したくない」と回答した割合を比較すると、「祭り」は「参加したい」が「参加したくない」を 33.3 ポイント上回っていますが、それ以外の行事で「参加したくない」が「参加したい」が同数程度か、「参加したくない」が上回っています。



（1）一斉清掃

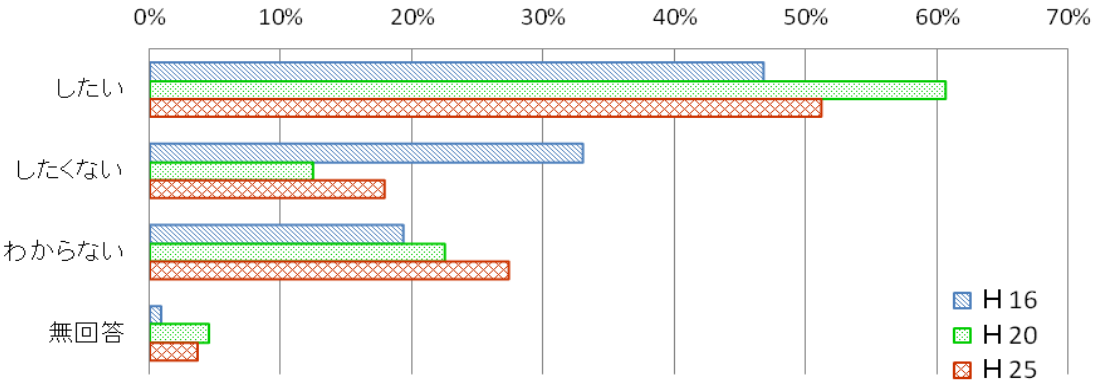
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
したい	23	21.1	19	21.3	19	22.6
したくない	49	45.0	28	31.5	24	28.6
わからない	36	33.0	37	41.6	38	45.2
無回答	1	0.9	5	5.6	3	3.6
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



（n = 84）

（2）祭り

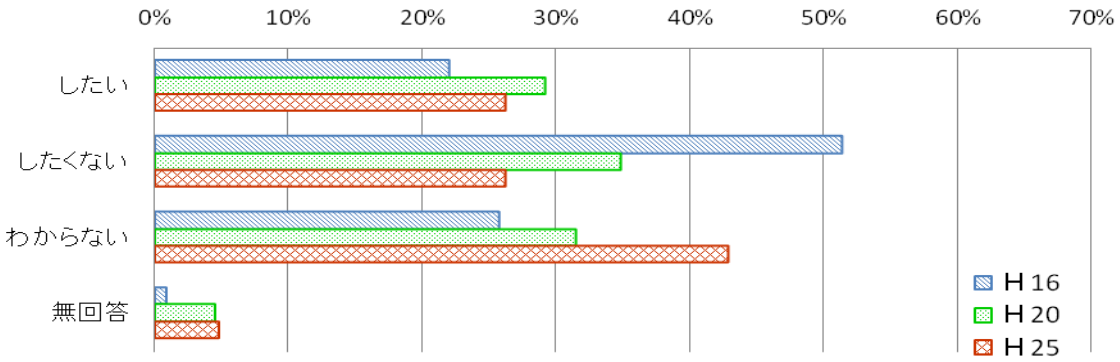
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
したい	51	46.8	54	60.7	43	51.2
したくない	36	33.0	11	12.4	15	17.9
わからない	21	19.3	20	22.5	23	27.4
無回答	1	0.9	4	4.5	3	3.6
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



（n = 84）

(3) 運動会

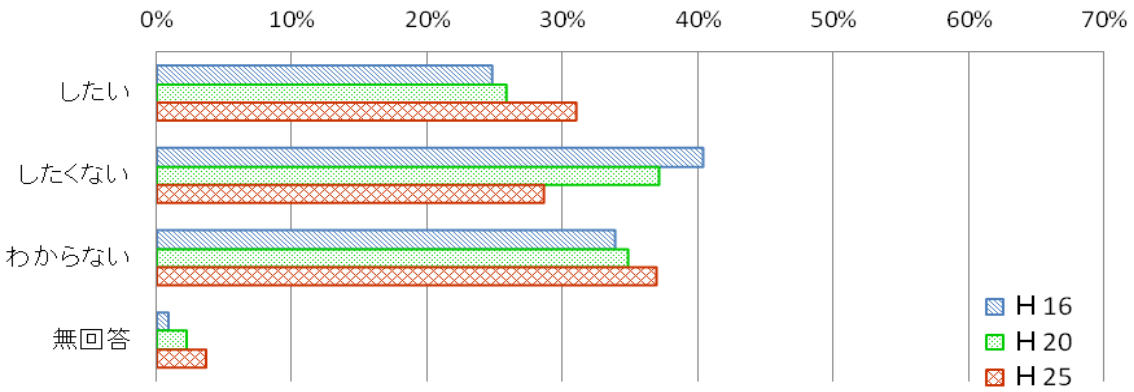
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
したい	24	22.0	26	29.2	22	26.2
したくない	56	51.4	31	34.8	22	26.2
わからない	28	25.7	28	31.5	36	42.9
無回答	1	0.9	4	4.5	4	4.8
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



(n = 84)

(4) 資源回収

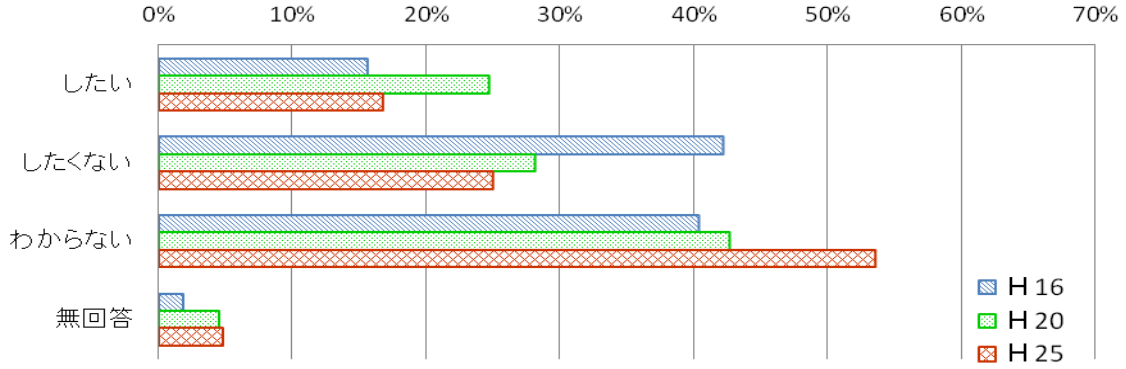
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
したい	27	24.8	23	25.8	26	31.0
したくない	44	40.4	33	37.1	24	28.6
わからない	37	33.9	31	34.8	31	36.9
無回答	1	0.9	2	2.2	3	3.6
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



(n = 84)

(5) 地区文化祭

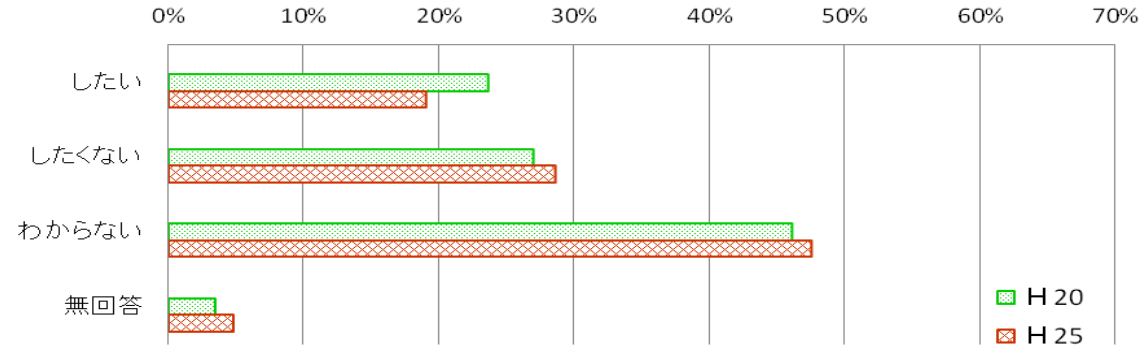
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
したい	17	15.6	22	24.7	14	16.7
したくない	46	42.2	25	28.1	21	25.0
わからない	44	40.4	38	42.7	45	53.6
無回答	2	1.8	4	4.5	4	4.8
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



（n = 84）

(6) 世代間交流【H20 年調査から新設】

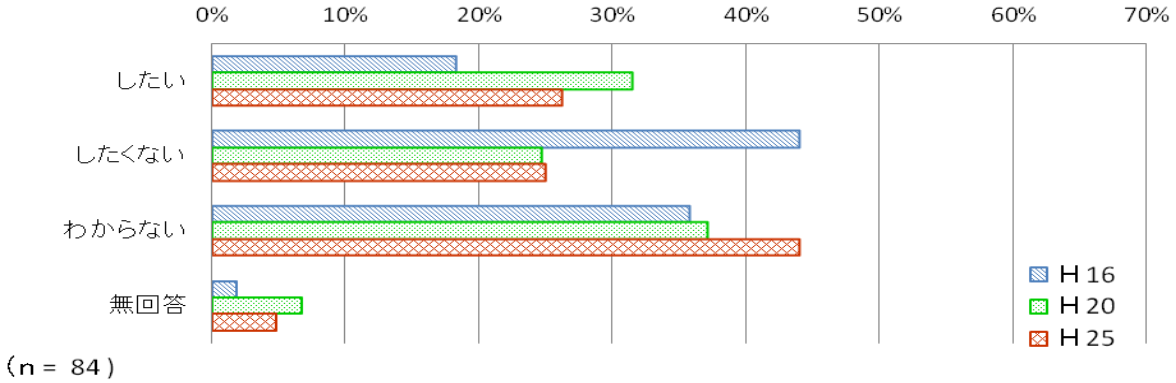
	H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%
したい	21	23.6	16	19.0
したくない	24	27.0	24	28.6
わからない	41	46.1	40	47.6
無回答	3	3.4	4	4.8
合計	89	100.0	84	100.0



（n = 84）

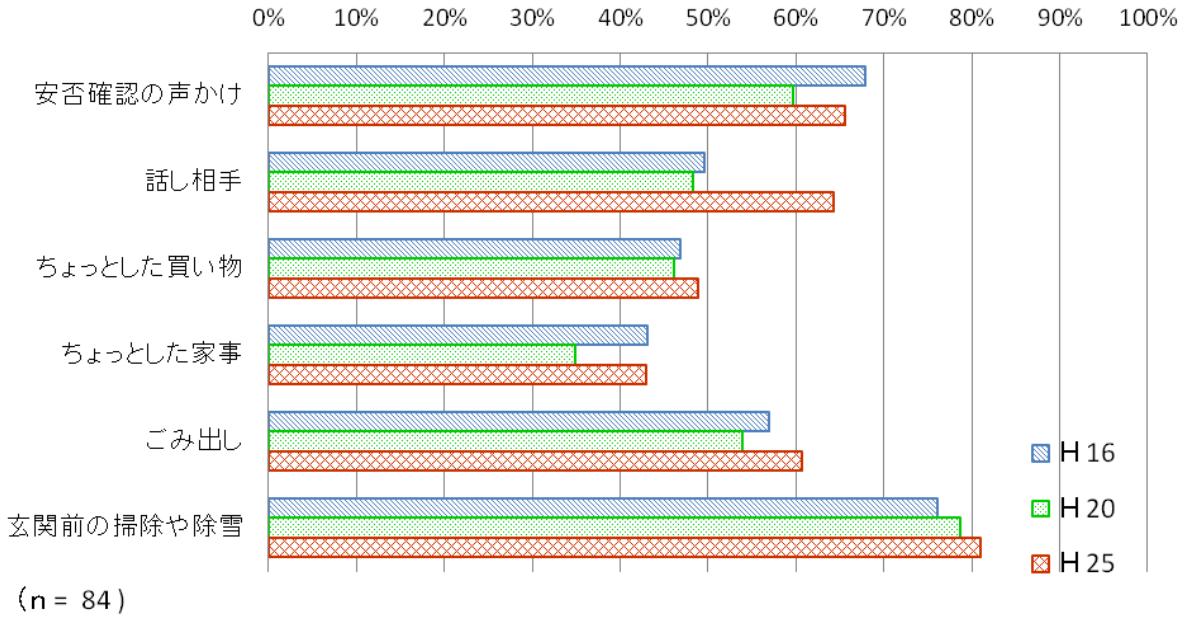
(7) 子ども会行事

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
したい	20	18.3	28	31.5	22	26.2
したくない	48	44.0	22	24.7	21	25.0
わからない	39	35.8	33	37.1	37	44.0
無回答	2	1.8	6	6.7	4	4.8
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



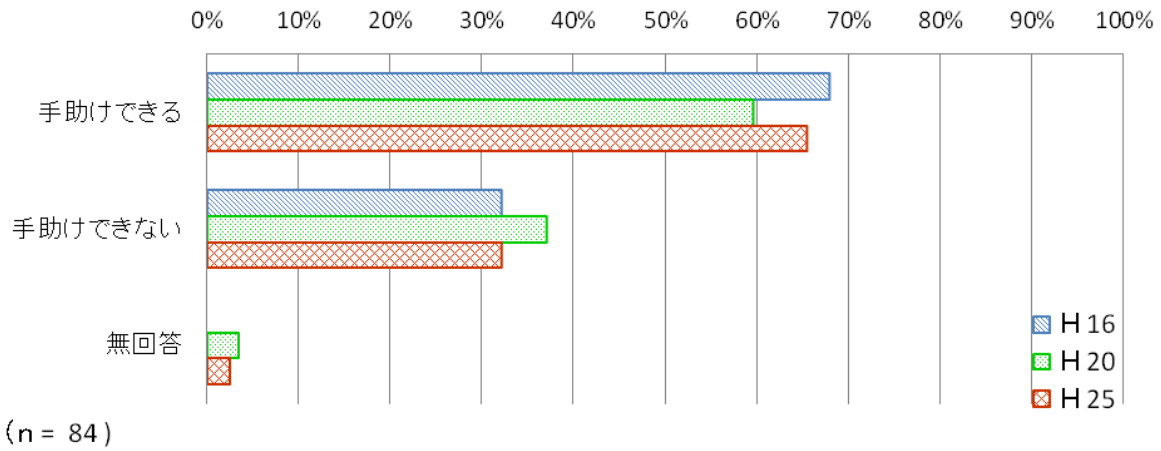
問 9 近所で困っている家があった場合、手助けできること

近所で困っている家があった場合に、「手助けできること」を回答割合の高い順に見ると、「玄関前の掃除や除雪」が 81.0%、「安否確認の声かけ」が 65.5%、「話し相手」が 64.4%となっています。



（1）安否確認の声かけ

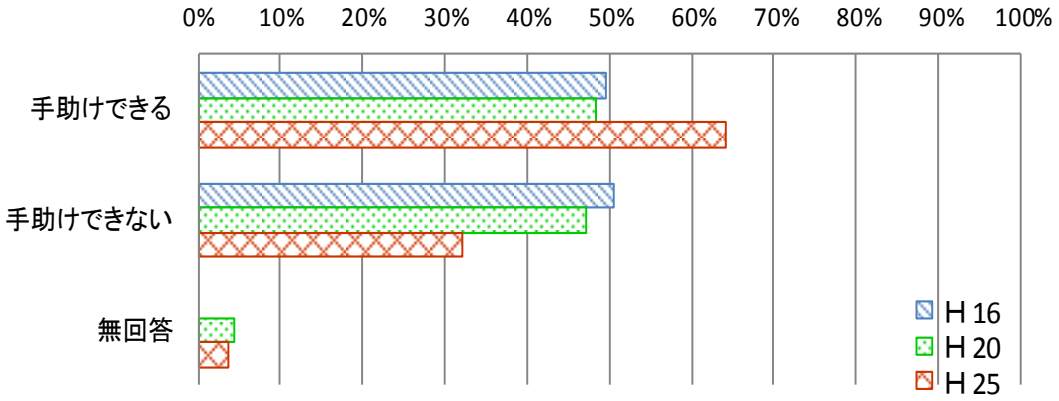
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	74	67.9	53	59.6	55	65.5
手助けできない	35	32.1	33	37.1	27	32.1
無回答	0	0.0	3	3.4	2	2.4
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



（n = 84）

（2）話し相手

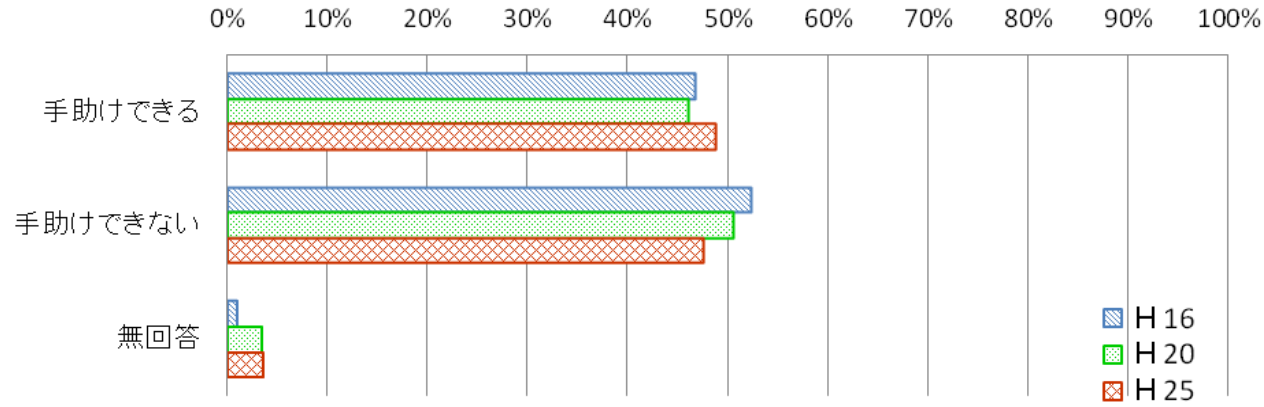
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	54	49.5	43	48.3	54	64.3
手助けできない	55	50.5	42	47.2	27	32.1
無回答	0	0.0	4	4.5	3	3.6
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



（n = 84）

(3) ちょっとした買い物

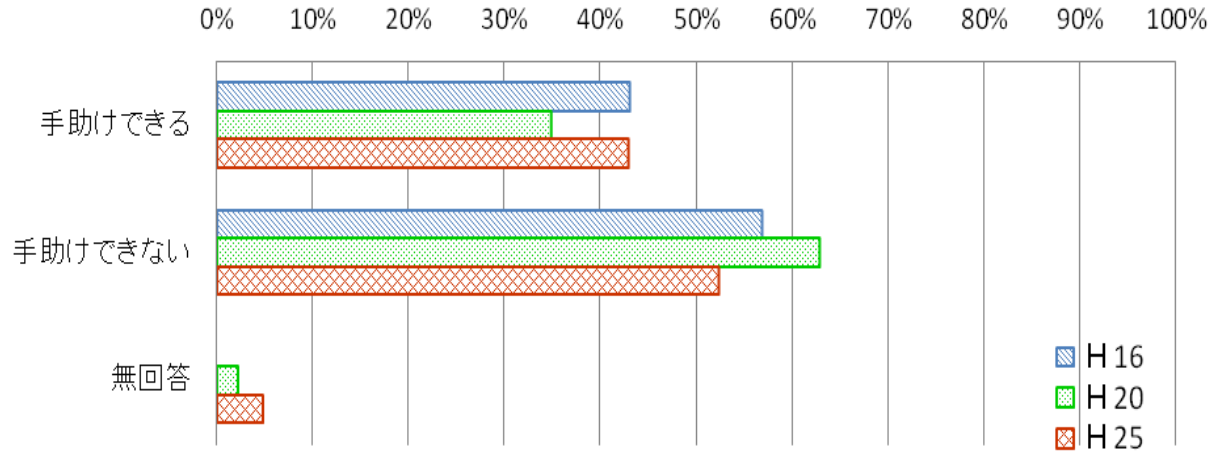
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	51	46.8	41	46.1	41	48.8
手助けできない	57	52.3	45	50.6	40	47.6
無回答	1	0.9	3	3.4	3	3.6
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



(n = 84)

(4) ちょっとした家事

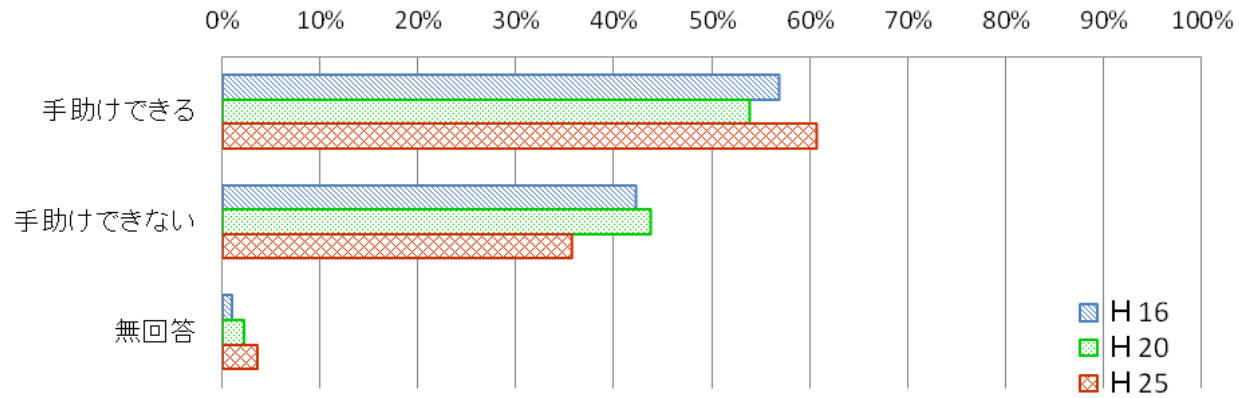
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	47	43.1	31	34.8	36	42.9
手助けできない	62	56.9	56	62.9	44	52.4
無回答	0	0.0	2	2.2	4	4.8
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



(n = 84)

(5) ごみ出し

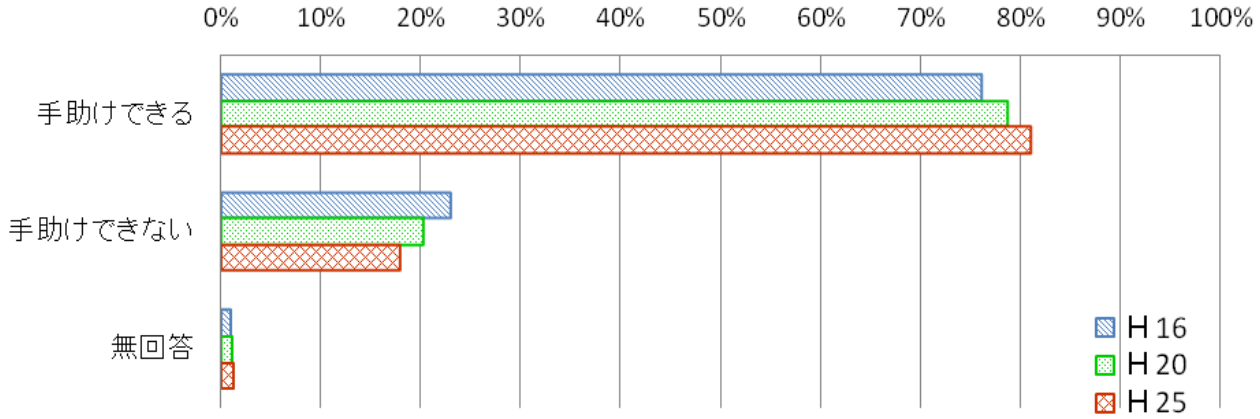
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	62	56.9	48	53.9	51	60.7
手助けできない	46	42.2	39	43.8	30	35.7
無回答	1	0.9	2	2.2	3	3.6
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



(n = 84)

(6) 玄関前の掃除や除雪

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
手助けできる	83	76.1	70	78.7	68	81.0
手助けできない	25	22.9	18	20.2	15	17.9
無回答	1	0.9	1	1.1	1	1.2
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



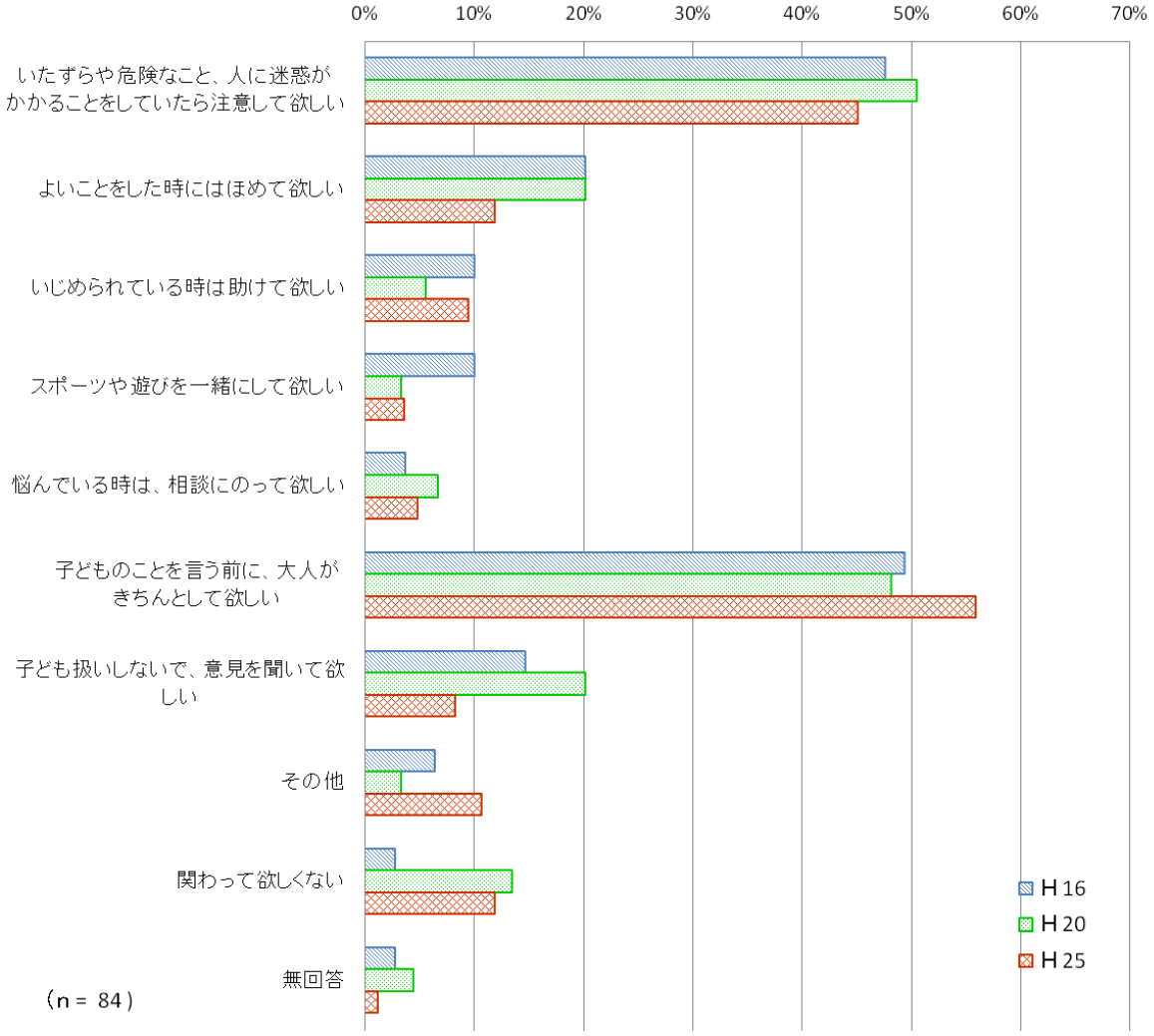
(n = 84)

問 10 子どもたちに対して、隣近所や地域の大人達にしてもらいたいこと

子どもたちに対して、隣近所や地域の大人達にしてもらいたいことについて尋ねたところ、「子どものことを言う前に、大人がきちんとして欲しい」、「いたずらや危険なこと、人に迷惑がかかることをしていたら注意をして欲しい」がそれぞれ 56.0%、45.2%と他の項目に比べて、高い割合となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
いたずらや危険なこと、人に迷惑がかかることをしていたら注意して欲しい	52	47.7	45	50.6	38	45.2
よいことをした時にはほめて欲しい	22	20.2	18	20.2	10	11.9
いじめられている時は助けて欲しい	11	10.1	5	5.6	8	9.5
スポーツや遊びを一緒にして欲しい	11	10.1	3	3.4	3	3.6
悩んでいる時は、相談にのって欲しい	4	3.7	6	6.7	4	4.8
子どものことを言う前に、大人がきちんとして欲しい	54	49.5	43	48.3	47	56.0
子ども扱いしないで、意見を聞いて欲しい	16	14.7	18	20.2	7	8.3
その他	7	6.4	3	3.4	9	10.7
関わって欲しくない	3	2.8	12	13.5	10	11.9
無回答	3	2.8	4	4.5	1	1.2
回答者合計	109	－	89	－	84	－

地域福祉計画アンケート調査（市民 12 歳以上 18 歳以下）

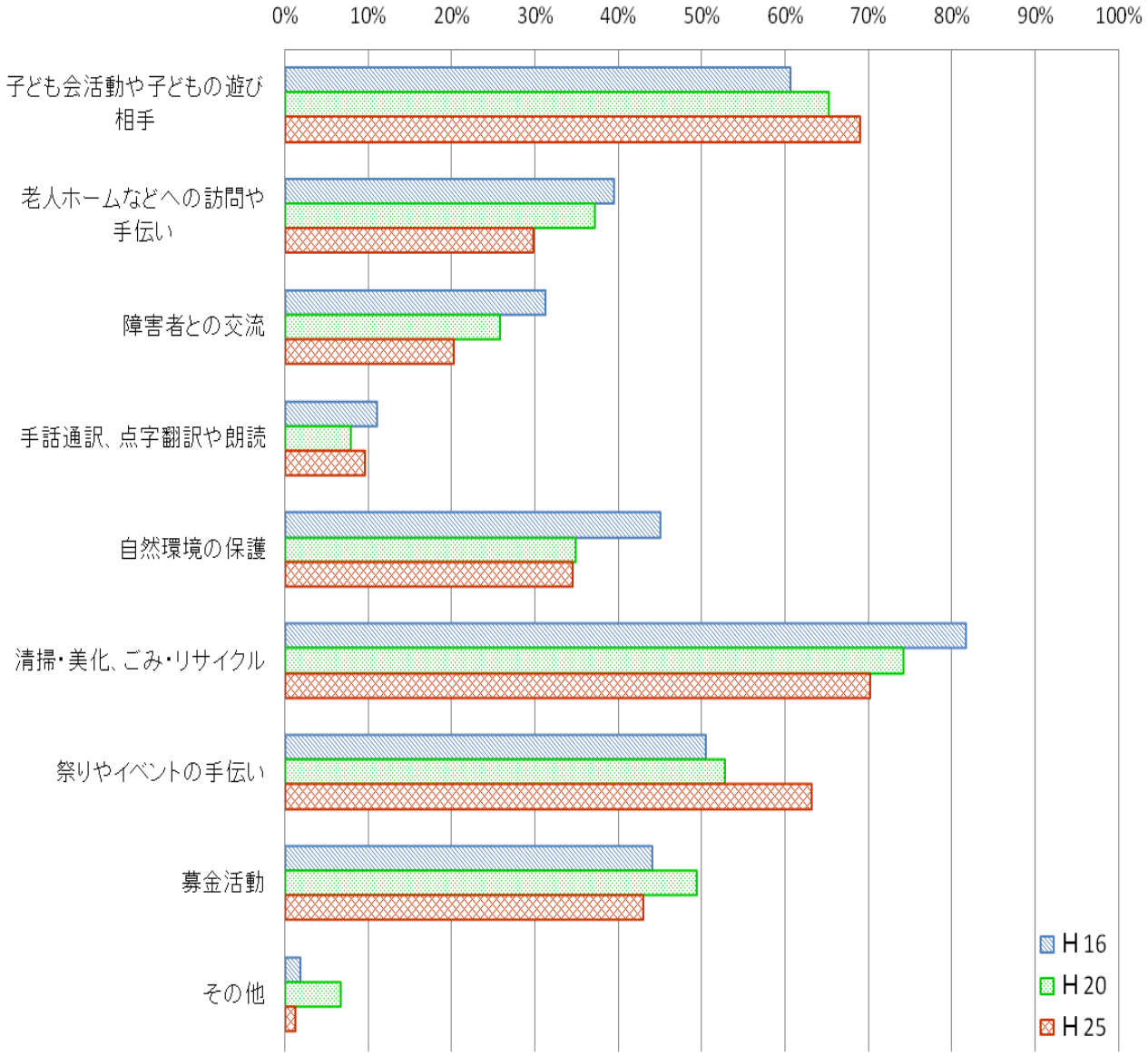


■ボランティア活動について

問 11　参加経験のあるボランティア活動、参加してみたいボランティア活動

【参加経験のあるボランティア活動】

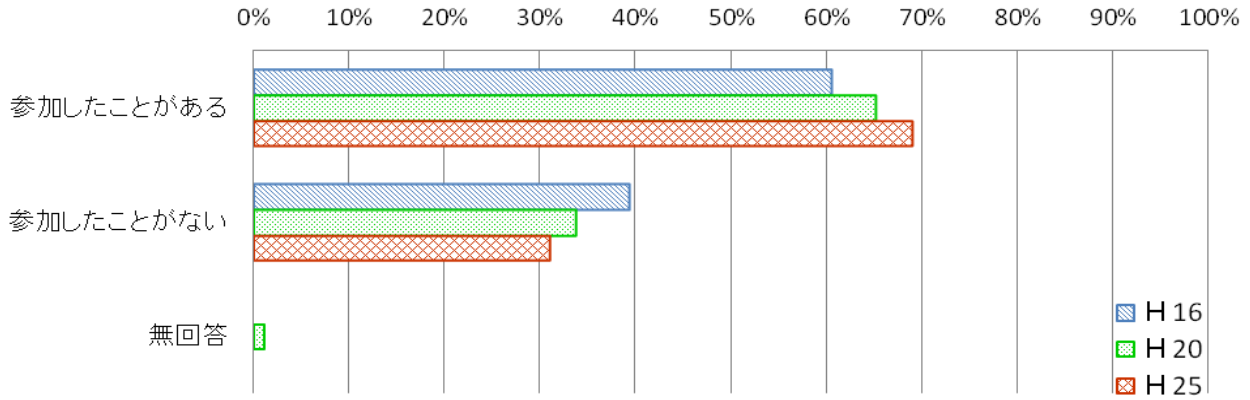
参加経験のあるボランティア活動では、「清掃・美化、ごみ・リサイクル」が 70.2%、「子ども会活動や子どもの遊び相手」が 69.0%、「祭りやイベントの手伝い」が 63.1%と参加経験の多いボランティア活動となっています。



(n = 84)

(1) 子ども会活動や子どもの遊び相手

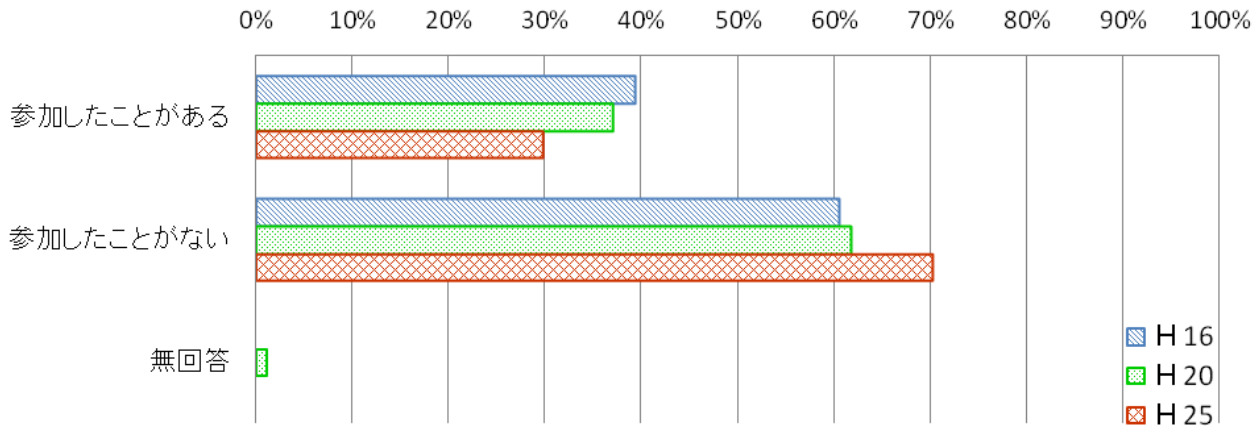
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
参加したことがある	66	60.6	58	65.2	58	69.0
参加したことがない	43	39.4	30	33.7	26	31.0
無回答	0	0.0	1	1.1	0	0.0
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



(n = 84)

(2) 老人ホームなどへの訪問や手伝い

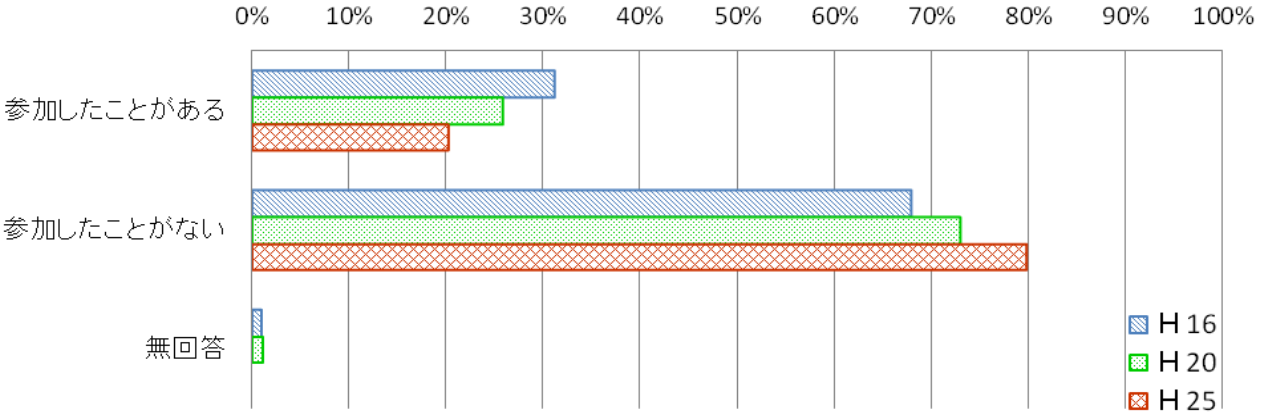
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
参加したことがある	43	39.4	33	37.1	25	29.8
参加したことがない	66	60.6	55	61.8	59	70.2
無回答	0	0.0	1	1.1	0	0.0
サンプル数（%ﾍﾞｰｽ）	109	100.0	89	100.0	84	100.0



(n = 84)

(3) 障がい者との交流

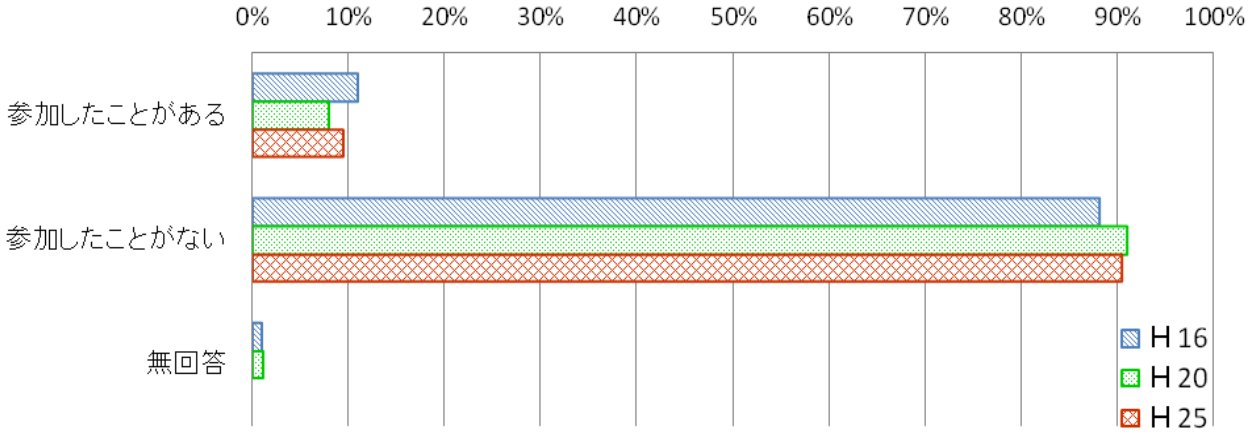
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
参加したことがある	34	31.2	23	25.8	17	20.2
参加したことがない	74	67.9	65	73.0	67	79.8
無回答	1	0.9	1	1.1	0	0.0
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



（n = 84）

(4) 手話通訳、点字翻訳や朗読

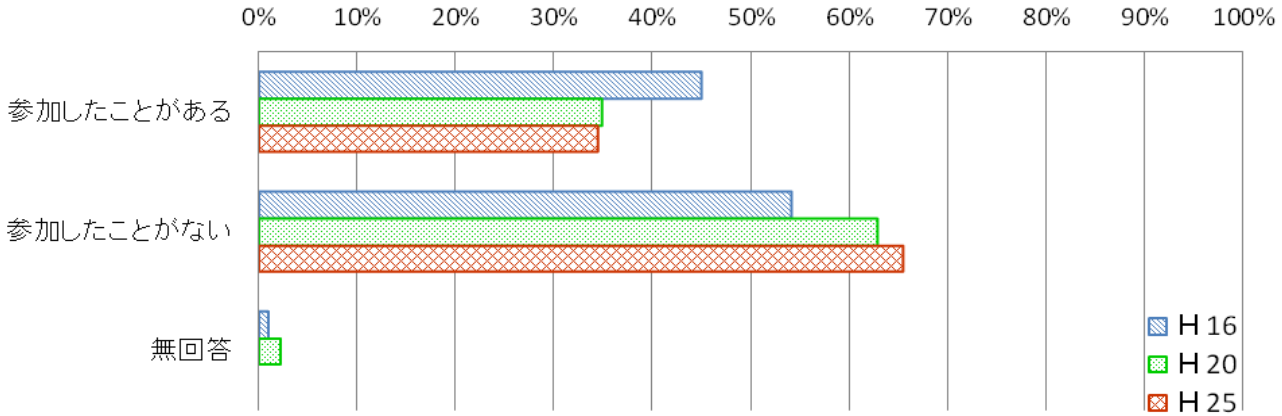
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
参加したことがある	12	11.0	7	7.9	8	9.5
参加したことがない	96	88.1	81	91.0	76	90.5
無回答	1	0.9	1	1.1	0	0.0
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



（n = 84）

(5) 自然環境の保護

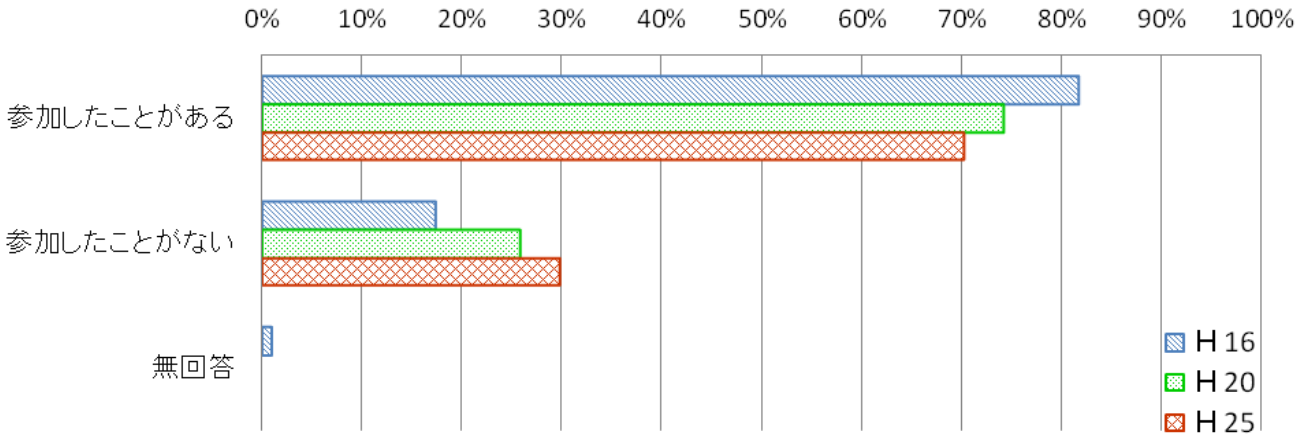
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
参加したことがある	49	45.0	31	34.8	29	34.5
参加したことがない	59	54.1	56	62.9	55	65.5
無回答	1	0.9	2	2.2	0	0.0
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



(n = 84)

(6) 清掃・美化、ごみ・リサイクル

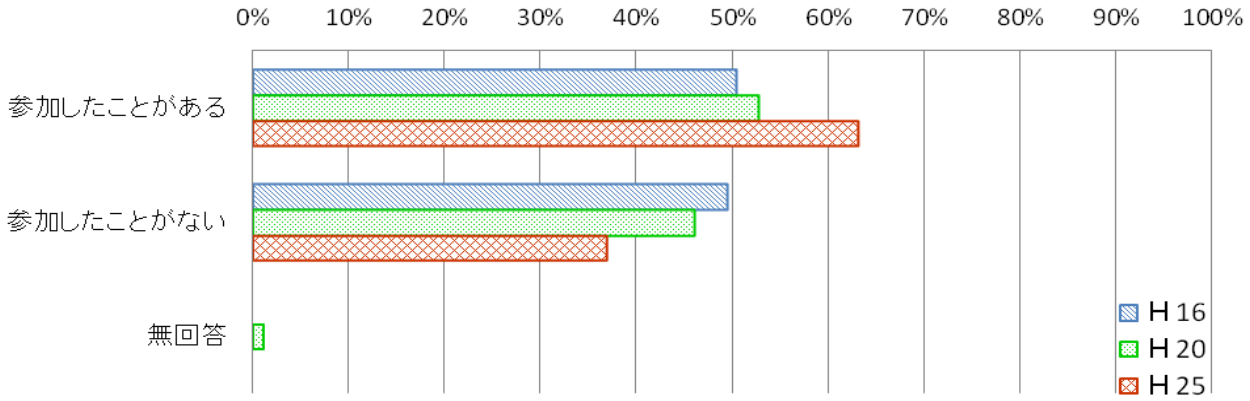
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
参加したことがある	89	81.7	66	74.2	59	70.2
参加したことがない	19	17.4	23	25.8	25	29.8
無回答	1	0.9	0	0.0	0	0.0
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



(n = 84)

(7) 祭りやイベントの手伝い

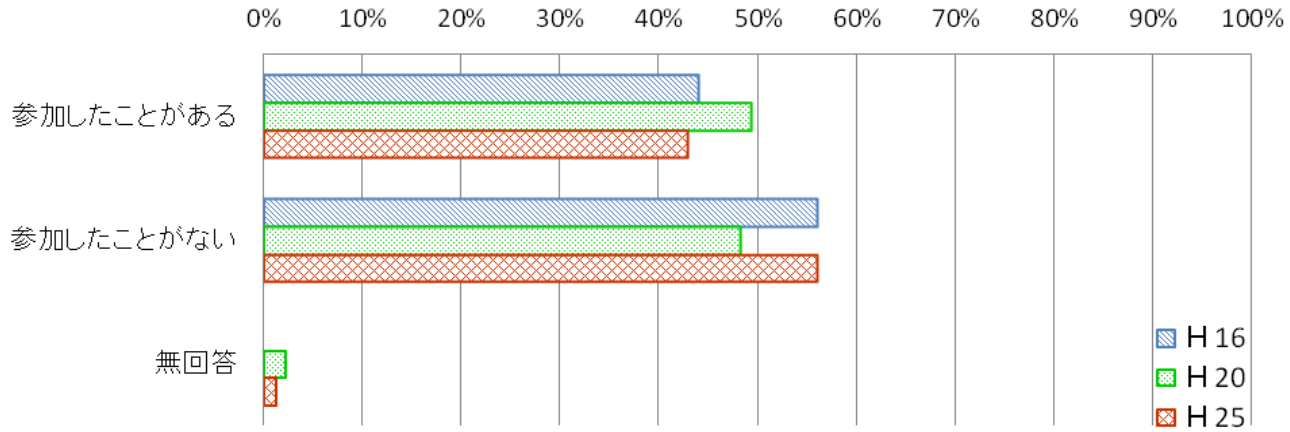
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
参加したことがある	55	50.5	47	52.8	53	63.1
参加したことがない	54	49.5	41	46.1	31	36.9
無回答	0	0.0	1	1.1	0	0.0
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



（n = 84）

(8) 募金活動

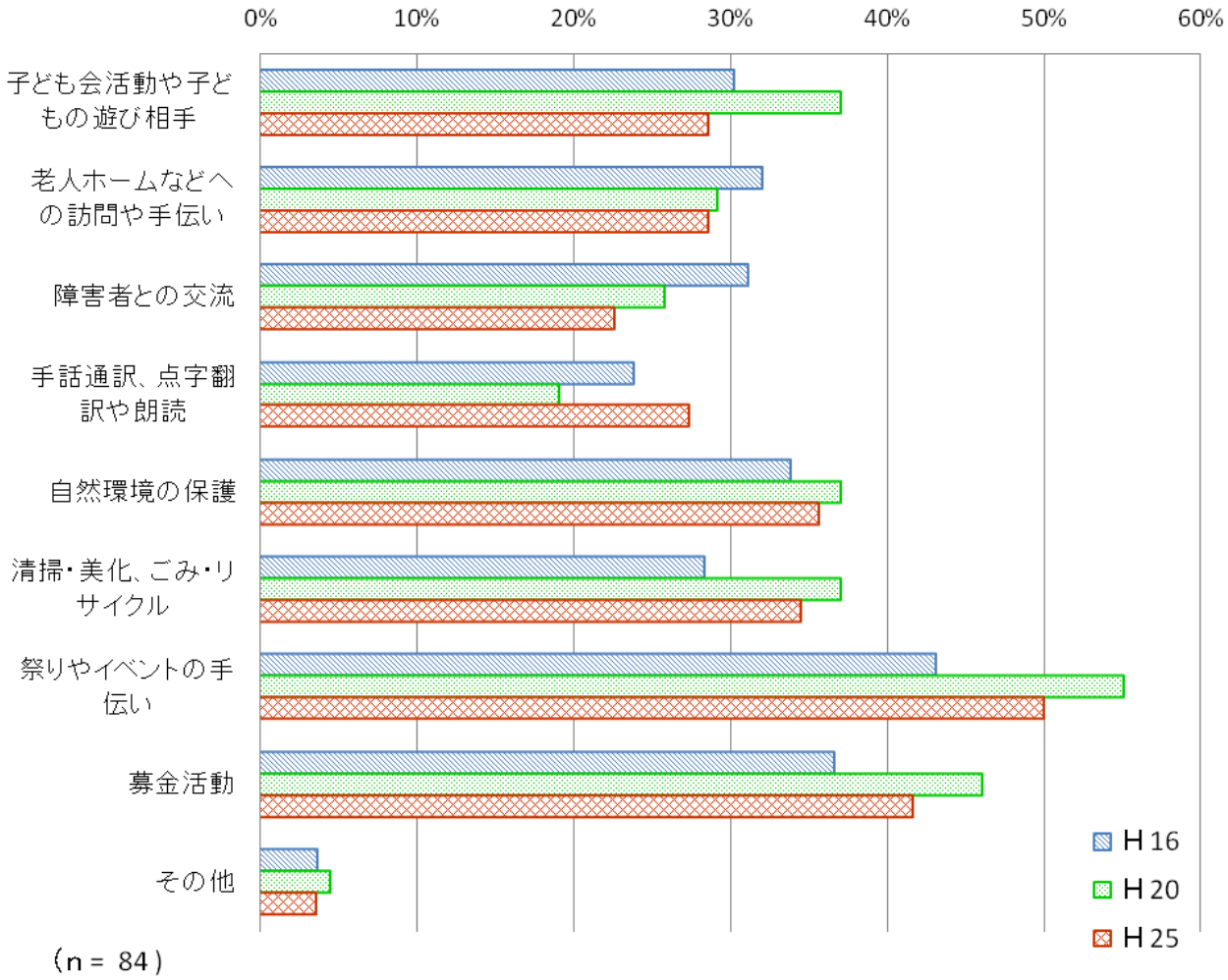
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
参加したことがある	48	44.0	44	49.4	36	42.9
参加したことがない	61	56.0	43	48.3	47	56.0
無回答	0	0.0	2	2.2	1	1.2
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



（n = 84）

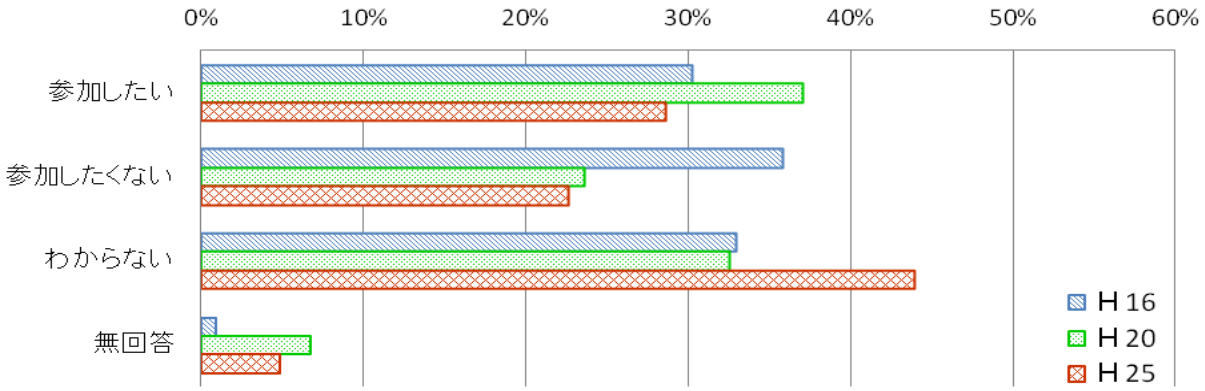
【参加意向】

参加してみたいボランティア活動では、「祭りやイベントの手伝い」が 50.0%で最も高く、次いで「募金活動」が 41.7%となっています。



（1）子ども会活動や子どもの遊び相手

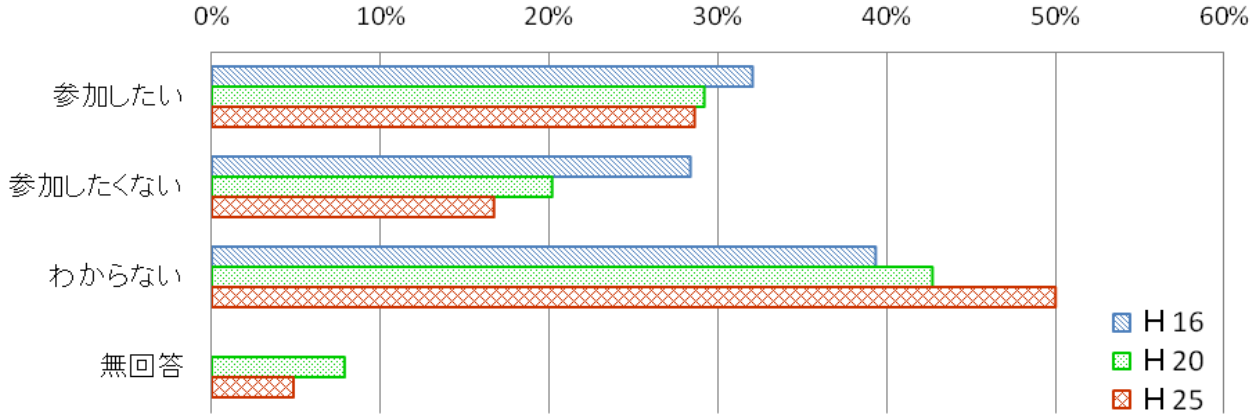
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
参加したい	33	30.3	33	37.1	24	28.6
参加したくない	39	35.8	21	23.6	19	22.6
わからない	36	33.0	29	32.6	37	44.0
無回答	1	0.9	6	6.7	4	4.8
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



（n = 84）

（2）老人ホームなどへの訪問や手伝い

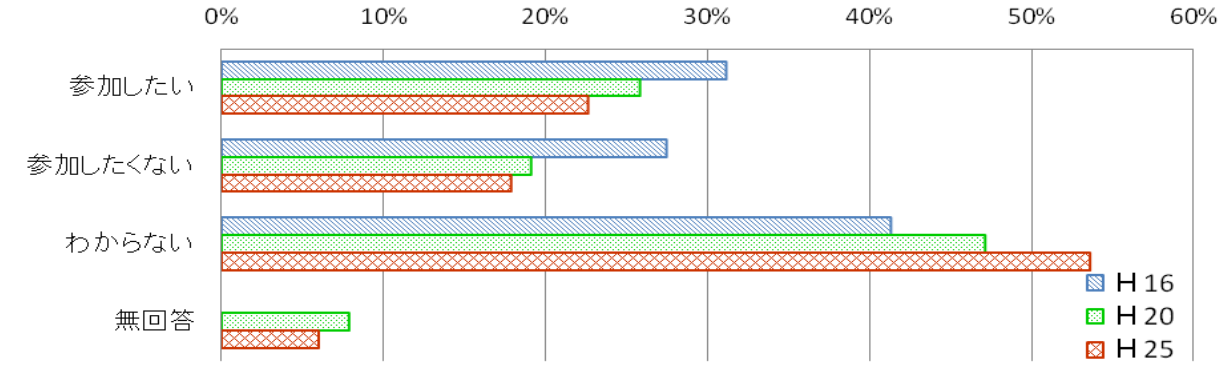
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
参加したい	35	32.1	26	29.2	24	28.6
参加したくない	31	28.4	18	20.2	14	16.7
わからない	43	39.4	38	42.7	42	50.0
無回答	0	0.0	7	7.9	4	4.8
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



（n = 84）

(3) 障がい者との交流

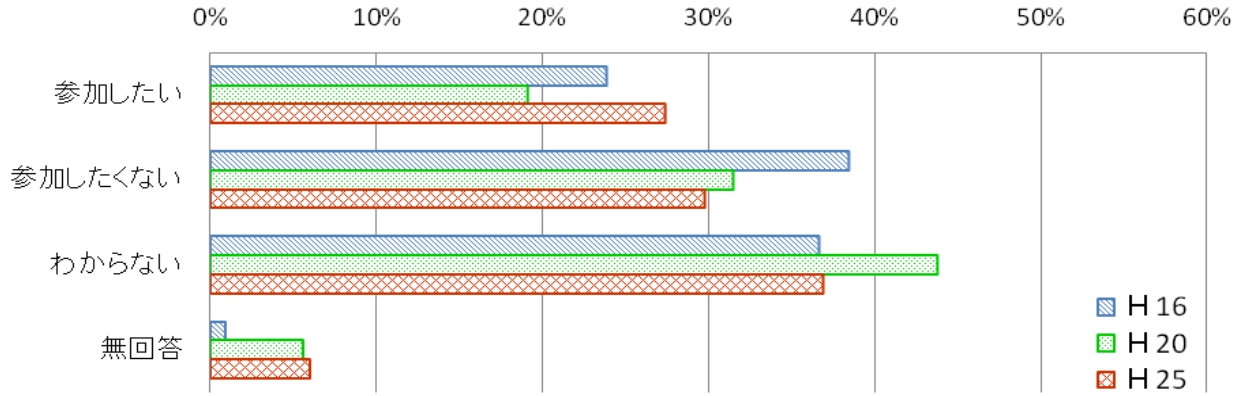
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
参加したい	34	31.2	23	25.8	19	22.6
参加したくない	30	27.5	17	19.1	15	17.9
わからない	45	41.3	42	47.2	45	53.6
無回答	0	0.0	7	7.9	5	6.0
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



(n = 84)

(4) 手話通訳、点字翻訳や朗読

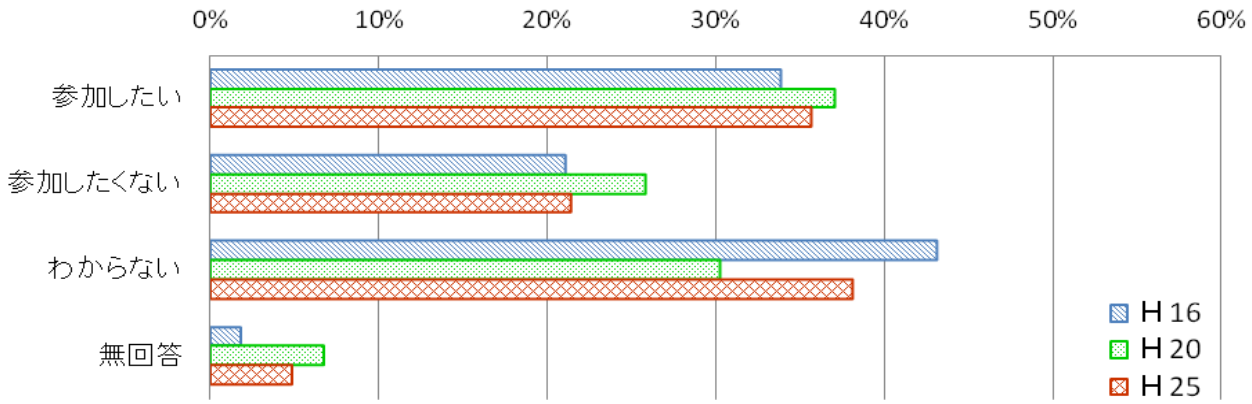
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
参加したい	26	23.9	17	19.1	23	27.4
参加したくない	42	38.5	28	31.5	25	29.8
わからない	40	36.7	39	43.8	31	36.9
無回答	1	0.9	5	5.6	5	6.0
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



(n = 84)

(5) 自然環境の保護

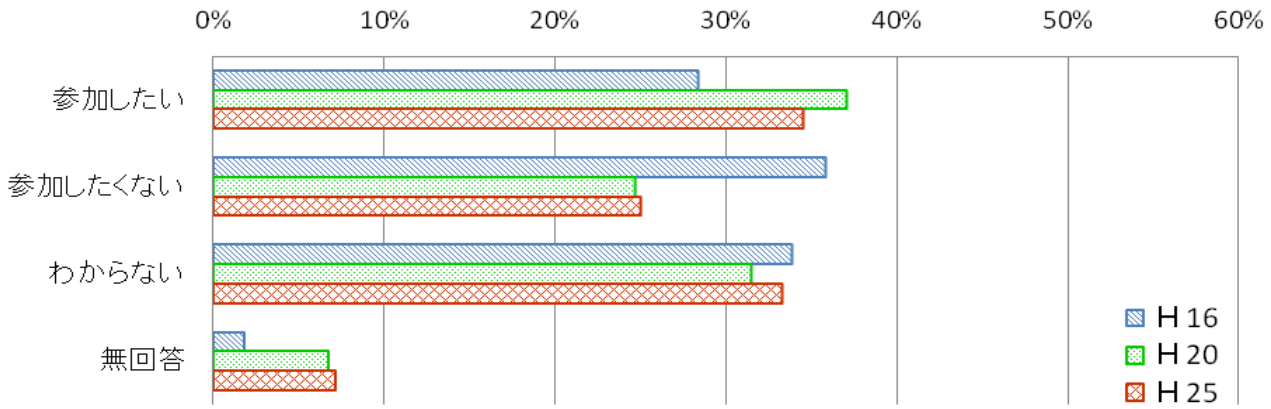
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
参加したい	37	33.9	33	37.1	30	35.7
参加したくない	23	21.1	23	25.8	18	21.4
わからない	47	43.1	27	30.3	32	38.1
無回答	2	1.8	6	6.7	4	4.8
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



(n = 84)

(6) 清掃・美化、ごみ・リサイクル

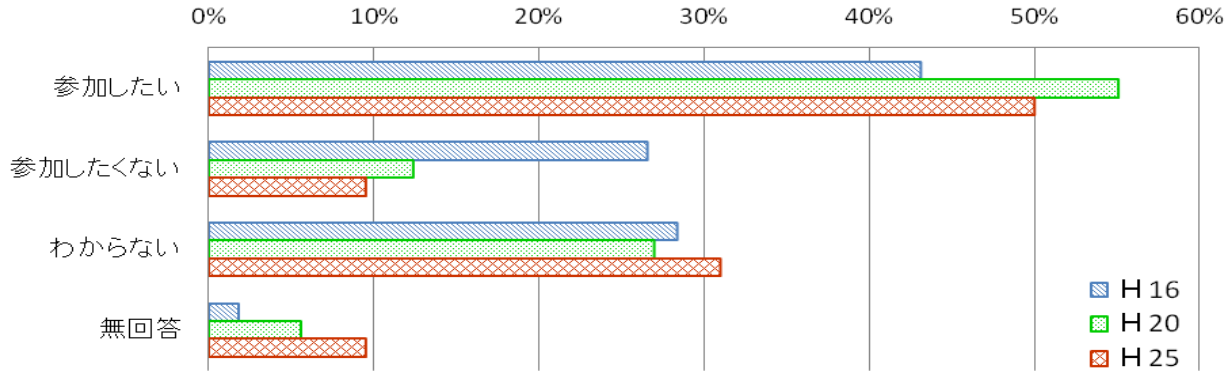
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
参加したい	31	28.4	33	37.1	29	34.5
参加したくない	39	35.8	22	24.7	21	25.0
わからない	37	33.9	28	31.5	28	33.3
無回答	2	1.8	6	6.7	6	7.1
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



(n = 84)

(7) 祭りやイベントの手伝い

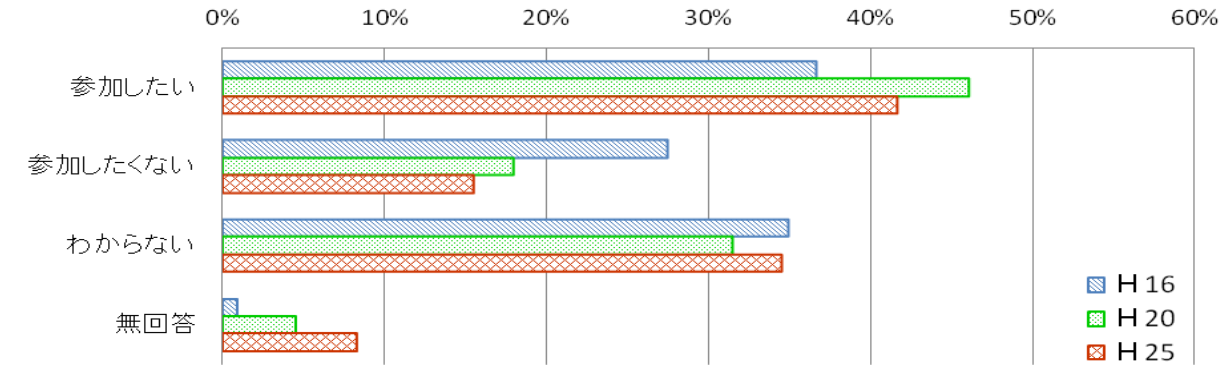
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
参加したい	47	43.1	49	55.1	42	50.0
参加したくない	29	26.6	11	12.4	8	9.5
わからない	31	28.4	24	27.0	26	31.0
無回答	2	1.8	5	5.6	8	9.5
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0



(n = 84)

(9) 募金活動

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
参加したい	40	36.7	41	46.1	35	41.7
参加したくない	30	27.5	16	18.0	13	15.5
わからない	38	34.9	28	31.5	29	34.5
無回答	1	0.9	4	4.5	7	8.3
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0

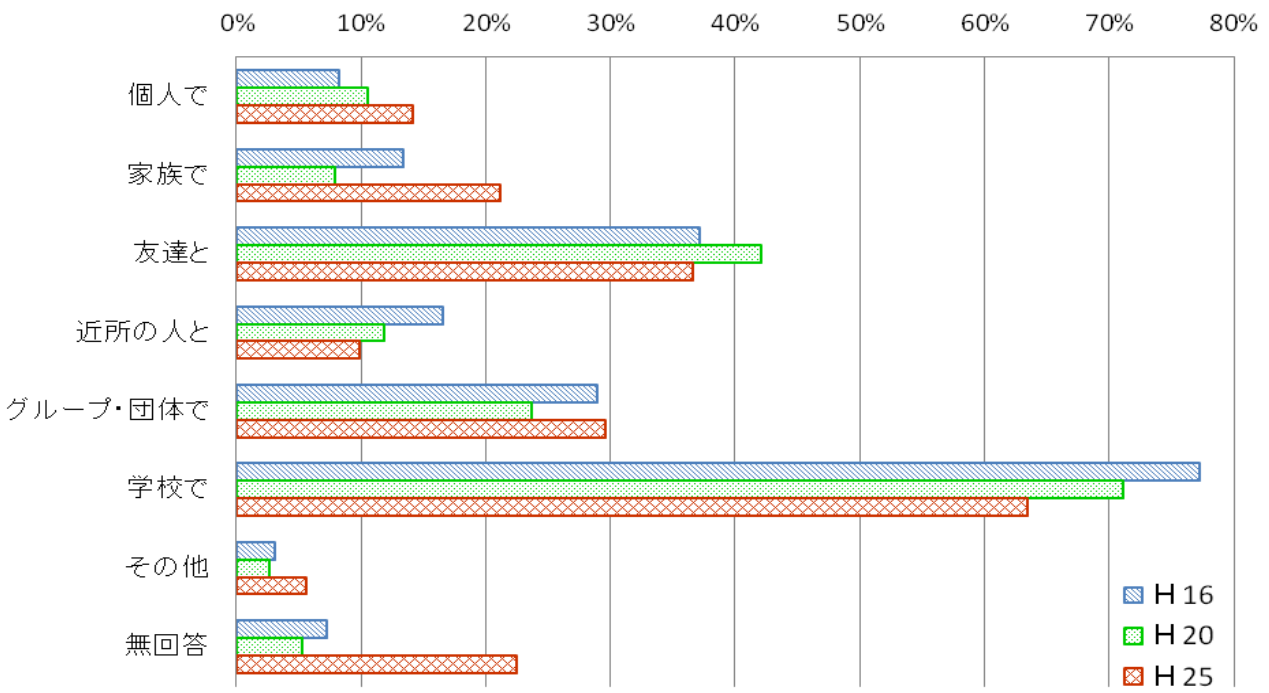


(n = 84)

問 12 誰と一緒にボランティア活動をしたか

ボランティア活動に参加経験があると回答した 71 人に誰と一緒にボランティア活動をしたか尋ねたところ、「学校で」が 63.4%と最も多い回答となっています。次いで、「友達と」が 36.6%となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
個人で	8	8.2	8	10.5	10	14.1
家族で	13	13.4	6	7.9	15	21.1
友達と	36	37.1	32	42.1	26	36.6
近所の人と	16	16.5	9	11.8	7	9.9
グループ・団体で	28	28.9	18	23.7	21	29.6
学校で	75	77.3	54	71.1	45	63.4
その他	3	3.1	2	2.6	4	5.6
無回答	7	7.2	4	5.3	16	22.5
回答者合計	97	－	76	－	71	－

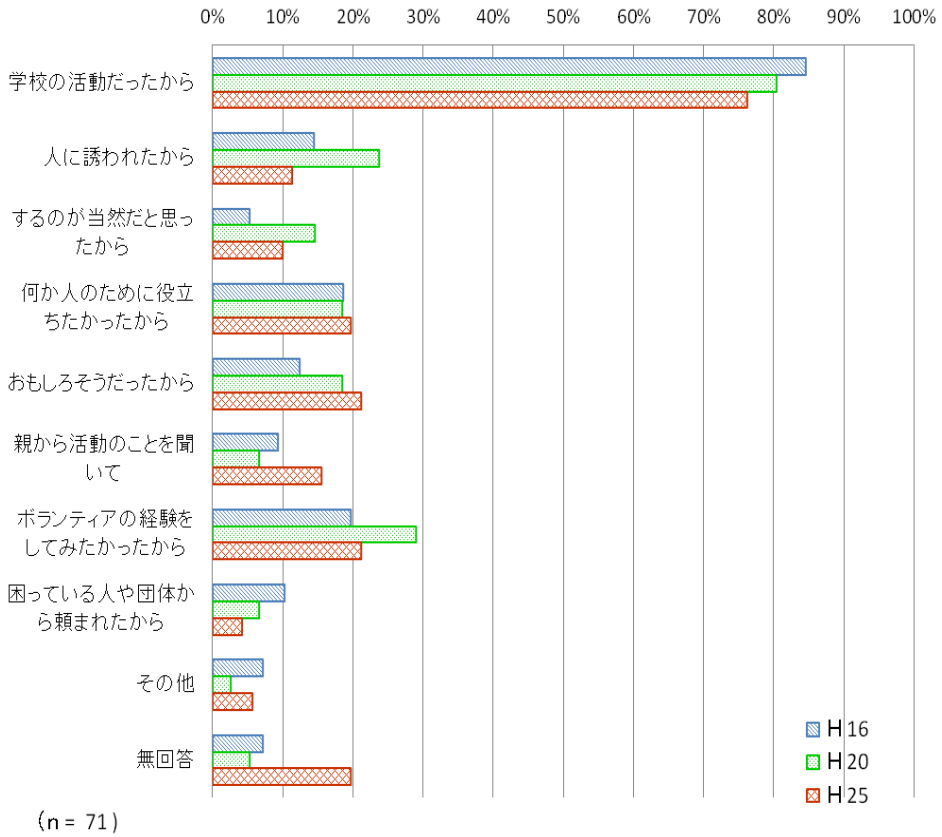


（n＝ 71）

問 13 ボランティア活動をしたきっかけ

ボランティア活動をしたきっかけでは、「学校の活動だったから」と回答した人の割合が76.1%で最も多く、次いで「おもしろそうだったから」、「ボランティアの経験をしてみたかったから」が同数で21.1%となっています。

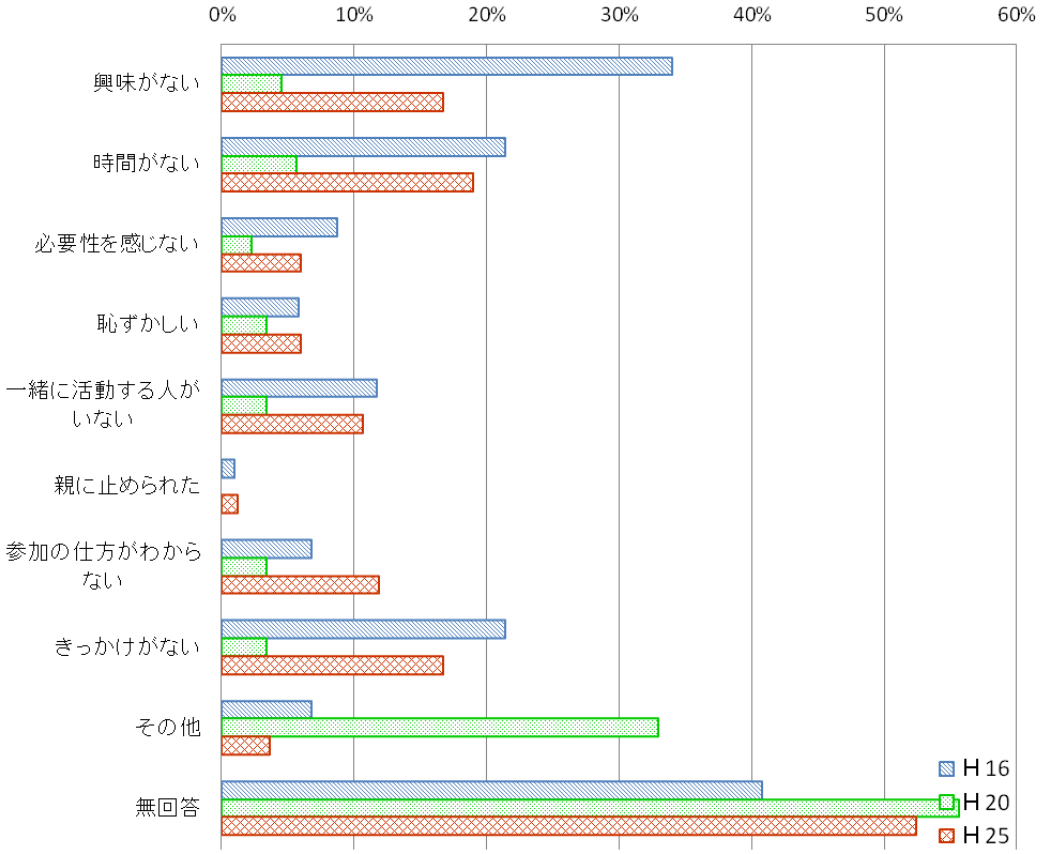
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
学校の活動だったから	82	84.5	61	80.3	54	76.1
人に誘われたから	14	14.4	18	23.7	8	11.3
するのが当然だと思ったから	5	5.2	11	14.5	7	9.9
何か人のために役立ちたかったから	18	18.6	14	18.4	14	19.7
おもしろそうだったから	12	12.4	14	18.4	15	21.1
親から活動のことを聞いて	9	9.3	5	6.6	11	15.5
ボランティアの経験をしてみたかったから	19	19.6	22	28.9	15	21.1
困っている人や団体から頼まれたから	10	10.3	5	6.6	3	4.2
その他	7	7.2	2	2.6	4	5.6
無回答	7	7.2	4	5.3	14	19.7
回答者合計	97	－	76	－	71	－



問 14 ボランティア活動に参加したことがない、または参加したくない理由

問 12 でいずれかのボランティア活動に「参加したことはない」または今後の参加希望で「参加したくない」と回答した 84 人にその理由を尋ねたところ、「時間がない」が 19.0%で最も多い理由となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
興味がない	35	34.0	4	4.5	14	16.7
時間がない	22	21.4	5	5.7	16	19.0
必要性を感じない	9	8.7	2	2.3	5	6.0
恥ずかしい	6	5.8	3	3.4	5	6.0
一緒に活動する人がいない	12	11.7	3	3.4	9	10.7
親に止められた	1	1.0	0	0.0	1	1.2
参加の仕方がわからない	7	6.8	3	3.4	10	11.9
きっかけがない	22	21.4	3	3.4	14	16.7
その他	7	6.8	29	33.0	3	3.6
無回答	42	40.8	49	55.7	44	52.4
合計	103	－	88	－	84	－

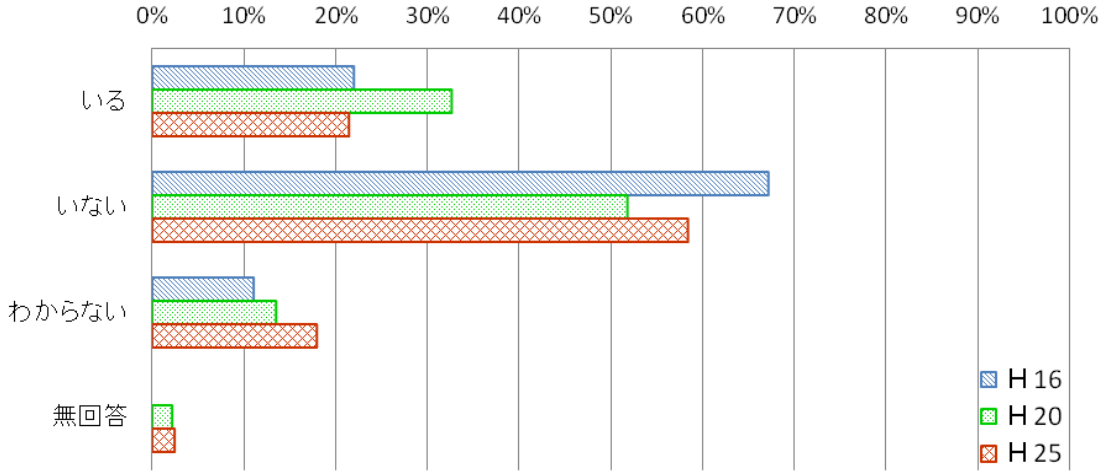


（n = 84）

問 15 家族や友人・知人など身近な人に、障がいのある人や手助けが必要な人がいるか

家族や友人・知人など身近な人に、障がいのある人や手助けが必要な人がいるかどうかを見ると、21.4%が「いる」と回答しています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
いる	24	22.0	29	32.6	18	21.4
いない	73	67.0	46	51.7	49	58.3
わからない	12	11.0	12	13.5	15	17.9
無回答	0	0.0	2	2.2	2	2.4
合計	109	100.0	89	100.0	84	100.0

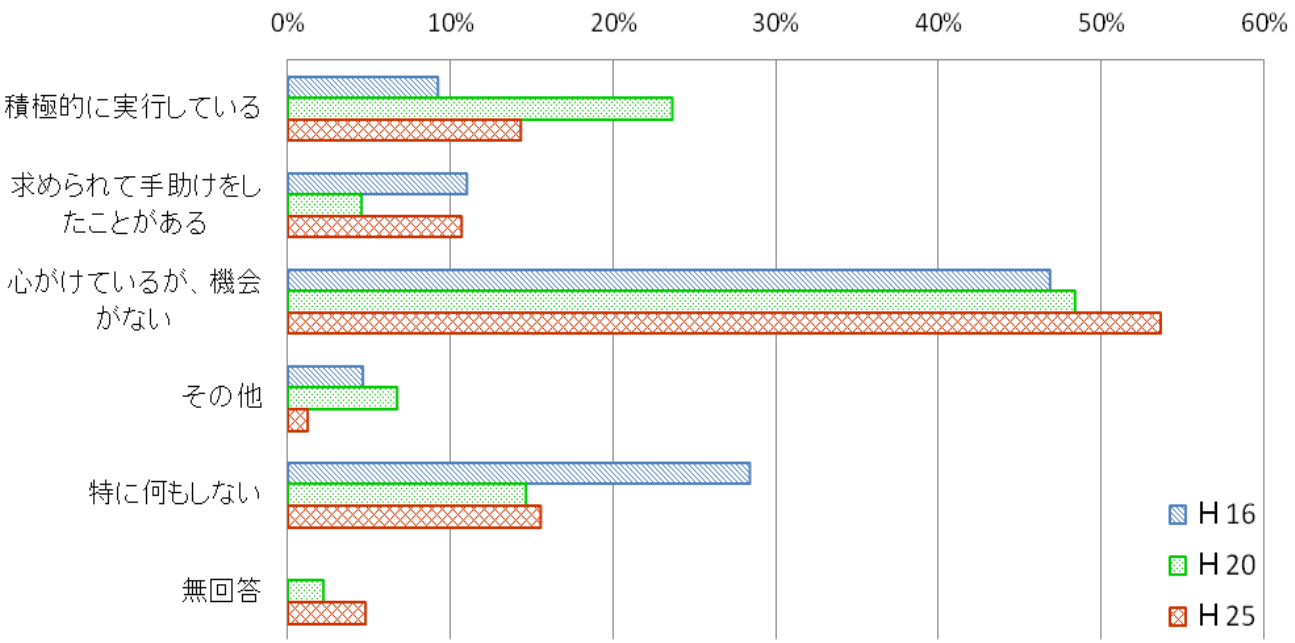


（n = 84）

問 16 まちで困っている人を見かけた時、手助けをしているか

まちで困っている人を見かけた時、階段やスロープで車いすを手助けしたり、交差点で誘導したり、バス・電車で席を譲るなどの手助けをしているか尋ねたところ、「心がけているが、機会がない」が 53.6%と最も多く、次いで「特に何もしていない」は 15.5%、「積極的に実行している」が 14.3%となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
積極的に実行している	10	9.2	21	23.6	12	14.3
求められて手助けをしたことがある	12	11.0	4	4.5	9	10.7
心がけているが、機会がない	51	46.8	43	48.3	45	53.6
その他	5	4.6	6	6.7	1	1.2
特に何もしない	31	28.4	13	14.6	13	15.5
無回答	0	0.0	2	2.2	4	4.8
合計	109	100.0	89	99.9	84	100.0

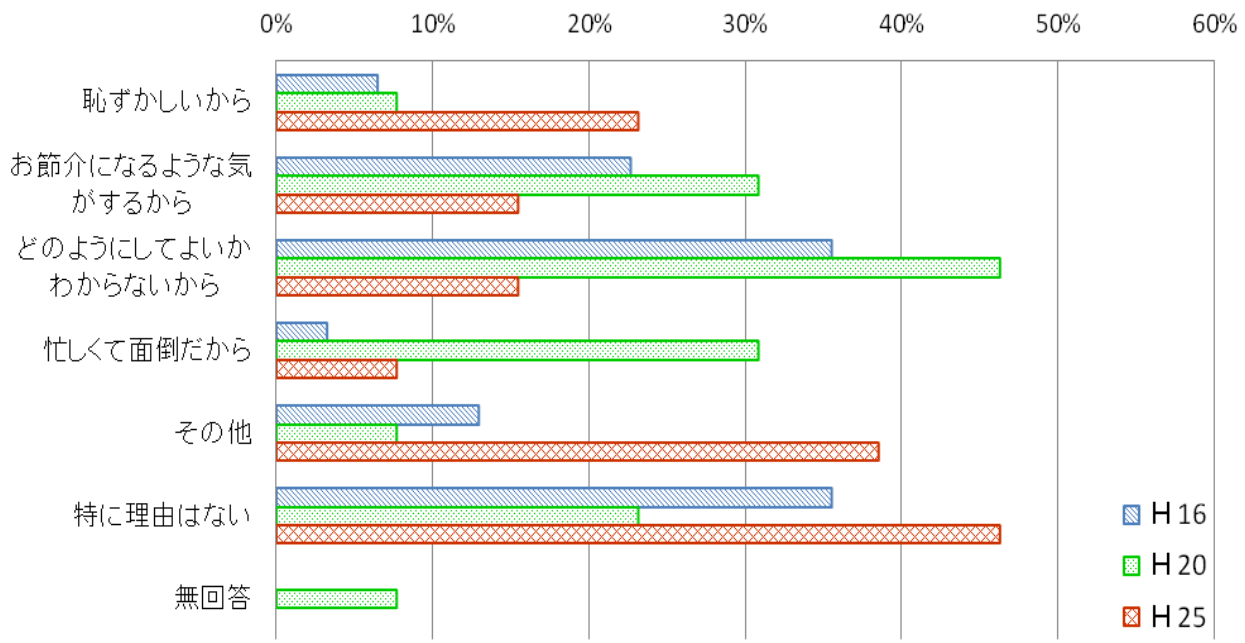


(n = 84)

問 17　問16で特に何もしない理由

まちで困っている人を見かけた時に「特に何もしない」と回答した 13 人の理由を見ると、「特に理由はない」が 46.2%で最も多い回答となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
恥ずかしいから	2	6.5	1	7.7	3	23.1
お節介になるような気がするから	7	22.6	4	30.8	2	15.4
どのようにしてよいかわからないから	11	35.5	6	46.2	2	15.4
忙しくて面倒だから	1	3.2	4	30.8	1	7.7
その他	4	12.9	1	7.7	5	38.5
特に理由はない	11	35.5	3	23.1	6	46.2
無回答	0	0.0	1	7.7	0	0.0
回答者合計	31	－	13	－	13	－



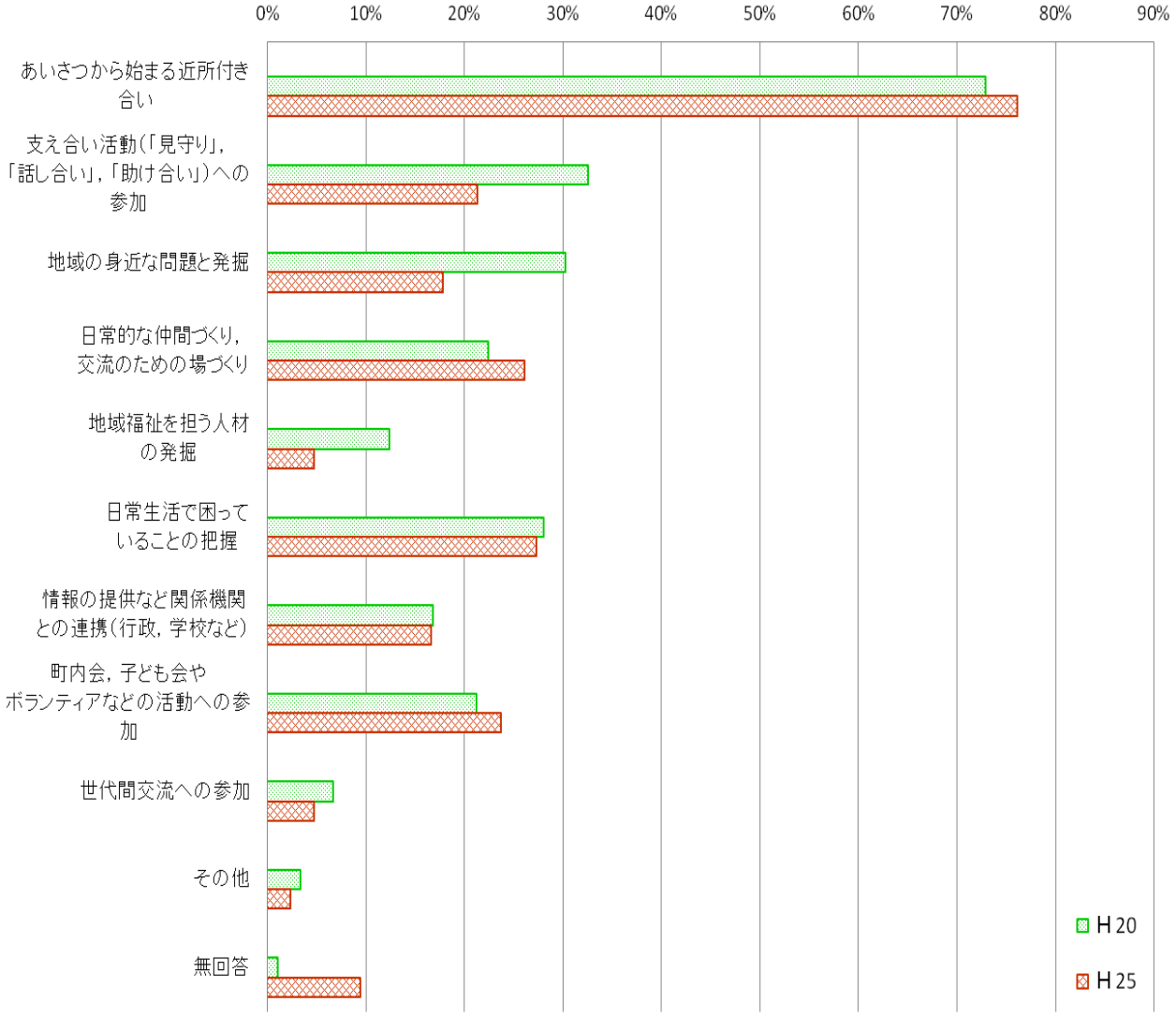
（n = 13）

■地域福祉のあり方について

問 20 誰もが住み慣れた地域で安心して生活するために必要なこと

誰もが住み慣れた地域で安心して生活するために必要なことについては、「あいさつから始まる近所付き合い」が 76.2%と高く、次いで「日常生活で困っていることの把握」の 27.4%、「日常的な仲間づくり，交流のための場づくり」の 26.2%となっています。

	H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%
あいさつから始まる近所付き合い	65	73.0	64	76.2
支え合い活動（「見守り」，「話し合い」，「助け合い」）への参加	29	32.6	18	21.4
地域の身近な問題と発掘	27	30.3	15	17.9
日常的な仲間づくり，交流のための場づくり	20	22.5	22	26.2
地域福祉を担う人材の発掘	11	12.4	4	4.8
日常生活で困っていることの把握	25	28.1	23	27.4
情報の提供など関係機関との連携（行政，学校など）	15	16.9	14	16.7
町内会，子ども会やボランティアなどの活動への参加	19	21.3	20	23.8
世代間交流への参加	6	6.7	4	4.8
その他	3	3.4	2	2.4
無回答	1	1.1	8	9.5
合計	89	－	84	－


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
あいさつから始まる近所付き合い
支え合い活動(「見守り」,「話し合い」,「助け合い」)への参加
地域の身近な問題と発掘
日常的な仲間づくり,交流のための場づくり
地域福祉を担う人材の発掘
日常生活で困っていることの把握
情報の提供など関係機関との連携(行政,学校など)
町内会,子ども会やボランティアなどの活動への参加
世代間交流への参加
その他
無回答
H20
H25

(n = 84)

団体（ボランティア団体・保健福祉分野で活動するＮＰＯ・地区福祉推進会等）

結果概要

■　基本属性について

・メンバーの平均年齢は、「30 歳～40 歳代」、「50 歳から 60 歳代」と回答する団体の割合が低くなる一方で、「70 歳代以上」と回答した団体の割合が高くなっています。（問４）

・現在の主な活動資金については、「会員の会費」と回答した団体の割合が７割、「市などからの補助金・助成金」と回答した団体の割合が４割と高くなっています。（問７）

・活動資金を得るのに将来的によいと思う方法については、「市などからの補助金・助成金」、「会員の会費」と回答した団体の割合が４割と高くなっています。（問７）

・活動のＰＲ、メンバー・ボランティアの募集等の方法については、「団体独自の機関誌・パンフレットなどを発行」と回答した団体の割合が低くなった一方で、「インターネットのホームページ情報発信」と回答した団体の割合が高くなっています。（問８）

■　活動について

・他の団体などとの交流や協力関係については、「社会福祉協議会」、「市役所」、「ボランティア団体」と回答した団体の割合が４割を超えているほか、「特に関係はない」と回答した団体の割合は 0.5 割にとどまっています。（問 12）

・活動を行ううえで困っていることについては、「メンバーが不足している」、「活動資金の調達に苦労している」と回答した団体の割合が高くなっている。（問 14）

・町内会など地域での福祉活動については、「イベントなどを通じた交流活動」、「高齢者の安否確認、話し相手、手紙など」と回答した団体の割合が２割を超えている一方で、「特に地域に関わる活動をしていない」と回答した団体の割合も２割を超えてします。（問 15）

・行っている地域福祉活動の形態については、「無償で行っている」と回答した団体の割合が８割と高くなっている。（問 16）

・地域活動を行う場合の望ましい形態については、「無償で行う」と回答した団体の割合が 2.5 割にとどまっています。（問 17）

■　今後の活動以降・要望について

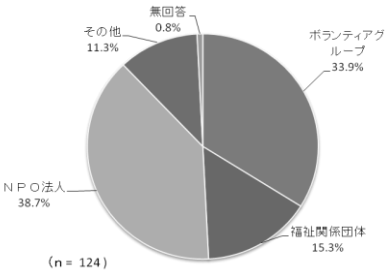
・誰もが住みなれた地域で安心して暮らすことができる地域づくりを進めるために必要なことについては、「他の団体や関係機関との交流の機会を持つ」、「町内会など、地域団体と連携して、活動の場を広げる」と回答した団体の割合が高くなっています。（問 12）

■基本属性について

問 1　団体の種類

回答があった 124 団体の種類では、「ＮＰＯ法人」が 38.7%で最も多く、次いで「ボランティアグループ」、「福祉関係団体」の順となっています。

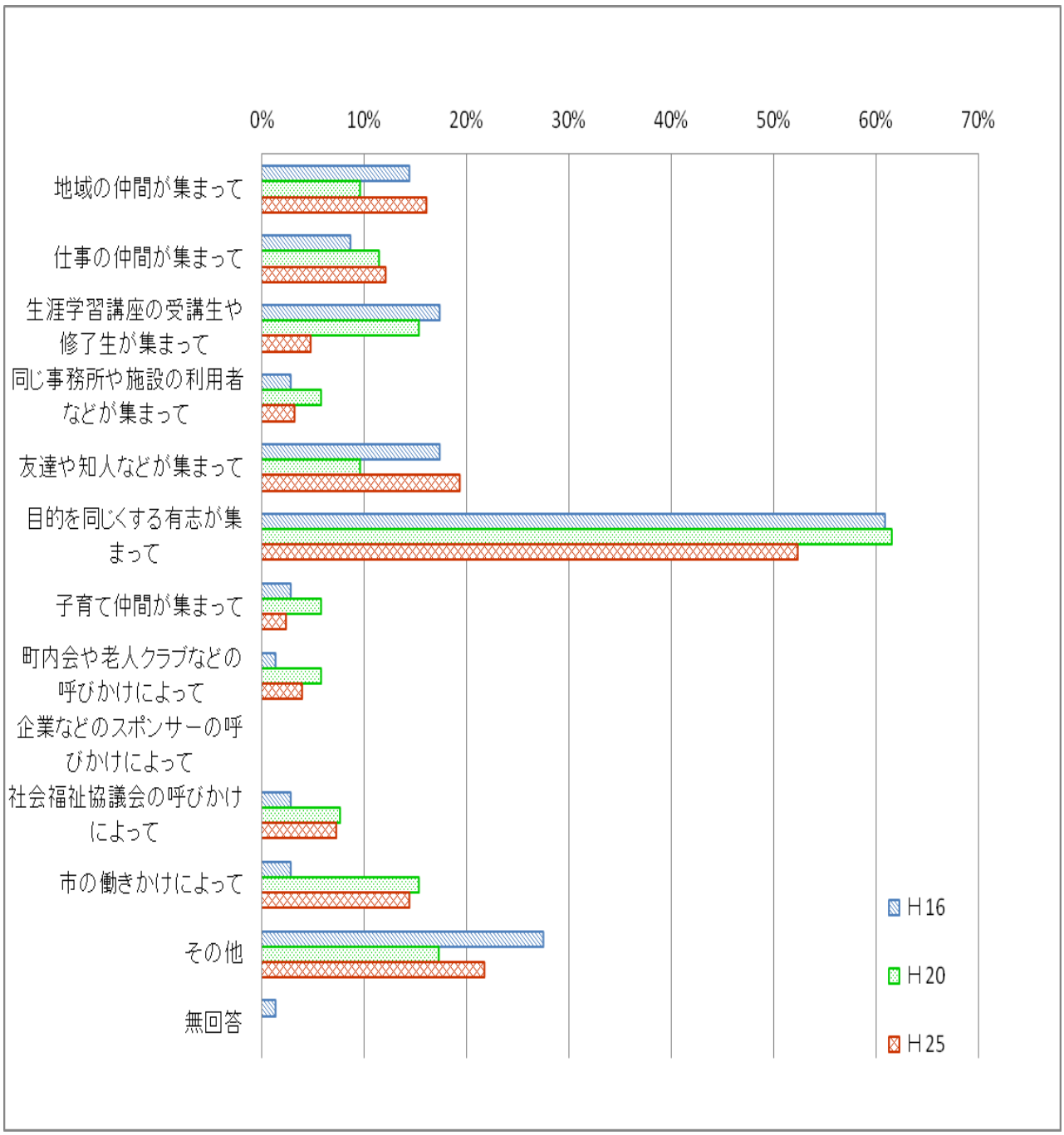
問１　団体の種類（ＳＡ）	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
ボランティアグループ	37	53.6	19	35.8	42	33.9
福祉関係団体	5	7.2	7	13.2	19	15.3
ＮＰＯ法人	19	27.5	18	34.0	48	38.7
その他	8	11.6	9	17.0	14	11.3
無回答	0	0.0	0	0.0	1	0.8
合計	69	100.0	53	100.0	124	100.0



問 2　活動をはじめた(設立された)きっかけ、いきさつ(あてはまるものすべて)

それぞれの団体が活動をはじめた（設立された）きっかけ、いきさつについて見ると、「目的を同じくする有志が集まって」が 52.4%と最も多い回答となっています。

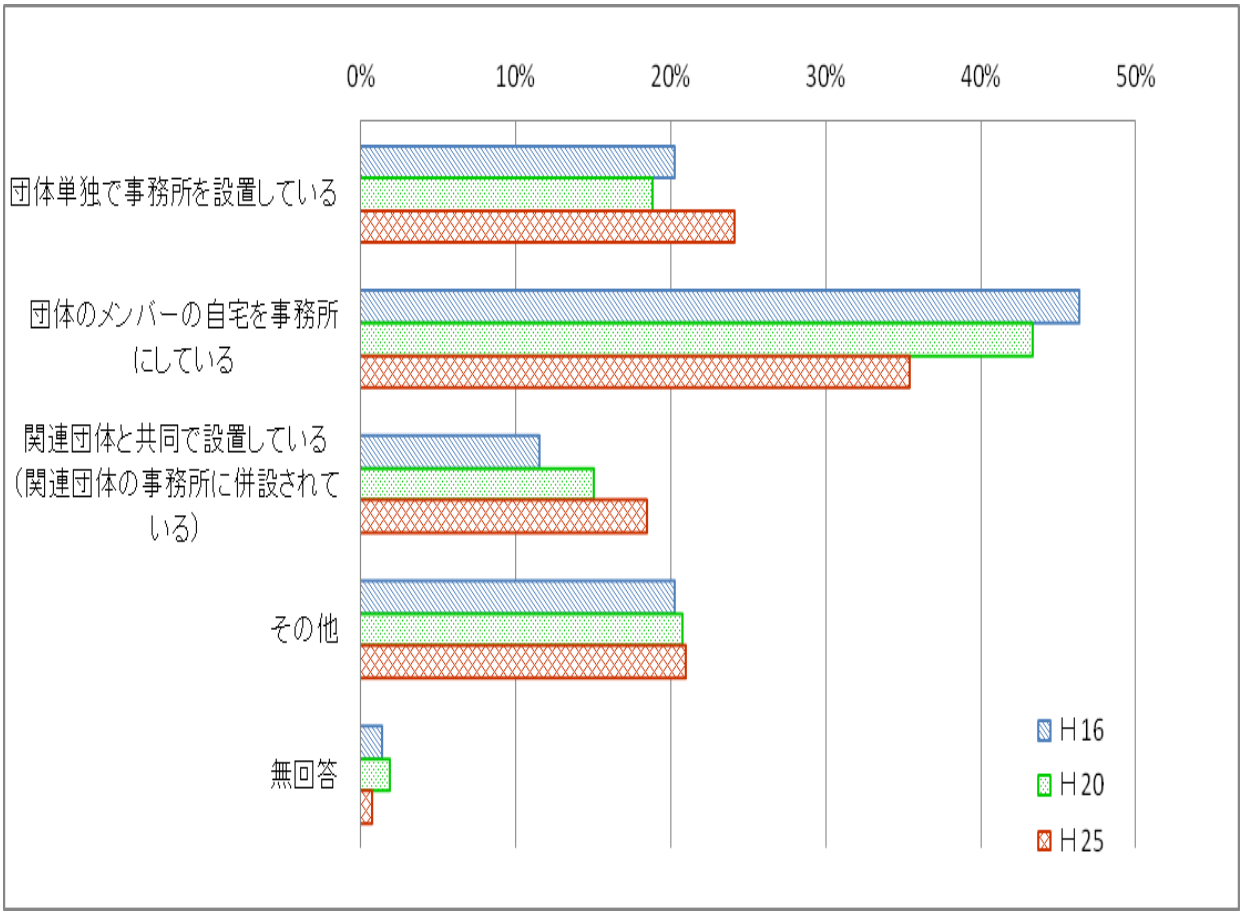
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
地域の仲間が集まって	10	14.5	5	9.6	20	16.1
仕事の仲間が集まって	6	8.7	6	11.5	15	12.1
生涯学習講座の受講生や修了生が集まって	12	17.4	8	15.4	6	4.8
同じ事務所や施設の利用者などが集まって	2	2.9	3	5.8	4	3.2
友達や知人などが集まって	12	17.4	5	9.6	24	19.4
目的を同じくする有志が集まって	42	60.9	32	61.5	65	52.4
子育て仲間が集まって	2	2.9	3	5.8	3	2.4
町内会や老人クラブなどの呼びかけによって	1	1.4	3	5.8	5	4.0
企業などのスポンサーの呼びかけによって	0	0.0	0	0.0	0	0.0
社会福祉協議会の呼びかけによって	2	2.9	4	7.7	9	7.3
市の働きかけによって	2	2.9	8	15.4	18	14.5
その他	19	27.5	9	17.3	27	21.8
無回答	1	1.4	0	0.0	0	0.0
合計	69	100.0	52	100.0	124	100.0


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
地域の仲間が集まって
仕事の仲間が集まって
生涯学習講座の受講生や修了生が集まって
同じ事務所や施設の利用者などが集まって
友達や知人などが集まって
目的を同じくする有志が集まって
子育て仲間が集まって
町内会や老人クラブなどの呼びかけによって
企業などのスポンサーの呼びかけによって
社会福祉協議会の呼びかけによって
市の働きかけによって
その他
無回答
H16
H20
H25

問 3 事務所の設置形態

それぞれの団体の事務所をどのような形態で設置しているかを見ると、「団体のメンバーの自宅を事務所にしている」ケースが 35.5%で最も多い設置形態となっています。

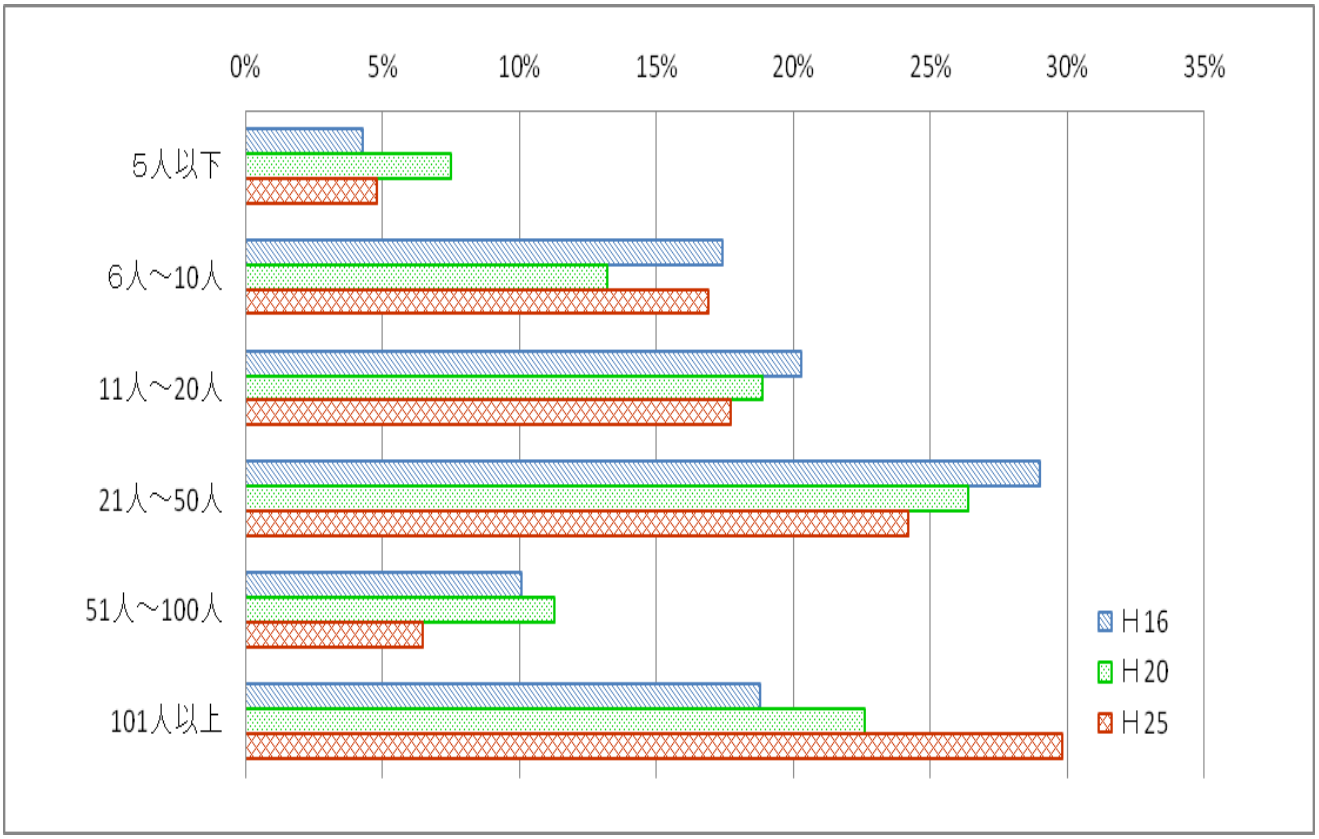
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
団体単独で事務所を設置している	14	20.3	10	18.9	30	24.2
団体のメンバーの自宅を事務所にしている	32	46.4	23	43.4	44	35.5
関連団体と共同で設置している（関連団体の事務所に併設されている）	8	11.6	8	15.1	23	18.5
その他	14	20.3	11	20.8	26	21.0
無回答	1	1.4	1	1.9	1	0.8
合計	69	100.0	53	100.1	124	100.0



問 4 メンバーの人数

それぞれの団体のメンバーの人数では、「101 人～」の構成が 29.8%で最も多い人数となっています。

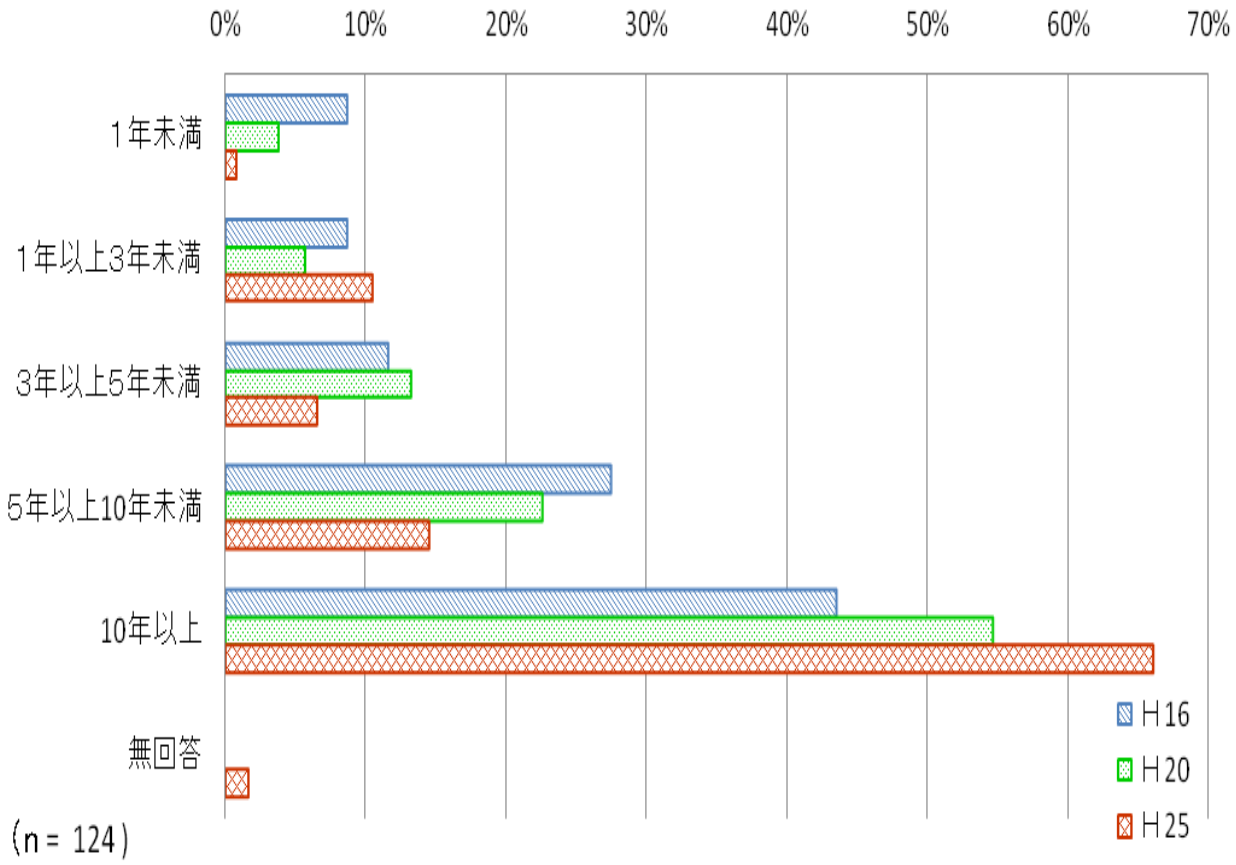
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
５人以下	3	4.3	4	7.5	6	4.8
６人～10 人	12	17.4	7	13.2	21	16.9
11 人～20 人	14	20.3	10	18.9	22	17.7
21 人～50 人	20	29.0	14	26.4	30	24.2
51 人～100 人	7	10.1	6	11.3	8	6.5
101 人以上	13	18.8	12	22.6	37	29.8
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	69	100.0	53	99.9	124	100.0



問 5 活動年数

それぞれの団体の活動年数を見ると、「10 年以上」が最も多く、活動年数が少なくなるに従って団体数も減少しています。

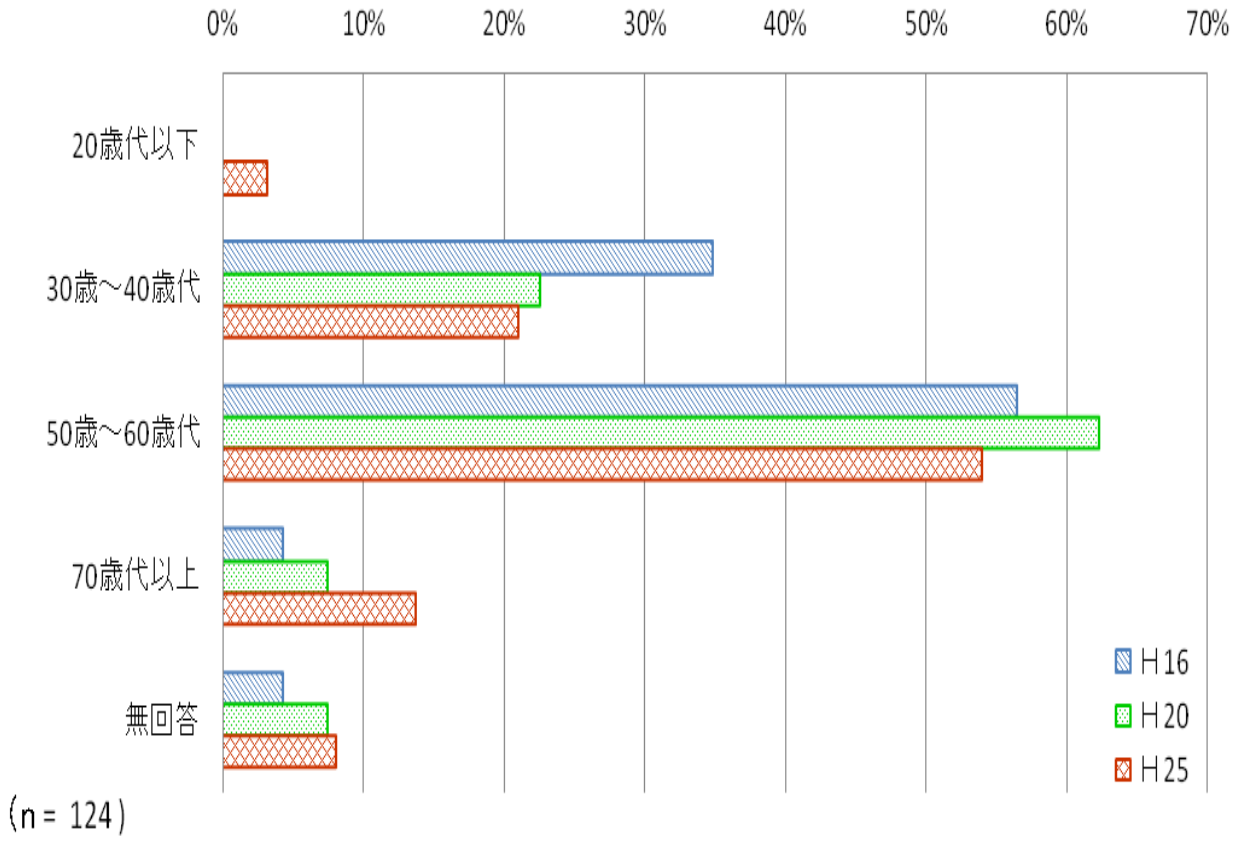
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
１年未満	6	8.7	2	3.8	1	0.8
１年以上３年未満	6	8.7	3	5.7	13	10.5
３年以上５年未満	8	11.6	7	13.2	8	6.5
５年以上 10 年未満	19	27.5	12	22.6	18	14.5
10 年以上	30	43.5	29	54.7	82	66.1
無回答	0	0.0	0	0.0	2	1.6
合計	69	100.0	53	100.0	124	100.0



問 6 メンバーの平均年齢

それぞれの団体のメンバーの平均年齢を見ると、平均年齢が「50 歳～60 歳代」と回答した団体の割合が 54.0%と高くなっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
20 歳代以下	0	0.0	0	0.0	4	3.2
30 歳～40 歳代	24	34.8	12	22.6	26	21.0
50 歳～60 歳代	39	56.5	33	62.3	67	54.0
70 歳代以上	3	4.3	4	7.5	17	13.7
無回答	3	4.3	4	7.5	10	8.1
合計	69	100.0	53	99.9	124	100.0

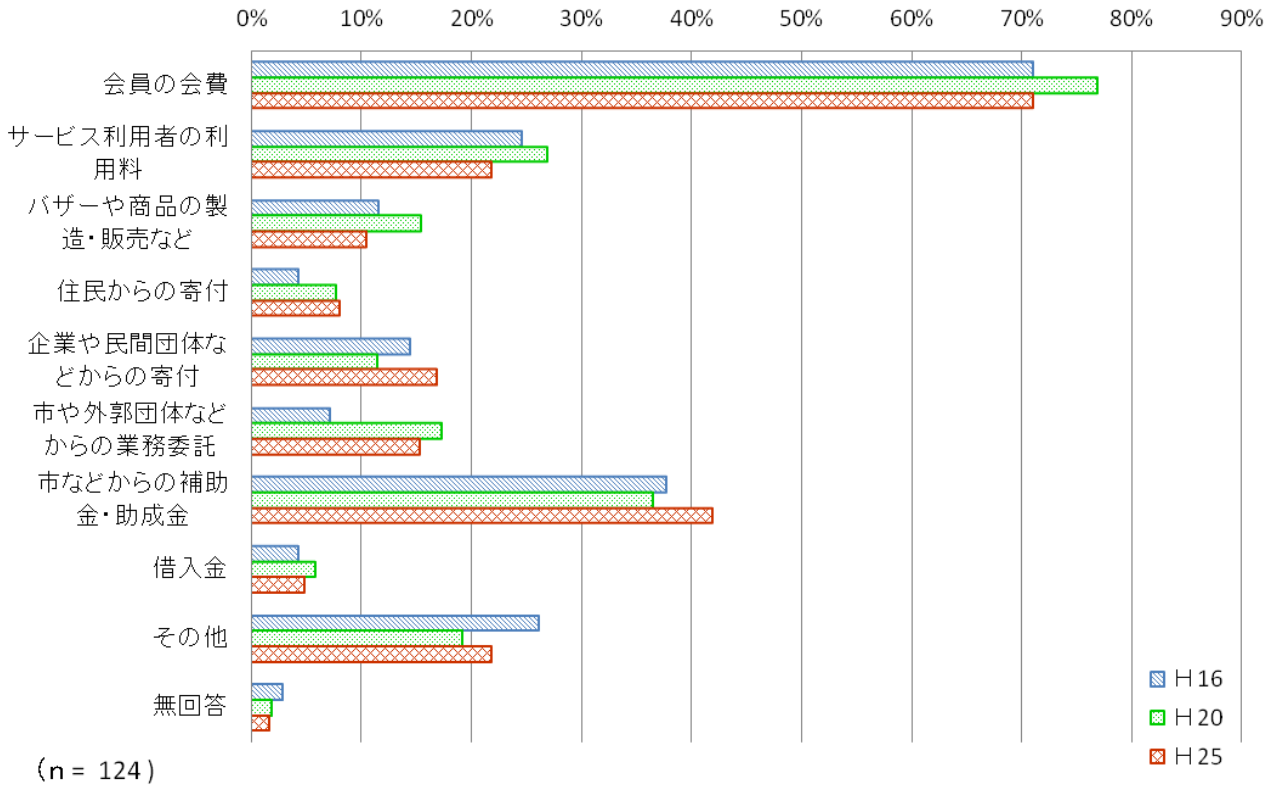


問 7　主な活動資金および活動資金を得る方法（あてはまるものすべて）

【現在の主な活動資金】

それぞれの団体の現在の主な活動資金を見ると、「会員の会費」が 71.0%で、重要な活動資金源となっています。次いで「市などからの補助金・助成金」が 41.9%となっています。

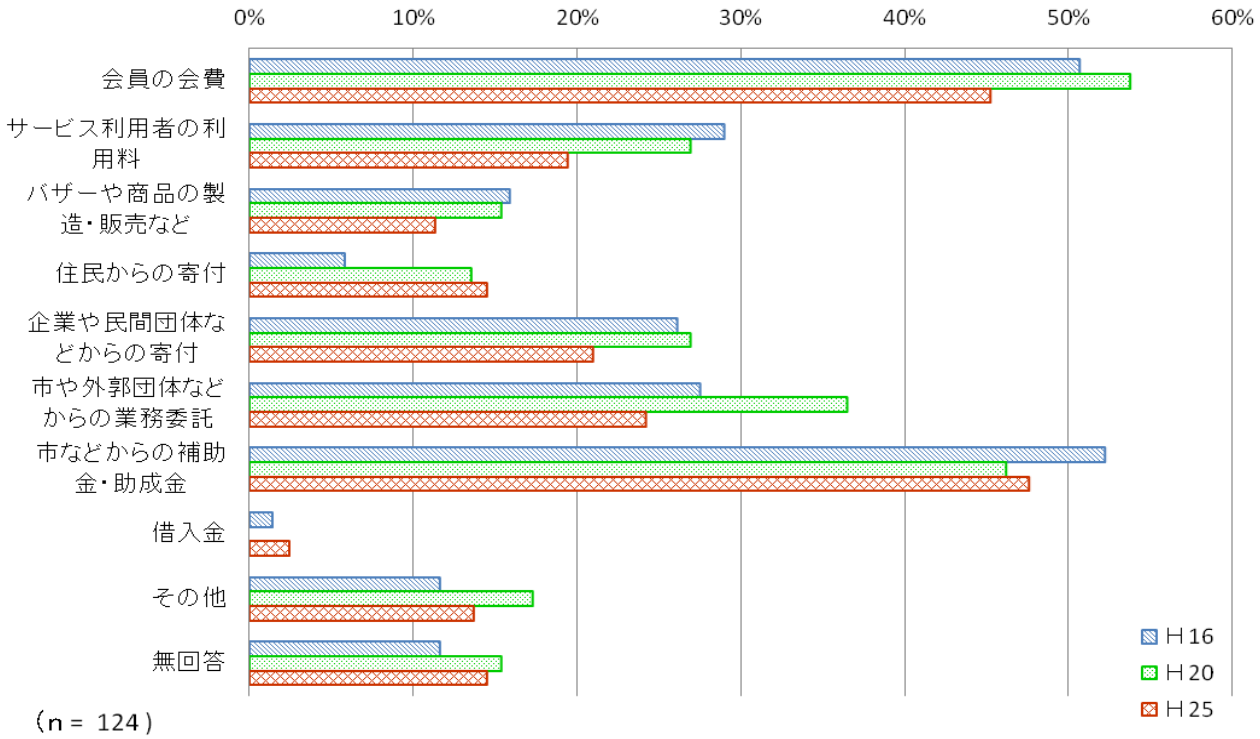
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
会員の会費	49	71.0	40	76.9	88	71.0
サービス利用者の利用料	17	24.6	14	26.9	27	21.8
バザーや商品の製造・販売など	8	11.6	8	15.4	13	10.5
住民からの寄付	3	4.3	4	7.7	10	8.1
企業や民間団体などからの寄付	10	14.5	6	11.5	21	16.9
市や外郭団体などからの業務委託	5	7.2	9	17.3	19	15.3
市などからの補助金・助成金	26	37.7	19	36.5	52	41.9
借入金	3	4.3	3	5.8	6	4.8
その他	18	26.1	10	19.2	27	21.8
無回答	2	2.9	1	1.9	2	1.6
合計	69	－	52	－	124	－



【活動資金を得るのに将来的によいと思う方法】

それぞれの団体に活動資金を得るのに将来的によいと思う方法を尋ねたところ、回答した団体が多い項目では、「市などの補助金・助成金」の 47.6%、「会員の会費」の 45.2%、となっています。

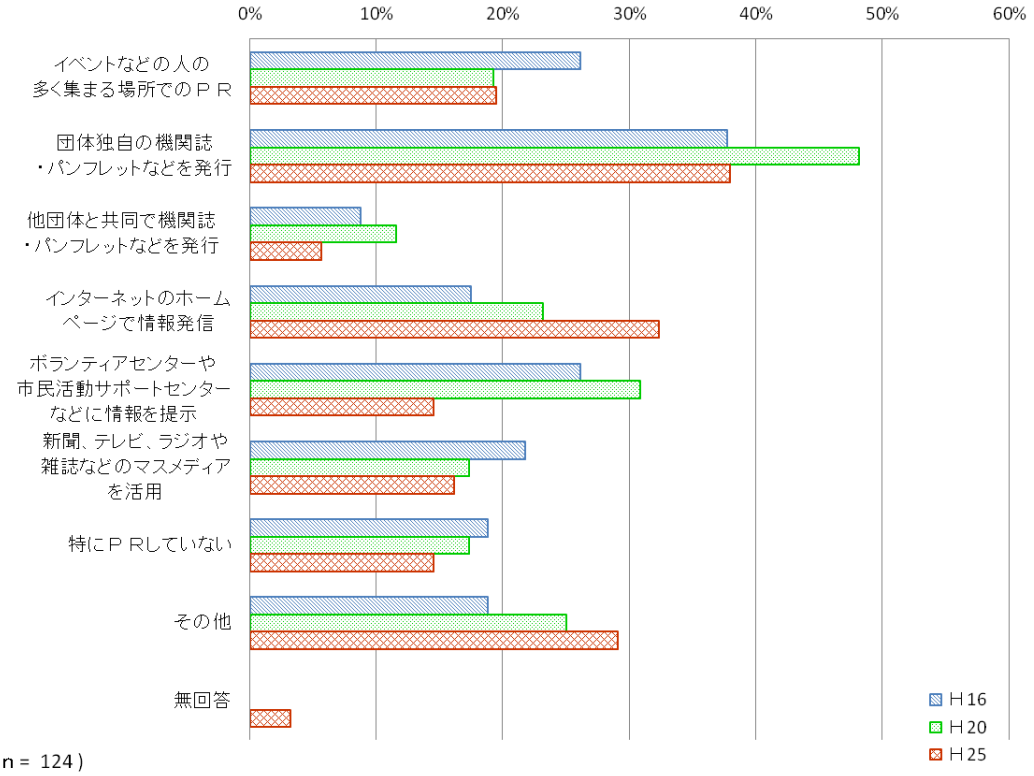
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
会員の会費	35	50.7	28	53.8	56	45.2
サービス利用者の利用料	20	29.0	14	26.9	24	19.4
バザーや商品の製造・販売など	11	15.9	8	15.4	14	11.3
住民からの寄付	4	5.8	7	13.5	18	14.5
企業や民間団体などからの寄付	18	26.1	14	26.9	26	21.0
市や外郭団体などからの業務委託	19	27.5	19	36.5	30	24.2
市などからの補助金・助成金	36	52.2	24	46.2	59	47.6
借入金	1	1.4	0	0.0	3	2.4
その他	8	11.6	9	17.3	17	13.7
無回答	8	11.6	8	15.4	18	14.5
合計	69	－	52	－	124	－



問 8 活動の PR、メンバー・ボランティアの募集等の方法（あてはまるものすべて）

それぞれの団体に活動のＰＲ、メンバー・ボランティアの募集等の方法を尋ねたところ、「団体独自の機関誌・パンフレットなどを発行」が 37.9%、「インターネットホームページで情報発信」の 32.3%と回答した団体の割合が高くなっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
イベントなどの人の多く集まる場所でのＰＲ	18	26.1	10	19.2	24	19.4
団体独自の機関誌・パンフレットなどを発行	26	37.7	25	48.1	47	37.9
他団体と共同で機関誌・パンフレットなどを発行	6	8.7	6	11.5	7	5.6
インターネットのホームページで情報発信	12	17.4	12	23.1	40	32.3
ボランティアセンターや市民活動サポートセンターなどに情報を提示	18	26.1	16	30.8	18	14.5
新聞、テレビ、ラジオや雑誌などのマスメディアを活用	15	21.7	9	17.3	20	16.1
特にＰＲしていない	13	18.8	9	17.3	18	14.5
その他	13	18.8	13	25.0	36	29.0
無回答	0	0.0	0	0.0	4	3.2
合計	69	－	52	－	124	－



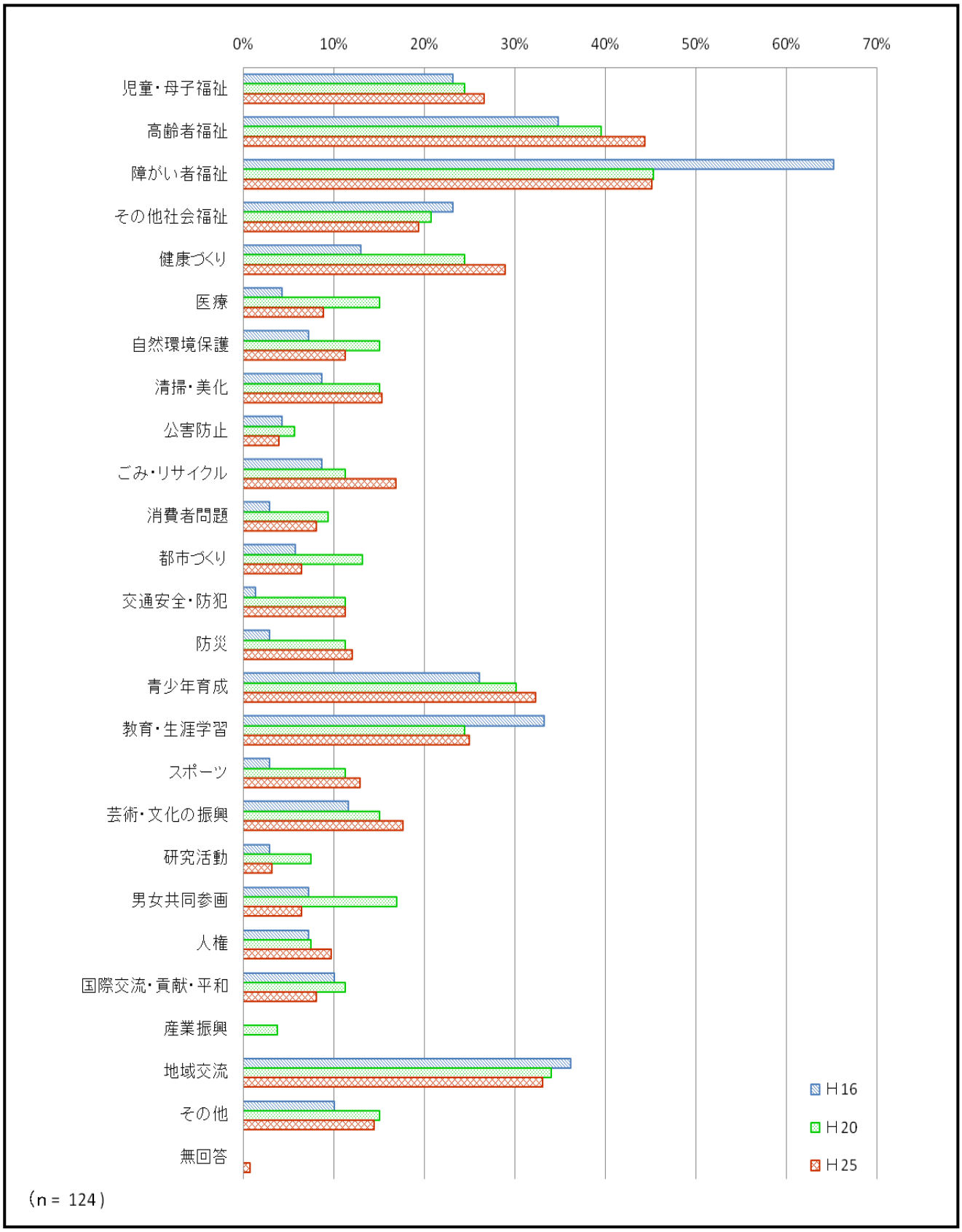
（n = 124）

■活動について

問 9 取り組んでいる活動分野(あてはまるものすべて)

各団体が取り組んでいる活動分野では、「障がい者福祉」が 45.2%と最も多く、次いで、「高齢者福祉」の 44.4%、「地域交流」の 33.1%となっています。

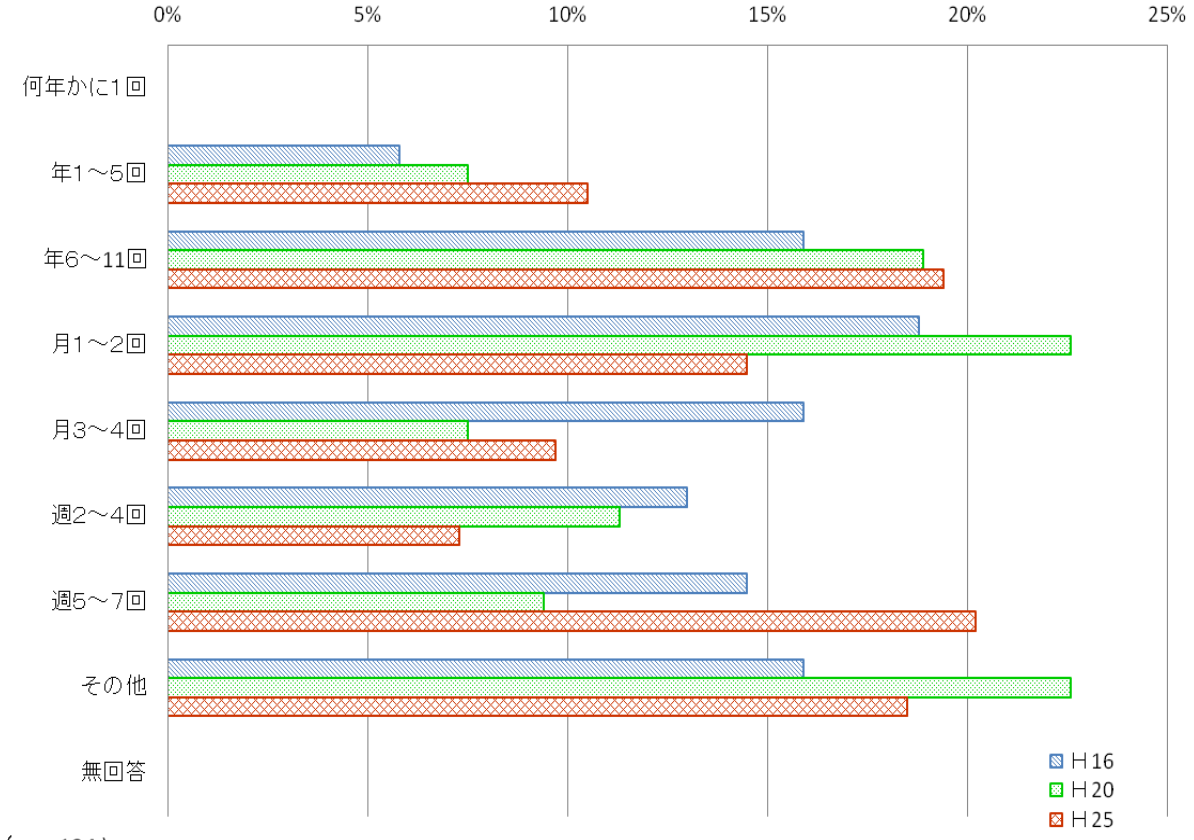
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
児童・母子福祉	16	23.2	13	24.5	33	26.6
高齢者福祉	24	34.8	21	39.6	55	44.4
障がい者福祉	45	65.2	24	45.3	56	45.2
その他社会福祉	16	23.2	11	20.8	24	19.4
健康づくり	9	13.0	13	24.5	36	29.0
医療	3	4.3	8	15.1	11	8.9
自然環境保護	5	7.2	8	15.1	14	11.3
清掃・美化	6	8.7	8	15.1	19	15.3
公害防止	3	4.3	3	5.7	5	4.0
ごみ・リサイクル	6	8.7	6	11.3	21	16.9
消費者問題	2	2.9	5	9.4	10	8.1
都市づくり	4	5.8	7	13.2	8	6.5
交通安全・防犯	1	1.4	6	11.3	14	11.3
防災	2	2.9	6	11.3	15	12.1
青少年育成	18	26.1	16	30.2	40	32.3
教育・生涯学習	23	33.3	13	24.5	31	25.0
スポーツ	2	2.9	6	11.3	16	12.9
芸術・文化の振興	8	11.6	8	15.1	22	17.7
研究活動	2	2.9	4	7.5	4	3.2
男女共同参画	5	7.2	9	17.0	8	6.5
人権	5	7.2	4	7.5	12	9.7
国際交流・貢献・平和	7	10.1	6	11.3	10	8.1
産業振興	0	0.0	2	3.8	0	0.0
地域交流	25	36.2	18	34.0	41	33.1
その他	7	10.1	8	15.1	18	14.5
無回答	0	0.0	0	0.0	1	0.8
合計	69	－	53	－	124	－


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
児童・母子福祉
高齢者福祉
障がい者福祉
その他社会福祉
健康づくり
医療
自然環境保護
清掃・美化
公害防止
ごみ・リサイクル
消費者問題
都市づくり
交通安全・防犯
防災
青少年育成
教育・生涯学習
スポーツ
芸術・文化の振興
研究活動
男女共同参画
人権
国際交流・貢献・平和
産業振興
地域交流
その他
無回答
H16
H20
H25
（n＝ 124）

問 10 活動の頻度

それぞれの団体の活動の頻度では、「週５～７回」の活動が最も多い回答となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
何年かに１回	0	0.0	0	0.0	0	0.0
年１～５回	4	5.8	4	7.5	13	10.5
年６～11 回	11	15.9	10	18.9	24	19.4
月１～２回	13	18.8	12	22.6	18	14.5
月３～４回	11	15.9	4	7.5	12	9.7
週２～４回	9	13.0	6	11.3	9	7.3
週５～７回	10	14.5	5	9.4	25	20.2
その他	11	15.9	12	22.6	23	18.5
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	69	100.0	53	99.8	124	100.0

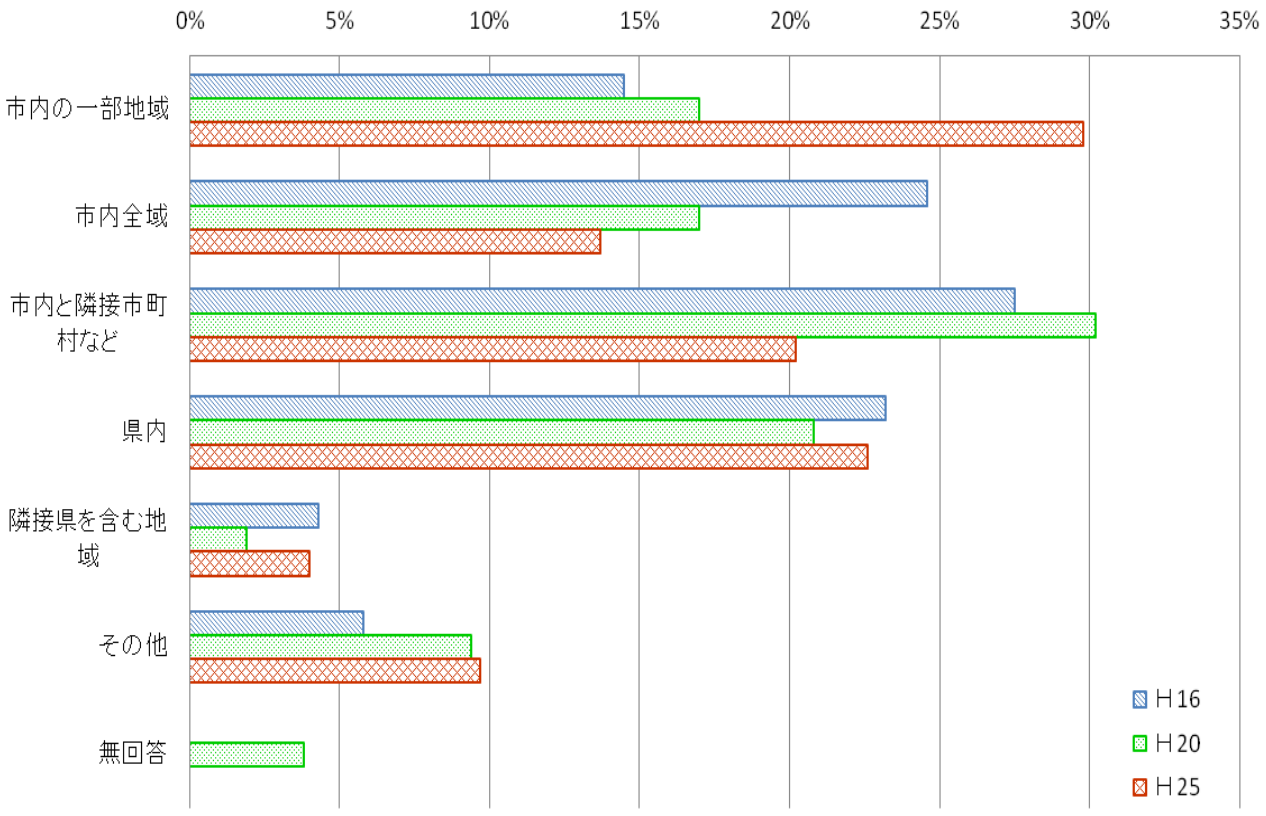


（n＝ 124）

問 11 活動の範囲

それぞれの団体の活動範囲では、「市内の一部地域」が最も多く、次いで「県内」、「市内と隣接市町村」、「市内全域」、の順となっています。

	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
市内の一部地域	10	14.5	9	17.0	37	29.8
市内全域	17	24.6	9	17.0	17	13.7
市内と隣接市町村など	19	27.5	16	30.2	25	20.2
県内	16	23.2	11	20.8	28	22.6
隣接県を含む地域	3	4.3	1	1.9	5	4.0
その他	4	5.8	5	9.4	12	9.7
無回答	0	0.0	2	3.8	0	0.0
合計	69	100.0	53	100.1	124	100.0

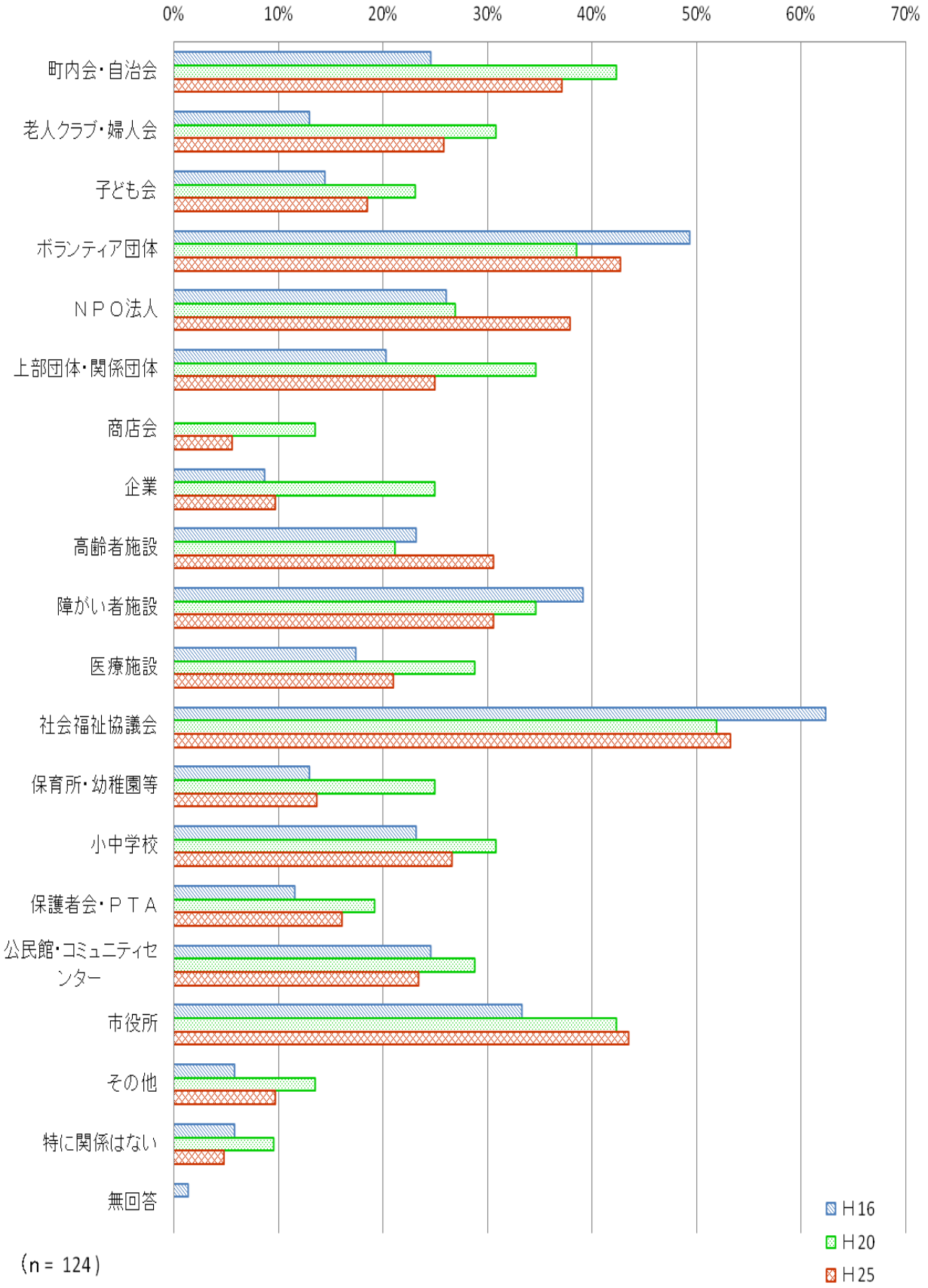


(n = 124)

問 12 他グループ･団体や公共機関などと交流や協力関係の有無（あてはまるものすべて）

それぞれの団体の他グループ・団体や公共機関などとの交流や協力関係を見ると、「社会福祉協議会」との関係が最も多く、次いで「市役所」、「ボランティア団体」、「ＮＰＯ法人」の順となっています。

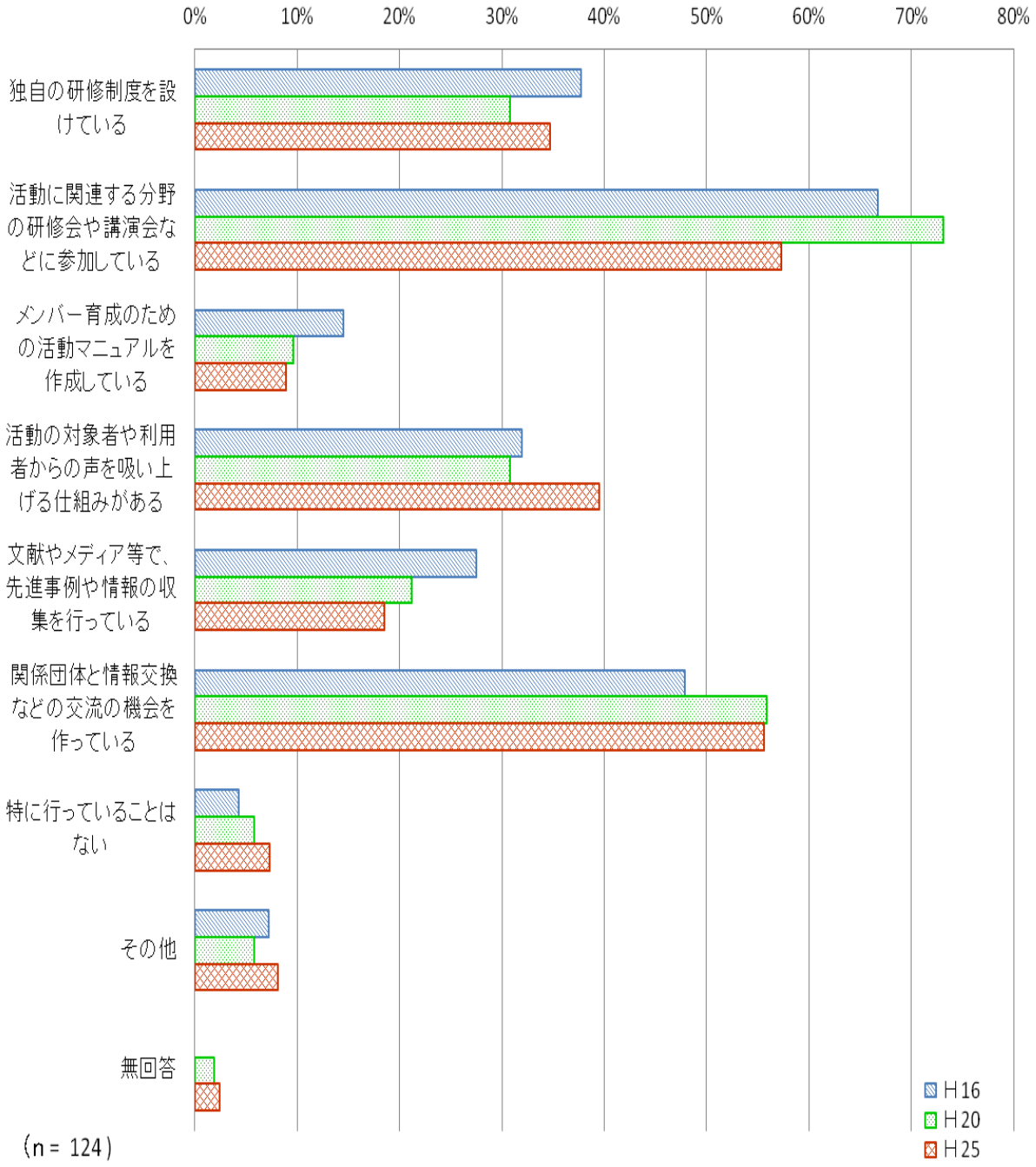
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
町内会・自治会	17	24.6	22	42.3	46	37.1
老人クラブ・婦人会	9	13.0	16	30.8	32	25.8
子ども会	10	14.5	12	23.1	23	18.5
ボランティア団体	34	49.3	20	38.5	53	42.7
ＮＰＯ法人	18	26.1	14	26.9	47	37.9
上部団体・関係団体	14	20.3	18	34.6	31	25.0
商店会	0	0.0	7	13.5	7	5.6
企業	6	8.7	13	25.0	12	9.7
高齢者施設	16	23.2	11	21.2	38	30.6
障がい者施設	27	39.1	18	34.6	38	30.6
医療施設	12	17.4	15	28.8	26	21.0
社会福祉協議会	43	62.3	27	51.9	66	53.2
保育所・幼稚園等	9	13.0	13	25.0	17	13.7
小中学校	16	23.2	16	30.8	33	26.6
保護者会・ＰＴＡ	8	11.6	10	19.2	20	16.1
公民館・コミュニティセンター	17	24.6	15	28.8	29	23.4
市役所	23	33.3	22	42.3	54	43.5
その他	4	5.8	7	13.5	12	9.7
特に関係はない	4	5.8	5	9.6	6	4.8
無回答	1	1.4	0	0.0	0	0.0
合計	69	－	52	－	124	－


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
町内会・自治会
老人クラブ・婦人会
子ども会
ボランティア団体
ＮＰＯ法人
上部団体・関係団体
商店会
企業
高齢者施設
障がい者施設
医療施設
社会福祉協議会
保育所・幼稚園等
小中学校
保護者会・ＰＴＡ
公民館・コミュニティセンター
市役所
その他
特に関係はない
無回答
Ｈ16
Ｈ20
Ｈ25
（n＝ 124）

問 13 活動の質を向上させるための取り組み（あてはまるものすべて）

それぞれの団体の活動の質（サービスの質や活動の質など）を向上させるための取り組みを見ると、半数以上野の団体が「活動に関連する分野の研修会や講演会などに参加している」、「関係団体と情報交換などの交流の機会を作っている」に取り組んでいると回答しています。

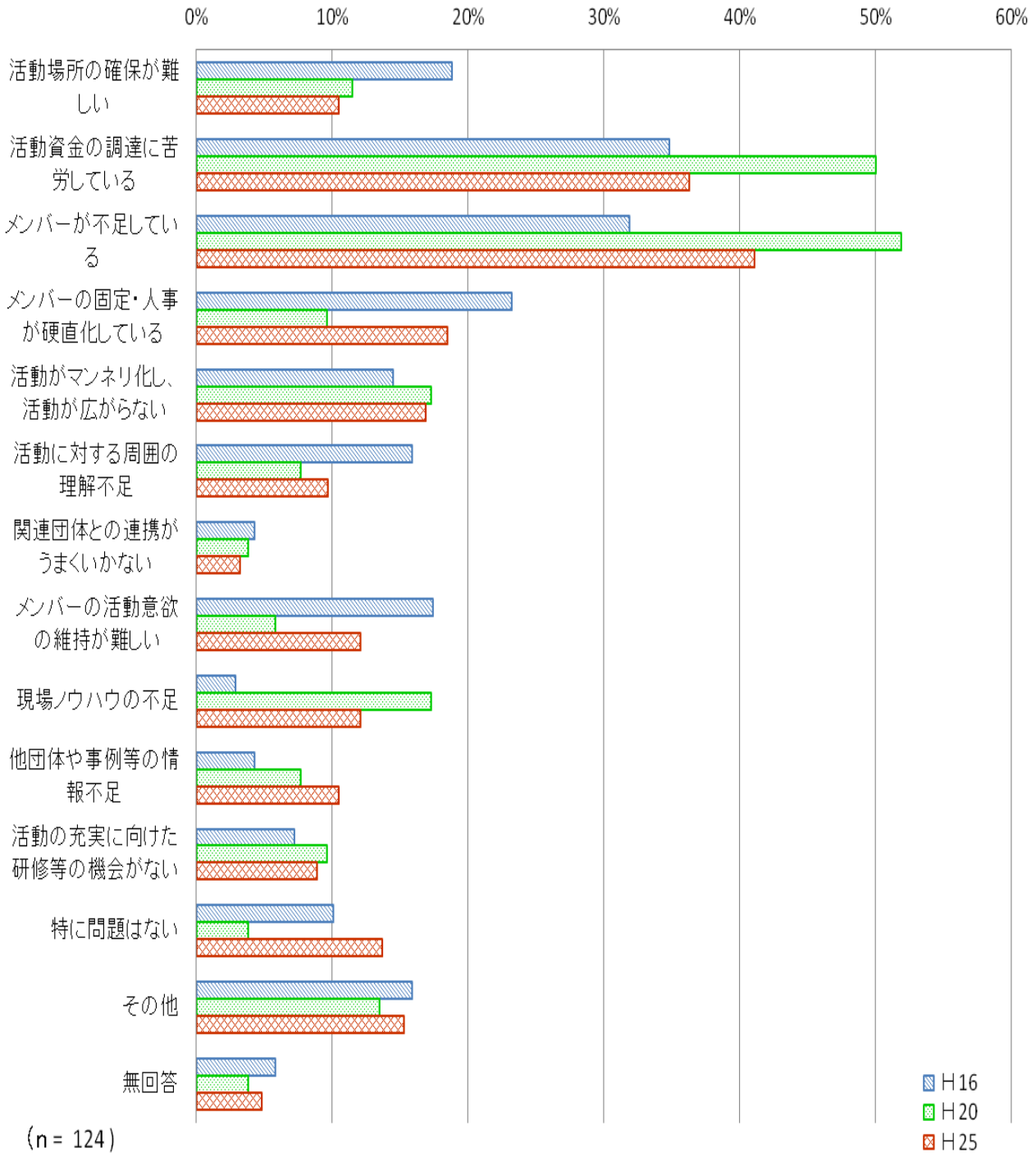
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
独自の研修制度を設けている	26	37.7	16	30.8	43	34.7
活動に関連する分野の研修会や講演会などに参加している	46	66.7	38	73.1	71	57.3
メンバー育成のための活動マニュアルを作成している	10	14.5	5	9.6	11	8.9
活動の対象者や利用者からの声を吸い上げる仕組みがある	22	31.9	16	30.8	49	39.5
文献やメディア等で、先進事例や情報の収集を行っている	19	27.5	11	21.2	23	18.5
関係団体と情報交換などの交流の機会を作っている	33	47.8	29	55.8	69	55.6
特に行っていることはない	3	4.3	3	5.8	9	7.3
その他	5	7.2	3	5.8	10	8.1
無回答	0	0.0	1	1.9	3	2.4
合計	69	－	52	－	124	－


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
独自の研修制度を設けている
活動に関連する分野の研修会や講演会などに参加している
メンバー育成のための活動マニュアルを作成している
活動の対象者や利用者からの声を吸い上げる仕組みがある
文献やメディア等で、先進事例や情報の収集を行っている
関係団体と情報交換などの交流の機会を作っている
特に行っていることはない
その他
無回答
H16
H20
H25
(n = 124)

問 14 活動を行ううえで困っていること(あてはまるものすべて)

それぞれの団体が活動を行ううえで困っていることでは、「メンバーが不足している」、「活動資金の調達に苦労している」、が最も大きく、次いで、「メンバーの固定・人事が硬直化している」、「活動がマンネリ化し、活動が広がらない」、があげられています。

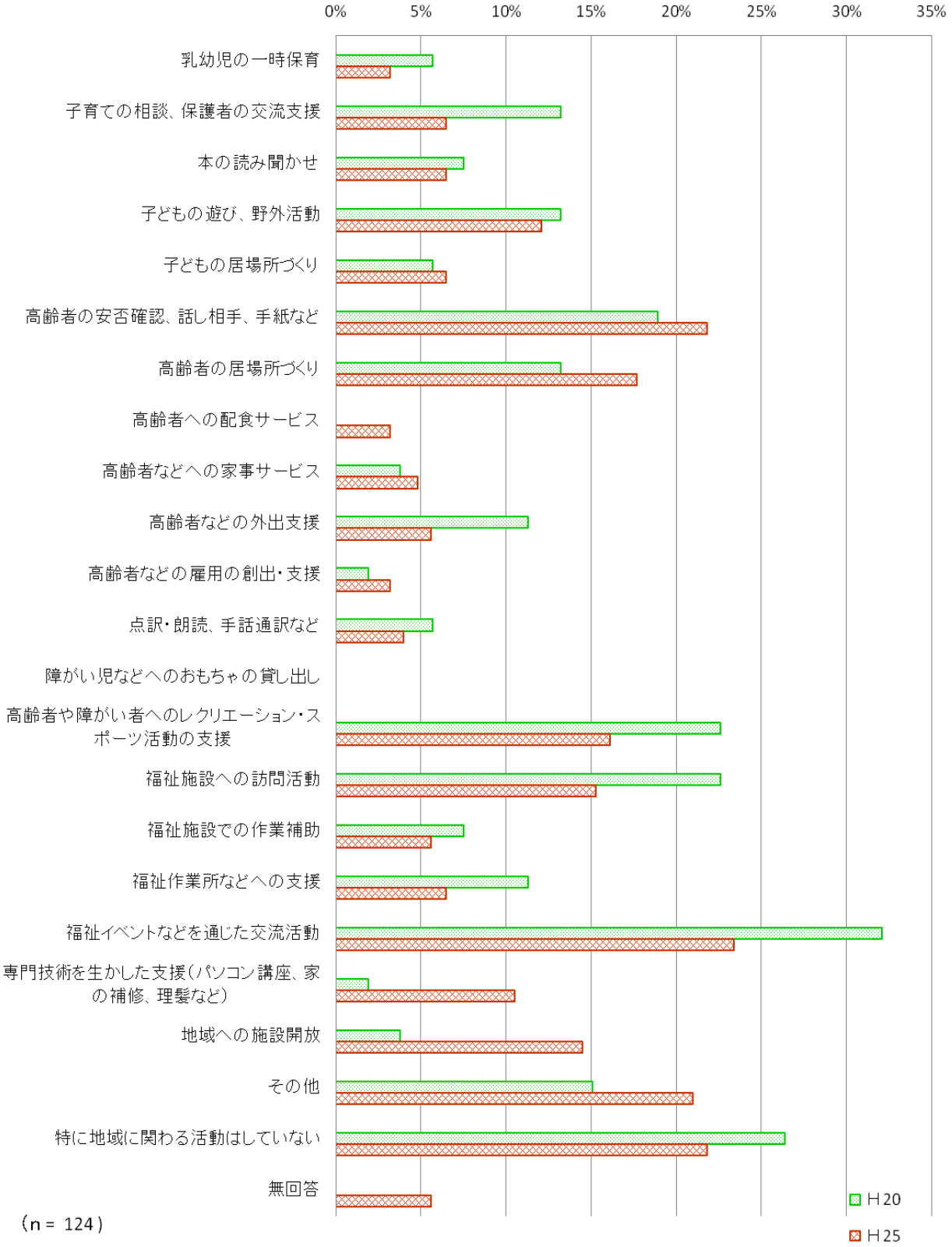
	H16		H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
活動場所の確保が難しい	13	18.8	6	11.5	13	10.5
活動資金の調達に苦労している	24	34.8	26	50.0	45	36.3
メンバーが不足している	22	31.9	27	51.9	51	41.1
メンバーの固定・人事が硬直化している	16	23.2	5	9.6	23	18.5
活動がマンネリ化し、活動が広がらない	10	14.5	9	17.3	21	16.9
活動に対する周囲の理解不足	11	15.9	4	7.7	12	9.7
関連団体との連携がうまくいかない	3	4.3	2	3.8	4	3.2
メンバーの活動意欲の維持が難しい	12	17.4	3	5.8	15	12.1
現場ノウハウの不足	2	2.9	9	17.3	15	12.1
他団体や事例等の情報不足	3	4.3	4	7.7	13	10.5
活動の充実に向けた研修等の機会がない	5	7.2	5	9.6	11	8.9
特に問題はない	7	10.1	2	3.8	17	13.7
その他	11	15.9	7	13.5	19	15.3
無回答	4	5.8	2	3.8	6	4.8
合計	69	－	52	－	124	－


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
活動場所の確保が難しい
活動資金の調達に苦労している
メンバーが不足している
メンバーの固定・人事が硬直化している
活動がマンネリ化し、活動が広がらない
活動に対する周囲の理解不足
関連団体との連携がうまくいかない
メンバーの活動意欲の維持が難しい
現場ノウハウの不足
他団体や事例等の情報不足
活動の充実に向けた研修等の機会がない
特に問題はない
その他
無回答
H16
H20
H25
(n = 124)

問 15 町内会など地域でどのような福祉活動を行っているか（あてはまるものすべて）

それぞれの団体が地域で行っている福祉活動では、「福祉イベントなどを通じた交流活動」が 23.4%と最も高く、次いで「高齢者の安否確認、話し相手、手紙など」の 21.8%となっています。また、「特に地域に係わる活動はしてない」と回答した団体は 21.8%となっています。

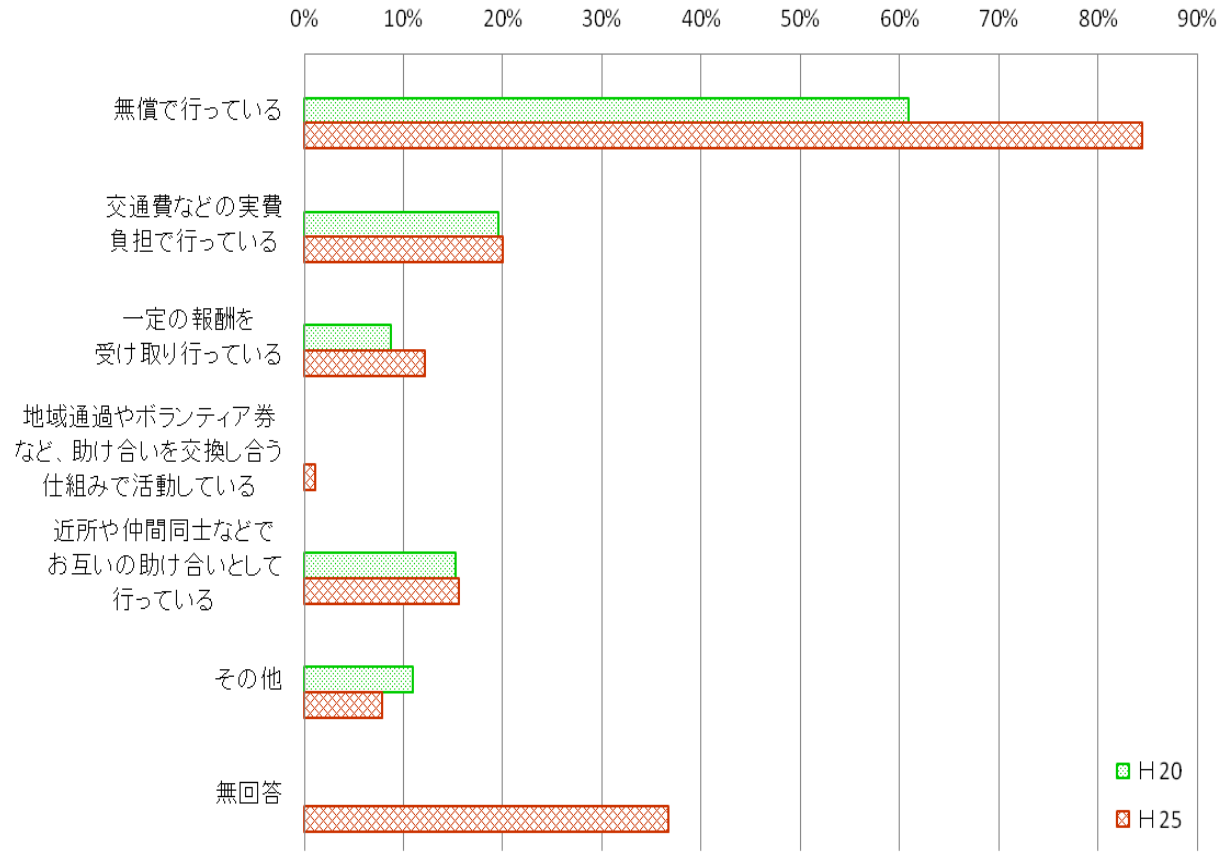
	H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%
乳幼児の一時保育	3	5.7	4	3.2
子育ての相談、保護者の交流支援	7	13.2	8	6.5
本の読み聞かせ	4	7.5	8	6.5
子どもの遊び、野外活動	7	13.2	15	12.1
子どもの居場所づくり	3	5.7	8	6.5
高齢者の安否確認、話し相手、手紙など	10	18.9	27	21.8
高齢者の居場所づくり	7	13.2	22	17.7
高齢者への配食サービス	0	0.0	4	3.2
高齢者などへの家事サービス	2	3.8	6	4.8
高齢者などの外出支援	6	11.3	7	5.6
高齢者などの雇用の創出・支援	1	1.9	4	3.2
点訳・朗読、手話通訳など	3	5.7	5	4.0
障がい児などへのおもちゃの貸し出し	0	0.0	0	0.0
高齢者や障がい者へのレクリエーション・スポーツ活動の支援	12	22.6	20	16.1
福祉施設への訪問活動	12	22.6	19	15.3
福祉施設での作業補助	4	7.5	7	5.6
福祉作業所などへの支援	6	11.3	8	6.5
福祉イベントなどを通じた交流活動	17	32.1	29	23.4
専門技術を生かした支援（パソコン講座、家の補修、理髪など）	1	1.9	13	10.5
地域への施設開放	2	3.8	18	14.5
その他	8	15.1	26	21.0
特に地域に関わる活動はしていない	14	26.4	27	21.8
無回答	0	0.0	7	5.6
合計	53	－	124	－


0%
5%
10%
15%
20%
25%
30%
35%
乳幼児の一時保育
子育ての相談、保護者の交流支援
本の読み聞かせ
子どもの遊び、野外活動
子どもの居場所づくり
高齢者の安否確認、話し相手、手紙など
高齢者の居場所づくり
高齢者への配食サービス
高齢者などへの家事サービス
高齢者などの外出支援
高齢者などの雇用の創出・支援
点訳・朗読、手話通訳など
障がい児などへのおもちゃの貸し出し
高齢者や障がい者へのレクリエーション・スポーツ活動の支援
福祉施設への訪問活動
福祉施設での作業補助
福祉作業所などへの支援
福祉イベントなどを通じた交流活動
専門技術を生かした支援（パソコン講座、家の補修、理髪など）
地域への施設開放
その他
特に地域に関わる活動はしていない
無回答
（n = 124）
H20
H25

問 16 行っている地域福祉活動の形態（あてはまるものすべて）

それぞれの団体の活動形態は、「無償で行っている」が 84.4%と最も多くなっています。

	H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%
無償で行っている	28	60.9	76	84.4
交通費などの実費負担で行っている	9	19.6	18	20.0
一定の報酬を受け取り行っている	4	8.7	11	12.2
地域通過やボランティア券など、助け合いを交換し合う仕組みで活動している	0	0.0	1	1.1
近所や仲間同士などで お互いの助け合いとして行っている	7	15.2	14	15.6
その他	5	10.9	7	7.8
無回答	0	0.0	33	36.7
合計	46	－	90	－

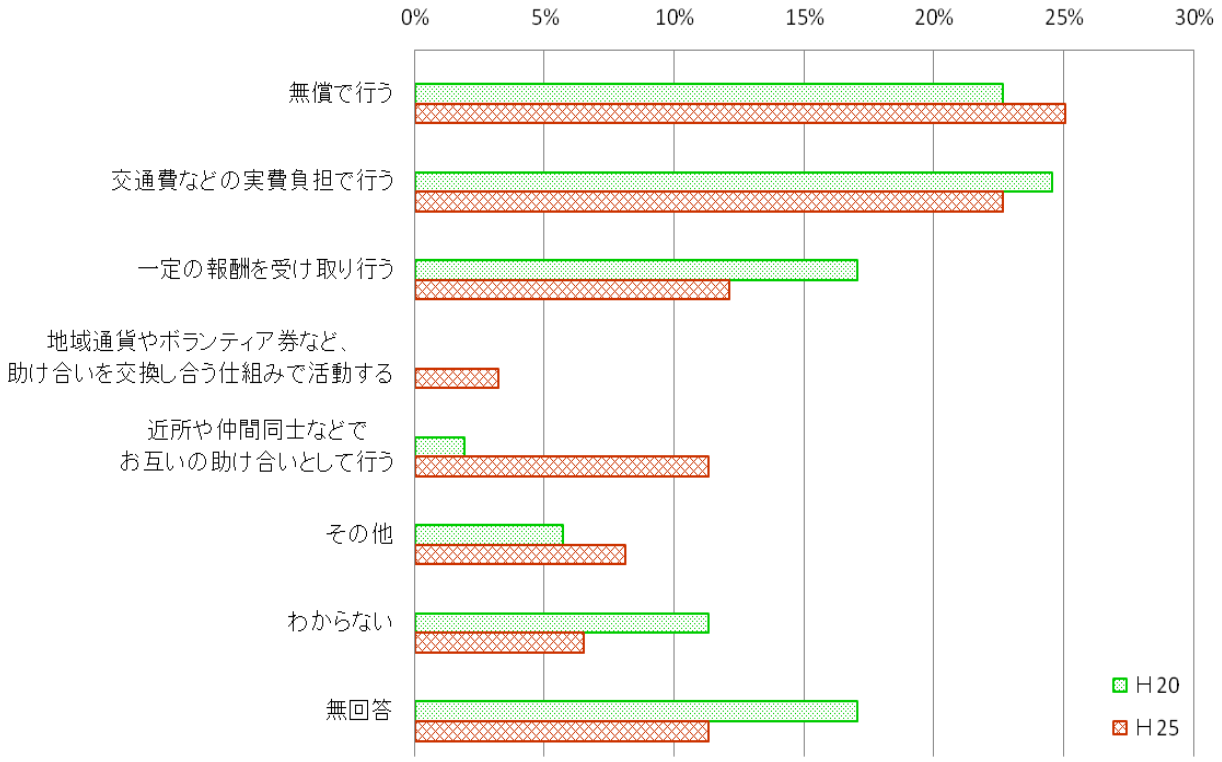


(n = 124)

問 17　地域活動を行う場合の望ましい形態（あてはまるものすべて）

それぞれの団体が望ましい活動形態と考えているのは、「無償で行う」が 25.0%と最も高く、次いで、「交通費などの実費負担で行う」22.6%、「一定の報酬を受け取り行う」が 12.1%となっています。

問 17　地域活動を行う場合の望ましい形態（ＳＡ）	H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%
無償で行う	12	22.6	31	25.0
交通費などの実費負担で行う	13	24.5	28	22.6
一定の報酬を受け取り行う	9	17.0	15	12.1
地域通貨やボランティア券など、助け合いを交換し合う仕組みで活動する	0	0.0	4	3.2
近所や仲間同士などでお互いの助け合いとして行う	1	1.9	14	11.3
その他	3	5.7	10	8.1
わからない	6	11.3	8	6.5
無回答	9	17.0	14	11.3
合計	53	－	124	－



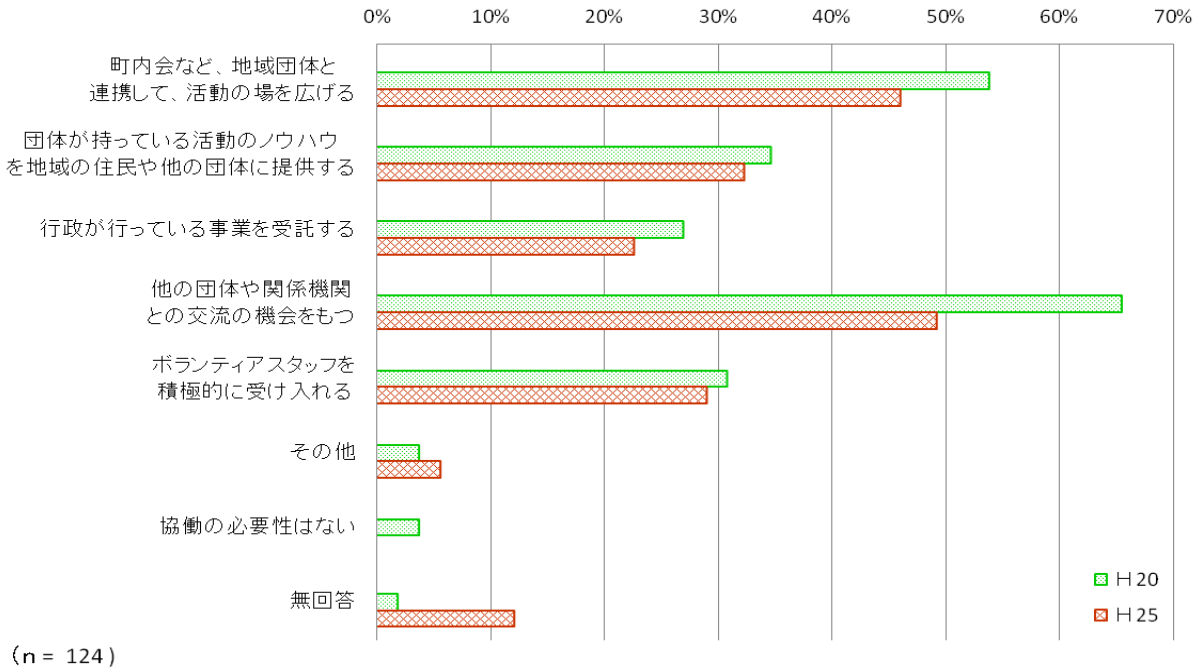
（n = 124）

■今後の活動意向・要望について

問 19 誰もが住みなれた地域で安心して暮らすことができる地域づくりを進めるために必要なこと（あてはまるものすべて）

誰もが住みなれた地域で安心して暮らすことができる地域づくりを進めるために必要なことを尋ねたところ、「他の団体や関係機関との交流の機会を持つ」が 49.2%と最も多く、次いで「町内会など、地域団体と連携して、活動の場を広げる」が 46.0%となっています。

	H20		H25	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%
町内会など、地域団体と連携して、活動の場を広げる	28	53.8	57	46.0
団体が持っている活動のノウハウを地域の住民や他の団体に提供する	18	34.6	40	32.3
行政が行っている事業を受託する	14	26.9	28	22.6
他の団体や関係機関との交流の機会をもつ	34	65.4	61	49.2
ボランティアスタッフを積極的に受け入れる	16	30.8	36	29.0
その他	2	3.8	7	5.6
協働の必要性はない	2	3.8	0	0.0
無回答	1	1.9	15	12.1
合計	52	－	124	－



（n＝ 124）

資料編

盛岡市地域福祉計画アンケート調査票
（一般用（高校生等を除く18歳以上））

≪あなた自身のことについておうかがいします≫

問１　あなたの性別をお答えください。（１つ）

１．男　　２．女

問２　あなたの年齢をお答えください。

満 □□ 歳

問３　あなたは、盛岡市にお住まいになって、通算して何年くらいですか。（１つ）

１．５年未満　　２．５年～10年未満　　３．10年～20年未満
４．20年～30年未満　　５．30年以上

問４　あなたのお住まいはどちらですか。町名でお答えください。
（記載例：大通、上米内、津志田、玉山区渋民などのように町名のみの記入で構いません）

□

問５　あなたは現在、どのような家族構成で暮らしていますか。（１つ）

１．単身
２．夫婦のみ
３．夫婦と子、または夫婦と親（二世代）
４．母と子、または父と子
５．親・子・孫（三世代）
６．その他（　　）

問６　現在暮らしている住宅は次のどれにあたりますか。（１つ）

１．持ち家（一戸建て）　　２．持ち家（マンション）
３．借家（一戸建て）　　４．借家（アパートやマンション）
５．その他（　　）

≪地域とあなたの関わりについておうかがいします≫

問７　あなたは、地域の人とどのような付き合いをしていますか。（２つまで）

１．仲がよく、お互いの家を行き来する
２．会えば立ち話をする
３．顔を合わせればあいさつをする
４．顔は知っているが声をかけることはない
５．ほとんど顔も知らない
６．その他（　　）

問８　あなたは地域活動に参加していますか。（１つ）

１．参加している　　２．参加していない

問８-1　参加している地域活動
（あてはまるものすべて）

１．一斉清掃
２．祭り
３．地区運動会・スポーツ大会
４．資源回収
５．小中学校行事
６．地区文化祭
７．子ども会行事
８．学校協力活動
９．青年会活動
10．老人クラブ活動
11．女性団体活動
12．防災訓練
13．育児支援活動
14．その他の行事
（　　）

問８-2　参加していない理由
（３つまで）

１．仕事をもっているので時間がない
２．どのような活動があるのか地域活動に関する情報がない
３．興味のもてる活動が見つからない
４．健康や体力に自信がない
５．家事・育児に忙しくて時間がない
６．病人・高齢者・障がい者の介護などで時間がない
７．地域活動をするうえでの経済的負担が大きい
８．家族の理解がない
９．地域にあまり関わりたくない
10．地域活動は必要がないと思う
11．その他
（　　）

問９　今後、地域活動への参加の依頼があった場合あなたはどうしますか。（１つ）

１．積極的に参加したい
２．内容によっては参加したい
３．当番制ならする
４．おそらく断る
５．その他（　　）
６．わからない

問１０　将来も現在の地域で暮らしていきたいと思いますか。（１つ）

１．暮らしたい
２．できれば暮らしたい
３．あまり暮らしたくない
４．暮らしたくない
５．わからない

≪地域の支え合いに関するあなたのお考えについておうかがいします≫

問１１　市内では、地域福祉活動を行っている地区福祉推進会が組織されていますが、ご存知ですか。（１つ）

１．知っている　　２．知らない

※地区福祉推進会は、地区の老人（児童）福祉センターや活動センターなどを拠点として、地域における福祉活動を推進する団体です。その名称は一般的に〇〇地区福祉推進会という名称ですが、〇〇地区活動福祉推進協議会、〇〇地域（地区）振興福祉（推進）協議会等々の名称の場合もあります。主な事業にスポーツ大会、地域青年活動、世代間交流、高齢者ふれあい座談会、ふれあい給食会、シルバーメイト事業、その他推進会独自に講演会や文化祭などさまざまな活動を展開しています。

問１２　隣近所で困っている世帯があった場合、あなたができることは何ですか。また、隣近所の人に手助けしてもらうとしたらどんなことをしてほしいですか。

項目	（１）手助けできること		（２）手助けしてほしいこと	
	できる	できない	してほしい	いらない
(1) 安否確認の声掛け	1	2	1	2
(2) 話し相手	1	2	1	2
(3) 悩み事、心配事の相談	1	2	1	2
(4) ちょっとした買い物	1	2	1	2
(5) ちょっとした家事（電球交換など）	1	2	1	2
(6) ごみ出し	1	2	1	2
(7) 玄関前の掃除や除雪	1	2	1	2
(8) 短時間の子どもの預かり	1	2	1	2
(9) 子育ての相談	1	2	1	2
(10) 保育園・幼稚園の送迎	1	2	1	2
(11) 通院の付き添い	1	2	1	2
(12) 病気の時の看病	1	2	1	2
(13) その他 ①地域で困っている世帯に対してできることがあれば、具体的にご記入ください。 ②手助けしてもらいたいことがあれば、具体的にご記入ください。	① ② 			

問１３　地域に支えられた（助けられた）と感じたことはありますか。（１つ）

１．ある　　２．ない　　３．わからない

問１４　問１３で「１」を選んだ方におうかがいします。支えられた（助けられた）と感じたのはどんなときでしたか。ご記入ください。

（　　）

問１５　地域の人々がお互い力を合わせて、住みよい地域社会を実現していくうえで問題となることは何だとお考えですか。（３つまで）

１．近所付き合いが減っていること
２．町内会・自治会の活動などに参加しにくい雰囲気があること
３．一人親家庭、障がい者家庭への偏見があること
４．他人に干渉されプライバシーが守られないこと
５．日中、地域を離れている人が多いこと
６．地域に関心のない人が多いこと
７．地域活動への若い人の参加が少ないこと
８．地域での交流機会が少ないこと
９．助け合い、支え合いは必要ないと思うこと
10．その他（　　）

問１６　あなたは今、日常生活で困っていることがありますか。（１つ）

１．ある
２．ない→問１８－２へ

問１７　問１６で「１」を選んだ方におうかがいします。それはどんなことですか。（あてはまるものすべて）

１．病気のこと　　２．介護のこと
３．家族関係のこと　　４．近所付き合いのこと
５．経済的なこと　　６．子育てのこと
７．その他（　　）

問１８　日常生活の困っていることは誰に相談していますか。または、誰に相談したいですか。（１～13のあてはまるものすべての番号に〇をしてください。）

項目	問１８－１ 問１６で「ある」とお答えの方 困っていることを誰に相談していますか。	問１８－２ 問１６で「ない」とお答えの方 今後困った時誰に相談したいですか。
(1) 家族	1	1
(2) 親戚	2	2
(3) 知人・友人	3	3
(4) 近所の人	4	4
(5) 市役所	5	5
(6) 民生委員・児童委員	6	6
(7) かかりつけの医師	7	7
(8) 福祉サービス事業者	8	8
(9) 社会福祉協議会	9	9
(10)ボランティア団体・NPO 法人	10	10
(11)その他（わからないを含む）	11 （　　）	11 （　　）
(12)相談できる人はいない	12	12
(13)相談していない（しない）	13	13

問１９　問１８で「13」を選んだ方におうかがいします。相談しない理由は何ですか。（１つ）

１．自分でぎりぎりまで頑張りたいから
２．自分や家族で何とかやっているから
３．誰に相談すればいいかわからないから
４．気軽に相談できる相手がいないから
５．自分や家族のことを他人に知られたくないから
６．その他（　　）

問２０　日常生活において困ったことが起きた場合でも、誰もが住みなれた地域で生活していくために必要な手助けは、誰が（どこが）行うべきだと思いますか。（３つまで）

１．支援を必要とする人の家族
２．地域の住民
３．行政機関（市役所など）
４．社会福祉協議会
５．福祉や保健のサービスを提供する施設や事業者
６．ボランティア団体・ＮＰＯ法人
７．民生委員・児童委員
８．町内会・自治会
９．地区福祉推進会
10．わからない
11．その他（　　）

問２１　現在、市では「災害時要援護者名簿」づくりを進めています。これは災害が発生したときに地域住民の方々に避難支援などに活用していただくためのものですが、このような「災害時に住民が支え合う地域づくり」には何が必要だと思いますか。（３つまで）
※「災害時要援護者名簿」…一人暮らし高齢者など災害が発生した際に、家族などの援助が困難で何らかの助けを必要とする方の名簿

１．自主防災組織づくり（地域住民で結成する防災隊）
２．地域の高齢者などがどこに住んでいるか一目でわかる「マップ（地図）」の作成
３．地域での定期的な避難訓練
４．地域やグループなどでの勉強会
５．福祉サービスなどを提供する施設や事業者との連携
６．わからない
７．その他（　　）

問２２−１　次に掲げる９つの地域活動について、10年くらい前と比較して、どの程度進んだと感じますか？
(1)～(9)のそれぞれについて、1～5の該当する番号を選んでください。（１つ）

項目	大いに進んだ	少し進んだ	変わらない	少し後退した	大いに後退した
（例）〇〇活動	1	②	3	4	5
(1) 支え合い活動（見守りなど）	1	2	3	4	5
(2) 災害時の避難対策	1	2	3	4	5
(3) 地域福祉のリーダー育成	1	2	3	4	5
(4) 日常生活課題の解決能力の向上	1	2	3	4	5
(5) 関係機関・団体の連携	1	2	3	4	5
(6) 世代間交流	1	2	3	4	5
(7) 雪かき体制整備	1	2	3	4	5
(8) ボランティア活動	1	2	3	4	5
(9) あいさつの活性化	1	2	3	4	5

問２２−２　今後、地域における福祉を充実させるために、重要だと思う取り組みについて、次の中から選んでください。（３つまで）

１．支え合い活動を広める（「見守り」、「話し合い」、「助け合い」について）
２．災害時、一人残らず避難させる
３．地域福祉のリーダーを見つけ、育成する
４．地域のみんなが日常困っていることを知り、解決する
５．協力しあえる機関・団体と手を取り合う
６．世代間交流を活性化する
７．地域の雪かき体制を整える
８．地域のボランティア活動を進める
９．あいさつが活発な地域にする
10．その他（　　）

≪ボランティア活動に関することについておうかがいします≫

問２３　ボランティア活動をしたことはありますか。（１つ）

１．ある　　２．ない（**→問２６へ**）

問２４　問２３で「１」を選んだ方におうかがいします。どんなボランティアをしましたか。（あてはまるものすべて）

１．高齢者関係（友愛訪問、クラブ活動への協力支援や施設訪問交流など）
２．障がい者関係（手話や車椅子補助、社会参加・生活支援や施設訪問交流など）
３．子育て関係（託児、育児相談や育児サークルの支援や施設訪問交流など）
４．保健・医療関係（健康教室の支援・指導、通院支援や病院訪問交流など）
５．青少年関係（悩み相談や交流、地域子ども会活動による健全育成支援など）
６．環境関係（自然愛護や美化運動、リサイクル運動など）
７．災害関係（被災地におけるがれき撤去、側溝の泥上げ、地域活動支援など）
８．その他（　　）

問２５　問２３で「１」を選んだ方におうかがいします。あなたがボランティア活動に参加したきっかけは何ですか。（３つまで）

１．困っている人や団体に頼まれたから
２．人に誘われたから
３．人の役に立ちたいから
４．自分たちのために必要な活動だから
５．楽しそうだから・おもしろそうだから
６．余暇を有効に活用したいから
７．趣味や特技を活かしたいから
８．学校の授業などで機会があったから
９．付き合い上、やむを得ず
10．何となく
11．その他（　　）

問２６　問２３で「２」を選んだ方におうかがいします。ボランティア活動に参加したことがないのはどんな理由からですか。（３つまで）

１．育児や介護を必要とする家族がいて余裕がないから
２．仕事や家事などが忙しく時間が取れないから
３．自分の健康に自信がないから
４．人と接するのが好きではないから
５．活動に費用がかかりそうだから
６．一度始めると拘束されて、やめられなくなりそうだから
７．活動したいとは思っているが、きっかけがないから
８．身近に活動できる場所やグループがない（知らない）から
９．ボランティア活動にあまり興味や関心がないから
10．その他（　　）

問２７　今後、ボランティア活動の輪を広げていくために、どのようなことが必要だと思いますか。（３つまで）

１．ボランティアに経済的負担がかからないように交通費などの実費を補助する
２．企業などがボランティア休暇を認めるなどの特別な配慮をする
３．学校教育の一環としてボランティア活動を活発に行う
４．地域での子どものボランティア活動を活発に行う
５．ボランティア活動に関する相談や拠点となる場所を提供する
６．ボランティア研修を開催し、人材を養成する
７．ボランティア活動についての情報提供を積極的に行う
８．その他（　　）
９．わからない

≪福祉サービスにおける権利擁護についておうかがいします≫

問２８　あなたが子育てや高齢者・障がい者の介護などに関する福祉サービスを利用した時に、あらかじめ説明された内容と違っていたり、サービス内容に不満や疑問を感じたりしたことがありますか（１つ）

１．ある　　２．ない　　３．福祉サービスを利用したことがない

問２９　問２８で「１」を選んだ方におうかがいします。その後どのようにしましたか。

１．サービスの事業者（責任者）に申し出た
２．市役所など公的機関に相談した
３．民生委員・児童委員など地域の役員に相談した
４．家族や友人・知人に相談した
５．福祉サービス運営適正化委員会に相談した
６．弁護士などに相談した
７．サービスを受ける側なのであきらめた
８．その他（　　）

≪今後の地域福祉のあり方についておうかがいします≫

問３０　子どもたちに対する福祉教育（思いやりの心や福祉への理解と参加の心を育てる教育）についてどのように行うべきだとお考えですか。（２つまで）

１．学校教育の中で学ぶ
２．家庭の中で親から学ぶ
３．地域の活動などを通じて学ぶ
４．生活していく中で自然に身につく
５．テレビやラジオなどを通じて学ぶ
６．特に必要はない
７．その他（　　）
８．わからない

問３１　あなたは、福祉や健康に関する情報を何から入手していますか。
（あてはまるものすべて）

１．広報もりおか
２．市のパンフレットなど
３．福祉もりおか（市社会福祉協議会発行）
４．民生委員・児童委員
５．隣近所の人
６．回覧板
７．病院や施設
８．新聞
９．テレビやラジオ
10．書籍や雑誌
11．家族や友人・知人
12．インターネット
13．その他（　　）
14．特に入手していない

問３２　あなたは、福祉や健康についてどんな情報を知りたいとお考えですか。（３つまで）

１．健康づくりについてのサービスの情報
２．子育てについてのサービスの情報
３．高齢者や障がい者についてのサービスの情報
４．福祉や健康についてのサービス利用方法についての情報
５．介護保険についての情報
６．介護保険や福祉のサービス提供業者のサービス内容の情報
７．ボランティア活動やＮＰＯなどの市民活動についての情報
８．健康づくりや生きがいづくりのための学習機会（講座や教室）についての情報
９．高齢者や障がい者が生活しやすい住宅や福祉機器についての情報
10．その他（　　）
11．特にない

問３３　地域福祉を充実させていくうえで、住民と行政との関係はどうあるべきだとお考えですか。（１つ）

１．家庭や地域をはじめ住民同士で助け合い、手の届かない部分は行政が援助するべきである
２．福祉の充実のために、住民も行政も協力し合い、ともに取り組むべきである
３．福祉を充実する責任は行政にあり、住民はそれほど協力することはない
４．行政が責任を果たすべきだが、手の届かない部分は住民が協力するべきである
５．その他（　　）
６．わからない

問３４　誰もが住みなれた地域で安心して生活していくために、どのようなことが必要だと思いますか。（３つまで）

１．福祉や保健に関する情報提供を充実させる
２．支援を必要とする人の多様なニーズに応えられるような豊富な種類のサービスを用意する
３．福祉や保健に関するサービスを提供する事業者を増やす
４．地域における福祉や保健に関する活動の中心となる人材（地域福祉のリーダー）を育てる
５．住民間の調整や住民と関係団体をつなぐ人材（地域福祉のコーディネーター）を育てる
６．福祉や保健に関するボランティア活動を活発にする
７．地域福祉活動の拠点となる場所（サロン）を創出する
８．社会保障制度（年金・医療・介護）の安定を図る
９．地域福祉活動を支えるための会費や寄付を募る
10．学校などでの福祉や保健に関する教育を充実させる
11．多くの住民が福祉や保健に関する関心を高められるような啓発を行う
12．道路・商店・病院・公共施設・公共交通機関などのバリアフリー化を進める
13．その他（　　）

問３５－１　盛岡市では地域福祉計画を策定し、地域福祉の推進に取り組んできましたが、計画策定前（平成17年）と比較して、次に掲げる18の施策について、どの程度進んだと感じますか？
(1)～(18)のそれぞれについて、1～5の該当する番号を選んでください。（１つ）

項目	大いに進んだ	少し進んだ	変わらない	少し後退した	大いに後退した
（例）〇〇の取り組みについて	1	②	3	4	5
(1) 福祉教育の推進	1	2	3	4	5
(2) 生活環境の整備（バリアフリー、ユニバーサルデザイン等の普及）	1	2	3	4	5
(3) 地域における災害時の体制整備（自主防災隊の結成、防災マップの作成等）	1	2	3	4	5
(4) 地域福祉に関連する人材の育成	1	2	3	4	5
(5) 福祉に関連する事業の育成（民間事業者やＮＰＯなど幅広い事業主体の福祉関連事業への参加等）	1	2	3	4	5
(6) 福祉サービスの充実	1	2	3	4	5
(7) 福祉サービスの質の向上	1	2	3	4	5
(8) 福祉に関する相談体制の充実	1	2	3	4	5
(9) 権利擁護事業の推進（意思表示が困難な障がい者や高齢者の金銭管理等の日常生活支援等）	1	2	3	4	5
(10) 福祉の相談・苦情対応の推進	1	2	3	4	5
(11) 関係機関の連携の推進（保健・医療・教育などとの連携）	1	2	3	4	5
(12) 情報提供体制の整備	1	2	3	4	5
(13) ボランティアとの協働	1	2	3	4	5
(14) ＮＰＯとの協働	1	2	3	4	5
(15) 事業者との協働	1	2	3	4	5
(16) 地域活動への参加の促進	1	2	3	4	5
(17) 世代間交流の促進	1	2	3	4	5
(18) 地域における雪かきの推進	1	2	3	4	5

問３５−２　今後、地域福祉を充実させるために、重要だと思う取り組みについて、次の中から選んでください。（３つまで）

１．福祉教育の推進　　２．生活環境の整備　　３．地域における災害時の体制整備
４．地域福祉に関連する人材の育成　　５．福祉に関連する事業の育成
６．福祉サービスの充実　　７．福祉サービスの質の向上
８．福祉に関する相談体制の充実　　９．権利擁護事業の推進
10．福祉の相談・苦情対応の推進　　11．関係機関の連携の推進
12．情報提供体制の整備　　13．ボランティアとの協働
14．ＮＰＯとの協働　　15．事業者との協働
16．地域活動への参加の促進　　17．世代間交流の促進
18．地域における雪かきの推進　　19．その他（　　）

問３６　誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる地域づくりを進めるためにご意見ご要望がありましたら、どんなことでも結構ですので、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました

盛岡市地域福祉計画アンケート調査票
（中学生・高校生等用（18歳以下））

≪あなた自身や家族のことについておうかがいします≫

問１　あなたの性別をお答えください。（１つ）

１．男　　２．女

問２　あなたの年齢をお答えください。

満 □□ 歳

問３　あなたは在学中ですか。それとも職業に就いていますか。（１つ）

１．中学生　　２．高校生
３．勤労者　　４．その他（　　）

問４　現在あなたが一緒に暮らしている人は誰ですか。（単身赴任など仕事などの都合で一時的に別に暮らしている場合は、一緒に暮らしているとします／あてはまるものすべて）

１．母親　　２．父親　　３．兄弟姉妹
４．祖母　　５．祖父
６．その他（　　）

問５　あなたのお住まいはどちらですか。町名でお答えください。
（記載例：大通、上米内、津志田、玉山区渋民などのように町名のみの記入で構いません）

□

問６　あなたが暮らしている住宅は次のどれにあたりますか。（１つ）

１．家族の持ち家（一戸建て）　　２．家族の持ち家（マンション）
３．借家（一戸建て）　　４．借家（アパート・マンション）
５．その他（　　）

問７　あなたは、近所の大人とどのような付き合いをしていますか。（１つ）

１．よく話をする
２．たまに話をする
３．あまり話をしない
４．あいさつ程度はする
５．まったく話をしない
６．その他（　　）

≪地域社会のことについておうかがいします≫

問８　次のような町内の行事に参加したことがありますか。また、今後参加してみたいですか。最も近いと思うものを①～⑦それぞれお答えください。（参加状況、今後の参加希望それぞれ１つずつ）

	参加状況		今後の参加希望		
	したことがある	したことがない	したい	したくない	わからない
①一斉清掃	1	2	1	2	3
②祭り	1	2	1	2	3
③運動会	1	2	1	2	3
④資源回収	1	2	1	2	3
⑤地区文化祭	1	2	1	2	3
⑥世代間交流	1	2	1	2	3
⑦その他子ども会行事	1	2	1	2	3

問９　地域で困っている一人暮らし高齢者などの世帯があった場合、あなたが手助けできることは何ですか。①～⑦それぞれについてお答えください。

	手助けできること	
	できる	できない
①安否（元気かどうか）確認の声かけ	1	2
②話し相手	1	2
③ちょっとした買い物	1	2
④ちょっとした家事（電球交換など）	1	2
⑤ごみ出し	1	2
⑥玄関前の掃除や除雪	1	2

⑦その他　近所で困っている世帯に対してあなたが手助けできることがあれば、ご記入ください。

問１０　隣近所や地域の大人たちにしてもらいたいことはどのようなことですか。（２つまで）

１．いたずらや危険なこと、人に迷惑がかかることをしていたら、注意してほしい
２．よいことをした時はほめてほしい
３．いじめられている時は助けてほしい
４．スポーツや遊びを一緒にしてほしい
５．悩んでいる時は、相談にのってほしい
６．子どものことを言う前に、大人がきちんとしてほしい
７．子ども扱いしないで、意見を聞いてほしい
８．その他（　　）
９．関わってほしくない

≪ボランティア活動についておうかがいします≫

問１１　あなたが参加したことがある、または参加してみたいボランティア活動はどれですか。①～⑨それぞれについてお答えください。

	現在の状況		今後の参加希望		
	参加したことがある	参加したことがない	参加したい	参加したくない	わからない
①子ども会活動や子どもの遊び相手	1	2	1	2	3
②老人ホームなどへの訪問や手伝い	1	2	1	2	3
③障がい者との交流（手助け、遊び、勉強など）	1	2	1	2	3
④手話通訳、点字ほん訳や朗読	1	2	1	2	3
⑤自然環境の保護（植樹・花だん作りなど）	1	2	1	2	3
⑥清掃・美化、ごみ・リサイクル	1	2	1	2	3
⑦祭りやイベントの手伝い	1	2	1	2	3
⑧募金活動	1	2	1	2	3
⑨その他（　　）	1	2	1	2	3

問１２　ボランティア活動に参加したことのある方におうかがいします。誰と一緒にボランティア活動をしましたか。（あてはまるものすべて）

１．個人で　　２．家族で　　３．友達と
４．近所の人と　　５．グループ・団体で　　６．学校で
７．その他（　　）

問１３　ボランティア活動に参加したことのある方におうかがいします。ボランティア活動をしたきっかけは何ですか。（あてはまるものすべて）

１．学校の活動だったから
２．人に誘われたから
３．するのが当然だと思ったから
４．何か人のために役に立ちたかったから
５．おもしろそうだったから
６．親から活動のことを聞いて
７．ボランティアの経験をしてみたかったから
８．困っている人や団体から頼まれたから
９．その他（　　）

問１４　問１１でボランティア活動に参加したことがない、または参加したくないと回答した方におうかがいします。それはどんな理由からですか。（３つまで）

１．興味がない　　２．時間がない
３．必要性を感じない　　４．恥ずかしい
５．一緒に活動する人がいない　　６．親に止められた
７．参加の仕方がわからない　　８．きっかけがない
９．その他（　　）

問１５　あなたの家族や友人・知人など身近な人に、障がいのある人や手助けの必要なお年寄りがいますか。（１つ）

１．いる　　２．いない　　３．わからない

問１６　町で困っている人を見かけた時、階段やスロープで車いすを手助けしたり、交差点で手助けしたり、バス・電車で席をゆずるなどの手助けをしていますか。（１つ）

１．積極的に実行している
２．求められて手助けをしたことがある
３．心がけているが、機会がない
４．その他（　　）
（→問１９へ）
５．特に何もしない

問１７　問１６で「５」を選んだ方におうかがいします。何もしない理由は何ですか。（あてはまるものすべて）

１．恥ずかしいから
２．お節介になるような気がするから
３．どのようにしてよいかわからないから
４．忙しくて面倒だから
５．その他（　　）
６．特に理由はない

≪最後におうかがいします≫

問１８　誰もが住みなれた地域で安心して生活していくために、どのようなことが必要だと思いますか。（３つまで）

１．あいさつから始まる近所付き合い
２．支え合い活動（「見守り」、「話し合い」、「助け合い」）への参加
３．地域の身近な問題の発見と解決
４．日常的な仲間づくり、交流のための場づくり
５．地域福祉を担う人材の発掘（地域活動のリーダーの育成など）
６．日常生活（除雪，買い物など）で困っていることのはあく（発見・気付き）
７．情報の提供など関係機関との連携（行政、学校との活発な意見交換など）
８．町内会、子ども会やボランティアなどの活動への参加
９．世代間交流への参加
10．その他（　　）

問１９　誰もが安心して暮らすことができる、人と人とが支え合う地域社会を進めるためにご意見ご要望がありましたら、どんな事でも結構ですので、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました

盛岡市地域福祉計画アンケート調査票
（団体用）

団体名	ご記入者氏名
住所（連絡先）	
ホームページアドレス	メールアドレス
ＴＥＬ	ＦＡＸ

≪貴団体の概要についておうかがいします≫

問１　貴団体の組織の形態をお聞きします。（１つ）

１．ボランティアグループ
２．福祉関係団体
３．ＮＰＯ法人
４．その他（　　）

問２　貴団体が活動を始めた（設立された）きっかけ、いきさつは何ですか。（あてはまるものすべて）

１．地域の仲間が集まって
２．仕事の仲間が集まって
３．生涯学習講座の受講生や修了生が集まって
４．同じ事業所や施設の利用者などが集まって
５．友人や知人などが集まって
６．目的を同じくする有志が集まって
７．子育て仲間が集まって
８．町内会や老人クラブなどの呼びかけによって
９．企業などスポンサーの呼びかけによって
10．社会福祉協議会の呼びかけによって
11．市の働きかけによって
12．その他（　　）

問３　貴団体では、事務所をどのような形態で設置していますか。（１つ）

１．団体単独で事務所を設置している
２．団体の代表者などの自宅を事務所にしている
３．関連団体と共同で設置している（関連団体の事務所に併設されている）
４．その他（　　）

問４　貴団体の構成人数はどのくらいですか。（１つ）

１．５人以下
２．６～10人
３．11人～20人
４．21人～50人
５．51人～100人
６．101人以上

問５　貴団体の活動年数はどのくらいですか。（１つ）

１．１年未満
２．１年以上３年未満
３．３年以上５年未満
４．５年以上10年未満
５．10年以上

問６　貴団体の構成員の平均年齢はどのくらいですか。（１つ）

１．20歳代以下
２．30歳～40歳代
３．50歳～60歳代
４．70歳代以上

問７　貴団体の主な活動資金は何ですか。また、活動資金を得るため、将来的にはどのような方法がよいとお考えですか。（あてはまるものすべて）

	(1)現在の主な活動資金	(2)活動資金を得るのに将来的によいと思う方法
会員の会費	1	1
サービス利用者の利用料	2	2
バザーや商品の製造・販売など	3	3
住民からの寄付	4	4
企業や民間団体などからの寄付	5	5
市や外郭団体などからの業務委託	6	6
市などからの補助金・助成金	7	7
借入金	8	8
その他 （　　）に内容をお書きください →	9 （　　）	9 （　　）

問８　活動のＰＲ、スタッフ・ボランティアの募集などは、どのような方法で行っていますか。（あてはまるものすべて）

１．イベントなどの人の多く集まる場所でのＰＲ
２．団体独自の機関紙・パンフレットを発行
３．他団体と共同で機関紙・パンフレットを発行
４．インターネットのホームページで情報発信
５．ボランティアセンターや市民活動サポートセンターに情報を掲示
６．新聞、テレビ、ラジオや雑誌などのマスメディアを活用
７．その他（　　）
８．特にＰＲしていない

≪貴団体の活動についておうかがいします≫

問９　貴団体で取り組んでいる活動の分野をお答えください。（あてはまるものすべて）

１．児童・母子福祉　２．高齢者福祉　３．障がい者福祉
４．その他社会福祉　５．健康づくり　６．医療
７．自然環境保護　８．清掃・美化　９．公害防止
10．ごみ・リサイクル　11．消費者問題　12．都市づくり
13．交通安全・防犯　14．防災　15．青少年育成
16．教育・生涯学習　17．スポーツ　18．芸術・文化の振興
19．研究活動　20．男女共同参画　21．人権
22．国際交流・貢献・平和　23．産業振興　24．地域交流
25．その他（　　）

問１０　貴団体の活動は、おおよそどれくらいの頻度で行っていますか。（１つ）

１．何年かに１回　２．年１～５回
３．年６～11回　４．月１～２回
５．月３～４回　６．週２～４回
７．週５～７回　８．その他（　　）

問１１　貴団体の活動範囲は次のどれにあてはまりますか。（１つ）

１．市内の一部地域　２．市内全域
３．市内と隣接市町村など　４．県内
５．隣接県を含む地域
６．その他（　　）

問１２　貴団体では、他のグループ・団体や公共機関などと交流や協力関係がありますか。（あてはまるものすべて）

１．町内会・自治会
２．老人クラブ・女性団体
３．子ども会
４．ボランティア団体
５．ＮＰＯ法人
６．上部団体・関係団体
７．商店会
８．企業
９．高齢者施設
10．障がい者施設
11．医療施設
12．社会福祉協議会
13．保育所・幼稚園
14．小中学校
15．保護者会・ＰＴＡ
16．公民館・コミュニティセンター
17．市役所
18．その他（　　）
19．特に関係はない

問１３　貴団体では活動の質（サービスやスタッフの質など）を向上させるために、どのような取り組みを行っていますか。（あてはまるものすべて）

１．独自の研修制度を設けている
２．活動に関連する分野の研修会や講演会などに参加している
３．スタッフ育成のための活動マニュアルを作成している
４．活動の対象者や利用者からの声を吸い上げる仕組みがある
５．文献やメディア等で、先進事例や情報の収集を行っている
６．関係団体と情報交換などの交流の機会をつくっている
７．その他（　　）
８．特に行っていることはない

問１３-1　活動の質向上のための取り組みについて、具体的な事例などがあれば記入してください。

問１４　貴団体の活動を行ううえで、困っていることは何ですか。
（あてはまるものすべて）

１．活動場所の確保が難しい
２．活動資金の調達に苦労している
３．スタッフが不足している
４．スタッフの固定・人事が硬直化している
５．活動がマンネリ化し、活動が広がらない
６．活動に対する周囲の理解不足
７．関連団体との連携がうまくいかない
８．スタッフの活動意欲の維持が難しい
９．活動ノウハウの不足
10．他団体や事例等の情報不足
11．活動の充実に向けた研修等の機会がない
12．その他（　　）
13．特に問題はない

≪貴団体と地域の関わりについておうかがいします≫

問１５　貴団体は、町内会など地域でどのような福祉活動（ボランティア活動や地域での助け合い）を行っていますか。（あてはまるものすべて）

１．乳幼児の一時保育
２．子育ての相談、保護者の交流支援
３．本の読み聞かせ
４．子どもの遊び、野外活動
５．子どもの居場所づくり
６．高齢者の安否確認、話し相手、手紙など
７．高齢者の居場所づくり
８．高齢者への配食サービス
９．高齢者などへの家事サービス
10．高齢者などの外出支援
11．高齢者などの雇用の創出・支援
12．点訳・朗読、手話通訳など
13．障がい児などへのおもちゃの貸し出し
14．高齢者や障がい者へのレクリエーション・スポーツ活動の支援
15．福祉施設への訪問活動
16．福祉施設での作業補助
17．福祉作業所などへの支援
18．福祉イベントなどを通じた交流活動
19．専門技術を生かした支援（パソコン講座、家の補修、理髪など）
20．地域への施設開放
21．その他（　　）
22．特に地域に関わる活動はしていない（→問１７へ）

問１６　貴団体が行っている地域福祉活動（問１５で〇をつけた活動）はどのような形態ですか。（あてはまるものすべて）

１．無償で行っている
２．交通費などの実費負担で行っている
３．一定の報酬を受け取り行っている
４．地域通貨やボランティア券など、助け合いを交換し合う仕組みで活動している
５．近所や仲間同士などでお互いの助け合いとして行っている
６．その他（　　）

問１７　地域福祉活動を行う場合は、どのような形態で行うのが望ましいと思いますか。（１つ）

１．無償で行う
２．交通費などの実費負担で行う
３．一定の報酬を受け取り行う
４．地域通貨やボランティア券など、助け合いを交換し合う仕組みで活動する
５．近所や仲間同士などでお互いの助け合いとして行う
６．その他（　　）
７．わからない

問１８　貴団体が今後取り組みたい地域活動はどのようなものですか。自由に記入してください。（現在取り組みはじめていることでも結構です。）

≪今後の活動意向・要望についておうかがいします≫

問１９　誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる地域づくりを進めるためには、様々な主体（住民・事業者・ボランティア・ＮＰＯ団体・行政など）が協働していくことが求められていますが、貴団体の取り組みとして、今後どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるものすべて）

１．町内会など、地域団体と連携して、活動の場を広げる
２．団体が持っている活動のノウハウを地域の住民や他の団体に提供する
３．行政が行っている事業を受託する
４．他の団体や関係機関との交流の機会をもつ
５．ボランティアスタッフを積極的に受け入れる
６．その他（　　）
７．協働の必要性はない

問２０　誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくための地域福祉の推進についてご意見ご要望がありましたら、どんなことでも結構ですので、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました

盛岡市地域福祉計画アンケート調査報告書

発 行 年 月　平成 26 年２月
編集・発行　盛岡市保健福祉部地域福祉課
019-651-4111（代表）